アジア圏における国際物流の動向と物流システムの構築に関する調査研究

報　告　書

平成２７年３月

一般社団法人　日本海事検定協会

一般財団法人　運輸政策研究機構

《 目 次 》

1. 本調査研究の概要 1

1-1 背景と目的 1

1-2 本調査研究の調査フローと調査内容 2

2. アジア圏における国際物流動向に関する分析 8

2-1 アジア域内の貿易額と貿易量 8

2-2 アジア域内の邦船社のシェアの状況 107

3. アジア圏国際物流データベースの設計・仮構築 111

3-1 データベースの内容の検討 111

3-2 データベースの設計 117

3-3 データベースの仮構築 119

4. ヒアリング・海外調査 135

5. アジア圏の国際物流に関する課題の抽出 166

1.本調査研究の概要

1-1 背景と目的

本調査研究は、アジア圏の国際物流の動向を把握するとともに、それを踏まえた物流システムの確立に関して調査研究を行うことを目的とする。

わが国の企業は、生産年齢人口の減少、為替変動リスクの回避等のために生産拠点をアジア諸国へ移転する流れが続いている。一方、アジア諸国においては、近年の経済成長に伴う中間層の増加により消費が急速に拡大し、相互依存関係の進展により水平分業、経済の一体化が進んでいるとともに、物流関連インフラの整備も着実に進められている。

このようにアジア経済圏における生産拠点としての地位のみならず巨大な消費市場としての地位の確立の加速化が予想される現況下において、アジア圏の国際物流は、量的に増大しているだけでなく、新たな物流ニーズが発生する等、従来とは構造的に大きく変化しつつあるといわれている。

日本経済が持続的に成長を遂げていくためには、アジアの成長を取り込むことが重要となることから、日中韓だけでなく、ASEAN 諸国を含むアジア経済圏全体の国際物流（特にわが国企業が関係する物の流れ）の動向を的確に分析し、把握することが必要であり、また、わが国の国際物流に携わる企業がその主導のもとに構築する強力なロジスティクスの展開により安定的かつ高品質の物流サービスを提供するシステムを確立することが不可欠と考えられる。また、国際的な貿易･経済連携の枠組みに関する交渉等の動向も注視しながら、アジアの経済域内の国際物流の円滑化、さらなる活性化に向けての障害の除去、条件整備等について考察することも肝要と考えられる。

本調査は、以上のような視点を踏まえ、平成 25 年度から 27 年度の 3 ヵ年で、アジア圏国際物流に係るデータベースを作成するとともに、当該物流の現状・動向を把握し、課題を抽出して今後の取組みについて考察を行う。

昨年度は、①アジア圏物流の実態を明らかにし（見える化）、②我が国国際物流関係企業の主導的かつ強力なロジスティクス展開に資する、新たな物流システムの確立に向けた問題認識を整理するとともに、③アジア圏国際物流データベースに関するコンセプトデザインの検討を実施。

本年度は、①アジア圏国際物流動向に関する分析、②アジア圏国際物流データベースの設計・仮構築、③ヒアリング・海外調査、④アジア圏における国際物流に関する課題の抽出を実施した。

対象国は昨年度同様、東アジア諸国（日中韓台）、ASEAN（10 ヵ国）、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュとした。

1-2 本調査研究の調査フローと調査内容

（1）調査フロー

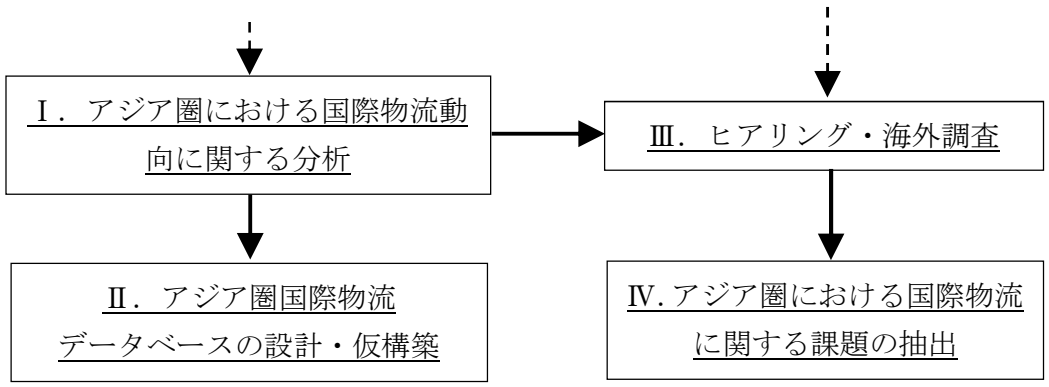


図　調査フロー

（2）調査内容

Ⅰ．アジア圏における国際物流動向に関する分析

（ⅰ）日系企業の海外展開の戦略に関する分析

自動車産業、アパレル産業等品目を特定した上で、「UN Comtrade」生産過程別に貿易 OD 表（金額ベース）を作成し、生産拠点の変化及びリーマン・ショックや尖閣諸島問題などの出来事による影響について時系列分析を実施した。なお、貿易 OD 表は、アジア域内は国別に、アジア域外は方面別（北米、南米、欧州、オセアニア等）に作成した。（具体的には、リーマン・ショックや尖閣諸島問題などの出来事による影響を分析するために、2003 年、2013 年（リーマン・ショック後、尖閣諸島問題後）の 2 時点分の貿易 OD 表を作成し、分析した）

（ⅱ）貿易 OD 表（金額ベース）を重量ベースに変換する手法の検討

（ⅰ）で作成した金額ベースの貿易 OD 表を重量ベースに換算する手法について検討し、実際に幾つかの品目で換算した。

また、荷主・港湾経路分析として、アジア域内の取引ではないが荷主と貨物の積出港の地理的な関係を分析した。Zepol “TradeIQ”は荷主名をある程度特定することが可能であるため、米国へ輸出する業者とアジア域内で輸出する業者が似通っているという前提のもと、荷主名（本社しかわからないところはあるが）と貨物の積出港の関係を分析した。

自動車など明らかに生産拠点と本社が異なるところはその点も考慮して、荷主の生産拠点と経路を結び付ける作業を実施した。今回は自動車・自動車部品の一部に関してみてみた。

（iii）航路データと日系船社シェアの分析

H25 年度調査成果では、アジア域内におけるコンテナ輸送における現在の日系船社のシェアが約 1 割となっており、アジアの日本海運のプレゼンスが小さいことはアジアの中での日本企業の経済活動の拡大において重大な障害となっていると考えられることから、供給側と輸送シェアとを比較するなど、さらに詳細に分析した。

Ⅱ．アジア圏国際物流データベースの設計・仮構築

（ⅰ）データベースの内容の検討

H25 年度調査の中で整理した内容をベースとするが、今年度も引き続き継続して実施するヒアリングの中で利用意向を把握しつつ、適宜データベースの内容を追加した。

ａ．貿易 OD 表及び分析例

「１．アジア圏における国際物流動向に関する分析」で自動車産業を対象とした分析に用いた金額ベースの貿易 OD 表（4 年次分）とその分析例

ｂ．物流サービスに関する情報

①海上輸送

・航路（方面別船腹量、方面別各国オペレーターのシェア　　等）

・港湾（バース数、バース総延長、水路水深、喫水、ターミナル面積、ガントリークレーン数、開港時間、入港船舶数、貨物取扱量・コンテナ取扱量　　等）

②航空輸送（輸出入別空港別貨物取扱量、滑走路長　　等）

③陸上輸送（道路）

④陸上輸送（鉄道）

⑤主要ルートの所要時間・運賃水準

ｃ．ASEAN 各国の主な手続き等に関する情報

アジア圏の国際物流に関する①通関所要時間、②通関手続きの概要、③主な外資規制、④検査・検定　　等

ｄ．基礎情報

アジア圏の国際物流に関する①港湾施設・空港施設・道路等のインフラ情報、②人口、GDP 等のマクロ経済指標　　等

（ⅱ）データベースの設計

使い易く、メンテナンスの容易なデータベースの設計、データベースに必要な機能やデータメンテナンスの具体的な方法について検討した。

（ⅲ）データベースの仮構築

（ⅰ）、（ⅱ）の検討内容に従いデータベースを仮構築した。

Ⅲ．ヒアリング・海外調査

アジア圏で今後の消費財の生産増加が想定される以下の地域（ミャンマー、タイ、ベトナム）に実際に進出されている荷主企業、物流企業（フォワーダー）の現地担当者に現状の課題や将来の展望についてヒアリングを行うとともに、データベースのユーザーとなりうる荷主企業、物流企業（フォワーダー）に対して、利用意向を確認し、内容についても意見を伺った。

Ⅳ．アジア圏における国際物流に関する課題の抽出

「１．アジア圏における国際物流動向に関する分析」や「３．ヒアリング・海外調査」を踏まえて、日系荷主企業、日系物流企業の海外展開に関する課題を整理した。

例：・外資規制や法規制等の法制度上の課題
・通関等の手続きの煩雑さや輸送品質の劣悪さ等のオペレーション上の課題
・日系物流企業は日系荷主企業に追従する形で海外に進出しているのに対して、欧米物流企業は欧米も含めた世界の荷主企業を対象としているという企業のグローバル化に関する課題　　等

なお、調査研究にあたっては、学識経験者、物流関係者からなる委員会及びＷＧの設置・運営を行うものとする。委員会は２回、ＷＧは３回開催した。

次頁以降に、委員会及びＷＧの委員名簿、開催した委員会及びＷＧの概要を示す。

アジア圏における国際物流の動向と物流システムの構築に関する調査研究

委員名簿

（敬称略）

委員長	篠原　正人	東海大学海洋学部教授
委　員	鈴木　修	一般社団法人日本船主協会副会長
委　員	一志　崇登	商船三井キャリアサポート株式会社代表取締役社長
委　員	柴崎　隆一	一般財団法人国際臨海開発研究センター 国際港湾政策研究所研究主幹
委　員	竹林　幹雄	神戸大学大学院海事科学研究科教授
委　員	寺内　昌弘	琉球海運株式会社　特別顧問
委　員	西島　浩之	シンガポール国立大学 海事研究センター客員上級研究員
委　員	森　　隆行	流通科学大学商学部教授
委　員	吉本　隆一	（前）公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所長
委　員	藪内　伸治	一般社団法人日本海事検定協会常務理事
委　員	原　　克彦	一般社団法人日本海事検定協会顧問

事務局	一般財団法人運輸政策研究機構
	株式会社日通総合研究所
	公益財団法人日本海事センター

アジア圏における国際物流の動向と物流システムの構築に関する調査研究

ＷＧ委員名簿

（敬称略）

委員長	篠原　正人	東海大学海洋学部教授
委　員	柴崎　隆一	一般財団法人国際臨海開発研究センター 国際港湾政策研究所研究主幹
委　員	寺内　昌弘	琉球海運株式会社　特別顧問
委　員	西島　浩之	シンガポール国立大学 海事研究センター客員上級研究員
委　員	藪内　伸治	一般社団法人日本海事検定協会常務理事

事務局	一般財団法人運輸政策研究機構
	株式会社日通総合研究所
	公益財団法人日本海事センター

委員会及びWGの開催状況

会議名称	開催日時、場所	主な議事内容
第1回委員会	平成26年8月6日(水) 16：00～18：00 運輸政策研究機構 ２階会議室	（１）昨年度第２回委員会の主な指摘事項について （２）調査研究計画（案）について （３）重量換算の考え方について （４）荷主・港湾経路分析の考え方について （５）意見交換について
第１回ワーキンググループ会議	平成26年11月7日(金) 12：00～14：00 運輸政策研究機構 ２階会議室	（１）第１回委員会の主な指摘事項と対応方針について （２）重量換算の考え方について （３）日本発着の貨物量、貿易額の分析について （４）荷主・港湾経路分析の考え方について （５）海外調査の概要について （６）データベースの検討について （７）カンボジアの物流事情について
第２回ワーキンググループ会議	平成27年2月3日(火) 15：00～17：00 運輸政策研究機構 ２階会議室	・海外調査内容の確認について
第３回ワーキンググループ会議	平成27年3月6日(金) 15：00～17：00 東海大学篠原研究室	・海外調査結果の取りまとめについて
第２回委員会	平成26年3月24日(火) 16：00～18：00 運輸政策研究機構 ２階会議室	（１）第１回委員会の主な指摘事項と対応方針について （２）アジア域内の貿易額と貿易量について （３）日本発着の貿易額と貿易量の分析について （４）荷主・港湾経路分析について （５）データベースの検討について （６）海外調査について （７）次年度調査について

2. アジア圏における国際物流動向に関する分析

アジア圏の国際物流の現状及び将来動向について、既存オープンデータや既存研究等により分析を行い、実態を明らかにした（アジア物流の見える化を図る）。

ここでは、アジア圏各国間の国際物流の現状について、以下の 3 点について整理した。

・アジア域内の貿易額と貿易量
・日本発着の貿易額と貿易量
・アジア域内の邦船社のシェア

2-1 アジア域内の貿易額と貿易量

（１）貿易 OD 表の作成方針

昨年度の調査では、域内貿易 OD 表（実際には輸出側データのみ）として、「バルク」「タンカー」「コンテナ・一般貨物（非バルク・非タンカー)」の 3 分類を作成した。

本年度は、産業別分析として自動車産業、アパレル産業について OD 表を貿易額と貿易量作成した。

１）データソース

UN COMTRADE および台湾貿易統計、貿易額のデータ（単位：ドル）

２）データ（今回は 2003、2013 年）

※年によってはデータが存在しないことがある
※輸出額データを使用している

３）対象国（18 カ国）

日本、中国、韓国、台湾、香港、マカオ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、シンガポール、ベトナム、タイ、カンボジア、ミャンマー、インド、パキスタン、スリランカ、バングラディッシュ

４）品目分類

日本郵船調査グループ編「2012 Outlook for the Dry-Bulk and Crude-Oil Shipping Markets」の分類に従って、次頁の表のとおりに分類した。

表　品目分類

ⅰ．バルカー品目（23 品目）	**メジャーバルク貨物** 鉄鉱石（2601）、石炭（2701）、穀物（小麦（1001）、粗粒穀物（1002-1005、1007、1008）、大豆（1201）、大豆かす（120810）
	その他バルク貨物 鋼材（7206-7229）、鉄スクラップ（7204）、丸太（4403、4404）、木材チップ（4401）、パルプ（4701-4705）、コメ（1006）、油糧種子（1203-1207）、油糧かす（120890）、砂糖（1701）、リン鉱石（2510）、肥料原料（31）、ボーキサイト（2606）、アルミナ（2818）、マンガン鉱石（2602）、セメント（2523）、石炭コークス（2704）、塩（2501）
ⅱ．タンカー品目（6 品目）	原油（2709）、ナフサ、ガソリン、灯油、軽油（以上 2710）、天然ガス（271111）
ⅲ．コンテナ・一般貨物品目（ⅰ、ⅱ以外）	**自動車産業** ・原　料：鉄製品（7208-7212） ・部　品：自動車部品（8708）、 エンジン（840731-840734、840820） タイヤ（401110, 401120）、蓄電池（8507） ・完成品：自動車（8701-8707）
	アパレル産業 ・原　料：綿（5201）、糸：綿糸（5204-5207）、 織物：綿織物（5208-5212） ・完成品：衣料品（61、62）

赤枠内が今回対象

（２）UN COMTRADE を用いた貿易額と貿易量に関する分析例

国連が集めている貿易統計 UN COMTRADE を用いてアジア域内における金額ベースの貿易額（輸出額）を整理して OD 表を作成し、併せて、貿易統計 UN COMTRADE に掲載されている貿易量を整理するとともに、貿易量のデータのない OD については Zelol TradeVIEW を用いて貿易量に換算した。

１）金額と重量の換算比率

ｉ：自動車(HS8703-8704 のみ)、単位：1 ドル当たり kg 数　Data Source: Zepol “TradeVIEW”

	2003	2013
01.バングラデシュ	0.08	0.08
02.カンボジア	0.08	0.08
03.中国	0.24	0.19
04.香港	0.12	0.12
05.マカオ	0.08	0.08
06.インド	0.09	0.08
07.インドネシア	0.23	0.12
08.日本	0.08	0.07
09.マレーシア	0.91	0.08
10.ミャンマー	0.08	0.08
11.パキスタン	0.08	0.08
12.フィリピン	0.37	0.13
13.韓国	0.10	0.09
14.シンガポール	0.13	0.14
15.スリランカ	0.08	0.08
16.タイ	0.10	0.10
17.ベトナム	0.00	0.00
平均	0.08	0.08

金額→重量への換算の考え方

1.Zepol ”TradeVIEW”（米国貿易統計を基にした米国発着貨物のデータベース）を使用して、「自動車の輸入重量」と「自動車の輸入額」を抽出

2.「換算比率」＝「自動車の輸入重量」÷「自動車の輸入額」で左表のように換算比率を計算

例）2003 年のマレーシアからの自動車の輸入で重量換算をしたい場合、左表からの「マレーシア、2003 年」を参照し、輸入金額に 0.91 をかけて換算重量を求める

3. 2013 年の輸入に関する換算比率は 2013 年の輸入重量、輸入額を基に計算しているが、2003 年の換算比率は 2007-2013 年の輸入の平均値をもとに算出（Zepol”TradeVIEW”には 2006 年以前のデータがないための措置）

4. 米国への輸出がなく、換算比率が求められない場合は全体の平均値（「平均」）を使用して重量を算出

ii：鉄製品（HS7209 のみ）、単位：1 ドル当たり kg 数　Data Source: Zepol “TradeVIEW”

	2003	2013
01.バングラデシュ	1.35	1.47
02.カンボジア	1.35	1.47
03.中国	1.46	1.56
04.香港	1.46	1.46
05.マカオ	1.35	1.47
06.インド	1.46	1.49
07.インドネシア	0.53	1.47
08.日本	1.16	0.98
09.マレーシア	1.30	1.02
10.ミャンマー	1.35	1.47
11.パキスタン	1.35	1.47
12.フィリピン	1.35	1.47
13.韓国	1.15	1.23
14.シンガポール	1.69	1.69
15.スリランカ	1.35	1.47
16.タイ	0.59	1.47
17.ベトナム	0.96	1.47
平均	1.35	1.44

金額→重量への換算の考え方

1.Zepol ”TradeVIEW”（米国貿易統計を基にした米国発着貨物のデータベース）を使用して、「自動車の輸入重量」と「自動車の輸入額」を抽出

2.「換算比率」＝「自動車の輸入重量」÷「自動車の輸入額」で左表のように換算比率を計算

例）2003 年のマレーシアからの自動車の輸入で重量換算をしたい場合、左表からの「マレーシア、2003 年」を参照し、輸入金額に 1.30 をかけて換算重量を求める

3. 2013 年の輸入に関する換算比率は 2013 年の輸入重量、輸入額を基に計算しているが、2003 年の換算比率は 2007-2013 年の輸入の平均値をもとに算出（Zepol”TradeVIEW”には 2006 年以前のデータがないための措置）

4. 米国への輸出がなく、換算比率が求められない場合は全体の平均値（「平均」）を使用して重量を算出

iii：蓄電池、単位：1 ドル当たり kg 数　Data Source: Zepol “TradeVIEW”

	2003	2013
01.バングラデシュ	0.14	0.09
02.カンボジア	0.10	0.09
03.中国	0.11	0.10
04.香港	0.07	0.05
05.マカオ	0.07	0.06
06.インド	0.18	0.14
07.インドネシア	0.03	0.01
08.日本	0.03	0.03
09.マレーシア	0.02	0.02
11.パキスタン	0.10	0.09
12.フィリピン	0.13	0.22
13.韓国	0.27	0.32
14.シンガポール	0.19	0.16
15.スリランカ	0.02	0.03
16.タイ	0.10	0.09
17.ベトナム	0.02	0.01
18.台湾	0.32	0.32

金額→重量への換算の考え方

1.Zepol ”TradeVIEW”（米国貿易統計を基にした米国発着貨物のデータベース）を使用して、「蓄電池の輸入重量」と「蓄電池の輸入額」を抽出

2.「換算比率」＝「蓄電池の輸入重量」÷「蓄電池の輸入額」で左表のように換算比率を計算

例）2003 年の中国からの蓄電池の輸入で重量換算をしたい場合、左表からの「中国、2003 年」を参照し、輸入金額に 0.11 をかけて換算重量を求める

3. 2013 年の輸入に関する換算比率は 2013 年の輸入重量、輸入額を基に計算しているが、2003 年の換算比率は 2007-2013 年の輸入の平均値をもとに算出（Zepol”TradeVIEW”には 2006 年以前のデータがないための措置）

4. 米国への輸出がなく、換算比率が求められない場合は全体の平均値（「平均」）を使用して重量を算出

１）自動車

・2012 年のアジア域内の総輸出額は完成自動車が 343.7 億ドル、自動車部品が 413.4 億ドル、エンジンとタイヤがそれぞれ 47.7 億ドル、鋼板を含む鉄製品が 364.5 億ドルとなっている。金額ベースでは全体の 4.3%が自動車関連の製品となっている。1992 年ではこの割合が 5.5%であった。

・1992 年から 2012 年の間にアジア域内における貿易額は 498.3%増、平均成長率は 8.4%

・完成自動車については 1992 年時点ではほとんどが日本からの輸出であったが、2012 年になると、タイから東南アジア諸国への輸出がみられるようになっている。自動車部品については 1992 年時点では 40.1 億ドルで完成自動車（94.1 億ドル）の半分に満たなかったが、2012 年では逆に完成自動車を上回っており、地域間での分業が進んだことを示唆している。1992 年時点では大半が日本からの輸出であったが、2012 年には韓国、中国、タイからの輸出が増えている。ただし、最も大きく増加しているのは日本から中国への輸出となっている。

・エンジンについては 1992 年時点では大半が日本からの輸出であったが、2012 年にはタイからの輸出が増えている。最も大きく増加しているのは日本からタイへの輸出となっている。

・鋼板を含む鉄製品については 1992 年時点では日本からの輸出、韓国からの輸出が多く、2012 年も両国からの輸出が多いことは変わっていない。そのほかには中国からの輸出が増えている。

・蓄電池は 1992 年時点では香港の輸入と日本の輸出が多かったが、2012 年では中国の輸出入と日本の輸出が多くなっている。ただし、この地域で最も貿易額が多いのは韓国から中国への輸出となっている。

現時点の総括（分析例：自動車）

・アジア域内における自動車貿易は、1992 年時点ではほとんどが日本からの輸出であり、自動車部品や原材料についても同様であった。しかし、2012 年には自動車部品については韓国や中国、タイ、エンジンと完成自動車についてはタイからの輸出が増加している。自動車産業の地域間の分業が進み、日本企業の進出を受けてタイが東南アジアにおける自動車生産の拠点となっていることが分かる。

２）アパレル製品

・2012 年のアジア域内の総輸出額は綿が 45.1 億ドル、綿糸が 92.1 億ドル、綿織物が 122.7 億ドル、衣料品が 579.1 億ドルとなっている。2 兆 7,193 億ドル。金額ベースでは全体の 2.7%がアパレル関連の製品となっている。1992 年ではこの割合が 5.8%であった。

・1992 年から 2012 年の間にアジア域内における貿易額は 252.8%増、平均成長率は 4.7%

・綿については 1992 年時点ではほとんどがインド、中国からの輸出であったが、2012 年になると、中国からの輸出よりも輸入が目立つようになっている。2012 年ではバングラディッシュへの輸出がみられるようになっている。

・綿糸についても 1992 年時点ではほとんどがインド、中国からの輸出であったが、2012 年になると、中国からの輸出はほとんどなくなっている。2012 年ではバングラディッシュやベトナムへの輸出がみられるようになっている。

・綿織物については 1992 年時点では香港からの輸出入が多くなっている。2012 年には中国から東南アジア各国への輸出が目立つようになってきている。アジア域内で最も大きな貿易額となっているのは中国からバングラディッシュへの輸出である。

・衣料品については 1992 年時点では中国から香港への輸出と日本の各国からの輸入が多かったが、2012 年になると日本以外でも輸入が増加し、マレーシアやインドネシア、ベトナムなども中国からの輸入が増加している。

現時点の総括（分析例：アパレル製品）

・アジア域内におけるアパレル製品の貿易はもともと日本で消費される衣料品が日本に輸出されることが大半であったが、2012 年になると、原料の綿や綿糸が中国に輸出され、製品として中国から日本や東南アジア諸国に輸出されるほかに、綿織物がバングラディッシュやベトナムに輸出され、そこから日本などに輸出されるように変化していることが示唆される。

・バングラディッシュからの輸出データがないため、この OD 表には記載されていないが、バングラディッシュからの輸入データ（CIF 価格）を見ると、2012 年においてはアジア諸国がバングラディッシュから衣料品を輸入した額は 37.2 億ドルにのぼり、主な輸入国は日本（12.0 億ドル）、中国（6.3 億ドル）、インド（6.2 億ドル）、韓国（4.2 億ドル）となっている。

・また、ポリエステルやナイロンなど人造繊維について今回分析は行っておらず、今後はそれら品目の分析も必要になる。

（３）UN COMTRADE を用いた貿易額と貿易量の OD 表

１）自動車

自動車（**2003 年**）（HS8701-8705, **金額**, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

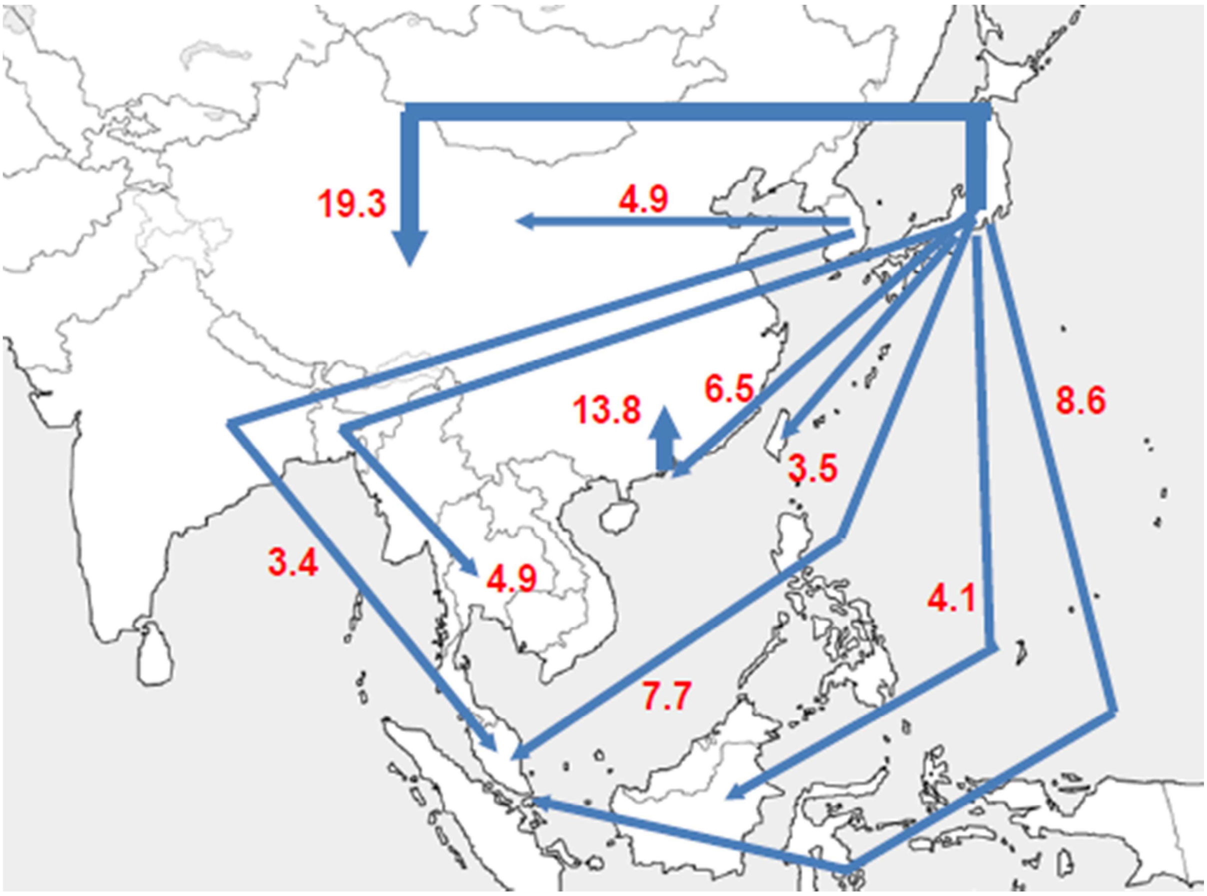
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	107	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	80	0	2,229	0	0
03.中国	31,210	403	0	61,203	1,547	3,063	1,323	4,105	825	9,155	0
04.香港	184	474	**1,379,332**	0	94,103	30	3,802	3,116	4,114	41	0
05.マカオ	0	0	12	2,159	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	33,698	0	469	238	666	0	5,125	926	4,037	0	0
07.インドネシア	21	0	386	9	0	20	0	811	1,173	0	0
08.日本	111,685	6,511	**1,934,373**	**646,887**	22,935	31,954	**413,434**	0	**764,978**	22,830	0
09.マレーシア	679	0	120	657	0	1,162	6,908	336	0	87	0
11.パキスタン	1,655	0	16	0	0	0	0	15	19	0	0
12.フィリピン	4	23	51	0	0	0	23,047	1,375	0	0	0
13.韓国	993	8,806	**488,306**	22,636	1,511	5,705	64,240	29,429	**341,735**	116	0
14.シンガポール	5,537	4,815	841	6,735	777	1,079	199,561	1,775	43,732	854	0
15.スリランカ	24	0	0	0	0	36	41	17	0	0	0
16.タイ	1,492	21,649	11,035	7,350	0	394	219,950	157,583	19,122	3,786	0
17.ベトナム	0	247	12,568	0	0	0	0	138	0	0	0
18.台湾	0	68	74,994	1,154	0	12	28	2,164	528	1	11
50.EU-28	6,499	655	2,333,630	429,854	6,765	99,533	91,706	5,233,853	311,738	194	0
51.米国	1,231	9,552	158,745	64,997	484	28,303	30,699	522,488	8,884	52	0

	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5	117
02.カンボジア	0	0	0	0	2,923	92	0	12	32	584	5,952
03.中国	12,891	1,386	374	4,642	2,657	9,032	198	31,828	60,719	251,481	488,043
04.香港	12,679	210	1,266	301	7,243	38,237	4,246	11,682	93	22,785	1,583,936
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	6	16	0	39	2,232
06.インド	1,724	1,101	75	72,218	1,347	718	9	269,732	65,425	176,573	634,081
07.インドネシア	38	182	1,173	377	26,280	535	0	502	306	14,483	46,296
08.日本	329,826	161,257	**858,425**	183,048	**489,834**	162,252	**351,963**	14,194,572	34,317,082	23,148,844	78,152,692
09.マレーシア	74	174	4,644	515	2,173	52	817	22,639	653	37,233	78,925
11.パキスタン	0	3	327	398	0	0	0	3,003	106	7,391	12,933
12.フィリピン	0	160	130	0	131,490	778	16	139	3,564	5,390	166,165
13.韓国	53,725	0	87,964	2,210	43,126	269,046	53,868	4,608,462	8,499,875	4,565,311	19,147,066
14.シンガポール	273	1,611	0	22,491	6,083	599	251	26,858	318	102,111	426,301
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	107	0	205	430
16.タイ	122,418	68	100,313	1,520	0	131	2,828	829,167	778	1,160,525	2,660,108
17.ベトナム	0	8	0	0	0	0	2	36	588	128	13,715
18.台湾	12,675	461	1,546	70	461	28,687	0	120,016	62,176	33,903	338,954
50.EU-28	37,513	669,954	369,399	18,163	253,295	34,587	630,068	1,044,923	30,861,382	34,841,362	77,275,072
51.米国	32,368	102,504	36,391	283	9,134	22,403	71,550	6,281,068	0	26,402,956	33,784,091

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



自動車（HS8701-8705, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：111.0 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 12.1%）

・アジア→世界輸出総額：1,033.4 億ドル

・アジア→米国輸出総額：430.1 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：201.2 億ドル

自動車（2013 年）（HS8701-8705, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

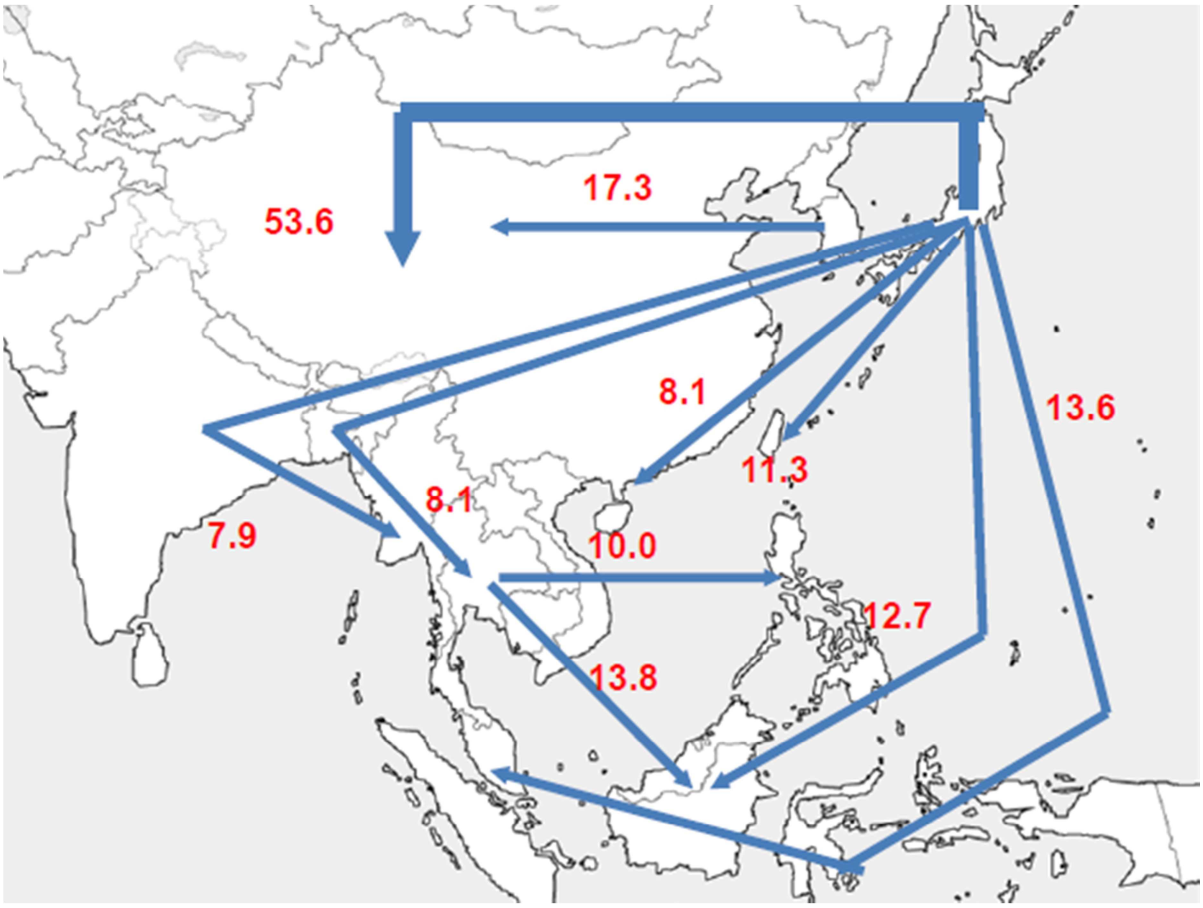
	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本
01.バングラデシュ								
02.カンボジア	0	0	543	0	0	0	0	0
03.中国	62,656	34,974	0	182,353	21,989	39,306	159,152	29,882
04.香港								
05.マカオ								
06.インド	232,138	2,478	31,208	56	0	0	77,729	9,139
07.インドネシア	1,102	218	416	2	0	96	0	181,182
08.日本	150,568	12,711	**5,361,948**	**813,476**	36,478	23,319	**1,270,806**	0
09.マレーシア	83	0	768	6,046	0	499	88,508	1,074
11.パキスタン	2,040	0	680	0	0	0	0	261
12.フィリピン	0	4	223	158	0	364	10,182	1,445
13.韓国	7,361	84,815	**1,732,877**	33,560	6,825	1,198	179,996	23,304
14.シンガポール	6,298	6,486	1,935	6,129	0	1,867	359,129	1,562
15.スリランカ	74	0	0	0	0	80	241	4
16.タイ	11,098	172,947	36,322	13,364	51	12,261	**1,384,335**	490,024
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	2	1,914	2,910	636	0	47	236	1,916
50.EU-28	11,331	36,239	26,918,385	1,524,802	37,472	330,555	367,433	8,899,794
51.米国	2,378	139,699	8,782,859	239,213	3,574	74,555	85,665	857,808
総計	487,129	492,484	42,871,073	2,819,794	106,388	484,147	3,983,412	10,497,398

	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ
01.バングラデシュ							
02.カンボジア	33	12	0	0	26	0	0
03.中国	240,241	322,567	0	242,569	16,450	43,422	58,012
04.香港							
05.マカオ							
06.インド	26,817	18,752	0	67,341	728	13,596	276,617
07.インドネシア	102,954	486	0	355,573	22	17,779	10,400
08.日本	**1,363,489**	**787,441**	0	724,347	358,830	289,118	386,849
09.マレーシア	0	472	0	2,058	291	49,393	6,876
11.パキスタン	37	0	0	14	0	0	1,513
12.フィリピン	1,701	534	0	0	64	281	0
13.韓国	365,561	82,933	0	365,597	0	58,238	17,800
14.シンガポール	55,320	33,236	0	3,172	2,719	0	1,499
15.スリランカ	0	0	0	0	0	78	0
16.タイ	635,038	157,558	0	**999,924**	569	64,703	19,919
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	5,863	443	7	3,733	12,744	646	0
50.EU-28	978,864	26,262	0	163,071	4,671,186	969,069	86,854
51.米国	11,039	13,845	0	113,346	777,898	52,668	4,790
総計	3,786,956	1,444,541	7	3,040,745	5,841,526	1,558,993	871,127

	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ							
02.カンボジア	25,517	10,198	0	40	58	10,455	46,883
03.中国	317,104	326,438	2,326	462,309	178,422	11,093,625	13,833,798
04.香港							
05.マカオ							
06.インド	41,214	21,907	15,560	1,427,421	190,189	4,944,278	7,397,167
07.インドネシア	391,595	12,232	12,644	6,345	493	1,333,202	2,426,741
08.日本	**810,350**	183,391	**1,134,166**	8,221,246	39,480,791	46,880,723	108,290,045
09.マレーシア	180,388	798	2,159	1,037	1,332	69,664	411,445
11.パキスタン	0	0	0	887	13	38,371	43,817
12.フィリピン	13,479	3,997	0	983	302	2,238	35,955
13.韓国	122,901	435,743	22,615	5,831,591	12,706,541	26,524,046	48,603,503
14.シンガポール	25,965	2,265	0	7,931	305	120,414	636,231
15.スリランカ	0	0	0	20	0	6,456	6,954
16.タイ	0	139,915	3,139	607,522	178,348	12,583,141	17,510,176
17.ベトナム	0	0	13	0	0	0	13
18.台湾	27,681	4,237	0	88,356	80,561	1,066,018	1,297,949
50.EU-28	789,023	98,806	1,855,572	0	39,710,117	95,970,888	183,445,722
51.米国	54,311	56,949	244,547	9,650,147	0	61,191,000	82,356,291
総計	2,799,528	1,296,875	6,697,811	26,305,836	92,527,472	261,834,517	469,747,760

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



自動車（HS8701-8705, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：264.0 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 13.2%）

（2003 年比で 149.9%増、年平均 9.6%増）

・アジア→世界輸出総額：2,005.4 億ドル

（2003 年比で 94.7%増、年平均 6.9%増）

・アジア→米国輸出総額：528.2 億ドル

（2003 年比で 23.0%増、年平均 2.1%増）

・アジア→EU28 輸出総額：166.6 億ドル

（2003 年比で 16.7%減、年平均 1.8%減）

自動車（2003 年）（HS8701-8705，**重量**，単位：トン）

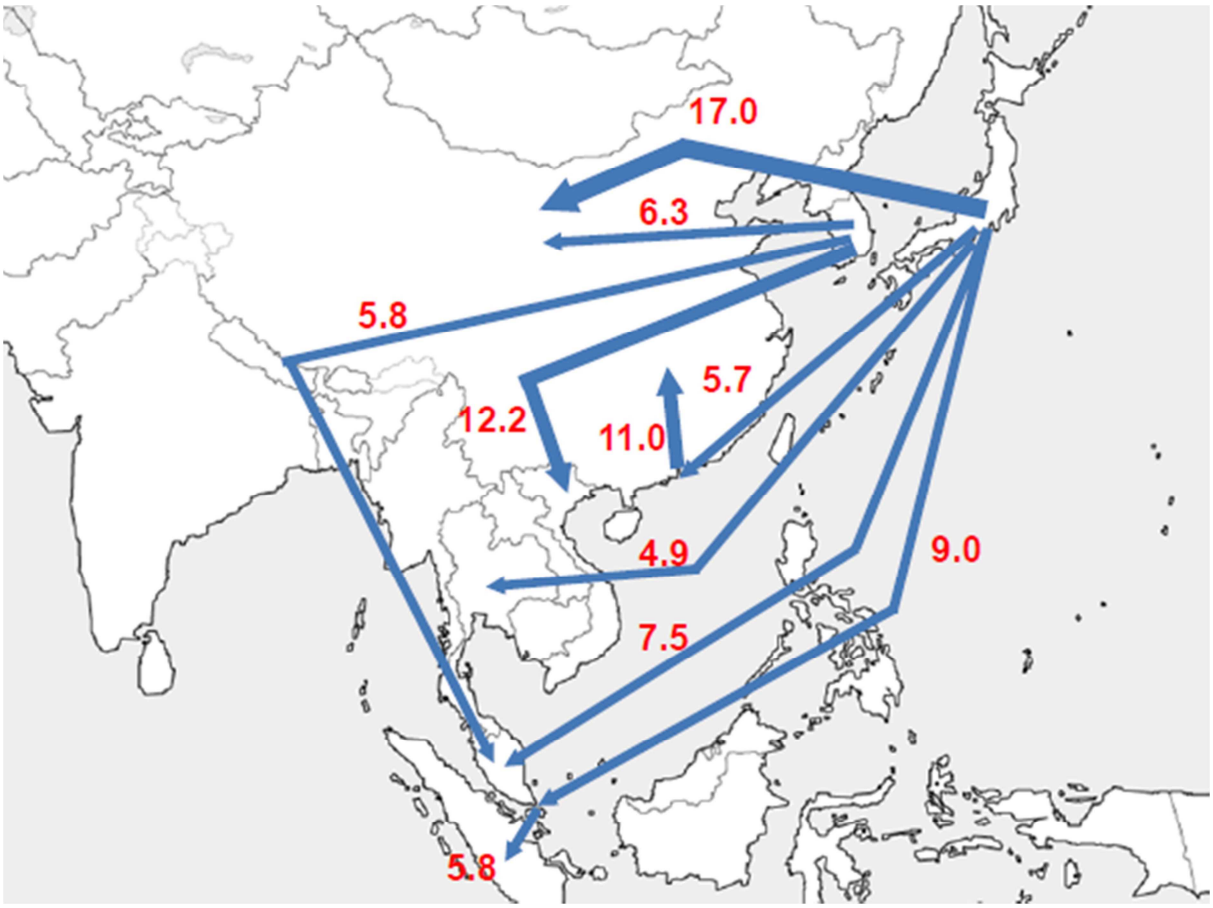
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

※赤字、下線のところは貿易額から重量を換算したところ

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	12
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	5	0	310	0	0	0	0	0	0	1,707	100	0	7	6	100	2,236
03.中国	3,803	64	0	8,736	205	363	265	383	115	1,608	0	2,144	140	49	582	434	1,397	22	3,428	8,821	40,371	72,930
04.香港	14	48	**110,091**	0	9,760	3	334	218	281	2	0	982	19	116	25	632	2,809	417	1,138	14	1,684	128,529
05.マカオ	0	0	2	322	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	6	0	14	359
06.インド	4,900	0	73	36	92	0	723	103	682	0	0	223	138	11	9,839	214	143	1	34,432	11,268	25,641	88,519
07.インドネシア	4	0	88	1	0	3	0	132	357	0	0	1	10	537	36	2,506	121	0	51	18	3,483	7,350
08.日本	**13,849**	**766**	**169,838**	**67,381**	**1,818**	**2,728**	**36,372**	0	**76,187**	**3,247**	0	**35,008**	**22,259**	**90,820**	**16,001**	**49,018**	**22,722**	34,987	**1,141,093**	**2,753,047**	**1,680,028**	**6,399,831**
09.マレーシア	**278**	0	**37**	**266**	0	**205**	**4,165**	**109**	0	**108**	0	**22**	**202**	**1,505**	**367**	**828**	**17**	137	**10,186**	**609**	**28,943**	**42,848**
11.パキスタン	302	0	4	0	0	0	0	4	4	0	0	0	1	76	72	0	0	0	2,529	22	1,420	4,433
12.フィリピン	5	3	5	0	0	0	2,418	263	0	0	0	0	60	24	0	15,475	855	2	6	304	1,597	21,016
13.韓国	135	10,127	**69,148**	3,811	255	1,023	13,197	3,763	**56,188**	19	0	20,956	0	15,502	300	13,307	**121,849**	8,940	693,967	1,018,518	945,700	2,992,404
14.シンガポール	1,801	839	117	898	72	187	**58,188**	200	6,827	248	0	53	281	0	3,667	1,000	109	35	3,850	44	18,021	96,434
15.スリランカ	4	0	0	0	0	6	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	39	78
16.タイ	235	4,415	1,087	788	0	82	29,051	20,065	2,059	1,364	0	15,795	9	16,967	238	0	32	364	122,080	65	175,662	390,357
17.ベトナム	0	51	683	0	0	0	0	25	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	4	73	21	859
18.台湾	0	203	7,390	201	0	2	5	317	1,064	0	15	2,034	59	1,627	9	85	11,165	0	13,405	7,680	6,564	51,825
50.EU-28	374	84	113,547	21,051	336	13,516	8,767	301,204	27,514	17	0	3,212	45,325	25,127	1,491	26,704	4,351	43,605	145,360	1,680,142	4,331,246	6,792,969
51.米国	105	575	19,802	6,956	71	4,174	6,158	55,140	1,482	3	0	2,465	10,946	5,735	15	976	4,029	5,284	594,907	0	3,236,992	3,955,815
総計	17,449	16,766	446,995	50,970	20,578	19,650	125,803	382,038	112,041	5,239	15	59,884	69,178	87,400	19,477	74,112	161,213	93,810	1,638,151	2,834,315	8,824,116	15,059,000

Data Source: UN COMTRADE, Zepol “TradeVIEW”

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



自動車（HS8701-8705，金額，単位：1 万トン）2003 年

- アジア域内輸出総量：135.9 万トン
（世界全体へ向けたうちの 13.2%）
- アジア→世界輸出総額：1,029.0 万トン
- アジア→米国輸出総額：380.0 万トン
- アジア→EU28 輸出総額：202.6 万トン

自動車（2013 年）（HS8701-8705, 重量, 単位：トン）

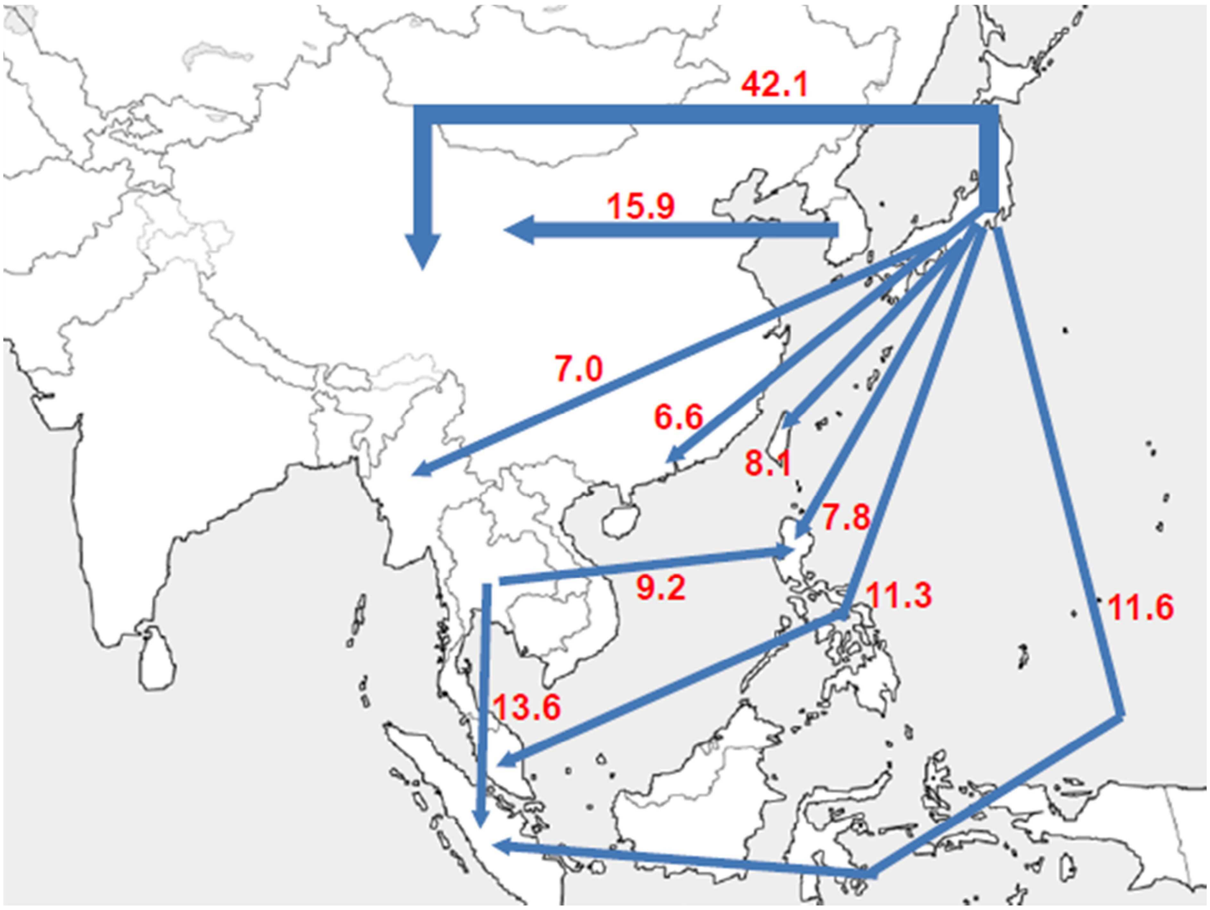
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは<u>アジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）</u>の取引

※赤字、下線のところは貿易額から重量を換算したところ

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	67	0	0	0	0	0	2	2	0	0	3	0	0	854	986	0	14	12	510	2,449
03.中国	5,459	4,356	0	19,726	1,064	2,805	21,963	2,405	31,598	30,739	0	26,818	1,118	5,008	6,010	46,763	38,441	210	35,766	11,413	976,465	1,268,129
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	22,128	306	4,679	3	0	0	8,206	972	2,173	2,244	0	7,162	74	1,265	25,720	5,309	2,689	1,713	146,648	23,299	482,677	737,267
07.インドネシア	204	44	33	0	0	10	0	16,707	11,592	48	0	33,915	3	3,904	946	38,544	1,741	1,566	946	61	149,167	259,432
08.日本	11,702	2,244	420,961	66,409	2,903	2,807	115,879	0	113,092	69,743	0	77,889	29,352	29,415	32,190	49,546	36,452	80,776	649,336	3,138,491	3,657,568	8,586,755
09.マレーシア	25	0	215	628	0	62	26,014	322	0	40	0	404	188	8,563	2,403	58,231	176	467	250	404	23,056	121,545
11.パキスタン	129	0	185	0	0	0	0	43	8	0	0	1	0	0	158	0	0	0	112	2	5,134	5,772
12.フィリピン	0	0	62	1	0	19	1,515	334	165	84	0	0	16	224	0	927	349	0	260	39	101	4,098
13.韓国	798	41,230	158,858	3,921	674	159	24,247	2,394	35,051	22,940	0	66,006	0	6,228	1,674	20,083	64,764	2,971	589,428	1,104,268	3,121,323	5,267,013
14.シンガポール	985	429	169	580	0	121	24,193	150	4,694	3,713	0	546	125	0	116	1,716	252	0	409	44	10,802	49,046
15.スリランカ	9	0	0	0	0	3	8	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	260	94
16.タイ	1,052	14,747	2,461	1,288	6	1,321	135,860	48,920	65,692	10,897	0	92,200	50	6,404	1,742	0	13,854	280	62,137	19,555	1,172,617	1,651,082
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
18.台湾	0	2,912	289	171	0	3	183	129	1,222	55	28	3,587	1,226	622	0	2,830	730	0	6,914	7,467	130,362	158,730
50.EU-28	445	2,607	1,033,514	70,737	1,472	27,035	25,999	388,674	51,566	3,677	0	9,753	244,114	50,316	5,476	45,051	6,028	88,037	0	1,913,284	9,476,568	13,444,351
51.米国	325	9,878	577,546	15,533	129	5,872	4,327	60,454	1,040	934	0	8,574	55,632	4,181	404	4,035	4,981	11,645	652,253	0	5,148,625	6,566,368
総計	30,911	72,517	2,160,366	158,942	6,080	38,308	294,649	517,279	282,294	79,258	28	282,583	328,393	100,047	63,756	208,780	127,800	187,668	2,132,291	5,758,442	19,720,648	32,551,039

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



<u>自動車（HS8701-8705, 金額, 単位：1 万トン）2013 年</u>

・アジア域内輸出総量：258.9 万トン

（世界全体へ向けたうちの 14.3%）

（2003 年から 90.6%増、年平均 6.7%増）

・アジア→世界輸出総額：1,817.0 万トン

（2003 年から 73.9%増、年平均 5.9%増）

・アジア→米国輸出総額：430.5 万トン

（2003 年から 13.3%増、年平均 1.3%増）

・アジア→EU28 輸出総額：149.2 万トン

（2003 年から-26.4%増、年平均 3.0%減）

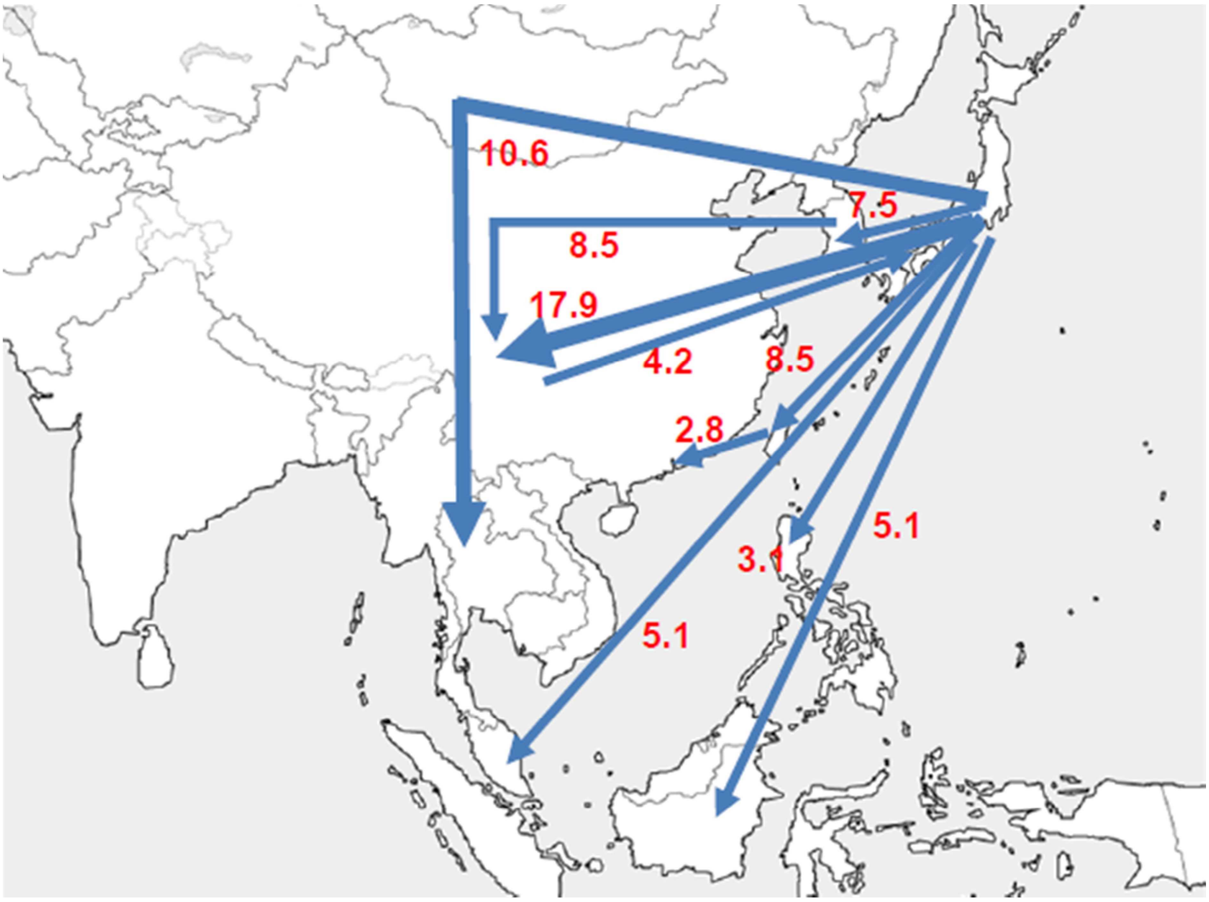
自動車部品（2003 年）（HS8708, **金額**, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	298	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	9
03.中国	2,931	196	0	34,900	21	2,988	34,371	**415,343**	31,627	5,501	0	17,035	42,773	16,272	3,179	14,856	13,938	21,481	287,949	1,095,356	393,635	2,434,353
04.香港	535	0	72,371	0	1,716	2	815	1,342	1,224	0	0	642	594	6,878	26	2,098	141	418	1,127	11,739	7,413	
05.マカオ	0	0	2	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3	
06.インド	5,599	0	15,614	1,801	0	0	3,766	7,364	9,733	650	0	873	1,993	2,499	9,022	5,751	233	1,083	121,841	126,052	127,010	440,882
07.インドネシア	111	0	8,799	551	0	1,088	0	91,182	49,058	84	0	57,938	638	18,589	100	45,273	9,817	8,191	26,287	41,016	30,052	388,774
08.日本	1,095	677	**1,788,735**	108,060	40	173,764	**514,527**	0	**508,605**	584	0	**310,452**	**753,021**	105,752	8,583	**1,062,543**	43,990	**846,537**	2,829,345	7,858,021	3,772,954	20,687,284
09.マレーシア	229	91	9,753	1,187	0	2,257	14,733	12,139	0	380	0	6,161	286	15,077	99	50,904	1,602	21,294	13,746	13,728	69,427	233,094
11.パキスタン	365	0	10	37	0	1	0	140	1	0	0	0	8	5	376	8	0	19	1,728	628	5,344	8,670
12.フィリピン	0	0	5,725	632	0	4,019	31,689	241,423	25,340	0	0	0	1,131	12,998	0	209,951	4,522	9,349	224,351	115,967	54,527	941,623
13.韓国	169	3,837	**847,397**	10,903	82	258,363	24,444	240,805	29,535	1,324	0	13,372	0	16,849	671	54,288	26,658	35,301	460,340	676,558	1,028,864	3,729,760
14.シンガポール	2,950	2,503	44,739	86,748	0	20,022	181,160	26,620	116,750	5,055	0	29,613	8,224	0	5,377	79,260	11,636	479	10,894	33,609	242,296	907,935
15.スリランカ	0	0	2	0	0	4	10	323	4	0	0	0	52	3	0	0	0	0	1,862	801	204	3,264
16.タイ	410	1,672	18,291	2,396	0	30,849	53,053	228,673	137,736	1,668	0	41,672	8,979	11,251	907	0	10,235	35,974	90,412	73,021	245,882	993,079
17.ベトナム	0	15	0	0	0	34	102	8,871	0	43	0	59	64	177	0	70	0	74	205	7,234	3,421	20,369
18.台湾	1,104	447	92,936	**281,478**	320	7,608	42,156	142,603	32,622	1,202	5,896	47,954	5,608	33,034	1,429	43,392	62,798	0	234,328	713,504	422,947	2,173,368
50.EU-28	1,797	124	2,049,424	104,723	788	98,213	33,300	1,233,086	88,376	199	0	13,872	415,842	175,988	2,494	109,129	9,083	92,532	98,920	6,058,539	9,753,603	20,340,033
51.米国	82	23	324,639	15,797	32	15,411	5,036	1,062,982	7,543	0	0	37,351	212,049	50,705	18	35,254	639	59,036	2,619,281	0	23,324,132	27,770,011
総計	17,378	9,585	5,278,436	649,327	2,998	614,623	939,162	3,713,195	1,038,166	16,690	5,896	576,995	1,451,263	466,079	32,281	1,712,780	195,292	1,131,769	7,022,616	16,825,772	39,481,714	81,182,018

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



自動車部品（HS8708, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：116.0 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 35.2%）

・アジア→世界輸出総額：329.6 億ドル

・アジア→米国輸出総額：107.7 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：43.0 億ドル

自動車部品（2013 年）（HS8708, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

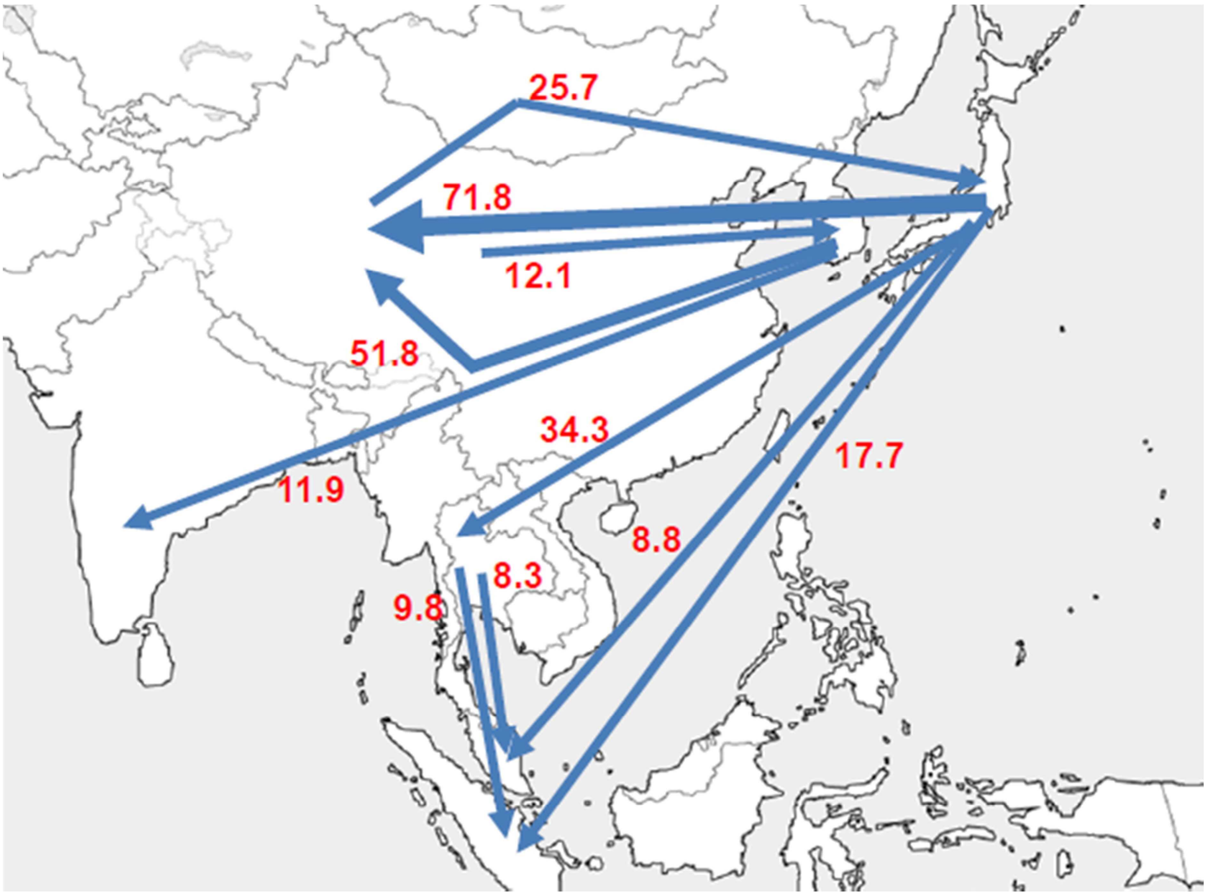
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	26,524	6,842	0	271,390	1,316	541,372	273,404	**2,574,596**	600,090
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	28,943	190	98,189	423	0	0	140,178	111,131	56,208
07.インドネシア	562	2	48,308	495	0	28,961	0	258,682	183,680
08.日本	2,251	3,028	**7,183,720**	55,449	66	491,165	**1,769,448**	0	**875,054**
09.マレーシア	202	1,642	44,261	40,888	137	4,248	107,821	44,787	0
11.パキスタン	1,196	0	19	9	0	277	0	96	242
12.フィリピン	0	18	115,100	3,858	1	34,300	66,784	286,814	8,901
13.韓国	1,334	11,309	**5,177,497**	7,023	131	**1,187,733**	105,052	696,761	78,948
14.シンガポール	5,410	6,214	72,564	222,662	676	61,351	317,664	20,294	328,543
15.スリランカ	0	0	241	0	0	2	0	1,904	118
16.タイ	6,357	11,747	129,994	5,318	33	242,516	**983,076**	675,743	**829,950**
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	1,831	515	253,445	38,465	735	19,629	70,097	188,136	57,489
50.EU-28	1,798	1,238	10,773,853	129,606	1,031	1,193,728	111,009	1,642,244	339,025
51.米国	312	14,999	1,420,493	84,277	232	72,177	27,843	469,480	10,211
総計	76,719	57,744	25,317,683	859,863	4,358	3,877,459	3,972,378	6,970,669	3,368,460

	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
02.カンボジア	0	0	41	0	0	0	122	1,244	0	0	42	0	1,450
03.中国	93,624	0	74,795	**1,207,356**	98,612	29,936	738,758	204,147	308,021	3,909,850	7,776,484	7,088,426	25,825,543
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	2,102	0	0	0	
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
06.インド	2,099	0	9,179	21,401	8,488	26,262	187,733	8,070	1,257	1,064,171	857,176	1,292,948	3,914,046
07.インドネシア	18	0	104,560	3,482	10,189	530	316,592	43,168	30,447	84,565	55,426	278,535	1,448,202
08.日本	1,611	0	267,025	518,731	109,987	10,435	**3,426,152**	150,660	682,468	4,323,426	8,567,769	7,545,251	35,983,697
09.マレーシア	2,256	0	9,835	2,858	80,386	1,535	159,512	8,560	3,652	142,064	40,964	187,707	883,315
11.パキスタン	0	0	0	3	15	292	42	0	0	9,713	3,362	6,986	22,254
12.フィリピン	0	0	0	7,954	9,827	2,221	325,092	11,327	17,560	207,797	153,265	110,364	1,361,184
13.韓国	4,535	0	28,693	0	47,249	2,739	239,011	206,276	97,319	3,079,666	5,686,839	7,279,214	23,937,329
14.シンガポール	9,128	0	31,897	253,677	0	10,951	147,875	21,782	1,760	43,980	47,614	670,149	2,274,189
15.スリランカ	0	0	0	199	0	0	1	0	0	3,410	2,498	690	9,063
16.タイ	8,245	0	189,134	35,379	35,882	2,622	0	210,065	110,221	383,722	235,968	2,366,234	6,462,204
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	934	0	0	0	934
18.台湾	1,968	5,339	45,205	18,578	35,575	1,785	106,787	17,083	0	539,757	1,504,156	872,988	3,779,564
50.EU-28	301	0	16,059	884,032	462,039	2,292	552,056	90,287	226,591	0	8,661,134	27,381,436	52,469,757
51.米国	507	0	11,934	374,802	121,746	252	222,613	7,897	37,055	2,073,091	0	38,026,103	42,976,022
総計	124,291	5,339	788,356	3,328,451	1,019,995	91,852	6,422,345	980,566	1,519,389	15,865,211	33,592,697	93,107,031	201,350,857

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



自動車部品（HS8708, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：394.8 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 37.3%）

（2003 年比で 240.5%増、年平均 13.0%増）

・アジア→世界輸出総額：1,059.0 億ドル

（2003 年比で 221.3%増、年平均 12.4%増）

・アジア→米国輸出総額：249.3 億ドル

（2003 年比で 131.6%増、年平均 8.8%増）

・アジア→EU28 輸出総額：137.9 億ドル

（2003 年比で 220.4%増、年平均 12.3%増）

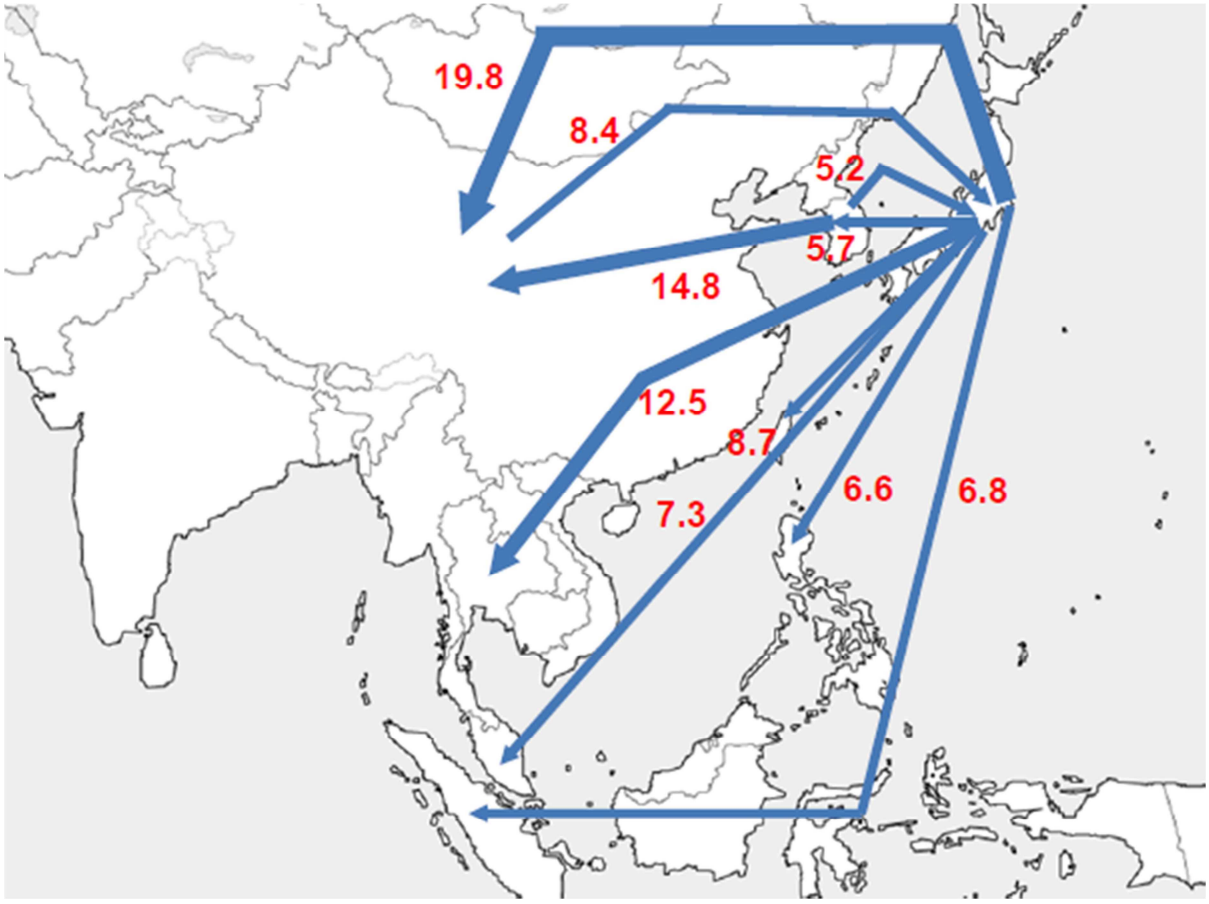
自動車部品（2003 年）（HS8708，**重量**，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	186	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	189
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
03.中国	1,713	58	0	14,728	19	773	18,321	**83,740**	15,973	4,175	0	7,851	15,085	7,144	1,622	6,813	7,071	16,349	120,617	466,344	162,350	950,746
04.香港	35	0	6,975	0	196	0	60	96	112	0	0	29	62	441	2	195	6	86	86	1,433	756	10,572
05.マカオ	0	0	10	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	39
06.インド	3,087	0	4,504	364	0	0	1,063	1,350	2,176	302	0	248	1,583	710	3,345	908	53	493	36,216	36,856	43,776	137,036
07.インドネシア	39	0	1,953	75	0	314	0	19,095	8,011	13	0	9,387	118	2,810	26	8,736	1,276	1,316	5,306	6,246	5,495	70,217
08.日本	118	744	**197,738**	22,591	4	15,952	**69,102**	0	**72,880**	299	0	**69,441**	**57,498**	16,597	2,112	**125,184**	3,984	**67,048**	289,984	763,566	382,684	2,173,685
09.マレーシア	185	38	1,145	200	0	304	1,650	2,487	0	97	0	670	174	2,383	25	8,391	257	1,353	2,653	1,736	10,388	34,137
11.パキスタン	161	0	7	8	0	0	0	0	5	1	0	0	1	2	178	2	0	2	440	281	3,766	4,854
12.フィリピン	0	0	554	151	0	267	4,384	31,649	3,254	0	0	0	181	1,817	0	21,756	628	1,091	7,433	10,566	5,072	88,805
13.韓国	58	2,221	**148,289**	1,578	6	40,502	3,202	**52,203**	4,860	520	0	10,493	0	2,529	470	12,424	6,253	7,005	73,204	120,250	186,928	672,995
14.シンガポール	436	383	6,718	12,779	0	2,922	26,811	3,909	17,513	732	0	4,258	1,232	0	783	11,904	1,778	51	1,693	4,564	36,120	134,586
15.スリランカ	0	0	2	0	0	1	8	327	5	0	0	0	35	4	0	0	0	0	2,110	822	208	3,522
16.タイ	262	689	2,212	1,403	0	7,140	10,708	30,670	27,000	1,976	0	9,349	1,140	1,574	383	0	2,163	6,084	9,561	10,852	48,955	172,100
17.ベトナム	0	2	0	0	0	9	13	1,489	0	5	0	11	10	36	0	15	0	24	34	930	584	3,163
18.台湾	240	440	15,041	27,725	32	1,684	10,148	27,866	7,807	582	1,814	11,627	989	5,753	267	7,869	10,451	0	37,215	154,678	98,942	419,170
50.EU-28	146	17	181,552	6,186	98	15,767	9,411	97,534	15,997	52	0	1,707	35,314	20,024	238	13,290	983	10,105	10,999	677,106	1,356,729	2,453,255
51.米国	10	2	42,071	1,974	4	2,130	732	142,077	1,095	0	0	4,760	25,680	6,514	2	5,154	98	4,232	343,492	0	3,180,402	3,760,430
総計	6,529	4,575	615,745	89,790	553	87,788	154,734	494,779	176,900	8,756	1,814	126,861	139,163	68,776	9,456	222,838	35,009	135,239	941,131	2,257,682	5,521,817	11,099,892

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



自動車部品（HS8708，重量，単位：1 万トン）2003 年

- アジア域内輸出総量：172.6 万トン
（世界全体へ向けたうちの 35.4%）
- アジア→世界輸出総額：487.6 万トン
- アジア→米国輸出総額：157.9 万トン
- アジア→EU28 輸出総額：58.7 万トン

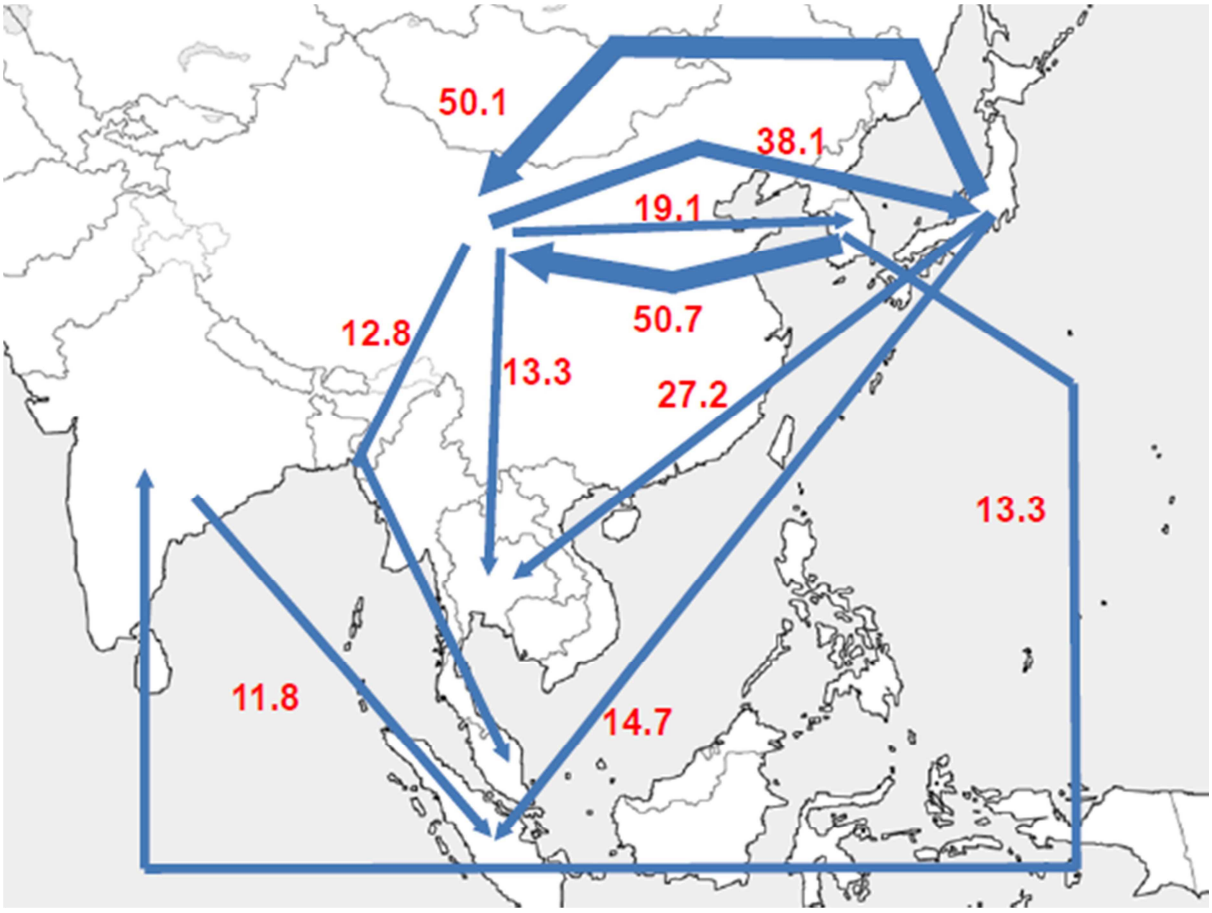
自動車部品（2013 年）（HS8708，**重量**，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	239	0	0	8	0	260
03.中国	6,194	1,188	0	23,677	285	111,661	66,539	**381,059**	**128,050**	29,990	0	24,411	**191,041**	19,227	12,076	**133,369**	51,076	56,387	968,370	1,988,605	1,687,648	5,860,851
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	33
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	8,423	44	15,171	31	0	0	20,362	10,611	9,517	464	0	1,689	3,524	1,270	6,400	26,580	905	306	191,139	135,465	226,232	658,113
07.インドネシア	247	0	2,760	50	0	3,753	0	44,946	25,013	3	0	15,412	430	1,161	138	37,488	6,365	3,010	13,796	6,326	22,207	183,104
08.日本	302	1,096	**601,178**	5,328	1	32,349	**147,283**	0	93,091	334	0	45,106	37,485	9,943	1,838	**272,380**	19,246	60,519	316,731	597,975	642,348	2,784,543
09.マレーシア	17	135	3,954	3,428	10	454	8,004	3,297	0	226	0	771	298	7,989	147	14,424	635	452	17,345	3,171	15,866	80,623
11.パキスタン	203	0	5	1	0	68	0	19	49	0	0	0	1	3	59	9	0	0	2,458	921	1,542	5,338
12.フィリピン	0	0	7,605	653	0	3,087	5,536	17,212	1,140	0	0	0	360	937	7	31,836	1,149	1,162	4,858	10,568	7,098	93,308
13.韓国	174	5,287	**606,890**	831	6	**133,490**	13,327	104,075	10,913	742	0	10,232	0	4,008	230	39,073	19,775	11,382	400,158	679,882	927,370	2,867,936
14.シンガポール	482	531	6,770	20,138	71	5,690	27,876	1,809	27,677	797	0	2,879	23,322	0	993	13,622	2,056	51	3,744	4,081	61,307	203,898
15.スリランカ	0	0	45	0	0	0	0	350	22	0	0	0	37	0	0	0	0	0	619	463	117	1,654
16.タイ	1,182	2,068	11,651	508	3	28,382	**118,417**	64,458	101,101	2,994	0	24,241	2,089	2,997	432	0	26,486	10,088	37,365	26,188	282,044	742,672
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	144	0	0	0	144
18.台湾	417	297	26,868	2,595	29	2,884	13,141	20,464	8,244	392	826	7,774	1,916	4,364	240	17,004	2,036	0	58,617	175,692	126,378	470,177
50.EU-28	56	43	691,916	4,634	17	117,712	8,070	70,180	37,006	18	0	942	46,576	25,041	276	42,309	2,525	15,400	0	665,641	2,889,794	4,618,156
51.米国	31	2,375	118,060	8,842	27	6,549	2,935	43,900	1,200	35	0	1,082	31,026	11,893	30	19,013	631	2,457	201,202	0	3,998,164	4,447,453
総計	17,726	13,066	1,890,962	70,715	451	446,079	431,489	762,379	443,023	35,996	826	134,540	338,104	88,833	22,867	647,108	133,123	161,391	2,216,502	4,274,967	10,887,938	23,018,086

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



自動車部品（HS8708，重量，単位：1 万トン）2013 年

・アジア域内輸出総量：432.8 万トン
（世界全体へ向けたうちの 31.0%）
（2003 年から 149.5%増、年平均 9.6%増）
・アジア→世界輸出総額：1,395.3 万トン
（2003 年から 185.6%増、年平均 11.1%増）
・アジア→米国輸出総額：360.9 万トン
（2003 年から 128.4%%増、年平均 8.6%増）
・アジア→EU28 輸出総額：201.5 万トン
（2003 年から 243.5%増、年平均 13.1%増）

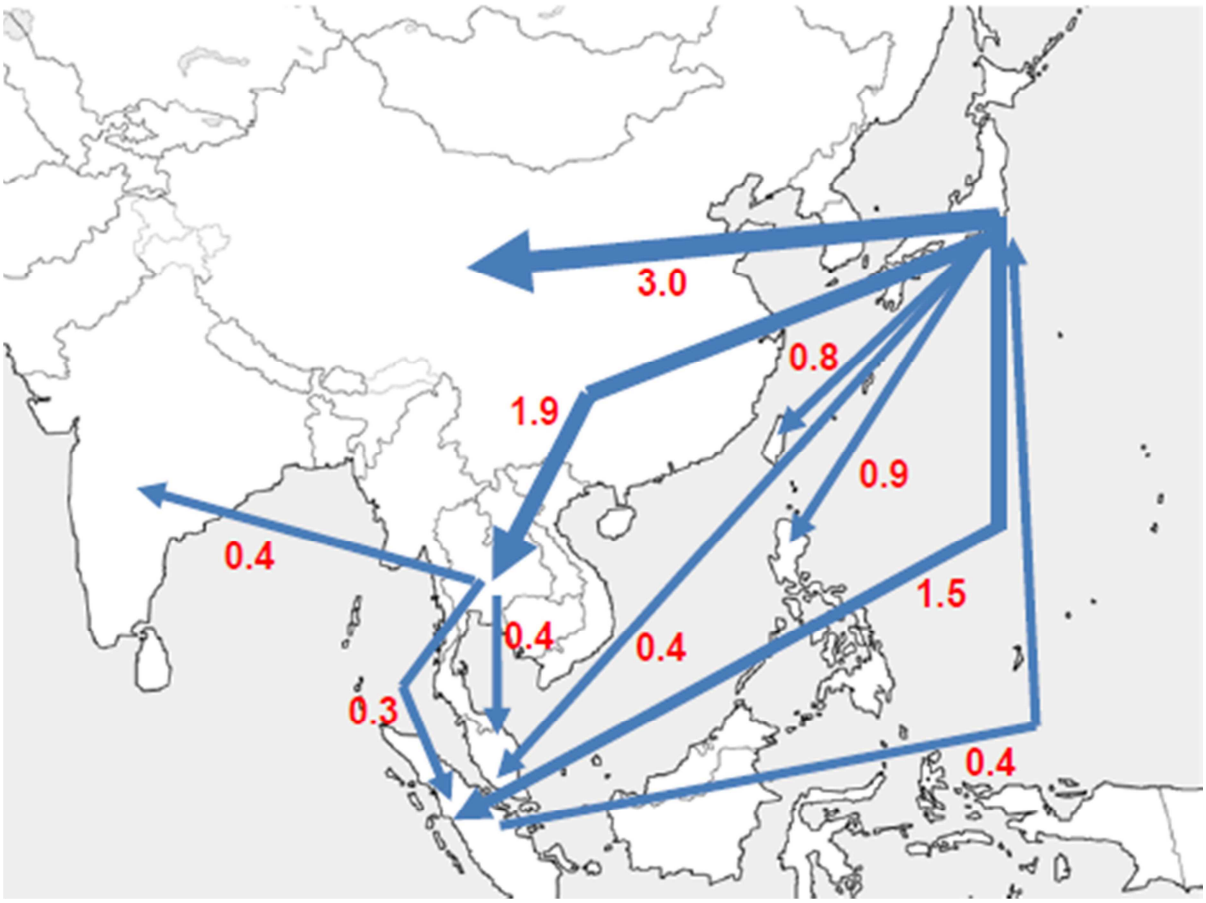
エンジン(2003 年)(HS840731-840734, 840790, 840820, **金額**, 単位:1,000 ドル(金額は FOB))

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	263	70	0	891	9	1,917	23,275	5,492	11,304	1,110	0	6,227	1,739	300	235	11,223	28,021	2,819	11,844	4,488	242,791	352,163
04.香港	0	34	12,294	0	41	0	437	12	513	0	0	624	0	112	24	155	294	57	422	1,423	3,481	0
05.マカオ	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	5	0	93	27	0	0	61	0	321	180	0	49	88	1,186	244	603	0	0	831	2,161	5,463	11,013
07.インドネシア	0	0	0	27	0	29	0	**49,888**	15,820	0	0	6,329	0	1,428	0	1,129	4,654	17,351	2,283	16	16,255	109,044
08.日本	3,822	2,257	**802,644**	18,658	30	12,061	**148,847**	0	**89,889**	1,638	0	**88,184**	24,460	18,883	2,735	**191,493**	18,515	**77,848**	652,436	1,740,081	791,833	4,127,781
09.マレーシア	0	340	40	50	0	0	2,286	106	0	570	0	182	51	576	151	471	0	1	1,292	11,805	7,884	25,583
11.パキスタン	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	14	6	0	0	0	0	35	0	138	2,389	0	248	13	509	3,367
13.韓国	1	641	26,243	0	0	3,352	3,083	302	522	12	0	139	0	80	0	1,795	2,821	12,648	16,515	8,112	31,476	107,790
14.シンガポール	2,111	635	1,062	92	0	479	7,582	14	5,687	1,230	0	66	6	0	16	224	1,029	0	84	660	4,815	26,172
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8
16.タイ	3	1,065	10	447	0	**59,851**	**84,847**	12,890	**89,104**	684	0	29,288	1,473	7,665	1	0	5,506	5	24,998	36,230	62,932	292,819
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	90	101
18.台湾	0	9	0	775	0	0	0	19	17	0	1	29	27	21	0	43	66	0	1,827	2,069	9,528	14,442
50.EU-28	3,165	30	261,852	1,536	9	29,888	309	100,385	14,872	0	0	1,149	25,212	3,582	385	10,368	1,022	12,831	2,256	2,296,462	1,755,848	4,527,197
51.米国	114	14	31,810	1,809	0	5,108	159	252,980	1,080	0	0	2,293	17,577	20,990	61	215	424	21,878	743,129	0	5,999,306	7,099,897
総計	9,535	5,095	635,467	24,317	90	89,694	217,748	421,166	126,303	5,451	1	131,578	70,646	54,700	3,802	217,858	63,045	146,495	1,458,175	4,103,515	8,931,824	16,716,613

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



エンジン（HS840731-840734,840790,840820，金額，単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：13.9 億ドル
（世界全体へ向けたうちの 27.5%）
・アジア→世界輸出総額：50.7 億ドル
・アジア→米国輸出総額：18.1 億ドル
・アジア→EU28 輸出総額：7.1 億ドル

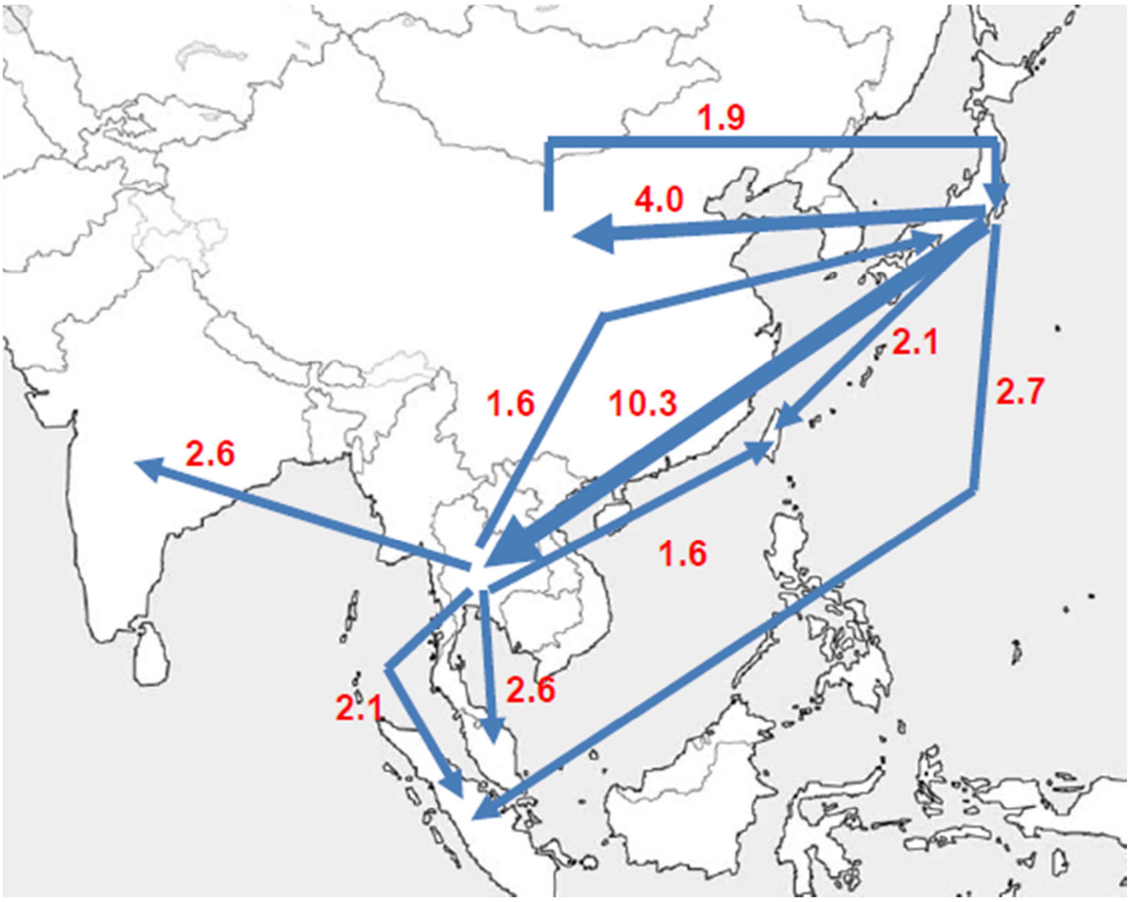
エンジン(2013 年)(HS840731-840734, 840790, 840820, **金額**, 単位:1, 000 ドル(金額は FOB))

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ																						
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	10	0	15
03.中国	221	3,636	0	4,855	0	40,825	63,080	**194,684**	27,346	20,136	0	30,023	59,985	3,643	1,094	24,170	34,438	66,510	154,779	436,925	1,250,401	2,416,748
04.香港																						
05.マカオ																						
06.インド	467	0	103	0	0	0	589	633	722	10	0	349	968	1,574	479	41,982	933	8,035	52,501	21,136	139,641	270,121
07.インドネシア	0	5	0	20	0	757	0	679	16,855	0	0	45,697	16	4,425	0	1,406	18,717	9,208	344	34	53,277	151,440
08.日本	3,856	2,419	**396,818**	8,903	0	105,955	**270,248**	0	131,230	294	0	75,818	89,614	2,481	1,857	**1,030,211**	22,149	**210,002**	543,784	1,213,035	1,341,518	5,450,194
09.マレーシア	453	506	7,218	167	0	2	3,424	179	0	819	0	400	2	504	137	1,813	236	0	308	1,685	22,723	40,577
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	1	100	209
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	102	209
13.韓国	0	369	124,272	511	0	27,485	3,911	117	224	244	0	481	0	127	1	22,958	9,271	67,786	126,655	194,692	515,929	1,095,034
14.シンガポール	677	0	581	177	0	54	6,636	25	2,522	551	0	274	0	0	62	359	10	2	622	57	10,830	23,439
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
16.タイ	972	91,706	32,195	6,193	0	**256,123**	**207,562**	**162,007**	**263,937**	1,727	0	84,962	10,164	11,349	21	0	45,744	**155,402**	66,349	134,849	556,103	2,087,365
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
18.台湾	34	7	2,132	19,539	0	4	291	179	831	0	23	232	18	6	17	651	690	0	13,478	12,155	6,001	56,286
50.EU-28	5,311	14	1,361,758	9,771	9	320,950	41,197	487,403	70,280	25	0	75	435,549	15,517	16	82,477	5,172	191,322	0	4,453,284	7,670,367	15,150,497
51.米国	4,275	161	162,908	2,921	0	4,037	1,231	79,937	267	0	0	398	50,287	36,743	17	56,216	699	5,211	406,690	0	7,612,459	8,424,455
総計	16,266	98,822	2,087,987	53,057	9	756,192	598,276	925,843	514,223	23,806	23	238,708	646,603	76,369	3,699	1,262,248	138,060	713,478	1,365,610	6,467,863	19,179,456	35,166,596

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



エンジン（HS840731-840734,840790,840820, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：47.2 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 40.7%）

（2003 年比で 238.7%増、年平均 13.0%増）

・アジア→世界輸出総額：115.9 億ドル

（2003 年比で 128.6%増、年平均 8.6%増）

・アジア→米国輸出総額：20.1 億ドル

（2003 年比で 11.5%増、年平均 1.1%増）

・アジア→EU28 輸出総額：9.6 億ドル

（2003 年比で 34.5%増、年平均 3.0%増）

タイヤ（2003 年）（HS401110-401120, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

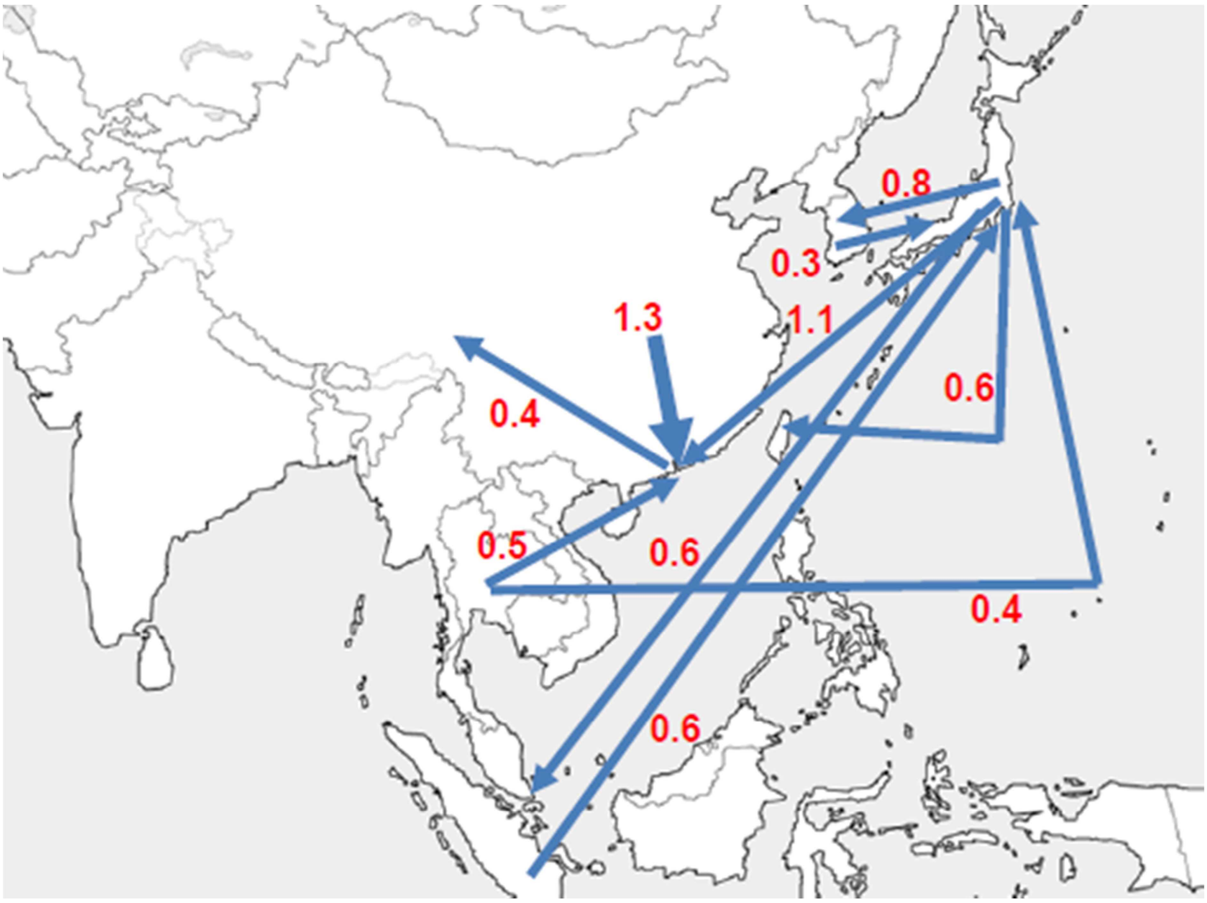
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン
01.バングラデシュ											
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
03.中国	4,592	544	0	**125,884**	56	6,818	10,369	16,842	13,765	10,446	0
04.香港	0	343	**43,372**	0	11,905	2	205	59	130	28	0
05.マカオ	0	0	2	30	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	23,844	336	796	2,459	0	0	448	157	1,291	2,867	0
07.インドネシア	2,774	594	313	5,713	0	175	0	**56,103**	12,749	1,081	0
08.日本	2,853	355	5,593	**109,592**	60	3,772	3,938	0	16,119	413	0
09.マレーシア	45	19	274	2,355	63	414	1,261	255	0	0	0
11.パキスタン	11	0	0	307	0	0	0	0	0	0	0
12.フィリピン	0	83	76	142	0	418	309	19	3,857	31	0
13.韓国	47	260	5,790	9,932	0	757	2,198	**30,688**	6,335	774	0
14.シンガポール	96	715	1,397	17,845	0	819	18,166	152	14,278	1,314	0
15.スリランカ	99	0	0	0	0	2,838	0	0	0	0	0
16.タイ	1,807	13,522	3,487	**52,084**	0	1,066	1,239	**35,501**	22,283	10,931	0
17.ベトナム	0	230	329	72	0	0	40	15	676	0	0
18.台湾	255	3	2,362	4,901	119	564	368	27,203	1,165	172	273
50.EU-28	377	1	13,658	15,314	152	1,328	2,205	110,685	3,823	0	0
51.米国	16	19	592	2,209	0	228	216	98,020	964	0	0
総計	36,817	17,025	78,041	348,839	12,354	19,199	40,962	375,698	97,431	28,056	273

	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ											
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
03.中国	30,661	22,328	19,216	5,172	1,879	224	10,046	126,197	363,927	524,681	1,293,647
04.香港	0	563	2,802	0	2	156	10	13,744	269	1,402	
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
06.インド	13,791	570	20,458	4,713	314	5,173	235	16,852	33,939	125,524	253,768
07.インドネシア	15,517	2,730	7,245	4,351	10,350	2,015	4,252	64,585	35,572	118,700	344,819
08.日本	22,242	**82,227**	**55,298**	2,057	10,417	4,542	**62,499**	732,468	974,299	1,182,092	3,270,836
09.マレーシア	1,720	371	4,169	147	2,794	121	271	15,172	145	34,554	64,151
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	479
12.フィリピン	0	185	1,620	264	2,272	384	4,532	13,787	211	13,974	42,163
13.韓国	1,856	0	2,616	525	1,206	1,107	10,969	479,144	452,410	530,103	1,536,716
14.シンガポール	47	867	0	27	4,739	1,061	8	44,582	4,344	19,289	129,743
15.スリランカ	624	0	189	0	0	0	0	11	0	454	4,217
16.タイ	10,490	17,586	9,593	753	0	6,843	9,322	28,541	9,123	80,642	314,815
17.ベトナム	49	0	1,029	0	18	0	0	207	229	1,120	4,011
18.台湾	2,130	784	3,344	1,823	1,075	2,068	0	80,638	132,294	89,387	350,928
50.EU-28	1,536	19,771	29,361	130	2,279	1,051	26,782	41,652	573,724	1,325,750	2,169,579
51.米国	1,332	10,706	1,326	111	1,163	18	1,594	152,608	0	1,573,066	1,844,187
総計	101,996	158,689	158,268	20,072	38,507	24,764	130,521	1,810,188	2,580,486	5,620,902	11,699,086

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



<u>タイヤ（HS401110-401120, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年</u>

・アジア域内輸出総額：13.4 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 17.6%）

・アジア→世界輸出総額：76.1 億ドル

・アジア→米国輸出総額：20.1 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：16.2 億ドル

タイヤ（2013 年）（HS401110-401120, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

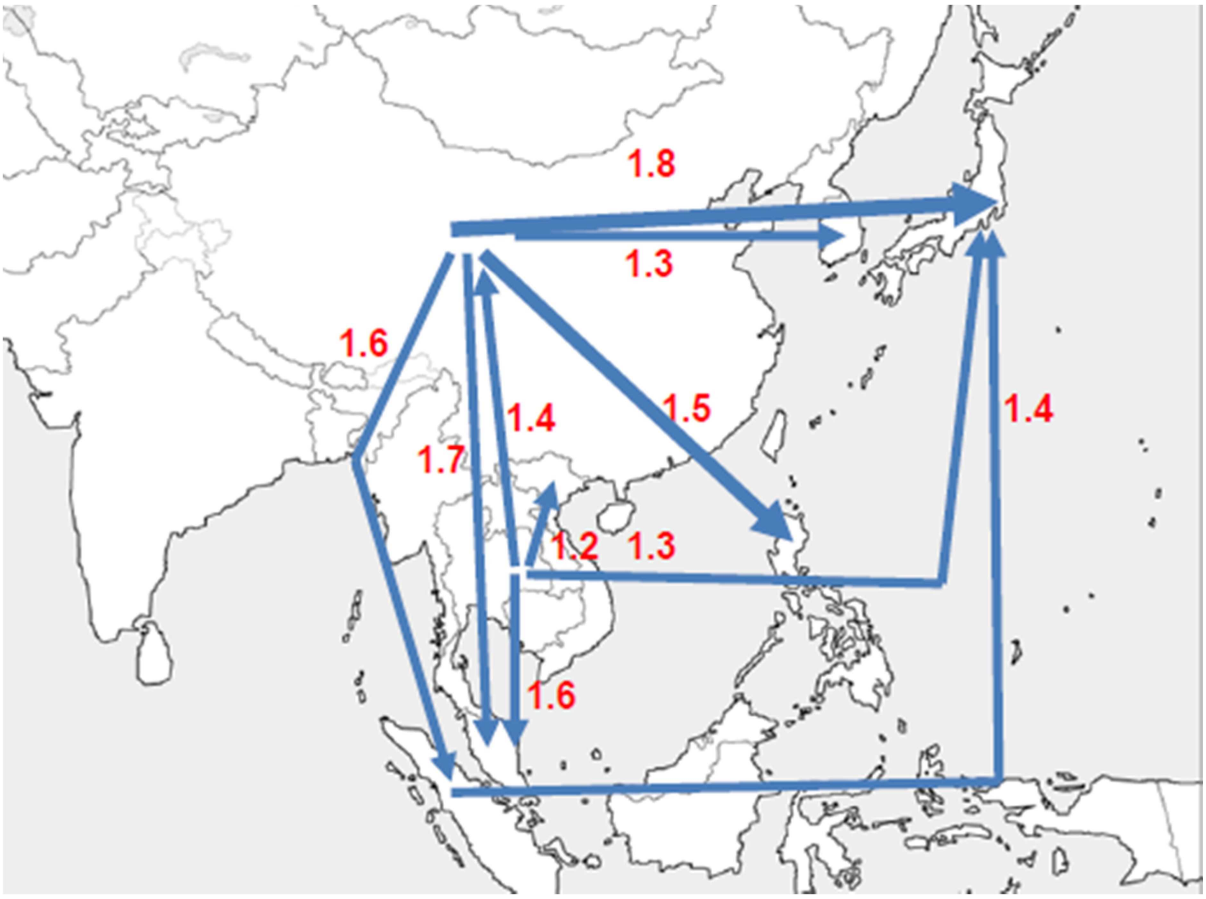
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは<u>アジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）</u>の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア
01.バングラデシュ									
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	38,068	16,637	0	36,418	496	112,747	**160,434**	**180,021**	**172,678**
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ									
06.インド	51,031	1,792	120	1,131	0	0	56,713	202	7,193
07.インドネシア	5,138	1,105	5,751	1,766	0	4,448	0	**138,603**	85,253
08.日本	2,963	1,262	97,507	23,144	255	36,805	30,395	0	28,776
09.マレーシア	306	3,909	774	1,734	2	1,655	7,756	1,370	0
11.パキスタン	1	0	0	0	0	0	0	0	0
12.フィリピン	44	0	11	12	0	2,624	240	3,149	6,189
13.韓国	1,231	4,955	6,378	17,041	47	12,033	14,796	100,362	10,972
14.シンガポール	938	2,789	738	3,400	0	597	12,870	4,797	23,092
15.スリランカ	108	0	0	0	0	4,871	0	0	0
16.タイ	7,347	38,028	**136,477**	41,724	0	45,441	42,539	**132,511**	**161,258**
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	6,005	604	3,281	1,158	67	12,930	302	114,531	2,251
50.EU-28	392	692	280,263	132,416	837	95,655	3,325	147,749	39,249
51.米国	4	480	52,495	61,219	0	13,590	100	57,635	1,982
総計	113,574	72,251	583,795	321,162	1,705	343,396	329,470	880,930	538,893

	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ													
02.カンボジア	0	0	0	0	76	0	0	0	0	0	0	16	92
03.中国	64,600	0	**151,868**	**128,316**	94,828	13,750	110,957	88,945	50,454	2,256,354	3,389,182	7,299,417	14,366,169
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
05.マカオ													
06.インド	11,569	0	81,368	813	15,692	11,713	6,426	19,048	173	35,846	11,953	455,651	768,435
07.インドネシア	4,675	0	52,488	3,674	7,901	5,258	21,468	10,181	10,109	130,447	474,781	473,023	1,436,068
08.日本	1,628	0	10,433	45,072	31,221	3,567	54,808	12,287	62,393	635,139	1,012,232	2,466,167	4,556,053
09.マレーシア	596	0	7,239	829	12,266	227	32,008	4,185	8,741	13,900	14,432	57,071	168,999
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	546	547
12.フィリピン	0	0	0	2	896	0	1,597	138	8,515	35,561	26,314	14,615	99,907
13.韓国	3,095	0	4,855	0	11,334	2,569	23,086	8,483	9,313	754,490	1,282,288	1,820,069	4,087,397
14.シンガポール	6,568	0	2,422	1	0	144	2,778	1,336	0	47,125	583	44,985	155,165
15.スリランカ	0	0	640	0	4,689	0	0	49	0	11	0	8,000	18,368
16.タイ	22,604	0	69,873	34,904	29,463	2,347	0	**122,377**	58,667	333,100	730,916	998,093	3,007,671
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	158	0	0	0	158
18.台湾	899	1,322	6,414	797	1,841	5,397	10,731	1,411	0	63,541	207,817	342,636	783,934
50.EU-28	452	0	703	128,318	52,534	657	22,857	2,018	53,486	0	1,340,852	4,209,656	6,512,109
51.米国	3	0	4,941	19,143	16,770	657	7,103	590	3,303	255,323	0	4,094,794	4,590,132
総計	116,688	1,322	393,244	361,870	279,511	46,286	293,821	271,047	265,314	4,560,837	8,491,351	22,284,738	40,551,206

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



<u>タイヤ（HS401110-401120, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年</u>

・アジア域内輸出総額：40.1 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 13.6%）

（2003 年比で 199.3%増、年平均 11.6%増）

・アジア→世界輸出総額：294.5 億ドル

（2003 年比で 287.0%増、年平均 14.5%増）

・アジア→米国輸出総額：71.5 億ドル

（2003 年比で 256.3%増、年平均 13.5%増）

・アジア→EU28 輸出総額：43.1 億ドル

（2003 年比で 166.4%増、年平均 10.3%増）

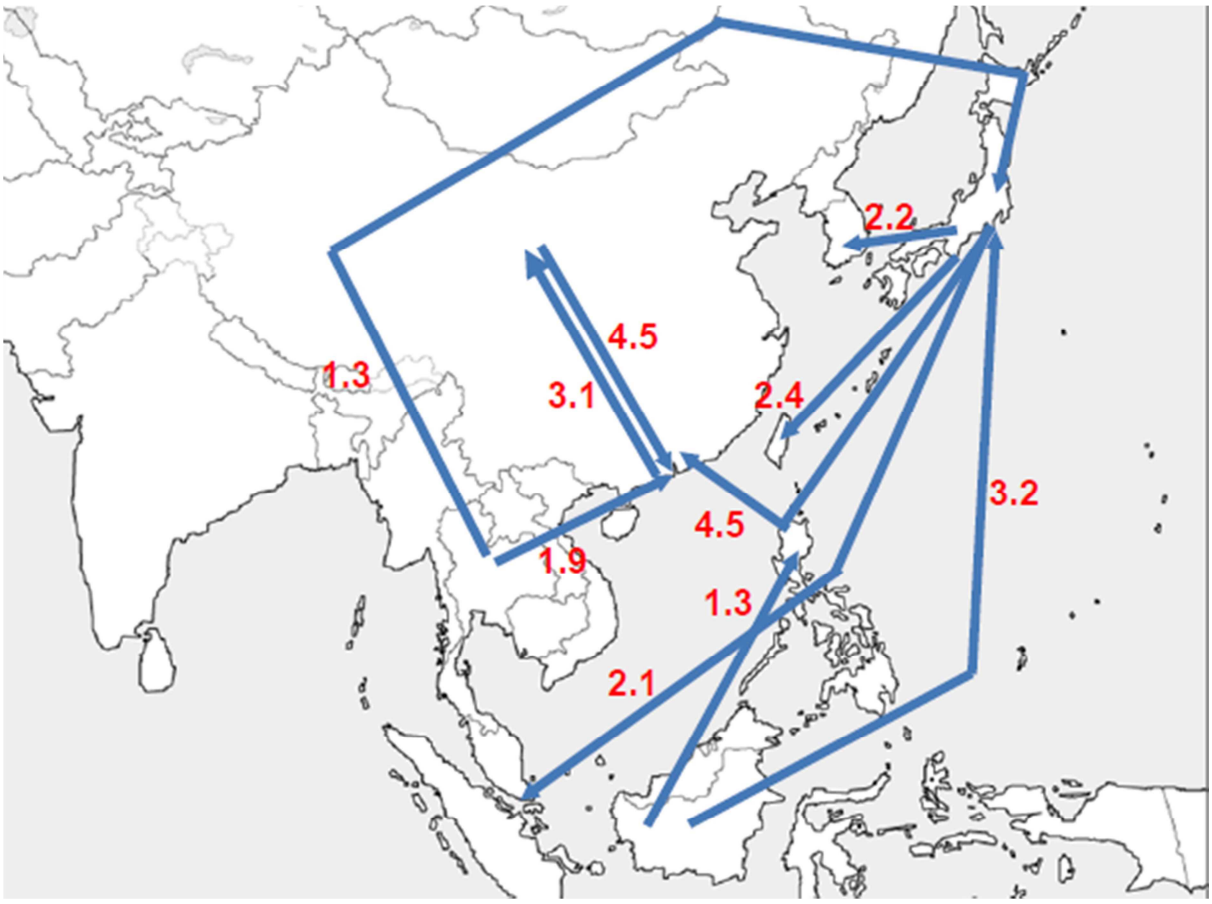
タイヤ（2003 年）（HS401110-401120，**重量**，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
03.中国	1,758	208	0	**45,467**	22	2,597	3,966	5,807	5,245	3,990	0	11,666	8,332	7,337	1,903	718	86	6,473	44,019	133,912	0	472,285
04.香港	0	232	**31,459**	0	7,898	1	137	40	88	20	0	0	368	1,941	0	2	107	2	9,086	180	933	52,492
05.マカオ	0	0	3	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	112
06.インド	9,074	128	305	943	0	0	172	60	494	1,091	0	5,240	213	7,781	1,792	120	1,961	137	6,250	12,828	47,430	95,882
07.インドネシア	1,656	347	196	3,518	0	92	0	**31,004**	7,633	652	0	**13,932**	1,538	3,998	2,527	5,322	1,088	2,528	28,969	19,049	65,770	187,590
08.日本	1,547	120	1,122	**46,019**	15	1,053	1,117	0	6,823	197	0	10,331	**21,792**	**21,481**	723	3,760	1,886	**24,447**	222,771	319,998	0	1,102,302
09.マレーシア	3	3	19	205	4	33	96	20	0	0	0	289	22	297	22	167	11	101	1,602	5	3,421	6,217
11.パキスタン	4	0	0	118	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57	179
12.フィリピン	0	49	51	105	0	211	157	8	1,736	15	0	0	101	758	137	1,063	193	1,710	5,956	90	5,939	16,570
13.韓国	25	128	2,742	4,211	0	283	850	10,593	2,617	360	0	955	0	1,089	223	414	542	4,889	166,402	170,998	0	576,904
14.シンガポール	29	221	424	6,106	0	280	6,325	46	4,772	435	0	15	266	0	8	1,453	345	4	14,327	1,429	6,155	42,617
15.スリランカ	38	0	0	0	0	1,088	0	0	0	0	0	239	0	73	0	0	0	0	4	0	174	1,616
16.タイ	689	4,854	1,258	**19,314**	0	368	421	**12,878**	7,851	4,110	0	3,914	6,515	3,427	265	0	2,511	4,065	9,912	3,341	0	111,040
17.ベトナム	0	86	122	24	0	0	15	5	257	0	0	18	0	393	0	6	0	0	76	88	671	1,761
18.台湾	112	2	927	2,220	51	229	85	9,862	430	78	133	929	362	1,329	830	409	965	0	28,906	57,002	36,708	141,569
50.EU-28	144	0	2,593	3,599	53	405	334	29,949	1,000	0	0	482	6,614	5,829	47	582	328	7,068	9,384	156,575	347,708	565,625
51.米国	6	7	206	780	0	86	93	32,728	360	0	0	539	3,560	463	41	430	7	451	53,832	0	580,749	673,889
総計	15,084	6,385	41,430	131,665	8,043	6,706	13,768	133,897	39,205	10,948	133	47,949	49,882	56,176	8,519	14,446	10,030	51,877	601,497	875,495	1,095,775	4,048,852

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



タイヤ（HS401110-401120，重量，単位：1 万トン）2003 年

- アジア域内輸出総量：54.7 万トン
（世界全体へ向けたうちの 19.5%）
- アジア→世界輸出総額：88.2 万トン
- アジア→米国輸出総額：71.9 万トン
- アジア→EU28 輸出総額：53.8 万トン

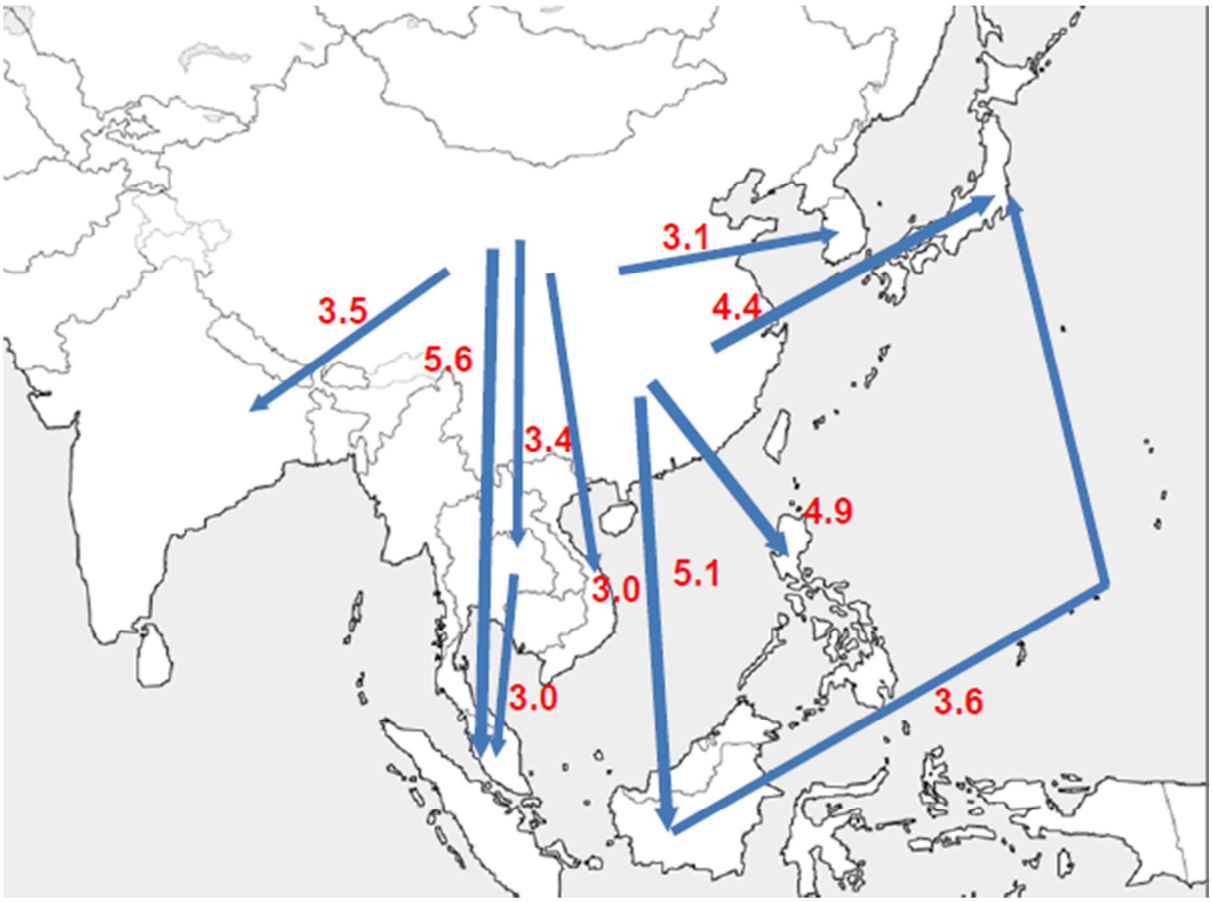
タイヤ（2013 年）（HS401110-401120, **重量**, 単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0	40
03.中国	11,442	5,214	0	11,169	140	**35,400**	**51,493**	**44,440**	**59,188**	20,742	0	**49,280**	**30,543**	28,849	4,275	**33,974**	**29,891**	13,668	643,017	1,031,388	2,324,269	4,425,190
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	9,498	332	22	205	0	0	10,569	36	1,332	2,145	0	15,111	149	2,927	2,173	1,190	3,545	437	6,435	2,207	84,369	142,292
07.インドネシア	1,671	270	1,311	415	0	1,185	0	**35,849**	23,512	1,125	0	17,553	1,023	1,927	1,366	5,209	2,456	2,451	33,456	124,348	122,441	377,569
08.日本	555	220	15,227	4,233	21	8,189	6,856	0	5,434	260	0	2,055	8,717	6,102	621	8,531	2,582	11,916	116,061	190,299	491,727	879,605
09.マレーシア	56	710	136	312	0	309	1,418	241	0	106	0	1,348	148	2,231	40	5,753	767	1,702	2,452	2,540	8,585	28,864
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	101	101
12.フィリピン	10	0	9	15	0	548	85	803	1,276	0	0	0	0	180	0	321	29	1,702	7,463	5,758	1,298	19,497
13.韓国	294	1,022	1,157	3,191	5	2,315	3,307	20,968	2,358	648	0	1,024	0	2,260	511	4,454	1,772	2,033	150,416	250,378	373,028	821,142
14.シンガポール	175	492	131	601	0	107	2,382	844	4,186	1,161	0	438	0	0	26	497	238	0	8,351	103	8,042	27,774
15.スリランカ	20	0	0	0	0	909	0	0	0	0	0	119	0	875	0	0	0	0	2	0	1,491	3,425
16.タイ	1,346	6,994	24,111	7,700	0	8,099	7,848	23,576	**29,094**	4,125	0	12,783	6,425	5,302	417	0	22,489	10,778	59,596	131,041	169,397	531,112
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	0	344
18.台湾	1,381	136	614	232	13	3,073	50	20,887	513	193	318	1,469	143	395	1,265	2,035	311	0	12,934	48,155	77,065	171,181
50.EU-28	64	92	35,757	10,471	35	19,865	503	22,498	5,121	73	0	104	19,668	6,155	81	3,215	247	6,343	0	184,543	689,540	984,376
51.米国	1	85	9,753	12,183	0	2,534	18	10,724	360	1	0	99	3,585	3,328	119	1,321	104	306	48,148	0	833,039	926,577
総計	28,511	15,569	88,229	50,707	222	82,534	84,531	180,864	129,364	30,580	318	102,275	70,402	60,568	10,895	66,499	64,241	50,987	1,088,331	1,970,758	5,164,402	9,339,124

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



タイヤ（HS401110-401120, 重量, 単位：1 万トン）2013 年

・アジア域内輸出総量：94.0 万トン
（世界全体へ向けたうちの 31.0%）
（2003 年から 71.7%増、年平均 5.6%増）
・アジア→世界輸出総額：742.8 万トン
（2003 年から 164.4%増、年平均 10.2%増）
・アジア→米国輸出総額：178.6 万トン
（2003 年から 148.5%増、年平均 9.5%増）
・アジア→EU28 輸出総額：104.万トン
（2003 年から 93.2%増、年平均 6.8%増）

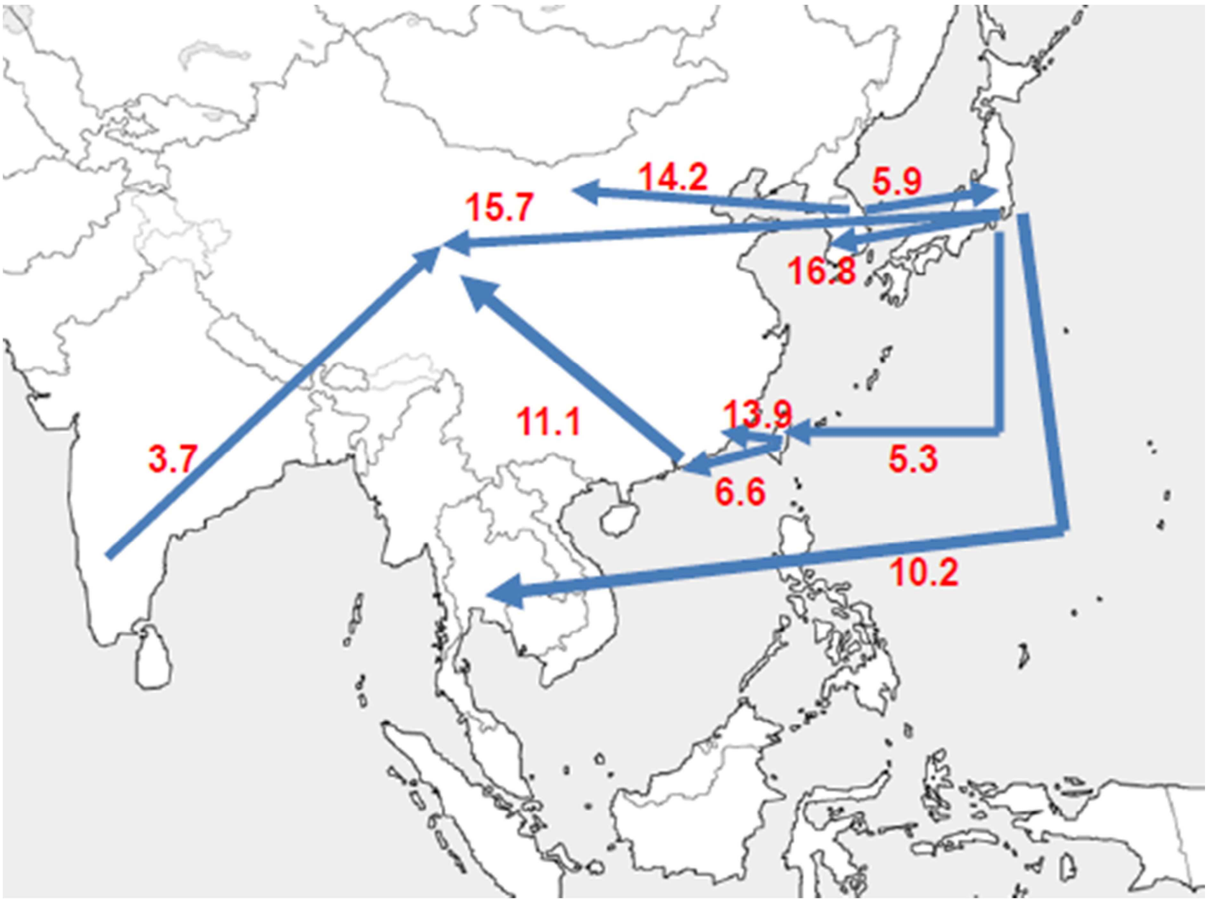
鉄製品（2003 年）（HS7208-7212, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	11	187	0	0	0	0	0	484	1,383	0	0	0	2,924	2,456	0	262	0	429	227	5,153	
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	503	101	0	61,212	239	9,652	22,275	18,319	14,259	1,877	0	29,253	159,017	8,911	964	24,054	23,579	2,439	134,137	11,799	72,522	595,114
04.香港	0	0	**1,108,749**	0	757	63	72	136	142	0	0	44	22	332	0	143	0	205	43	88	6,013	
05.マカオ	0	0	113	122	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	
06.インド	49,128	43	**366,140**	9,734	125	0	52,595	6,028	4,304	6,918	0	11,312	35,020	10,562	21,586	9,984	12,266	9,135	58,827	30,084	279,743	973,533
07.インドネシア	134	0	96,226	2,539	0	7	0	12,407	22,581	685	0	2,597	2,797	13,576	2,698	7,429	10,986	2,511	27,019	1,496	19,801	225,489
08.日本	109,603	54	**1,570,520**	266,082	0	110,944	280,598	0	300,540	1,029	0	202,807	**1,678,256**	129,477	5,150	**1,019,646**	221,104	**531,181**	69,317	81,904	1,506,235	8,084,447
09.マレーシア	4,397	63	144,495	2,764	0	2,906	6,686	208	0	754	0	753	154	26,083	2,048	9,013	13,546	8,416	57	340	33,318	256,004
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
12.フィリピン	0	0	526	184	0	0	22	7	736	0	0	0	0	95	0	132	2,338	57	12	0	615	4,724
13.韓国	32,923	0	**1,421,723**	289,604	0	83,166	179,316	**594,851**	141,351	4,219	0	108,857	0	65,784	5,225	122,408	64,721	95,867	154,609	268,542	771,822	4,404,987
14.シンガポール	1,021	912	7,417	9,473	0	3,358	84,730	197	92,760	6,190	0	766	91	0	4,163	3,398	7,412	21	4,653	107	22,691	249,361
15.スリランカ	4	0	0	0	0	647	0	0	0	0	0	0	11	31	0	0	0	133	1	4	200	1,031
16.タイ	1	7,865	142,808	83,654	0	4,504	29,704	3,352	52,597	19,921	0	7,812	19	6,931	80	0	35,774	719	172	16,094	18,387	430,396
17.ベトナム	0	7,604	5,047	674	0	0	152	290	809	88	0	54	65	36	19	186	0	204	249	0	401	15,879
18.台湾	9,695	5,133	**1,392,214**	**655,190**	85	2,575	70,214	256,380	175,861	9,494	910	45,224	15,603	33,729	1,620	42,964	67,676	0	65,729	35,923	144,088	3,030,307
50.EU-28	7,073	13	780,516	63,112	512	159,046	16,798	15,584	9,236	266	0	6,474	70,430	36,224	2,482	36,760	33,354	56,810	108,082	615,351	3,619,577	5,637,699
51.米国	2,047	0	260,458	12,796	0	12,074	3,879	11,104	1,450	0	0	2,093	4,178	13,100	273	1,133	2,379	19,307	241,781	0	1,580,380	2,168,431
総計	216,529	21,799	7,297,138	1,457,141	1,717	388,945	747,042	918,863	817,109	52,824	910	418,047	1,965,662	347,795	48,765	1,277,250	495,398	727,013	865,117	1,061,959	8,080,950	27,207,974

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



鉄製品（HS7208-7212, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：155.6 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 85.2%）

・アジア→世界輸出総額：182.7 億ドル

・アジア→米国輸出総額：4.5 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：5.2 億ドル

鉄製品（2013 年）（HS7208-7212, **金額**, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

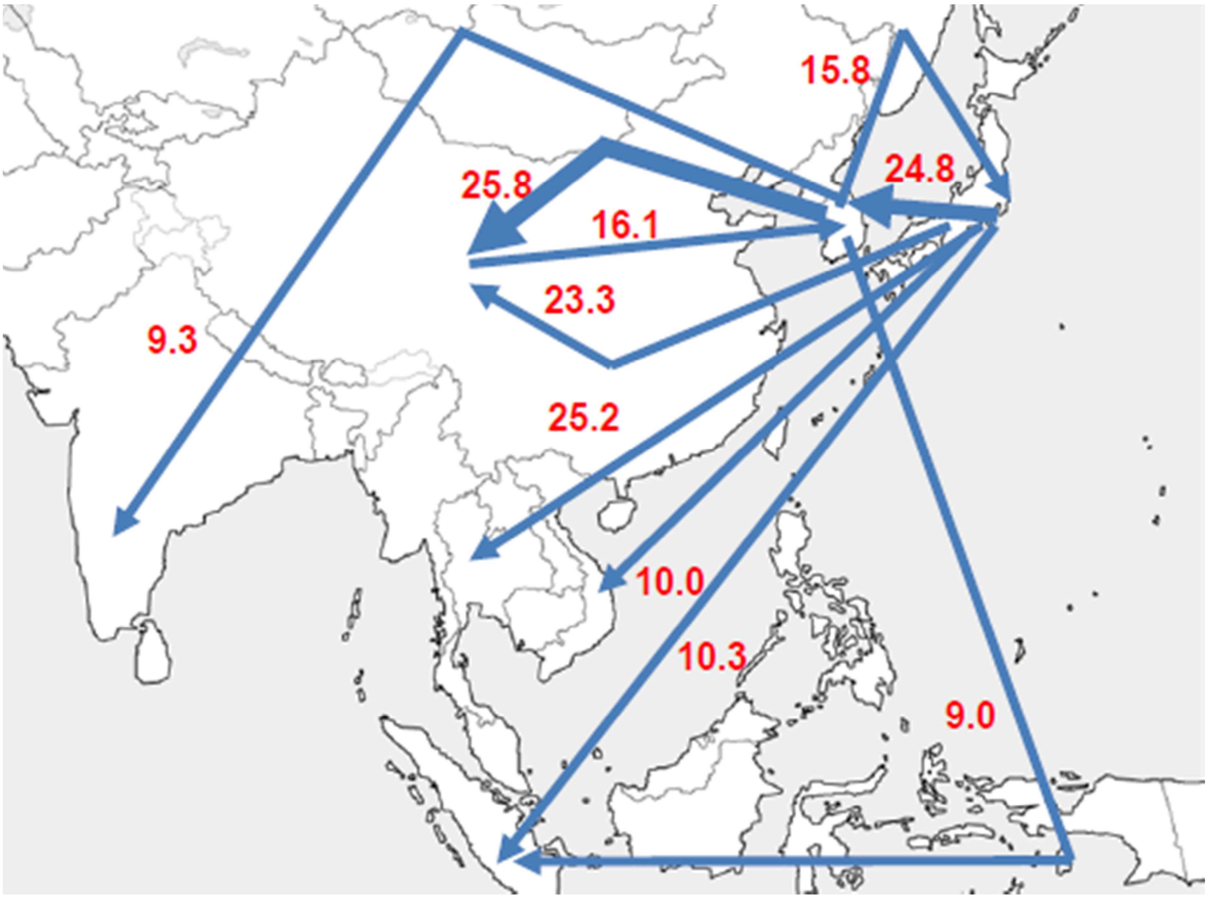
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	39,804	23,137	0	137,777	2,167	170,744	205,013	76,296
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	62,436	0	5,178	44	0	0	60,744	492
07.インドネシア	0	72	108	11	0	99	0	2,003
08.日本	223,267	3,689	**2,326,652**	141,919	0	628,812	**1,031,655**	0
09.マレーシア	3,969	72	6,573	669	47	15,193	78,698	183
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0
12.フィリピン	0	0	997	226	0	11	169	2,098
13.韓国	119,863	0	**2,582,195**	148,578	0	**929,352**	**900,037**	**1,581,958**
14.シンガポール	2,529	104	3,642	921	0	13,378	414,854	315
15.スリランカ	23	0	0	0	0	0	0	4
16.タイ	2,417	4,275	3,017	177	0	703	30,048	2,497
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	54,747	9,501	896,392	129,638	673	33,805	397,233	524,537
50.EU-28	64,549	0	451,790	4,361	2	284,976	29,648	21,675
51.米国	18,898	0	50,187	1,292	0	22,534	4,304	12,959
総計	592,504	40,850	6,326,730	565,612	2,889	2,099,608	3,152,403	2,225,015

	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	0	0	0	
02.カンボジア	0	0	0	0	8	0	0	0	14	0	0	0	0	22
03.中国	294,826	179,902	0	609,967	**1,605,610**	216,663	27,235	619,404	467,014	221,317	1,355,801	524,700	5,520,772	12,298,148
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
06.インド	58,474	48,838	0	7,215	14,739	16,910	76,104	293,908	370,851	64,673	1,008,794	344,320	2,309,723	4,743,445
07.インドネシア	26,955	15	0	1,584	585	9,527	2,119	5,381	1,825	34	49	295	27,814	78,475
08.日本	446,363	9,625	0	454,960	**2,476,257**	319,751	2,193	**2,520,165**	**998,937**	610,706	69,756	303,087	3,598,646	16,166,440
09.マレーシア	0	1,478	0	869	1,492	47,273	1,405	20,246	6,627	2,505	649	31	50,884	238,863
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	271	0	0	0	57	0	18,721	19,049
12.フィリピン	43	0	0	0	302	200	0	901	79	7	577	733	465	6,809
13.韓国	373,460	8,108	0	234,751	0	89,962	17,832	848,860	644,440	164,476	956,233	1,005,380	3,402,284	14,007,770
14.シンガポール	174,148	4,475	0	3,853	638	0	4,081	18,533	14,303	603	5,329	860	47,624	710,190
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87	115
16.タイ	15,427	20,562	0	2,773	1,170	8,498	220	0	13,729	53	4,335	305	60,386	170,594
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	406	0	0	0	406
18.台湾	470,507	15,403	60,224	226,077	181,084	103,052	7,819	409,317	434,456	0	224,778	476,493	710,695	5,366,428
50.EU-28	24,491	32	0	5,229	60,680	30,950	2,619	95,781	13,153	5,269	0	1,270,024	7,038,563	9,403,791
51.米国	1,922	0	0	2,940	41,952	5,068	181	8,435	7,066	3,155	76,863	0	4,440,315	4,698,073
総計	1,886,617	288,438	60,224	1,550,218	4,384,515	847,855	142,080	4,840,931	2,972,496	1,073,307	3,703,223	3,926,227	27,226,978	67,908,722

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



鉄製品（HS7208-7212, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：317.8 億ドル
（世界全体へ向けたうちの 59.1%）
（2003 年比で 104.2%増、年平均 7.4%増）

・アジア→世界輸出総額：538.1 億ドル
（2003 年比で 194.5%増、年平均 11.4%増）

・アジア→米国輸出総額：26.6 億ドル
（2003 年比で 494.7%増、年平均 19.5%増）

・アジア→EU28 輸出総額：36.3 億ドル
（2003 年比で 603.8%増、年平均 21.5%増）

蓄電池（2003 年）（HS8507, **金額**, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

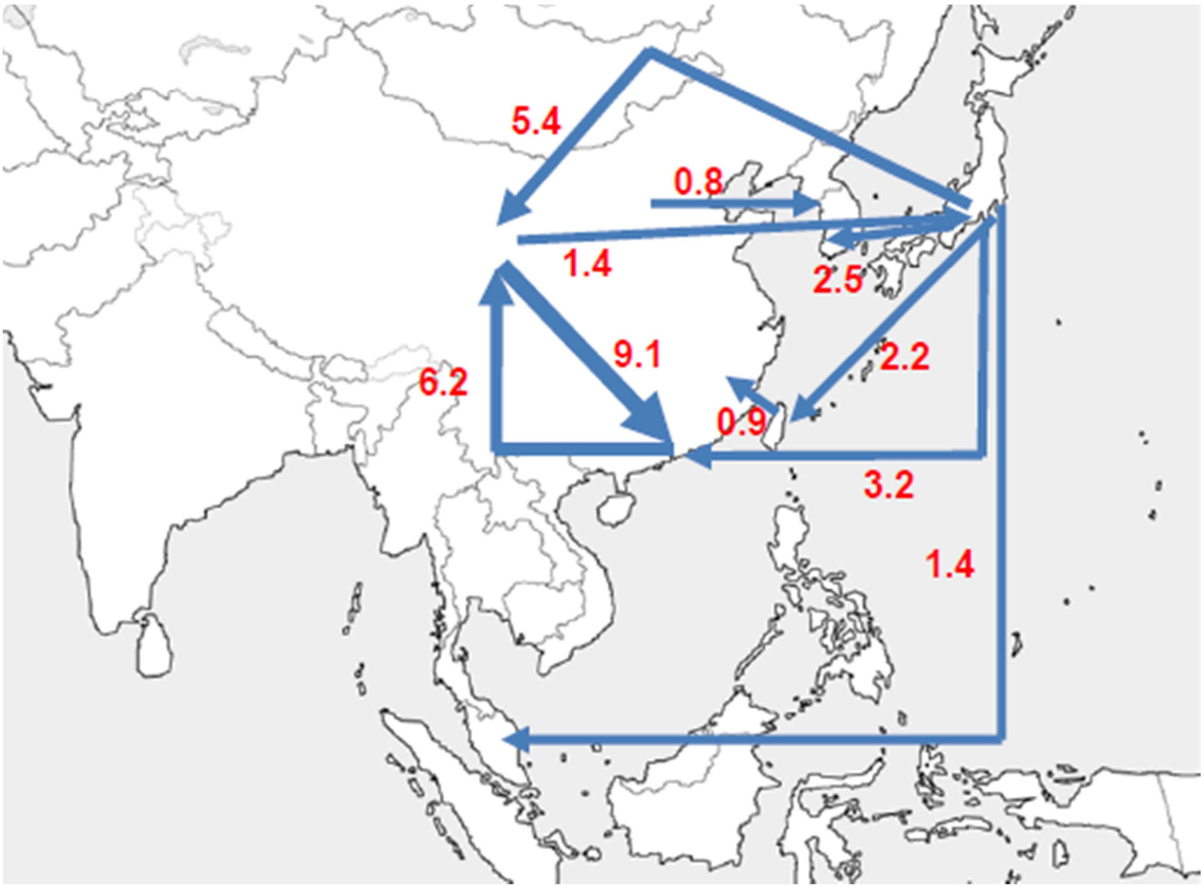
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは<u>アジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）</u>の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア
01.バングラデシュ	0	0	0	1	0	22	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	1	0	0	0	0	0
03.中国	624	61	0	**908,144**	635	9,179	1,481	**138,588**	24,994
04.香港	67	18	**617,586**	0	1,744	3,671	629	46,978	7,463
05.マカオ	0	0	70	133	0	0	0	2	0
06.インド	155	0	140	137	0	0	11	12,137	319
07.インドネシア	80	85	4,178	874	0	751	0	5,999	5,899
08.日本	18	0	**540,538**	**320,409**	1,495	1,306	32,248	0	**143,807**
09.マレーシア	367	241	33,783	3,022	0	4,111	448	2,497	0
11.パキスタン	0	0	0	0	0	21	0	0	0
12.フィリピン	0	0	5	288	0	1,193	11	1,021	1,658
13.韓国	19	615	80,161	15,287	4	6,755	1,387	42,907	10,030
14.シンガポール	92	102	3,061	9,505	12	3,864	65,324	4,884	43,830
15.スリランカ	0	0	0	0	0	34	0	0	0
16.タイ	322	9,113	927	1,259	0	5,821	2,007	3,142	6,059
17.ベトナム	0	413	0	201	0	3,069	0	0	21
18.台湾	111	3	**85,308**	26,980	62	1,046	870	18,213	4,349
50.EU-28	918	89	32,051	17,413	8	8,726	16,676	29,192	11,625
51.米国	10	5	7,056	7,477	39	6,071	760	17,521	4,937
総計	2,784	10,745	1,404,866	1,311,130	3,999	55,638	121,853	323,081	264,990

	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	66	94	28	0	0	0	9	718	
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6
03.中国	1,937	0	43,729	**82,182**	43,146	1,035	7,850	1,048	44,543	387,933	316,911	187,646	2,201,664
04.香港	0	0	9,707	22,475	10,232	197	1,826	324	1,117	206,917	120,859	74,541	
05.マカオ	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	1,135	158	
06.インド	2	0	36	2	3,548	520	9	666	2,178	7,086	1,057	12,861	40,866
07.インドネシア	59	0	1,295	2,304	46,046	240	964	1,659	416	23,524	642	46,872	141,888
08.日本	15	0	63,083	**254,141**	33,813	30	9,187	1,879	**216,208**	474,416	265,725	634,126	2,992,445
09.マレーシア	162	0	339	2,819	12,550	145	1,796	121	1,761	31,818	39,789	25,447	161,217
11.パキスタン	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	685	736
12.フィリピン	0	0	0	1,093	64	0	219	21	369	825	5,622	12,900	25,290
13.韓国	72	0	2,243	0	29,918	1,051	379	900	61,329	69,521	63,620	290,265	676,463
14.シンガポール	322	0	745	1,531	0	628	3,917	264	2,252	21,312	10,486	21,256	193,389
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	58
16.タイ	7,039	0	1,664	1,843	3,555	700	0	3,584	2,198	9,209	374	36,155	94,971
17.ベトナム	0	0	990	83	1	0	27	0	9,917	1,895	309	10,079	27,005
18.台湾	24	219	11,487	24,547	9,602	73	1,222	3,280	0	72,105	93,069	36,992	389,562
50.EU-28	224	0	4,646	14,039	51,493	1,538	3,914	3,414	18,713	14,683	145,118	602,398	976,878
51.米国	0	0	1,601	4,186	7,486	335	766	79	8,535	125,905	0	537,824	730,593
総計	9,857	219	141,565	411,243	251,522	6,614	32,104	17,240	369,539	1,447,149	1,064,725	2,530,955	9,781,820

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



<u>蓄電池（HS8507, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年</u>

・アジア域内輸出総額：44.6 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 64.2%）

・アジア→世界輸出総額：69.5 億ドル

・アジア→米国輸出総額：9.2 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：13.1 億ドル

蓄電池（2013 年）（HS8507, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

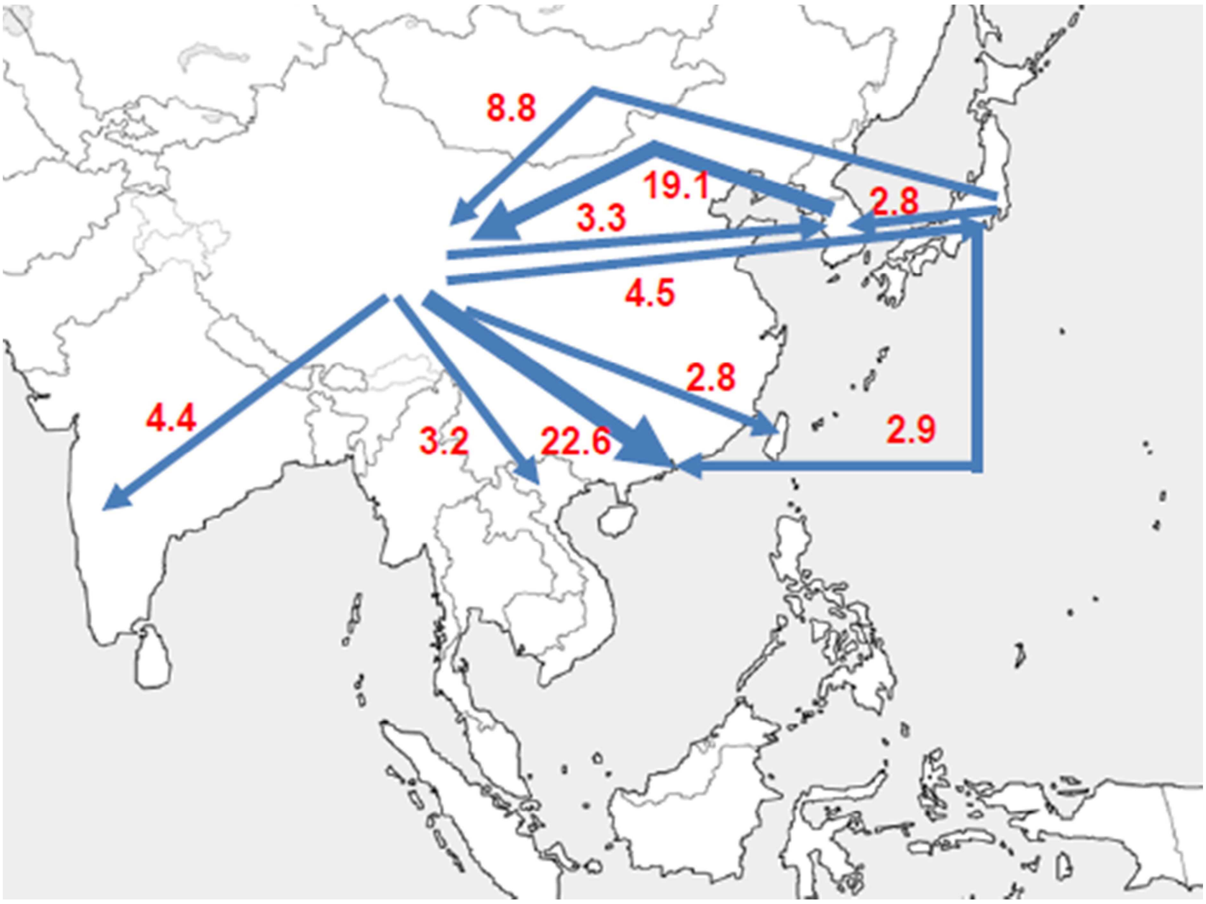
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	48,652	7,554	0	**2,256,952**	463	**437,361**	138,504	**452,706**	126,522	4,638	0
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ											
06.インド	5,778	256	3,610	2,121	0	0	2,429	290	1,376	1,224	0
07.インドネシア	3	73	228	3,264	0	1,959	0	36,704	28,199	2,351	0
08.日本	64	81	**883,045**	**287,863**	0	3,210	12,319	0	98,108	273	0
09.マレーシア	1,468	2	127,903	80,539	14	17,540	2,342	2,553	0	205	0
11.パキスタン	93	0	0	0	0	47	8	0	0	0	0
12.フィリピン	0	158	1,874	1,236	0	1,008	463	12,844	25,644	772	0
13.韓国	608	3,365	**1,907,980**	279,741	4	12,836	10,873	206,851	140,148	1,342	0
14.シンガポール	625	212	102,355	48,391	1	32,506	52,756	9,928	23,610	1,059	0
15.スリランカ	12	0	0	0	0	5,574	0	0	0	0	0
16.タイ	485	15,807	1,933	3,885	0	1,085	11,672	6,050	32,900	57,218	0
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	22	14	65,758	28,422	357	958	3,177	23,038	10,767	22	170
50.EU-28	8,673	1,242	196,506	23,339	225	47,298	5,693	51,702	18,130	1,245	0
51.米国	498	3	74,596	23,398	21	44,716	8,875	63,352	4,213	87	0
総計	66,982	28,766	3,365,787	3,039,151	1,086	606,097	249,111	866,016	509,618	70,435	170

	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	53	0	0	0	
02.カンボジア	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
03.中国	42,134	**325,668**	118,102	7,786	38,053	**323,967**	**284,571**	902,525	926,395	1,543,239	7,985,794
04.香港	0	0	0	0	0	0	586	0	0	0	
05.マカオ											
06.インド	1,383	138	21,470	4,140	3,342	1,021	2,542	19,202	6,296	95,443	172,060
07.インドネシア	9,502	470	74,130	1,369	6	2,272	682	69,548	796	115,953	347,509
08.日本	2,728	**284,228**	123,396	191	76,334	2,784	58,898	700,446	1,164,537	228,866	3,927,370
09.マレーシア	1,213	24,452	16,332	72	18,847	56,337	7,619	25,797	58,027	58,590	499,850
11.パキスタン	0	0	59	0	0	0	0	217	0	20,430	20,854
12.フィリピン	0	949	2,541	0	441	778	493	11,429	33,114	45,268	139,011
13.韓国	3,309	0	14,276	1,710	15,138	203,425	41,819	515,395	406,902	903,506	4,669,228
14.シンガポール	6,474	2,518	0	1,270	10,605	7,035	362	27,355	17,176	46,200	390,438
15.スリランカ	0	0	90	0	0	0	0	0	0	289	5,965
16.タイ	10,317	2,627	11,142	3,767	0	22,300	3,327	10,298	4,024	121,931	320,768
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	17,457	0	0	0	17,457
18.台湾	10,872	3,048	1,687	120	3,546	6,049	0	99,599	145,670	74,095	477,389
50.EU-28	3,790	37,449	59,663	585	16,623	2,144	20,271	0	293,704	1,882,921	2,671,203
51.米国	2,107	99,630	28,571	38	6,160	1,246	15,755	416,013	0	1,888,052	2,677,331
総計	93,828	781,177	471,458	21,047	189,101	629,358	454,433	2,797,823	3,056,642	7,024,782	24,322,870

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



蓄電池（HS8507, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：105.8 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 55.7%）

（2003 年比で 137.3%増、年平均 9.0%増）

・アジア→世界輸出総額：189.7 億ドル

（2003 年比で 173.2%増、年平均 10.6%増）

・アジア→米国輸出総額：27.6 億ドル

（2003 年比で 200.4%増、年平均 11.6%増）

・アジア→EU28 輸出総額：23.8 億ドル

（2003 年比で 82.3%増、年平均 6.2%増）

蓄電池（2003 年）（HS8507，**重量**，単位：トン）

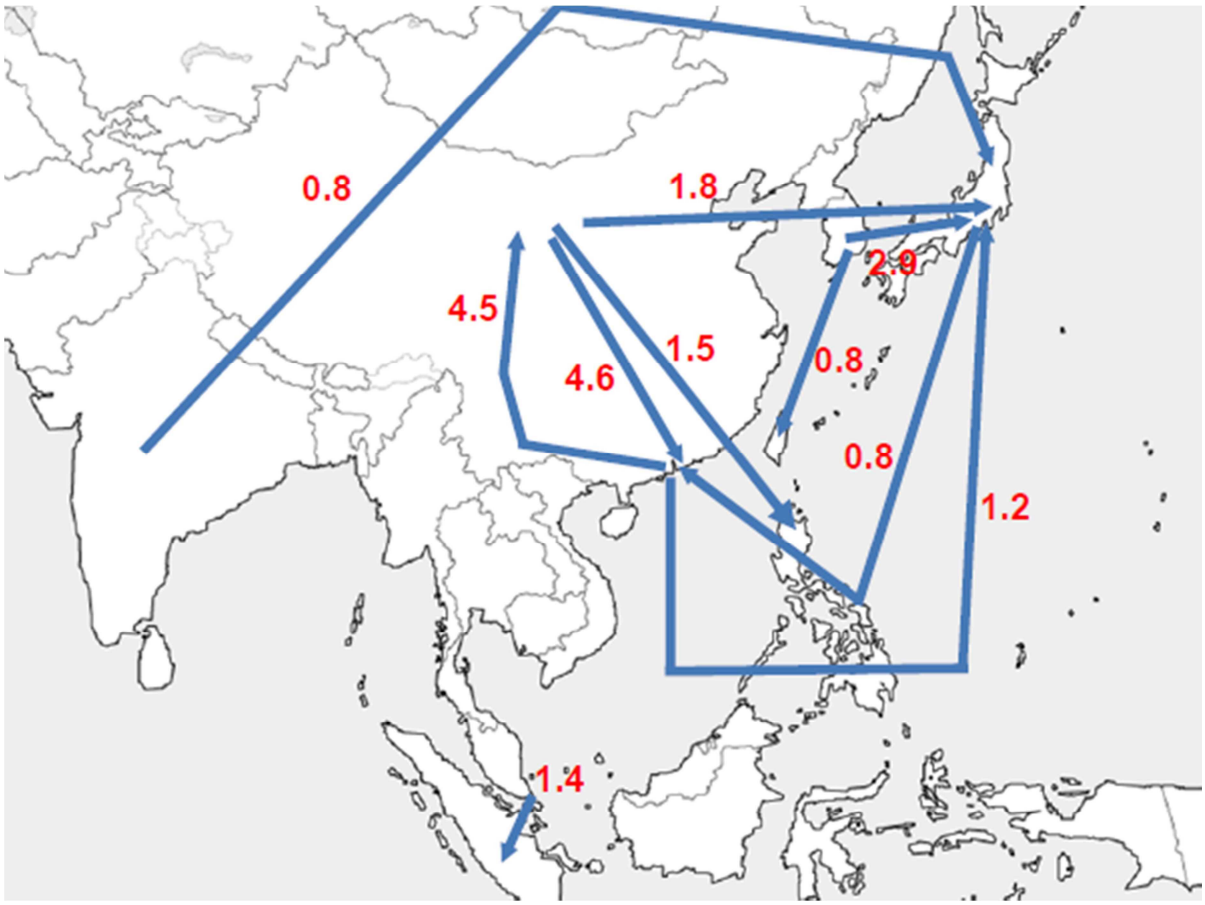
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

※数字が赤字のイタリック体、下線を引いてあるものは、金額から重量を換算したもの（下の換算表を参照）、それ以外は UN COMTRADE に記載されているもの

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	35	50	15	0	0	0	1	370	477
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	52
03.中国	195	25	0	**46,480**	25	2,923	300	***17,847***	3,478	632	0	***14,897***	5,168	4,001	595	2,083	1,300	3,582	50,995	37,516	36,613	228,355
04.香港	18	1	***46,417***	0	368	241	63	6,152	651	0	0	1,956	926	524	30	225	24	1,341	9,812	15,498	5,889	89,137
05.マカオ	0	0	58	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95	17	177
06.インド	84	0	83	22	0	0	0	***7,823***	142	1	0	24	1	2,007	242	5	26	909	2,448	302	4,914	18,834
07.インドネシア	73	70	1,306	357	0	465	0	1,443	2,958	56	0	1,522	863	2,664	172	260	1,728	147	16,794	136	36,029	67,043
08.日本	1	0	**9,161**	**8,180**	23	90	1,084	0	2,884	0	0	1,347	3,109	956	3	680	170	4,467	9,726	5,868	11,186	58,935
09.マレーシア	6	4	573	51	0	70	8	42	0	3	0	6	48	213	2	***30***	2	409	540	675	***22***	***2,707***
11.パキスタン	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	391	414
12.フィリピン	0	0	0	237	0	362	2	39	1,278	0	0	0	325	32	0	56	18	168	417	1,921	8,871	13,726
13.韓国	13	487	2,084	1,508	2	3,489	1,023	***28,717***	996	64	0	1,835	0	2,192	715	42	531	**8,124**	44,892	33,551	113,941	244,204
14.シンガポール	13	7	427	723	3	855	**13,787**	490	5,185	89	0	156	189	0	179	631	54	107	1,363	656	3,457	28,373
15.スリランカ	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	36
16.タイ	137	4,792	443	682	0	2,831	1,966	987	1,838	4,225	0	459	545	874	425	0	1,363	1,909	1,842	99	12,574	37,991
17.ベトナム	0	252	0	92	0	951	0	0	13	0	0	312	26	1	0	9	0	7,248	595	98	0	9,596
18.台湾	39	2	3,048	3,808	2	659	399	2,272	344	11	105	5,139	360	704	33	340	2,241	0	21,122	25,665	15,634	81,927
50.EU-28	290	34	6,570	3,500	1	2,095	2,694	7,011	2,463	34	0	844	1,949	8,915	387	871	512	2,167	7,099	23,707	168,907	240,049
51.米国	1	0	1,501	1,534	25	858	79	1,586	648	0	0	436	553	1,157	12	118	2	1,929	18,529	0	163,338	192,308
総計	870	5,673	70,671	67,180	448	15,930	21,406	73,910	22,879	5,116	105	28,933	14,062	24,277	2,854	5,365	7,972	32,508	186,175	145,786	582,220	1,314,340

Data Source: UN COMTRADE, Zepol"TradeVIEW"

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



蓄電池（HS8507，重量，単位：1 万トン）2003 年

- アジア域内輸出総量：34.9 万トン
（世界全体へ向けたうちの 39.6%）
- アジア→世界輸出総額：88.2 万トン
- アジア→米国輸出総額：12.2 万トン
- アジア→EU28 輸出総額：16.1 万トン

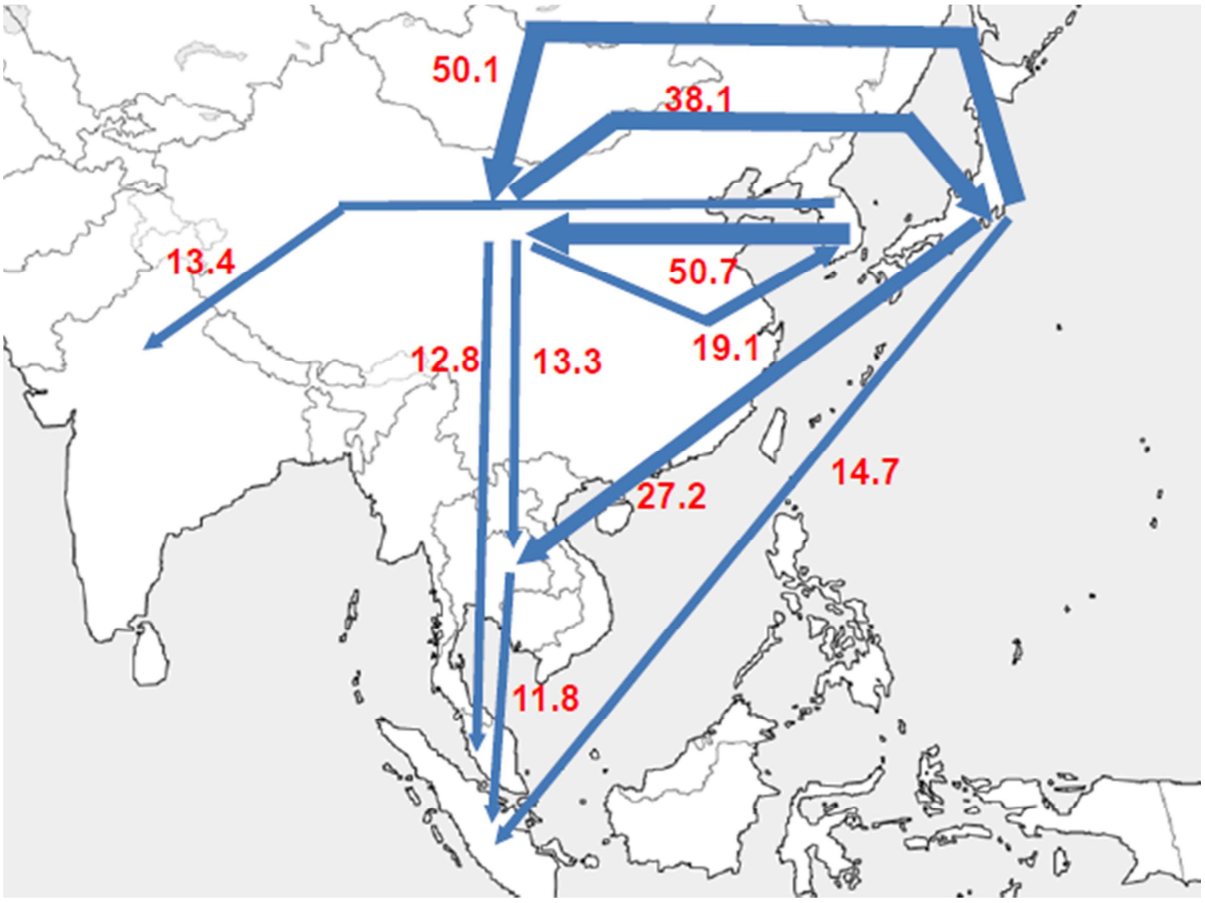
蓄電池（2013 年）（HS8507，**重量**，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	89.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	239	0	0	8	0	260
03.中国	6,194	1,188	0	23,677	285	111,661	66,539	**381,059**	**128,050**	29,990	0	24,411	**191,041**	19,227	12,076	**133,369**	51,076	56,387	968,370	1,988,605	1,687,648	5,860,851
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	33
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	8,423	44	15,171	31	0	0	20,362	10,611	9,517	464	0	1,689	3,524	1,270	6,400	26,580	905	306	191,139	135,465	226,232	658,113
07.インドネシア	247	0	2,760	50	0	3,753	0	44,946	25,013	3	0	15,412	430	1,161	138	37,488	6,365	3,010	13,796	6,326	22,207	183,104
08.日本	302	1,096	**501,178**	5,328	1	32,349	**147,283**	0	93,091	334	0	45,106	37,485	9,943	1,838	**272,380**	19,246	60,519	316,731	597,975	642,348	2,784,543
09.マレーシア	17	135	3,954	3,428	10	454	8,004	3,297	0	226	0	771	298	7,989	147	14,424	635	452	17,345	3,171	15,866	80,623
11.パキスタン	203	0	5	1	0	68	0	19	49	0	0	0	1	3	59	9	0	0	2,458	921	1,542	5,338
12.フィリピン	0	0	7,605	653	0	3,087	5,536	17,212	1,140	88	0	0	360	937	7	31,836	1,149	1,162	4,858	10,568	7,000	93,308
13.韓国	174	5,287	**606,890**	831	6	**133,490**	13,327	104,075	10,913	742	0	10,232	0	4,008	230	39,073	19,775	11,382	400,158	679,882	927,370	2,867,936
14.シンガポール	482	531	6,770	20,138	71	5,690	27,876	1,809	27,677	797	0	2,879	23,322	0	993	13,622	2,056	51	3,744	4,081	61,307	203,898
15.スリランカ	0	0	45	0	0	0	0	350	22	0	0	0	37	0	0	0	0	0	619	463	117	1,654
16.タイ	1,182	2,068	11,651	508	3	28,382	**118,417**	64,456	101,101	2,994	0	24,241	2,089	2,997	432	0	26,486	10,088	37,365	26,188	282,044	742,672
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	144	0	0	0	144
18.台湾	417	297	26,868	2,595	29	2,884	13,141	20,464	8,244	392	826	7,774	1,916	4,364	240	17,004	2,036	0	58,617	175,692	126,378	470,177
50.EU-28	56	43	691,916	4,634	17	117,712	8,070	70,180	37,006	18	0	942	46,576	25,041	276	42,309	2,525	15,400	0	665,641	2,889,794	4,618,156
51.米国	31	2,375	118,080	8,842	27	6,549	2,935	43,900	1,200	35	0	1,082	31,026	11,893	30	19,013	631	2,457	201,202	0	3,998,164	4,447,453
総計	17,726	13,066	1,890,962	70,715	451	446,079	431,489	762,379	443,023	35,996	826	134,540	338,104	88,833	22,867	647,108	133,123	161,391	2,216,502	4,274,967	10,887,938	23,018,086

Data Source: UN COMTRADE, Zepol"TradeVIEW"

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



蓄電池（HS8507，重量，単位：1 万トン）2013 年

・アジア域内輸出総量：432.8 万トン
（世界全体へ向けたうちの 31.0%）
（2003 年から 967.3%増、年平均 28.6%増）
・アジア→世界輸出総額：1,395.3 万トン
（2003 年から 1482.0%増、年平均 31.8%増）
・アジア→米国輸出総額：360.9 万トン
（2003 年から 2856.5%増、年平均 40.3%増）
・アジア→EU28 輸出総額：201.5 万トン
（2003 年から 1155.3%増、年平均 28.8%増）

２）アパレル

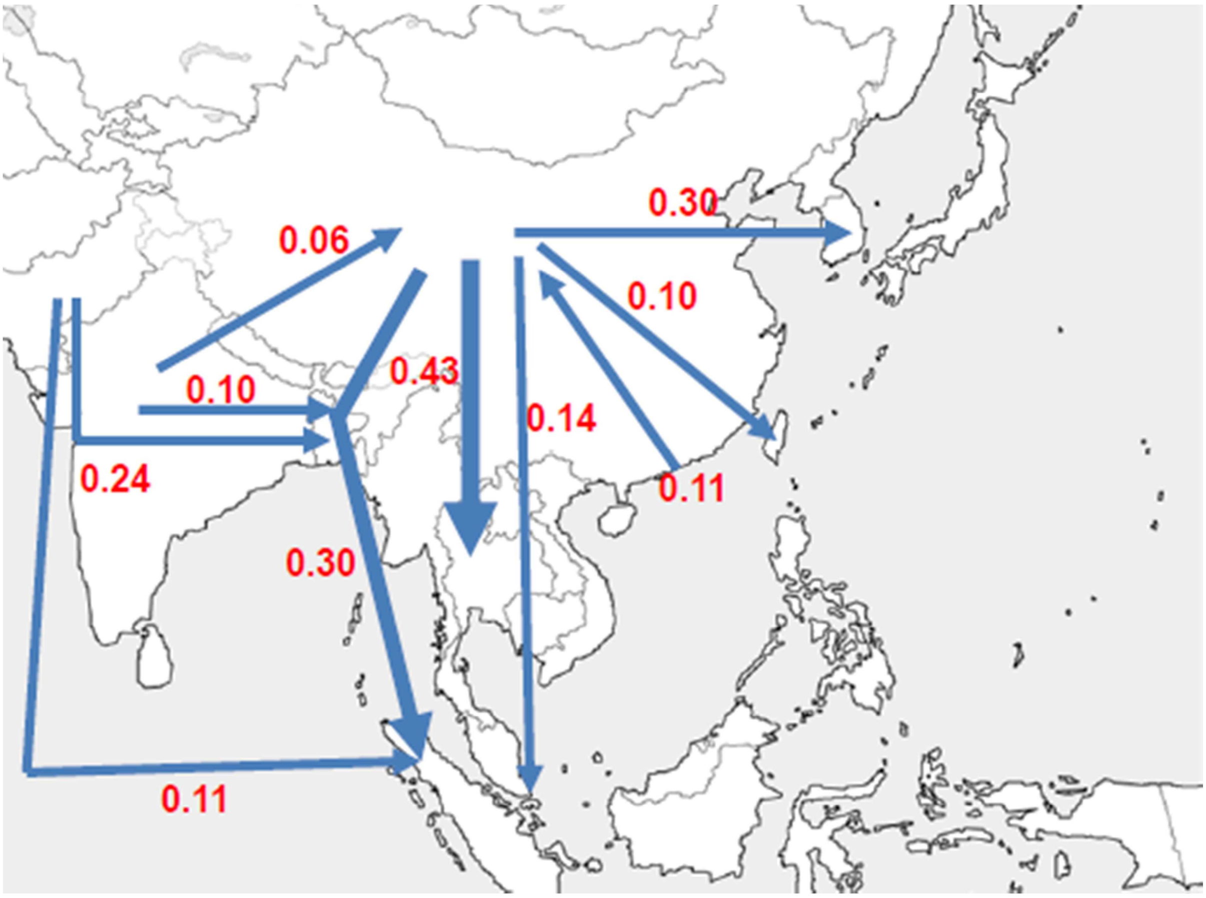
綿（2003 年）（HS5201, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	
02.カンボジア	0	0	0	3		0	3	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
03.中国	603	0	0	8		1,390	**29,744**	2,597	0	0		389	**30,236**	**13,647**	281	**42,574**	997	**10,077**	2,493	0	7,611	142,647
04.香港	0	0	**11,031**	0		0	0	0	0	0		0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	
05.マカオ																						
06.インド	**9,634**	0	**6,162**	2		0	3,286	5,736	861	0		0	1,796	0	109	1,499	1,474	292	769	55	5,446	37,121
07.インドネシア	893	0	290	1,975		156	0	343	85	0		57	77	47	0	62	138	187	212	66	684	5,273
08.日本	0	0	0	0		0	2	0	0	0		0	0	0	0	12	0	1	0	0	0	15
09.マレーシア	0	0	0	126		0	9	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	4	0	630	768
11.パキスタン	**24,397**	159	1,650	721		0	**10,944**	128	113	0		118	172	0	114	5,790	201	1,405	1,277	0	3,931	51,118
12.フィリピン	0	0	0	12		0	328	0	0	0		0	0	0	0	133	0	0	0	0	103	576
13.韓国	0	0	592	0		0	0	0	0	0		3	0	0	0	0	792	818	0	0	146	2,350
14.シンガポール	0	0	0	1		0	5	0	152	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	161
15.スリランカ	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	16	0	1	17
16.タイ	0	0	211	0		0	103	0	678	0		0	0	0	0	0	0	184	0	0	166	1,342
17.ベトナム	0	0	0	1		0	0	0	0	0		0	55	0	0	0	0	0	0	0	0	56
18.台湾	0	0	267	452		0	109	954	452	0		0	137	0	0	524	190	0	0	0	0	3,084
50.EU-28	5,096	0	19,271	639		34,572	3,169	2,471	137	0		122	517	133	1	2,335	220	4,452	643	979	230,423	305,180
51.米国	59,184	1,726	760,814	66,413		148,793	246,964	112,926	4,931	300		21,161	146,796	958	3,229	155,441	33,859	134,616	84,401	0	1,535,992	3,518,504
総計	99,806	1,885	800,289	70,353		184,910	294,667	125,155	7,408	300		21,849	179,784	14,785	3,741	208,370	37,872	152,031	89,832	1,100	1,784,546	4,078,683

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



綿（HS5201, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：2.4 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 94.9%）

・アジア→世界輸出総額：2.4 億ドル

・アジア→米国輸出総額：0.0 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：0.0 億ドル

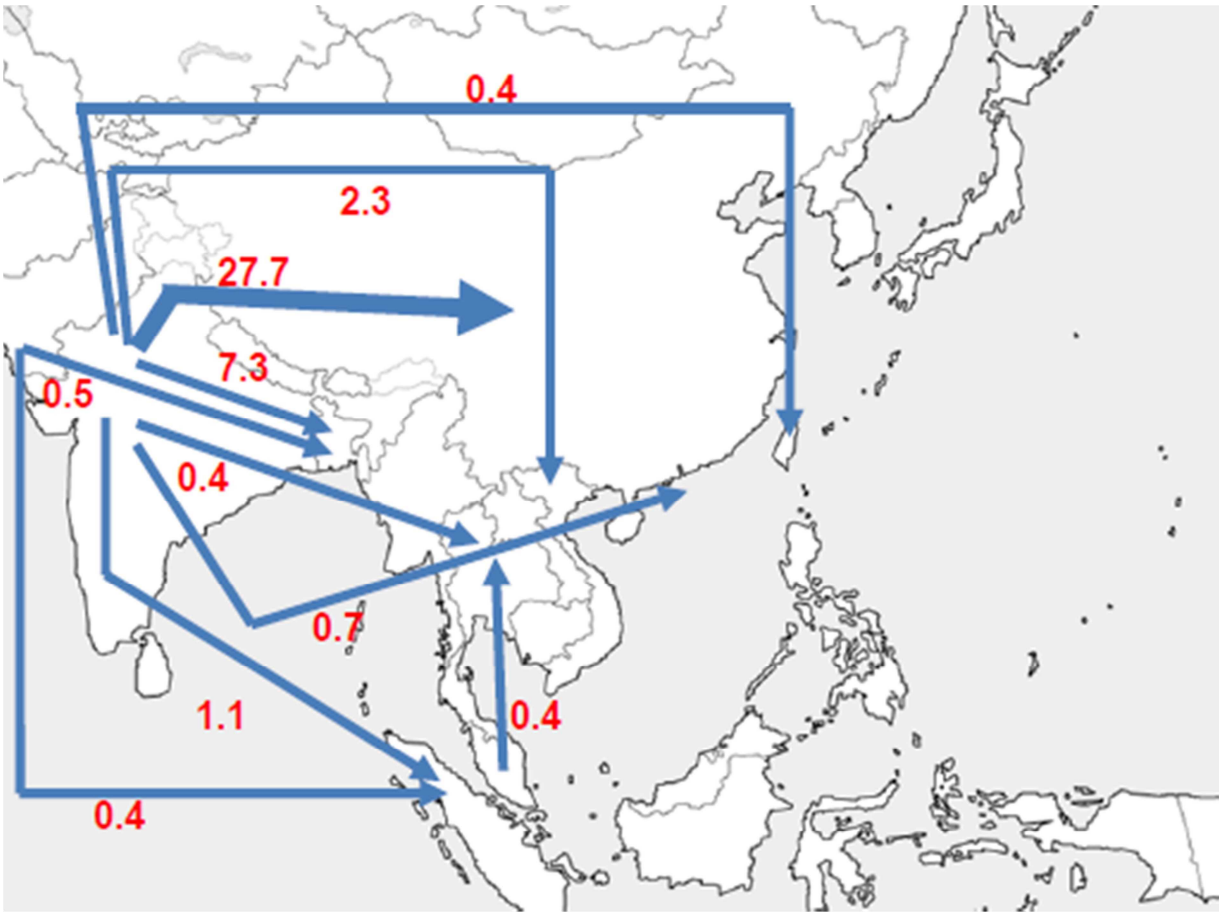
綿（2013 年）（HS5201，**金額**，単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ																						
02.カンボジア								5									312				0	317
03.中国				420			1,129						374			646	4,817				7,109	14,495
04.香港																						
05.マカオ																						
06.インド	**784,817**		**8,766,482**	**78,760**			**112,221**	5,246	28,846	7,889			5,755	19,564	3	**48,742**	**284,819**	**98,658**	13,063	69	468,899	4,513,411
07.インドネシア								1,086	12						118	1,685				1	21	2,296
08.日本																						
09.マレーシア	29,782		22,582	2,126		3,886	28,285	9,670				166	2,997	3		**87,088**	20,925		406		10,048	167,933
11.パキスタン	**47,778**		36,103			20,100	**99,884**					317			20	7,722	33,537	27,650	720		31,000	217,163
12.フィリピン							15														0	15
13.韓国			228				272	46	1								186				247	980
14.シンガポール	108		10,799				1,999		8,272	8		0	4,685		93	694				0	585	27,256
15.スリランカ						15															0	15
16.タイ			1,710	0			6	32					1	0			0		392		500	2,644
17.ベトナム																						
18.台湾			0	58			0						0				108		0		0	166
50.EU-28	8,143		53,384	1,422		2,647	39,516	11,813	4,280			10	1,472	0	3,620	5,741	5,862	3,439		336	407,476	545,732
51.米国	105,232		2,181,305	39,658		90,930	287,749	54,575	32,683			13,490	175,826	3,119		185,002	401,092	150,449	37,848		1,985,259	5,590,011
総計	925,562		5,072,603	114,503		116,661	511,086	82,454	74,084	7,908		13,986	191,108	22,697	3,845	280,690	701,162	220,266	52,533	408	2,911,153	11,082,432

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



綿（HS5201，金額，単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：44.8 億ドル
（世界全体へ向けたうちの 89.4%）
（2003 年比で 1,831.5%増、年平均 34.5%増）
・アジア→世界輸出総額：50.1 億ドル
（2003 年比で 1,950.2%増、年平均 35.3%増）
・アジア→米国輸出総額：0.0 億ドル
（2003 年比で 40.5%減、年平均 5.1%減）
・アジア→EU28 輸出総額：0.1 億ドル
（2003 年比で 204.7%増、年平均 11.8%増）

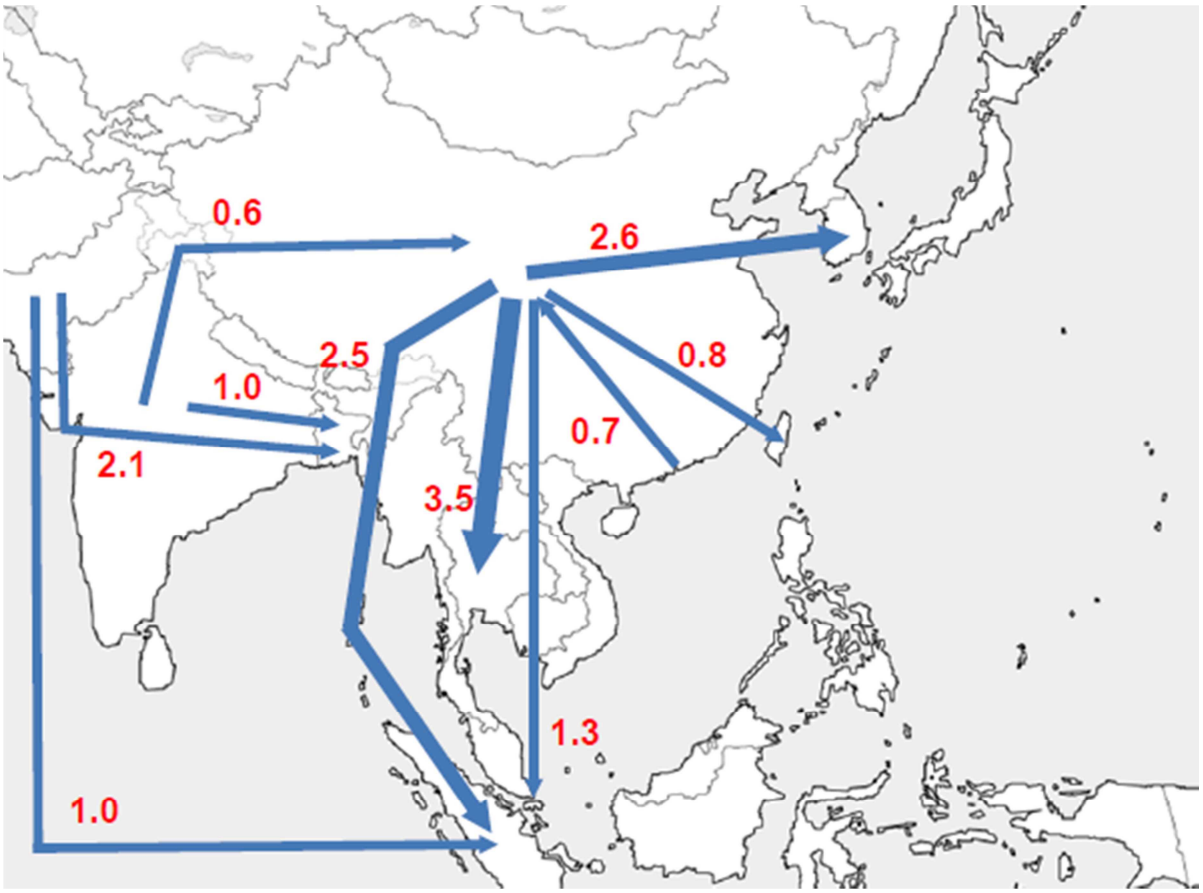
綿（2003 年）（HS5201，重量，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
02.カンボジア	0	0	0	17	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45
03.中国	409	0	0	34	0	1,001	**25,417**	1,775	0	0	0	428	**25,401**	**12,922**	291	**35,347**	831	**7,898**	1,570	0	0	112,020
04.香港	0	0	**6,073**	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	6,676
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	**10,278**	0	**5,722**	2	0	0	3,413	5,433	688	0	0	0	2,182	0	107	1,147	1,556	178	792	52	4,598	36,148
07.インドネシア	446	0	182	1,539	0	100	0	162	32	0	0	82	30	10	0	45	143	251	38	14	420	3,495
08.日本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	26
09.マレーシア	0	0	0	140	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	407	558
11.パキスタン	**21,434**	120	1,409	598	0	0	**10,092**	130	108	0	0	137	151	0	104	4,951	183	1,244	1,054	0	2,299	44,014
12.フィリピン	0	0	0	68	0	0	282	0	0	0	0	0	0	0	0	125	0	0	0	0	100	575
13.韓国	0	0	417	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	640	1,201	0	0	0	1,223
14.シンガポール	0	0	0	0	0	0	1	0	121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	123
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	2	32
16.タイ	0	0	87	0	0	0	80	0	495	0	0	0	0	0	0	0	0	118	0	0	0	761
17.ベトナム	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	47
18.台湾	0	0	224	0	0	0	77	447	356	0	0	0	0	0	0	216	224	0	0	0	0	1,545
50.EU-28	4,139	0	15,515	544	0	28,949	2,764	1,778	120	0	0	100	483	128	1	2,038	207	3,602	469	39	158,474	219,349
51.米国	48,651	1,369	585,325	63,851	0	127,522	207,302	89,306	5,029	229	0	20,022	140,323	783	2,819	136,734	30,644	115,680	57,143	0	1,181,873	2,814,605
総計	85,356	1,489	615,553	66,795	0	157,572	249,466	99,031	6,948	229	0	20,769	168,816	13,843	3,325	180,629	34,429	130,170	61,098	105	1,348,173	3,241,242

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



綿（HS5201，重量，単位：1 万トン）2003 年

- アジア域内輸出総量：19.8 万トン
（世界全体へ向けたうちの 95.7%）
- アジア→世界輸出総額：20.7 万トン
- アジア→米国輸出総額：0.0 万トン
- アジア→EU28 輸出総額：0.3 万トン

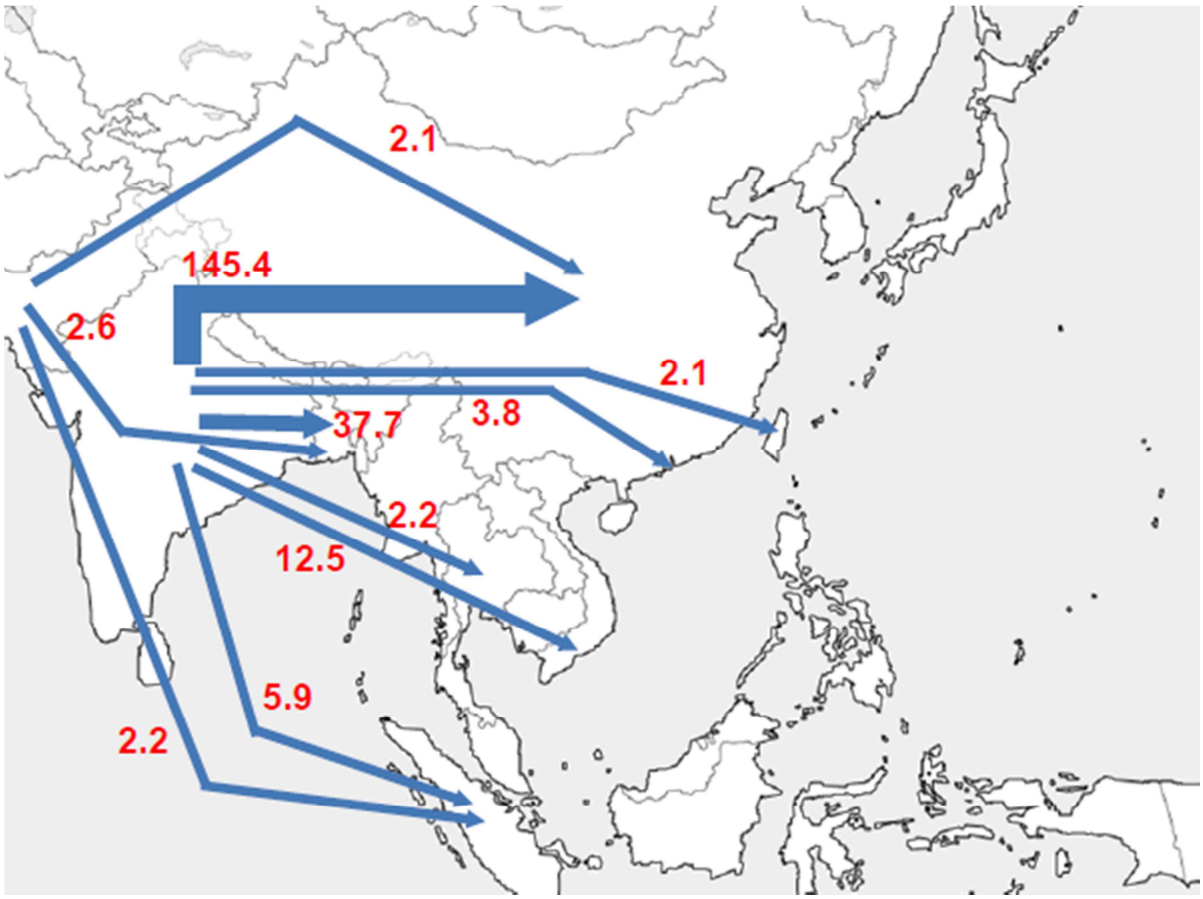
綿（2013 年）（HS5201，重量，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	160	0	0	0	0	162
03.中国	0	0	0	291	0	0	557	0	0	0	0	0	169	0	0	392	2,333	0	0	0	2,818	6,560
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	**377,368**	0	**1,458,939**	**38,491**	0	0	**59,278**	2,171	16,119	3,765	0	0	3,286	11,592	0	**21,847**	**125,130**	**20,711**	6,727	33	227,512	2,367,741
07.インドネシア	0	0	0	0	0	0	0	328	12	0	0	0	0	0	48	498	0	0	0	0	4	892
08.日本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
09.マレーシア	15,555	0	11,800	1,110	0	2,021	14,773	5,051	0	0	0	87	1,565	2	0	19,355	10,931	0	213	0	5,248	87,711
11.パキスタン	**26,711**	0	**20,867**	0	0	11,376	**22,094**	0	0	0	0	206	0	0	9	4,201	18,539	18,360	491	0	2,487	124,341
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
13.韓国	0	0	92	0	0	0	427	11	0	0	0	0	0	0	0	0	87	0	0	0	182	800
14.シンガポール	62	0	5,438	0	0	0	993	0	4,483	1	0	0	2,309	0	23	349	0	0	0	0	298	13,955
15.スリランカ	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
16.タイ	0	0	792	0	0	1	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	306	0	244	1,349
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	0	0	0	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	0	0	76
50.EU-28	4,428	0	27,698	823	0	896	21,402	6,488	2,363	0	0	0	784	4	1,758	3,188	3,603	1,995	0	47	208,880	284,356
51.米国	50,465	0	1,075,500	17,047	0	31,805	138,821	26,293	15,101	0	0	7,163	85,801	1,465	0	86,718	214,696	79,653	10,202	0	949,348	2,790,078
総計	473,590	0	2,596,127	57,789	0	46,105	258,357	40,350	38,079	3,766	0	7,456	93,914	13,063	1,838	136,349	375,498	120,718	17,938	80	1,397,022	5,878,038

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



綿（HS5201，重量，単位：1 万トン）2013 年

・アジア域内輸出総量：235.7 万トン
（世界全体へ向けたうちの 90.5%）
（2003 年から 1087.7%増、年平均 28.1%増）
・アジア→世界輸出総額：260.4 万トン
（2003 年から 1156.0%増、年平均 28.8%増）
・アジア→米国輸出総額：0.0 万トン
（2003 年から 49.6%減、年平均 6.6%減）
・アジア→EU28 輸出総額：0.8 万トン
（2003 年から 121.9%増、年平均 8.3%増）

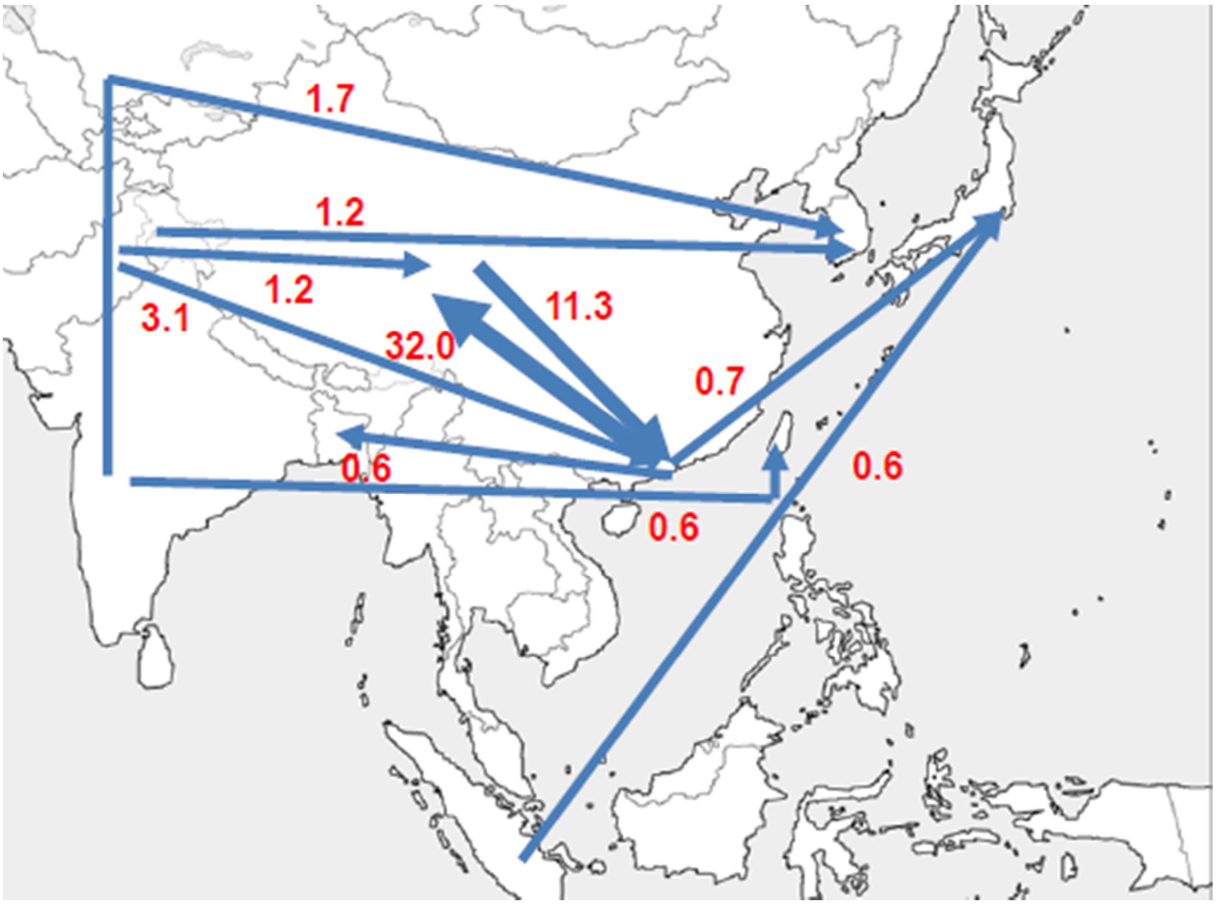
綿糸（2003 年）（HS5204-5207, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ				294		4							4	198	597				90	76	2,984	4,246
02.カンボジア				10			1							3			1	4	1		0	17
03.中国	16,895	3,782		**1,126,839**	11,261	350	17,196	45,343	6,660	22,470		2,035	53,313	6,500	2,124	5,772	5,694	37	2,289	5,050	30,169	1,363,740
04.香港	**61,913**	18,671	**3,203,489**		9,993	17,720	23,338	**68,736**	14,989	3,252		31,988	1,390	17,798	14,114	57,017	20,823	383	39,389	402	120,045	3,725,064
05.マカオ		229	23,352	8,034													1				33	31,649
06.インド	55,117		33,639	50,120	92		5,668	46,118	8,225	31		5,084	**111,787**	3,584	13,465	3,743	1,797	**63,951**	133,963	6,861	266,491	745,785
07.インドネシア	5,397	99	43,081	50,923	23	1,682		**62,688**	21,367			11,875	35,994	5,987	12,061	865	2,304	9,385	28,851	12,362	37,737	333,296
08.日本			14,617	6,022	6	14	469		133			20	1,522	10		1,092	567	487	381	130	1,371	26,353
09.マレーシア		159	1,110	415		93	252	305		5		38	1,113	2,358	25	406	444	43	2,819	14,068	3,539	27,150
11.パキスタン	40,691	514	**118,398**	**313,319**	322	1,852	14,551	52,649	6,303	1,132		4,010	**123,236**	5,293	7,065	4,036	2,069	31,359	80,741	63,732	138,788	978,701
12.フィリピン			37	99				0	976				1,812		29			0	626	1,265	600	5,444
13.韓国	2,874	971	18,255	31,521	97	38	1,043	6,036	1,231	787		1,103		3,912	2,452	3,011	4,052	979	2,248	4,654	17,518	101,803
14.シンガポール		272	36	541			255	11	9,361	3		3	10		8	46	184	21	10		993	11,731
15.スリランカ	70			0		57	48						66						1,041	343	2,347	3,972
16.タイ	1,213	111	21,966	5,787		39	178	24,368	11,263	43		456	8,613	3,988	250		182	1,341	25,741	6,123	9,186	119,507
17.ベトナム		225	1,977	4,158			99	215	2,033			2,235	15,579	489		921		4,601	3,400	1,847	3,680	36,858
18.台湾	1,183	179	16,647	59,359	331	126	7,227	1,815	139	114	9	4,497	347	2,157	525	1,162	3,360		64	206	3,489	102,936
50.EU-28	769		5,971	16,726	28	725	213	6,711	50			303	4,671	397	723	1,709	285	326	11,310	25,359	136,323	212,273
51.米国	16	6	84	997		41	731	2,713	236			173	296	467	43	355		97	5,298		366,472	377,927
総計	186,138	25,218	3,502,657	1,675,164	22,152	22,739	71,270	317,707	82,966	27,836	9	63,819	359,751	53,142	53,481	80,134	41,763	113,013	338,262	142,479	1,141,763	8,208,450

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



綿糸（HS5204-5207, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：50.9 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 80.6%）

・アジア→世界輸出総額：63.2 億ドル

・アジア→米国輸出総額：1.2 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：3.9 億ドル

綿糸（2013 年）（HS5204-5207, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

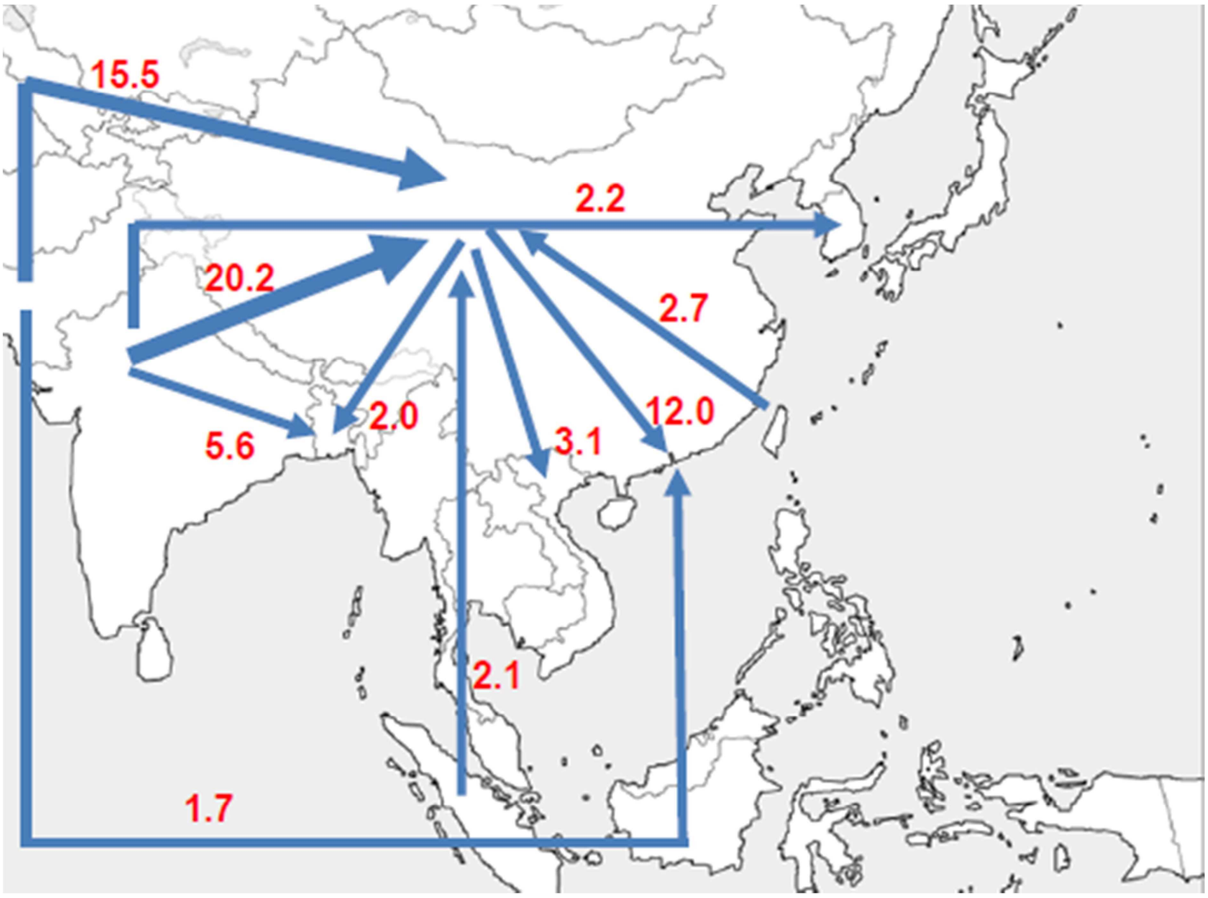
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー
01.バングラデシュ										
02.カンボジア	0	0	54	4	0	0	0	0	0	0
03.中国	**199,051**	18,710	0	**1,198,433**	2,764	43,108	25,762	48,898	49,338	46,414
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	**557,723**	8,676	**2,019,098**	149,538	76	0	32,703	59,417	41,458	28,640
07.インドネシア	18,239	122	**206,803**	11,947	938	128	0	83,603	5,729	22
08.日本	64	26	7,872	1,078	11	167	299	0	429	2
09.マレーシア	1,679	2,760	60,604	820	0	0	177	1,122	0	0
11.パキスタン	111,661	1,201	**1,551,800**	**170,371**	0	3,217	917	38,731	13,309	0
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13.韓国	950	212	107,810	46,820	0	2,415	22,870	9,106	4,460	599
14.シンガポール	0	47	2,040	1,393	0	43	571	113	1,220	0
15.スリランカ	288	0	0	324	0	1,043	0	21	0	0
16.タイ	10,771	63	126,678	6,893	11	1,227	1,675	30,110	9,410	640
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	1,219	1,212	**273,286**	54,894	2	54	1,827	5,077	1,159	55
50.EU-28	1,049	1,450	7,821	13,942	75	2,325	419	4,572	82	0
51.米国	0	0	176,902	214	0	441	0	181	436	0
総計	902,695	34,478	4,540,768	1,656,670	3,878	54,170	87,220	280,951	127,030	76,374

	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ												
02.カンボジア		0	3	0	0	0	7	0	0	0	69	137
03.中国		15,294	151,612	7,100	25,481	36,090	**308,847**	8,153	114,596	12,602	211,058	2,523,312
04.香港		0	0	0	0	0	0	48	0	0	0	48
05.マカオ		0	0	0	0	0	0	41	0	0	0	41
06.インド		26,290	**218,857**	831	81,991	18,306	77,544	39,507	453,463	31,981	1,021,034	4,867,133
07.インドネシア		13,544	40,979	1	2,842	4,026	3,230	1,603	33,539	8,442	58,805	494,542
08.日本		216	595	46	4	3,608	1,794	382	1,225	1,272	1,035	20,125
09.マレーシア		75	1,022	418	0	950	2,526	687	46	0	3,046	75,932
11.パキスタン		3,974	60,204	0	6,510	3,714	23,873	20,927	115,150	15,008	120,117	2,260,686
12.フィリピン		0	0	0	0	0	16	34	0	0	25	75
13.韓国		5,004	0	3	15,555	181	43,388	1,075	2,556	22,692	27,854	313,549
14.シンガポール		650	1,120	0	0	182	72	0	68	28	2,673	10,219
15.スリランカ		0	63	37	0	93	4	12	586	668	1,913	5,052
16.タイ		7,978	32,800	83	8,761	0	3,849	190	7,994	6,367	13,379	268,879
17.ベトナム		0	0	0	0	0	0	3,038	0	0	0	3,038
18.台湾		19,005	11,687	6	5,451	480	11,027	0	531	390	3,943	391,306
50.EU-28		176	2,020	3,613	548	778	416	126	0	42,834	151,301	233,547
51.米国		65	367	21	59	6	60	9	3,100	0	1,178,919	1,360,781
総計		92,273	521,330	12,158	147,203	68,414	476,652	75,831	732,853	142,282	2,795,172	12,828,402

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



綿糸（HS5204-5207, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：89.4 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 79.6%）

（2003 年比で 75.6%増、年平均 5.8%増）

・アジア→世界輸出総額：112.3 億ドル

（2003 年比で 154.6%増、年平均 9.8%増）

・アジア→米国輸出総額：1.0 億ドル

（2003 年比で 17.1%減、年平均 1.9%減）

・アジア→EU28 輸出総額：7.3 億ドル

（2003 年比で 87.6%増、年平均 6.5%増）

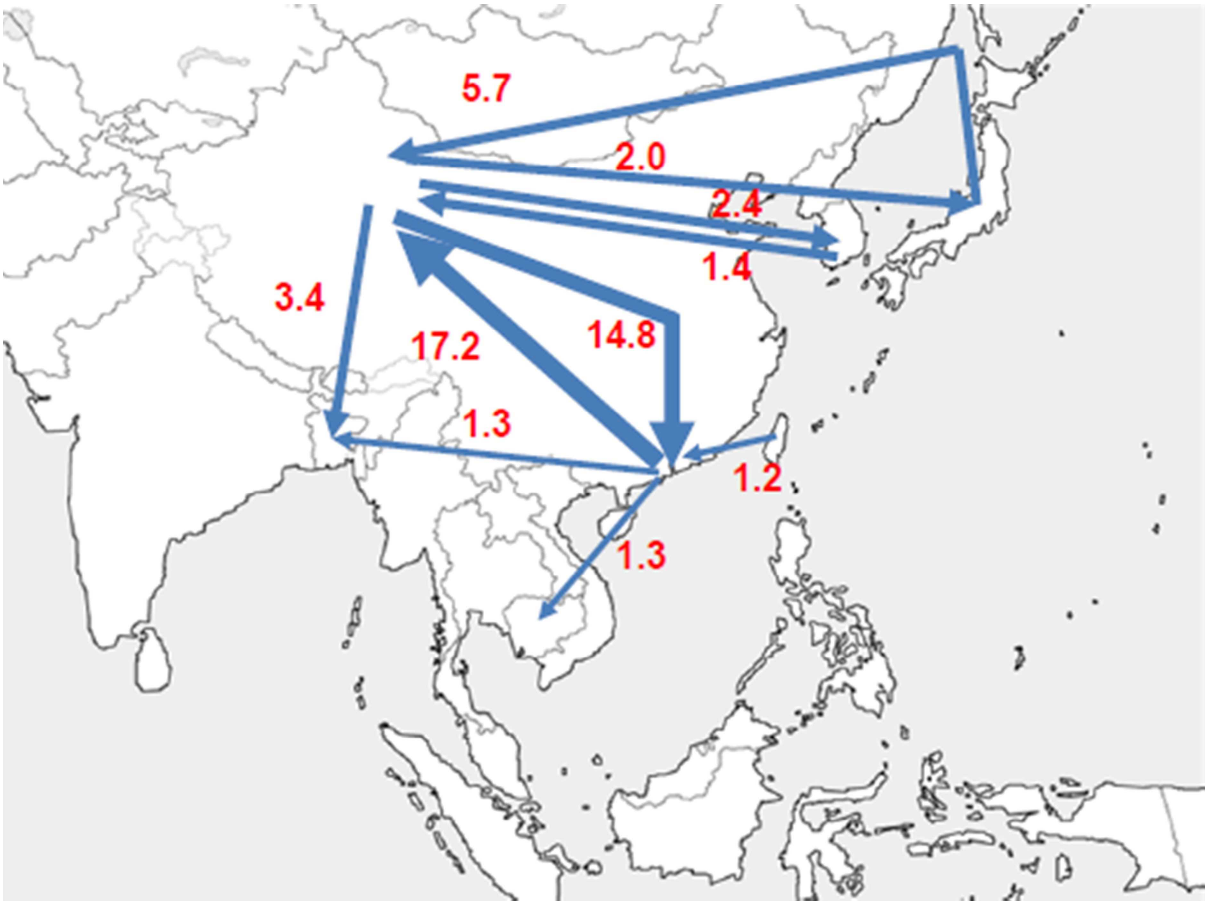
綿織物（2003 年）（HS5208-5212, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	124	118	520	0	36	119	16	57	0	0	0	1	155	98	6	57	2	2,047	4,597	875	8,826
02.カンボジア	0	0	16	10	0	0	1	0	0	0	0	0	0	44	0	0	131	43	0	0	0	245
03.中国	**339,726**	75,480	0	**1,475,162**	24,725	45,473	116,642	**195,506**	21,828	33,866	0	66,421	**237,122**	57,711	82,339	69,132	112,322	18,567	184,180	124,190	1,445,665	4,726,059
04.香港	**133,135**	**130,789**	**1,724,195**	0	44,380	22,704	95,697	2,841	17,883	3,925	0	110,140	5,837	9,684	83,850	51,379	81,356	5,925	20,526	68,945	288,157	2,901,348
05.マカオ	0	1	65,705	1,877	0	0	1	8	4	0	0	17	0	0	20	0	38	26	158	14	218	68,088
06.インド	79,536	4,124	6,353	11,541	728	0	9,848	6,676	8,917	159	0	1,958	5,530	5,949	48,891	5,391	1,540	1,537	198,987	85,708	470,018	953,389
07.インドネシア	20,569	4,427	20,399	40,291	1,475	3,558	0	31,292	7,696	2,288	0	7,004	4,907	2,697	13,011	9,756	10,970	6,392	82,231	37,882	59,563	366,406
08.日本	1,890	1,248	**567,092**	117,938	4,951	12,680	9,154	0	20,706	747	0	23,472	30,991	3,994	6,377	26,947	21,193	13,101	25,314	73,744	46,323	1,007,864
09.マレーシア	10,104	1,387	3,783	7,096	111	970	10,353	5,783	0	412	0	1,320	654	1,266	1,981	5,124	5,457	4,462	10,940	11,294	20,616	103,113
11.パキスタン	47,548	3,367	46,158	112,922	143	5,768	2,010	15,270	8,866	422	0	4,396	12,069	13,820	31,396	1,625	4,352	1,693	366,321	296,503	496,670	1,471,319
12.フィリピン	825	2,936	932	7,197	222	115	1,252	549	100	0	0	0	437	231	426	556	505	630	748	5,341	6,371	29,373
13.韓国	23,191	5,323	**139,308**	92,721	3,273	8,858	51,135	10,365	4,032	2,696	0	24,818	0	743	15,630	18,360	41,906	6,352	12,302	101,775	81,068	643,856
14.シンガポール	2,793	1,842	1,878	4,288	89	282	41,728	96	10,921	1,603	0	3,591	2,963	0	5,027	6,836	4,152	1,002	2,182	109	13,857	105,237
15.スリランカ	1,268	79	161	512	71	1,462	153	9	26	0	0	255	181	11	0	22	809	83	1,635	1,131	6,334	14,202
16.タイ	10,415	6,535	21,965	15,756	110	2,156	4,830	10,258	2,406	12,176	0	5,986	747	6,951	6,474	0	9,018	5,283	68,751	37,636	78,748	306,203
17.ベトナム	792	1,516	1,711	3,542	12	189	386	601	405	93	0	376	4,651	6	750	527	0	211	1,293	1,119	1,966	20,148
18.台湾	9,962	15,072	21,076	**122,005**	3,041	8,362	44,676	5,807	9,883	3,171	608	45,298	3,194	2,682	26,596	12,586	22,560	0	4,540	46,223	86,512	493,856
50.EU-28	3,822	2,017	31,645	130,559	4,341	15,953	11,192	78,370	5,370	756	0	9,233	37,285	8,595	13,438	15,843	11,506	7,198	57,029	274,218	2,247,721	2,966,091
51.米国	520	1,254	4,708	10,064	1,115	220	1,060	4,237	548	0	0	6,754	2,424	936	1,430	757	636	2,905	49,165	0	1,238,234	1,326,967
総計	686,097	257,522	2,657,205	2,154,001	88,787	128,786	400,238	367,685	119,648	62,313	608	311,037	348,991	115,476	337,733	224,846	328,508	75,423	1,088,348	1,170,429	6,588,917	17,512,600

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



綿織物（HS5208-5212, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：82.4 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 62.3%）

・アジア→世界輸出総額：132.2 億ドル

・アジア→米国輸出総額：9.0 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：9.8 億ドル

綿織物（2013 年）（HS5208-5212, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

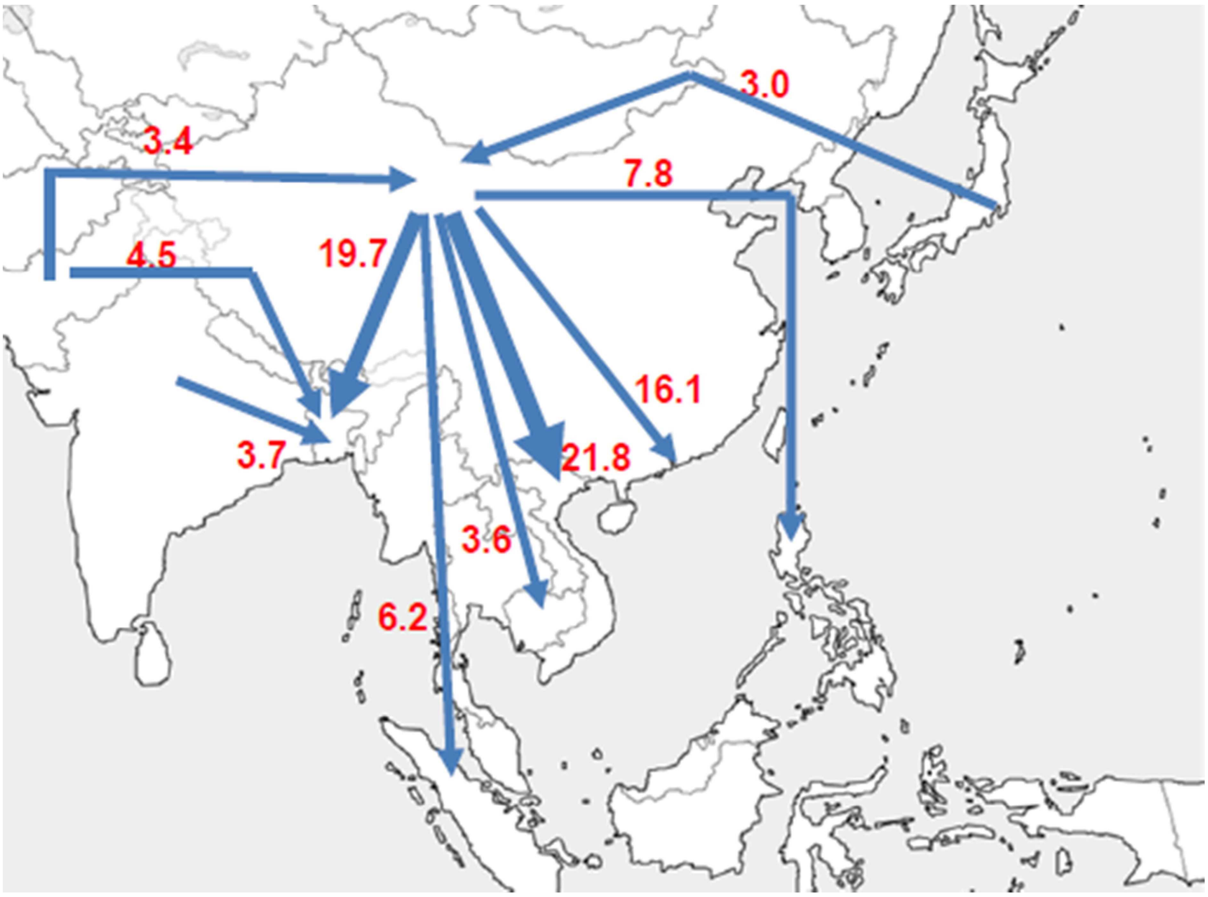
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	73	477	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	**1,965,125**	**362,456**	0	**1,614,399**	19,588	238,282	**622,896**	143,822	247,938	126,607	0
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	**369,723**	15,342	16,979	15,935	6	0	17,465	7,291	11,835	10,398	0
07.インドネシア	17,136	3,753	18,478	2,178	762	450	0	56,119	13,215	2,168	0
08.日本	22,076	1,454	**299,156**	27,241	1,979	1,285	11,399	0	18,193	5,845	0
09.マレーシア	21,440	1,835	2,134	2,209	17	336	26,479	4,542	0	1,223	0
11.パキスタン	**453,855**	36,211	**336,346**	30,964	10	19,063	22,312	23,250	4,700	2,204	0
12.フィリピン	0	367	25	131	12	0	2	2	0	0	0
13.韓国	12,045	3,834	82,070	37,702	61	1,926	36,729	7,762	1,859	4,566	0
14.シンガポール	1,441	1,318	1,460	1,224	0	90	17,872	274	8,261	853	0
15.スリランカ	28,583	60	4	193	0	467	262	1	0	0	0
16.タイ	55,817	23,586	8,499	8,475	77	891	8,529	25,283	3,771	67,600	0
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	6,656	11,347	41,948	33,075	579	2,847	18,500	5,273	3,272	86	291
50.EU-28	9,112	1,746	88,270	77,051	309	16,258	9,762	42,355	4,439	305	0
51.米国	66	0	3,194	4,229	34	145	124	3,423	912	4	0
総計	2,963,074	463,309	898,636	1,855,484	23,435	282,039	792,329	319,397	318,394	221,859	291

	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	91	0	0	0	91
02.カンボジア	0	43	0	0	0	269	47	43	0	96	1,047
03.中国	**780,061**	274,239	70,804	214,123	222,490	**2,182,249**	34,166	638,246	272,878	5,019,234	15,049,603
04.香港	0	0	0	0	0	0	79	0	0	0	79
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
06.インド	2,215	22,331	5,155	174,690	18,420	19,218	444	197,567	74,415	852,196	1,831,626
07.インドネシア	6,187	15,004	3,901	2,681	5,923	11,299	1,651	46,901	37,684	44,221	289,713
08.日本	5,439	7,155	1,149	1,704	7,751	97,488	7,894	24,669	64,130	24,471	630,479
09.マレーシア	110	9	4,057	870	1,378	23,089	119	2,481	728	47,631	140,688
11.パキスタン	4,496	61,619	2,774	95,579	9,051	37,325	67	786,147	101,830	753,801	2,781,604
12.フィリピン	0	115	0	0	0	1,654	34	15	343	32	2,731
13.韓国	3,721	0	109	3,210	3,845	62,455	1,011	15,835	135,953	34,239	448,932
14.シンガポール	198	0	0	357	1,030	13,271	19	962	44	3,669	52,343
15.スリランカ	0	131	0	0	17	43	0	145	5	3,802	33,712
16.タイ	7,864	9,042	10,160	7,366	0	59,442	163	60,948	23,075	118,427	499,014
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	118	0	0	0	118
18.台湾	19,182	162	120	7,937	4,533	44,379	0	3,010	12,323	32,904	248,425
50.EU-28	4,359	15,577	4,829	3,704	10,135	24,729	3,965	0	113,721	2,021,862	2,452,486
51.米国	350	1,104	1,030	392	355	1,344	367	34,945	0	524,484	576,501
総計	834,183	406,532	104,087	512,614	284,926	2,578,253	50,240	1,811,917	837,129	9,481,069	25,039,195

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



綿織物（HS5208-5212,金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：125.8 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 57.1%）

（2003 年比 52.6%増、年平均 4.3%増）

・アジア→世界輸出総額：220.1 億ドル

（2003 年比で 66.5%増、年平均 5.2%増）

・アジア→米国輸出総額：7.2 億ドル

（2003 年比で 19.3%減、年平均 2.1%減）

・アジア→EU28 輸出総額：17.8 億ドル

（2003 年比で 80.9%増、年平均 6.1%増）

衣料品（2003 年）（HS61-62，**金額**，単位：1,000 ドル（金額は FOB））

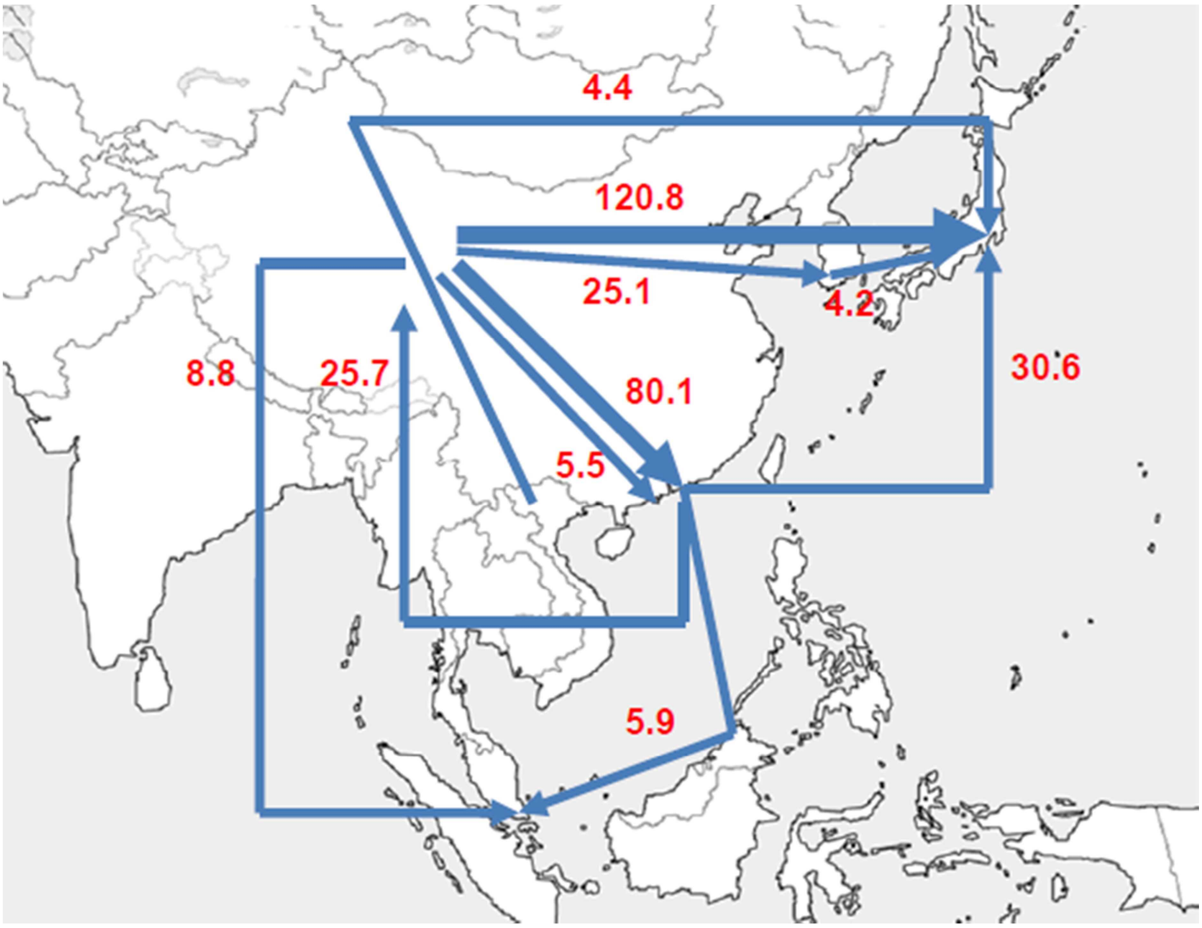
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア
01.バングラデシュ		184	618	7,707		510	113	14,588	721
02.カンボジア			21	597		3	151	6,536	919
03.中国	5,713	11,703		**8,007,529**	**550,182**	6,131	40,838	**12,083,829**	226,387
04.香港	7,379	62,872	**3,263,311**		31,495	14,018	105,160	**3,062,282**	119,643
05.マカオ		1,371	12,905	15,085		0	25	8,577	19
06.インド	13,491	0	2,095	15,805	15		27,042	68,406	44,085
07.インドネシア	1,200	553	8,852	15,789	61	661		111,094	34,673
08.日本	44	14	38,054	133,771	164	30	920		953
09.マレーシア	70	313	940	3,962		2,446	1,595	56,708	
11.パキスタン	1,244		260	9,192		302	18	2,266	3,669
12.フィリピン	76	31	1,843	15,408		4,106	5,945	64,191	2,271
13.韓国	2,531	127	235,259	42,338	533	1,622	15,128	**422,988**	3,405
14.シンガポール	1,576	2,348	2,189	11,078	214	13,117	115,846	14,896	53,089
15.スリランカ	56	9	167	3,675		458	176	15,333	900
16.タイ	2,056	2,462	2,366	17,435	50	1,321	3,033	203,211	9,055
17.ベトナム		313	9,674	31,377	5	157	2,315	**443,209**	23,541
18.台湾	7,587	4,803	51,969	123,257	2,535	1,004	11,688	19,730	4,157
50.EU-28	2,298	274	81,231	551,388	5,204	7,357	9,787	1,508,345	15,403
51.米国	190	68	15,579	38,755	179	919	6,855	232,957	1,527
総計	45,510	87,446	3,727,333	9,044,147	590,636	54,163	346,633	18,339,146	544,416

	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	20		19	2,599	3,584	137	311	159	1,841	3,064,350	1,652,556	292,617	5,040,792
02.カンボジア			206	169	1,362		17	22	723	400,109	1,109,076	73,932	1,593,121
03.中国	13,188		96,584	**2,510,198**	**876,325**	12,463	33,370	97,256	65,398	6,726,534	4,691,665	9,767,219	45,757,114
04.香港	9,516		122,076	272,073	**588,722**	29,807	124,937	91,186	288,297	10,412,106	12,100,387	4,846,833	35,263,803
05.マカオ			93	1,147	222	2	46	963	13,406	487,040	1,248,007	59,676	1,835,178
06.インド	2,512		5,062	3,652	40,463	33,682	2,854	503	5,338	2,285,600	1,627,228	1,743,714	5,916,206
07.インドネシア	511		6,428	10,407	78,604	14,728	2,053	947	6,312	1,161,672	1,878,474	655,759	3,982,464
08.日本	24		965	46,238	3,013	72	2,853	3,881	73,714	34,075	41,746	95,100	401,918
09.マレーシア	15		1,170	3,221	58,744	427	6,137	187	7,854	272,296	629,879	63,092	1,101,202
11.パキスタン	54		200	709	11,300	991	157		530	860,990	1,084,621	375,152	2,351,125
12.フィリピン				10,903	17,139	2	392	5,558	8,250	275,806	1,659,058	148,482	2,211,212
13.韓国	1,352		5,605		6,169	5,095	2,594	27,152	22,830	543,639	1,745,230	308,367	3,369,134
14.シンガポール	2,669		5,573	1,878		1,472	7,826	2,140	2,042	599,654	938,242	124,408	1,898,214
15.スリランカ	1		222	3,327	790		11	21	1,341	791,549	1,480,807	102,837	2,400,340
16.タイ	6,438		12,990	11,419	33,932	4,488		1,993	15,372	756,334	1,612,197	370,341	3,051,122
17.ベトナム	67		751	49,043	9,853	36	768		61,596	556,801	1,946,440	312,028	3,386,377
18.台湾	4,938	228	7,415	4,981	8,648	4,293	2,879	15,922		185,880	1,243,023	123,607	1,828,545
50.EU-28	3,054		11,023	368,300	92,684	4,738	18,294	3,625	164,401	331,471	2,561,848	9,195,998	14,772,321
51.米国	35		4,988	34,453	15,060	1,865	4,888	4,469	10,378	288,062		4,958,256	5,609,104
総計	44,395	228	281,368	3,334,717	1,846,613	114,299	210,385	255,986	751,541	30,033,968	39,250,482	33,617,418	141,769,291

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



衣類（HS61-62，金額，単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：334.0 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 30.8%）

・アジア→世界輸出総額：1,084.0 億ドル

・アジア→米国輸出総額：324.7 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：252.0 億ドル

衣料品（2013 年）（HS61-62, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは<u>アジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）</u>の取引

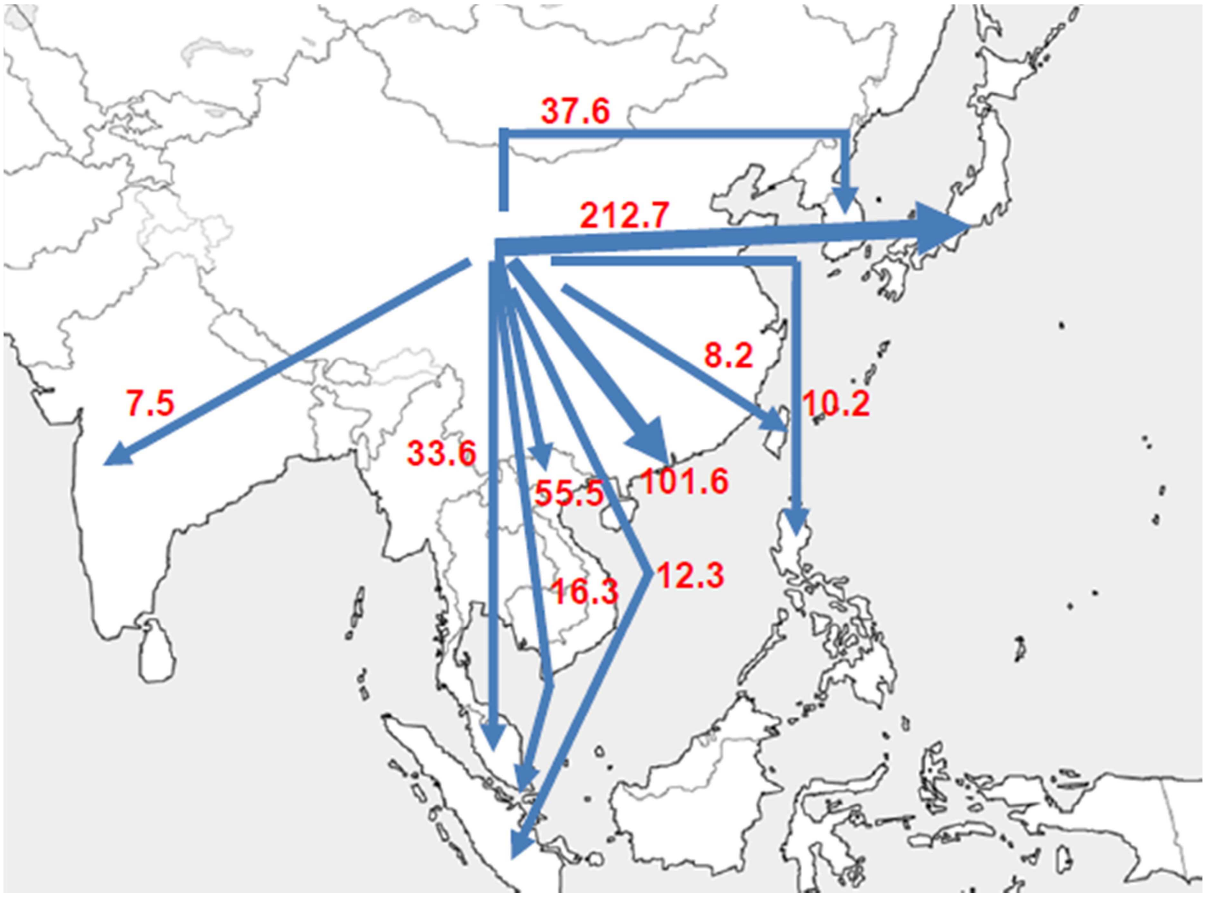
	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	74,318	37,589	0	1,787	3,567
03.中国	239,371	132,937	0	**10,157,002**	119,780	**749,949**	**1,234,503**
04.香港	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	29,162	74	57,295	81,493	212	0	4,026
07.インドネシア	828	366	118,403	42,040	109	8,047	0
08.日本	42	62	61,909	78,648	881	117	2,535
09.マレーシア	86	3,058	13,667	24,597	70	4,547	16,878
11.パキスタン	2,697	0	16,612	8,775	0	2,098	2,284
12.フィリピン	2	94	25,989	15,460	33	1,093	2,758
13.韓国	2,160	25,883	374,535	46,000	125	1,272	97,254
14.シンガポール	6,819	735	10,154	32,410	637	6,274	180,407
15.スリランカ	449	0	22,241	36,616	0	34,248	5,224
16.タイ	1,486	15,519	53,742	56,595	105	7,554	7,595
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	3,381	12,605	45,365	43,088	318	1,715	17,300
50.EU-28	7,845	1,439	1,220,067	1,800,640	68,834	84,759	84,534
51.米国	156	878	46,015	87,900	486	5,803	4,317
総計	294,484	193,651	2,140,311	12,548,853	191,592	909,262	1,663,182

	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	227,091	25,678	0	0	3,971	59,550	17,017	80
03.中国	**21,269,873**	**3,361,730**	51,458	0	**1,019,692**	**3,755,748**	**1,632,233**	86,134
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	229,280	109,101	7,676	0	3,464	37,006	61,111	68,076
07.インドネシア	621,756	101,474	265	0	8,637	269,677	62,775	3,239
08.日本	0	12,391	158	0	773	35,597	9,752	0
09.マレーシア	97,864	0	88	0	4,103	5,227	86,131	147
11.パキスタン	16,394	9,842	43	0	2,519	5,236	10,476	2,345
12.フィリピン	171,368	3,581	1	0	0	47,307	5,474	168
13.韓国	380,705	11,595	36,145	0	16,164	0	12,364	1,187
14.シンガポール	15,276	218,475	1,551	0	17,067	10,029	0	1,011
15.スリランカ	38,758	11,640	3	0	3,856	17,455	10,604	0
16.タイ	392,960	25,846	30,679	0	15,806	36,385	50,732	4,450
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	26,652	5,893	2,314	102	3,536	3,521	7,990	4,086
50.EU-28	1,742,073	62,380	4,704	0	39,344	570,442	255,181	4,129
51.米国	266,982	11,080	339	0	4,182	97,348	30,862	927
総計	25,497,031	3,970,708	135,424	102	1,143,115	4,950,527	2,252,701	175,978

	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	28,652	0	0	0	28,652
02.カンボジア	4,504	534	19,647	1,795,806	2,004,650	742,719	5,018,509
03.中国	545,097	**5,552,232**	**817,097**	37,701,591	28,210,122	49,225,149	165,861,698
04.香港	0	0	19,468	0	0	0	19,468
05.マカオ	0	0	1,048	0	0	0	1,048
06.インド	20,982	2,477	22,026	6,538,417	3,661,042	4,791,765	15,724,683
07.インドネシア	13,351	4,313	37,332	1,473,085	3,821,285	834,347	7,421,330
08.日本	13,890	5,519	53,652	40,093	29,496	64,688	410,204
09.マレーシア	14,623	7,516	4,400	205,146	506,054	149,850	1,144,052
11.パキスタン	1,056	44	3,291	1,979,344	1,576,661	323,819	3,963,538
12.フィリピン	5,111	2,601	9,778	159,473	925,042	162,416	1,537,749
13.韓国	7,099	288,009	13,590	147,758	266,744	203,563	1,932,152
14.シンガポール	39,137	13,262	81	114,170	260,657	276,720	1,204,874
15.スリランカ	4,313	874	6,666	1,962,667	1,832,171	289,693	4,277,477
16.タイ	0	13,614	40,317	690,992	1,025,774	477,417	2,947,568
17.ベトナム	0	0	174,346	0	0	0	174,346
18.台湾	5,819	48,825	0	60,262	329,832	95,392	717,993
50.EU-28	87,123	25,716	167,636	0	3,027,448	18,691,476	27,945,770
51.米国	7,798	5,258	8,508	690,906	0	3,734,803	5,004,550
総計	769,902	5,970,795	1,429,007	53,559,709	47,476,979	80,063,817	245,337,132

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



<u>衣類（HS61-62, 金額, 単位：1 億ドル）　2013 年</u>

・アジア域内輸出総額：574.3 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 27.0%）

（2003 年比 71.9%増、年平均 5.6%増）

・アジア→世界輸出総額：2,123.9 億ドル

（2003 年比で 95.9%増、年平均 7.0%増）

・アジア→米国輸出総額：444.5 億ドル

（2003 年比で 36.9%増、年平均 3.2%増）

・アジア→EU28 輸出総額：528.7 億ドル

（2003 年比で 109.8%増、年平均 7.7%増）

３）IT、コンピュータ産業関連

携帯電話（2013 年）（HS851712, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

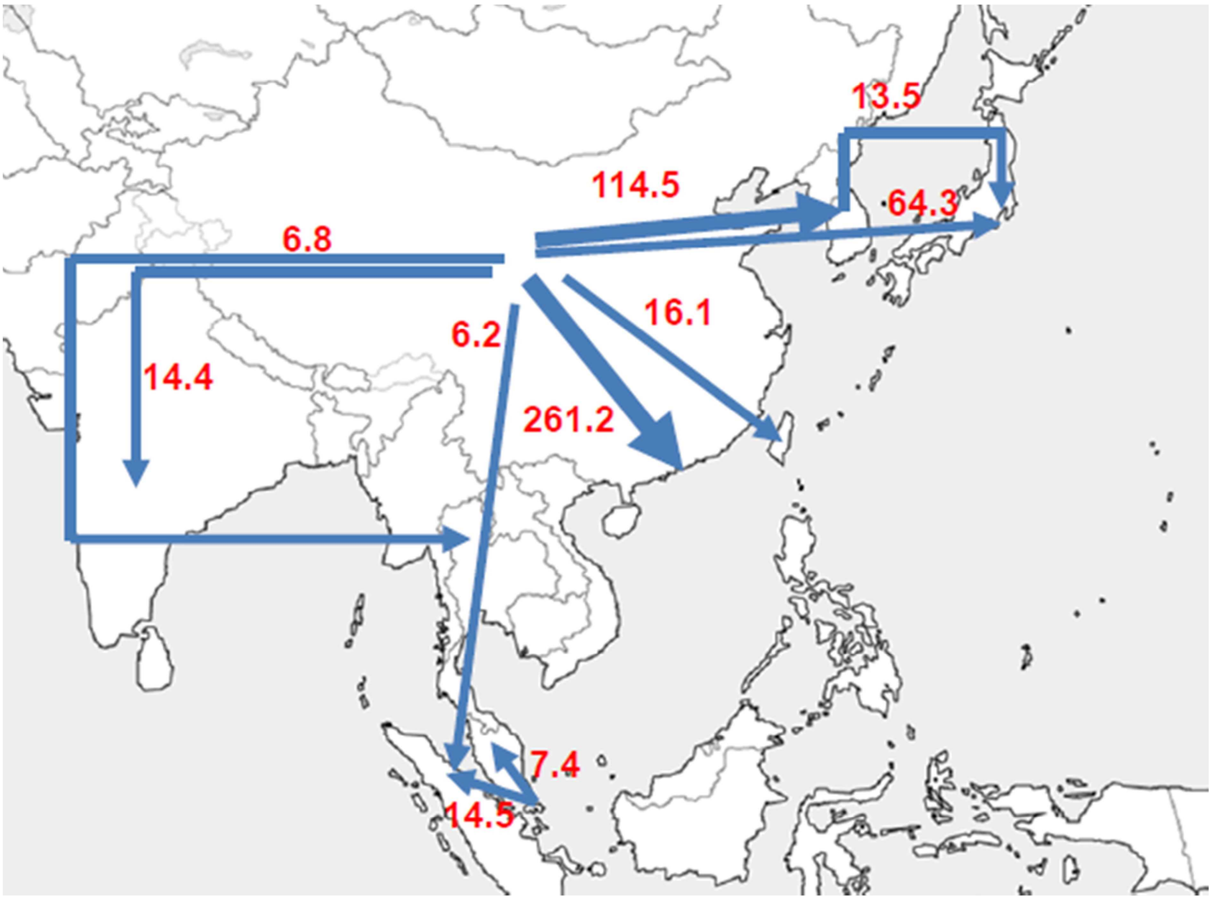
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン
01.バングラデシュ											
02.カンボジア											
03.中国	80,237	14,163	0	**26,124,429**	52,937	**1,438,368**	**624,269**	**6,427,194**	329,443	484,226	0
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ											
06.インド	6	0	4,421	43,006	0	0	28,430	31	22,225	92	0
07.インドネシア	0	0	16	4,759	0	0	0	59	887	0	0
08.日本	2	0	700	39,853	0	44	0	0	2	0	0
09.マレーシア	121	11	2,393	41,562	0	4,526	1,642	46,509	0	0	0
11.パキスタン	0	0	0	180	0	0	0	0	0	0	0
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13.韓国	146	20,357	7,108	430,455	0	92,529	23,180	**1,346,911**	109,322	382	0
14.シンガポール	10,820	69,475	35,670	510,751	1,854	121,914	**1,446,423**	61,044	**736,841**	50,451	0
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16.タイ	0	26,655	122	4,314	0	2	32	1,312	3,674	60,007	0
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	0	0	32,871	275,297	3	163,363	1,927	301,886	76,159	9	25
50.EU-28	72	6	784,765	1,336,839	39,521	11,643	1,878	4,608	4,690	0	0
51.米国	0	500	1,435,957	1,411,813	9	2,200	525	5,669	3,011	16	0
総計	91,405	131,167	2,304,023	30,223,257	94,324	1,834,589	2,128,308	8,195,223	1,286,256	595,183	25

	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ											0
02.カンボジア											0
03.中国	136,216	**11,449,293**	559,330	22,019	**678,694**	521,185	**1,614,406**	14,180,212	20,242,131	12,261,163	97,239,916
04.香港	0	0	0	0	0	0	711	0	0	0	711
05.マカオ											0
06.インド	5,314	206	17,660	3,964	43,310	0	740	230,079	1,419	1,884,407	2,285,311
07.インドネシア	325	0	21,946	0	0	12	16	0	15	370	28,405
08.日本	20	885	286	0	5,460	204	726	4,531	14,796	2,281	69,789
09.マレーシア	827	860	54,687	0	1,179	1,403	692	1,922	590,961	44,923	794,218
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44,202	44,382
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	24
13.韓国	19,881	0	95,389	345	71,545	7,578	104,999	2,780,099	5,880,801	2,289,332	13,280,358
14.シンガポール	259,310	475	0	16,448	131,930	103,913	186	47,980	633,962	407,636	4,647,082
15.スリランカ	0	0	7	0	0	0	0	0	1	9	17
16.タイ	17	19	9,245	0	0	1,335	688	657	11,514	30,199	149,794
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	566,912	0	0	0	566,912
18.台湾	15,974	246	466,717	657	27,153	57,774	0	1,712,877	1,847,026	773,588	5,753,552
50.EU-28	5,252	2,132	247,183	106	1,253	3,132	12,876	0	358,995	7,868,182	10,683,133
51.米国	26,489	15,962	104,816	79	2,006	9,082	416	555,985	0	6,115,953	9,690,489
総計	469,623	11,470,079	1,577,266	43,617	962,529	705,617	2,303,391	19,514,343	29,581,621	31,722,246	145,234,092

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



携帯電話（HS851712, 金額, 単位：1 億ドル） 2013 年

・アジア域内輸出総額：589.4 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 47.2%）

・アジア→世界輸出総額：1,248.6 億ドル

・アジア→米国輸出総額：292.2 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：189.6 億ドル

携帯電話（2013 年）（HS851712，重量，単位：トン）

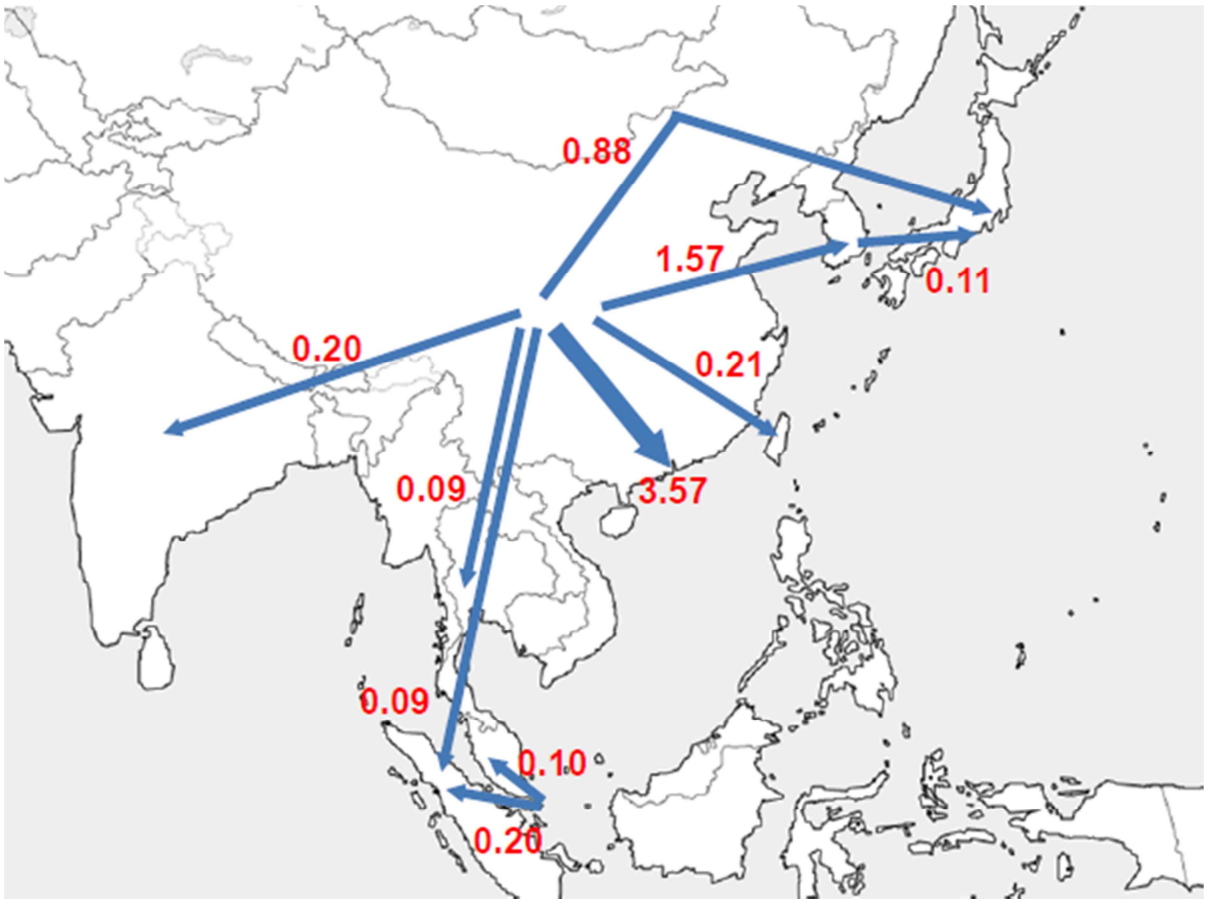
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

※赤字、下線のところは貿易額から重量を換算した（重量換算について 1 ドル当たり 0.0031kg）

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	110	19	0	**35,781**	72	**1,907**	**854**	**8,791**	451	662	0	188	**16,859**	765	30	**928**	713	**2,111**	19,395	27,686	14,659	130,789
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	33
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	0	0	6	59	0	0	39	0	30	0	0	7	0	24	5	59	0	1	315	2	2,576	3,125
07.インドネシア	0	0	0	15	0	0	0	0	7	0	0	2	0	58	0	0	0	0	0	0	4	86
08.日本	0	0	1	55	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	0	0	6	20	3	94
09.マレーシア	0	0	3	57	0	6	2	64	0	0	0	1	1	75	0	2	2	1	3	808	60	1,085
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61	62
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13.韓国	1	40	102	813	0	136	36	**1,078**	90	1	0	28	0	104	1	67	15	123	3,324	6,019	2,652	14,627
14.シンガポール	15	95	49	699	3	167	**1,978**	**83**	**1,008**	69	0	355	1	0	22	180	142	0	**68**	867	557	6,356
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16.タイ	0	36	0	6	0	0	0	2	5	82	0	0	0	13	0	0	2	0	1	16	41	204
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	627	0	0	0	0
18.台湾	0	0	30	260	0	238	3	191	116	0	0	42	0	849	2	35	62	0	1,498	1,440	750	5,516
50.EU-28	0	0	971	1,818	14	46	5	11	6	0	0	12	10	469	0	2	3	10	0	590	9,494	13,460
51.米国	0	1	3,909	3,078	0	5	1	14	8	0	0	72	26	248	0	5	15	0	1,168	0	14,179	22,730
総計	126	191	5,072	42,589	89	2,564	2,919	10,231	1,721	815	0	706	15,699	2,604	61	1,286	954	2,877	25,775	37,448	45,037	198,168

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



携帯電話（HS851712,重量,単位：1 万トン）2013 年

・アジア域内輸出総額：417.1 億ドル
（世界全体へ向けたうちの 39.8%）
・アジア→世界輸出総額：1,127.5 億ドル
・アジア→米国輸出総額：317.0 億ドル
・アジア→EU28 輸出総額：275.7 億ドル

コンピュータ（2003 年）（HS8471，金額，単位：1,000 ドル（金額は FOB））

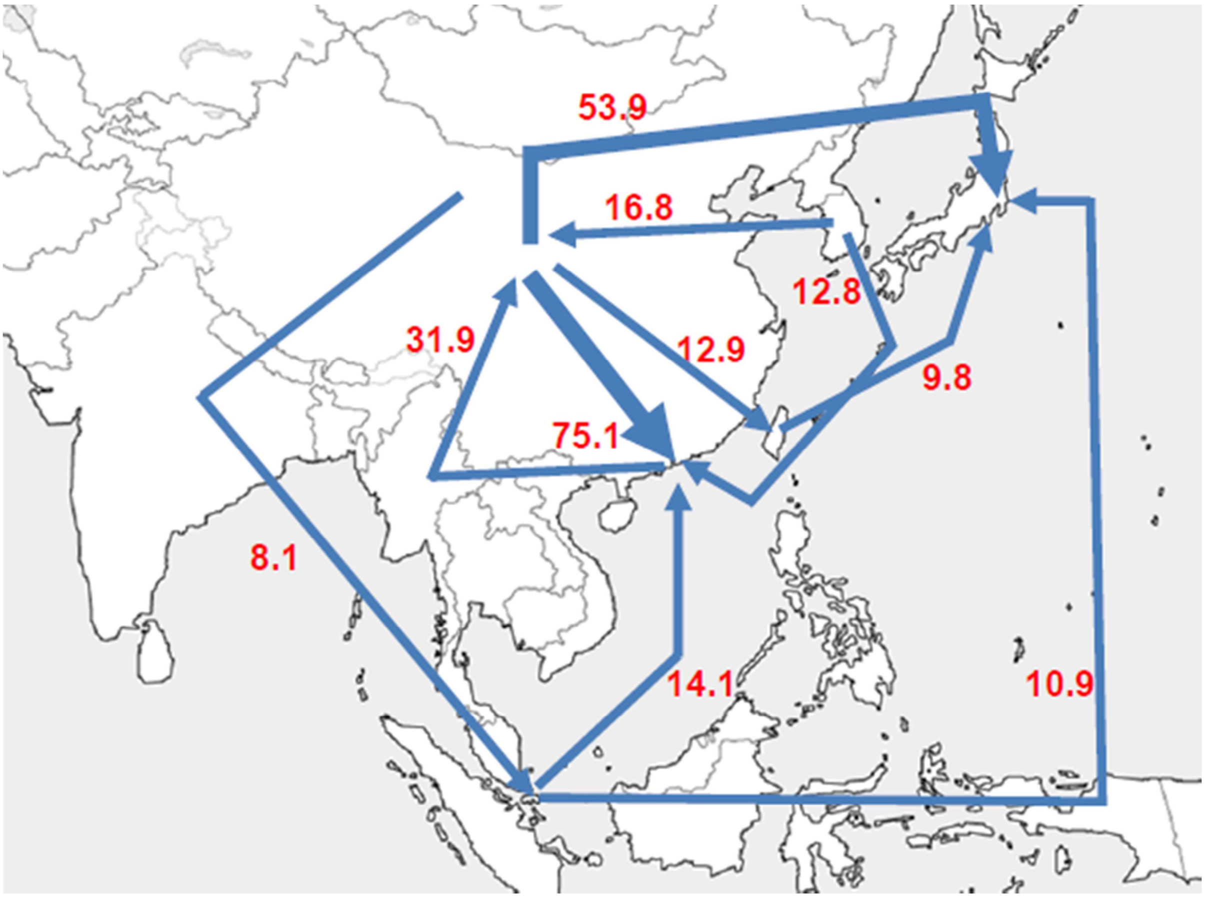
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは<u>アジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）</u>の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	13	5	0	0	0	0	4	0	0
03.中国	3,070	61	0	**7,509,299**	45,904	61,962	21,920	**5,390,562**	306,066	1,483	0
04.香港	467	43	**3,197,779**	0	61,745	37,827	4,973	422,105	41,937	8	0
05.マカオ	0	0	230	985	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	847	0	1,191	504	1	0	274	909	757	42	0
07.インドネシア	0	0	24,221	128,931	0	8,342	0	88,508	8,270	0	0
08.日本	147	268	521,648	406,171	345	8,444	3,812	0	40,584	19	0
09.マレーシア	2,404	734	123,209	65,990	210	111,175	30,541	284,615	0	1,106	0
11.パキスタン	0	0	98	0	0	0	0	0	28	0	0
12.フィリピン	467	0	437,849	44,923	0	4,315	1,011	805,449	102,376	0	0
13.韓国	862	436	**1,677,926**	**1,278,605**	4	48,257	14,952	620,119	310,811	23	0
14.シンガポール	27,048	12,599	774,412	**1,407,406**	48	324,498	326,201	**1,088,188**	490,534	3,200	0
15.スリランカ	0	0	1	182	0	7,839	0	3	2	0	0
16.タイ	86	525	481,214	221,028	26	32,306	4,044	334,502	201,153	308	0
17.ベトナム	0	111	314	3,243	0	9	0	48,602	1,320	37	0
18.台湾	174	169	337,126	483,619	4,650	15,363	8,333	**978,129**	102,436	49	1,151
50.EU-28	1,071	1,572	227,550	189,911	772	96,293	67,465	572,496	94,249	65	0
51.米国	903	341	735,754	686,630	786	274,416	32,878	1,649,501	288,711	79	0
総計	37,547	16,859	8,540,533	12,427,434	114,492	1,031,046	516,404	12,283,689	1,989,239	6,420	1,151

	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	28	0	0	0	0	0	0	4	2	35
02.カンボジア	0	0	30	0	0	33	0	27	0	1	113
03.中国	77,323	742,316	**812,790**	771	104,432	12,130	**1,288,387**	10,890,581	12,363,928	2,672,713	42,305,697
04.香港	23,766	138,938	193,533	599	35,296	10,377	22,973	914,622	913,621	479,681	6,500,292
05.マカオ	0	1	68	0	0	0	75	0	2	11	1,372
06.インド	554	743	10,145	997	159	52	67	47,630	81,438	26,779	173,092
07.インドネシア	5,100	19,514	134,686	97	2,395	2,302	117,652	206,733	134,067	95,296	976,112
08.日本	54,103	277,549	316,778	797	52,434	4,806	516,221	2,405,081	3,387,095	864,006	8,860,307
09.マレーシア	29,426	102,181	330,326	3,390	77,277	16,513	166,415	948,988	5,744,432	549,183	8,588,115
11.パキスタン	10	0	133	0	35	0	2	334	150	297	1,085
12.フィリピン	0	91,989	106,141	354	11,710	1,760	533,673	856,358	1,129,616	514,043	4,642,033
13.韓国	26,647	0	73,426	458	161,520	5,985	327,455	2,374,412	1,715,003	1,035,893	9,672,796
14.シンガポール	135,770	413,175	0	22,326	235,444	113,128	369,711	4,067,129	5,032,686	1,521,803	16,365,306
15.スリランカ	1	1	19,682	0	3	0	1	15,632	4,123	992	48,463
16.タイ	18,932	49,253	322,769	397	0	1,461	524,444	1,196,912	1,074,828	558,805	5,022,993
17.ベトナム	0	169	2,483	0	127	0	1,689	36,045	46,462	12,538	153,148
18.台湾	24,161	88,317	186,848	612	85,893	2,362	0	3,606,432	73,565	3,435,048	9,434,438
50.EU-28	82,648	135,207	219,731	7,935	64,262	17,151	106,150	142,415	2,517,839	8,735,739	13,280,522
51.米国	56,241	518,442	669,107	16,477	125,246	15,728	159,961	5,513,673	0	11,006,314	21,751,188
総計	534,682	2,577,823	3,398,677	55,211	956,233	203,787	4,134,886	33,223,003	34,218,859	31,509,145	147,777,120

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



コンピュータ（HS8471，金額，単位：1 億ドル）　2003 年

・アジア域内輸出総額：574.3 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 27.0%）

（2003 年比 71.9%増、年平均 5.6%増）

・アジア→世界輸出総額：2,123.9 億ドル

（2003 年比で 95.9%増、年平均 7.0%増）

・アジア→米国輸出総額：444.5 億ドル

（2003 年比で 36.9%増、年平均 3.2%増）

・アジア→EU28 輸出総額：528.7 億ドル

（2003 年比で 109.8%増、年平均 7.7%増）

コンピュータ（2013 年）（HS8471, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

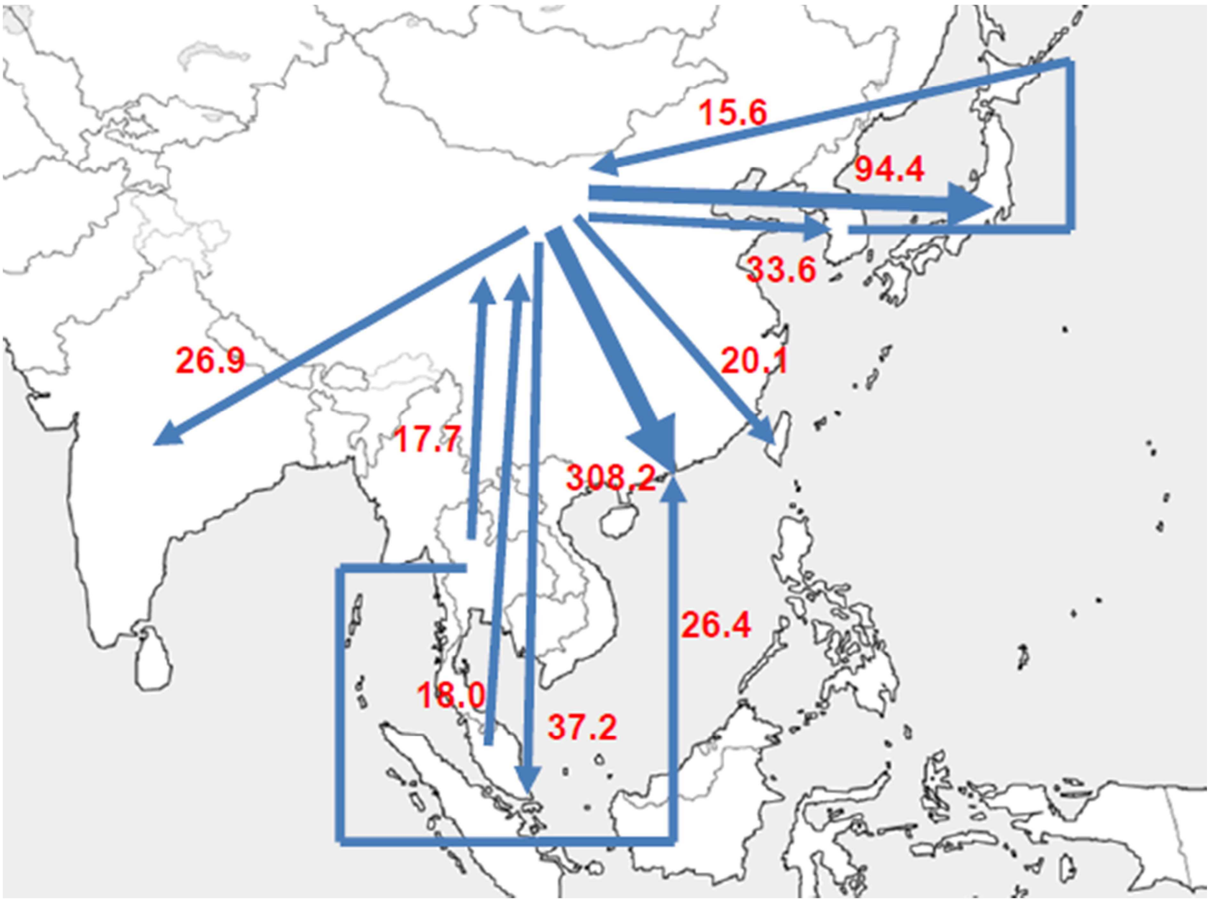
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
03.中国	52,862	6,889	0	**30,822,490**	4,584	**2,693,651**	1,025,817	**9,444,426**	929,073	18,424	0	342,967
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	1,478	44	11,274	3,620	0	0	336	3,295	6,856	592	0	2,341
07.インドネシア	3	0	13,034	7,130	0	470	0	14,354	5,839	0	0	1,883
08.日本	1,202	1,832	144,751	170,631	548	8,233	9,528	0	17,675	595	0	13,832
09.マレーシア	26,514	1,244	**1,801,825**	526,615	30	207,056	112,375	438,445	0	4,650	0	32,707
11.パキスタン	18	0	21	1	0	0	0	0	1	0	0	0
12.フィリピン	268	1,600	1,104,447	356,181	8	33,805	42,189	300,750	31,127	354	0	0
13.韓国	2,641	54	**1,560,395**	149,130	11	20,316	22,525	135,648	34,207	209	0	15,407
14.シンガポール	120,561	37,842	736,789	710,136	1,545	562,741	607,602	920,935	757,718	9,763	0	315,005
15.スリランカ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
16.タイ	69	17,794	**1,771,865**	**2,635,239**	0	143,666	34,252	379,629	180,847	29,061	0	18,345
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	2,920	1,274	213,014	179,236	171	20,643	15,238	223,682	32,147	679	1,159	15,429
50.EU-28	10,745	2,008	611,228	588,613	793	270,169	37,742	384,363	192,168	1,279	0	23,097
51.米国	2,922	867	1,190,314	868,554	1,512	225,733	36,455	866,754	253,203	901	0	67,559
総計	222,202	71,449	9,158,957	37,017,575	9,202	4,186,484	1,944,057	13,112,282	2,440,859	66,507	1,159	848,571

	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
02.カンボジア	0	0	0	220	2	3	391	72	0	690
03.中国	**3,356,619**	**3,720,037**	62,353	1,102,544	672,984	**2,008,865**	37,653,442	49,693,691	20,111,183	163,722,903
04.香港	0	0	0	0	0	5,013	0	0	0	5,013
05.マカオ	0	0	0	0	0	37	0	0	0	37
06.インド	2,338	42,890	387	1,778	432	588	32,276	37,532	136,890	284,946
07.インドネシア	223	201,269	2	1,569	1,094	1,943	30,172	28,917	4,507	312,408
08.日本	43,657	140,251	529	25,933	6,052	33,074	710,495	701,046	153,128	2,182,993
09.マレーシア	136,566	687,333	16,911	1,025,328	82,064	78,818	1,412,371	1,214,566	1,165,082	8,970,499
11.パキスタン	0	58	0	0	0	0	191	220	106	616
12.フィリピン	40,644	105,312	87	39,024	7,410	146,544	574,808	606,007	288,197	3,678,761
13.韓国	0	69,349	2,083	29,364	255,207	12,573	551,069	881,516	335,459	4,077,163
14.シンガポール	410,054	0	60,757	264,391	222,759	173,858	1,438,534	1,080,306	1,466,073	9,897,369
15.スリランカ	0	4	0	6	0	12	5	35	966	1,029
16.タイ	105,669	412,024	50	0	33,397	212,200	2,225,053	3,184,918	1,010,168	12,394,246
17.ベトナム	0	0	0	0	0	171,039	0	0	0	171,039
18.台湾	65,824	96,434	1,364	22,886	11,086	0	981,075	1,135,090	425,330	3,444,682
50.EU-28	471,049	416,973	5,045	60,194	31,137	91,248	0	2,307,236	13,864,445	19,369,534
51.米国	278,890	612,717	6,988	121,957	84,197	136,969	4,545,392	0	17,351,895	26,653,778
総計	4,911,533	6,504,652	156,558	2,695,194	1,407,823	3,072,788	50,155,273	60,871,154	56,313,430	255,167,710

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



コンピュータ（HS8471, 金額, 単位：1 億ドル）　2013 年

・アジア域内輸出総額：531.8 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 56.0%）

・アジア→世界輸出総額：949.6 億ドル

・アジア→米国輸出総額：178.9 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：168.0 億ドル

コンピュータ（2003 年）（HS8471，**重量**，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

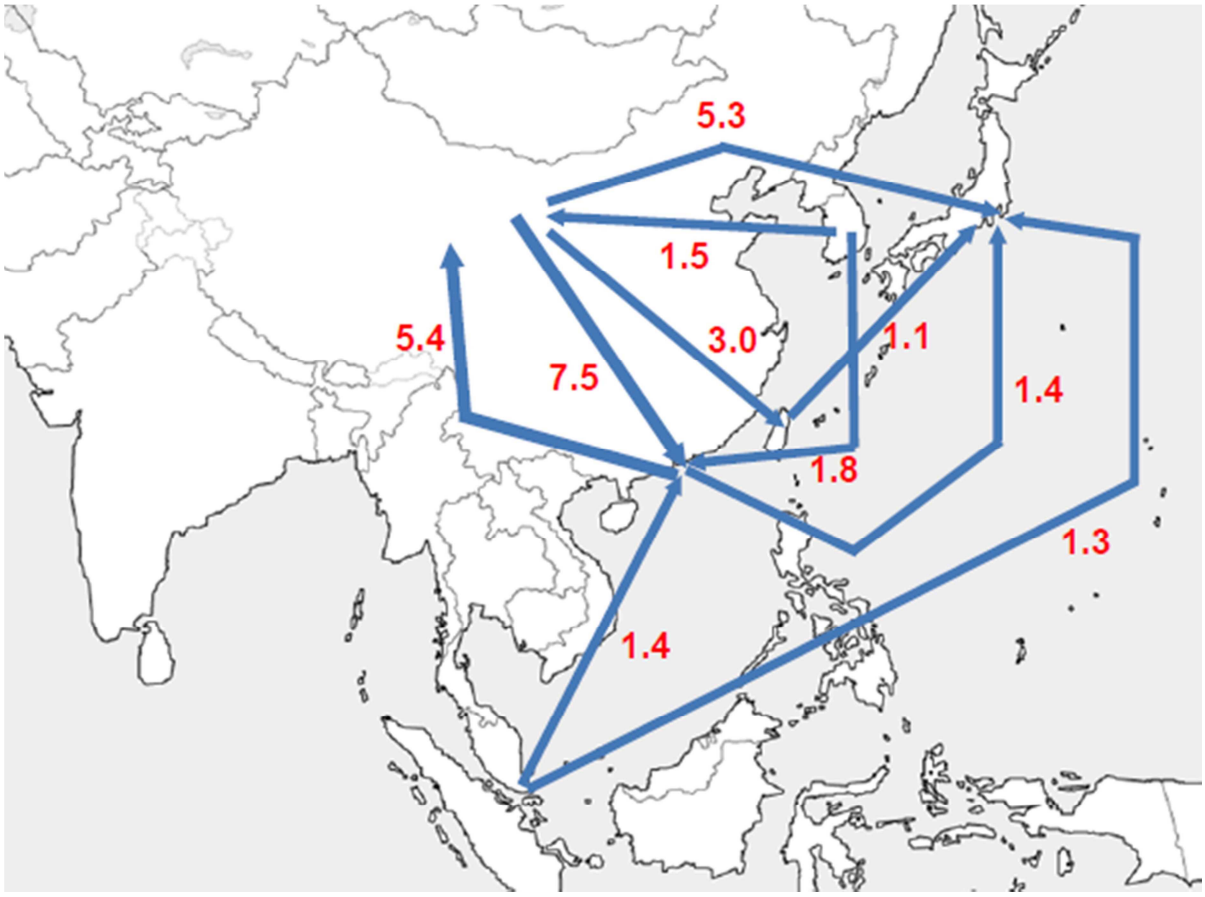
※赤字、下線のところは貿易額から重量を換算した

※セルが塗りつぶしてあり、太字で下線が入っているところは重量換算をしており、かつ上位の取引となっているところ

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	23
03.中国	30	1	0	74,812	455	615	218	88,488	8,037	18	0	767	7,386	8,095	8	1,036	120	29,742	108,063	122,882	0	419,782
04.香港	8	1	53,358	0	1,030	631	83	7,048	700	0	0	387	2,316	3,228	10	588	178	117	15	15,248	23,617	108,466
05.マカオ	0	0	113	451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	25	591
06.インド	14	0	20	8	0	0	2	16	13	0	0	5	8	172	17	2	1	1	3	1,382	1,278	2,938
07.インドネシア	0	0	3,176	4,319	0	526	0	5,253	1,033	0	0	466	1,468	4,936	31	252	153	1,895	16,555	6,385	7,390	53,837
08.日本	1	1	2,845	2,218	2	46	21	0	221	0	0	295	1,614	1,727	4	286	28	2,394	18,118	18,471	0	48,317
09.マレーシア	16	5	810	484	1	731	201	1,870	0	7	0	183	871	2,171	22	508	109	2,410	6,238	37,747	2,283	58,434
11.パキスタン	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	3	9
12.フィリピン	12	0	3,262	529	0	35	9	11,186	737	0	0	0	1,282	1,075	2	199	16	2,524	12,863	10,287	1,655	45,655
13.韓国	19	90	15,292	18,067	0	772	4,180	6,742	2,389	1	0	1,191	0	1,225	189	1,765	685	1,426	42,843	29,331	0	141,170
14.シンガポール	611	191	9,809	13,907	1	5,529	4,925	12,758	7,109	77	0	1,718	6,499	0	482	4,509	2,260	3,541	41,738	53,128	17,232	186,020
15.スリランカ	0	0	0	2	0	68	0	0	0	0	0	0	0	171	0	0	0	0	0	36	0	270
16.タイ	2	5	4,978	2,755	0	701	137	7,340	1,941	14	0	318	922	3,756	9	0	35	3,563	27,621	18,293	0	76,577
17.ベトナム	0	0	5	1	0	0	0	2	2	0	0	0	1	2	0	0	0	223	8	18	0	37
18.台湾	5	34	2,529	5,220	18	374	290	11,383	1,015	2	16	180	861	2,356	41	909	120	0	34,179	25,832	5,857	91,219
50.EU-28	9	21	2,572	2,482	3	750	346	1,892	866	1	0	519	877	1,998	89	571	96	497	3,953	16,087	240,629	274,255
51.米国	8	3	6,830	6,374	7	2,648	305	15,313	2,680	2	0	622	4,818	6,212	153	1,183	146	1,747	51,186	0	101,914	201,826
総計	735	351	105,601	131,275	1,518	13,325	10,716	134,263	21,742	119	16	6,572	28,599	37,097	1,056	11,789	3,957	50,083	358,481	354,922	401,790	1,707,525

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



コンピュータ（HS8471,重量,単位：1 万トン）2003 年

・アジア域内輸出総量：49.6 万トン
（世界全体へ向けたうちの 40.3%）

・アジア→世界輸出総額：123.1 万トン

・アジア→米国輸出総額：33.9 万トン

・アジア→EU28 輸出総額：30.3 万トン

コンピュータ（2013 年）（HS8471，**重量**，単位：トン）

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは<u>アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）</u>の取引

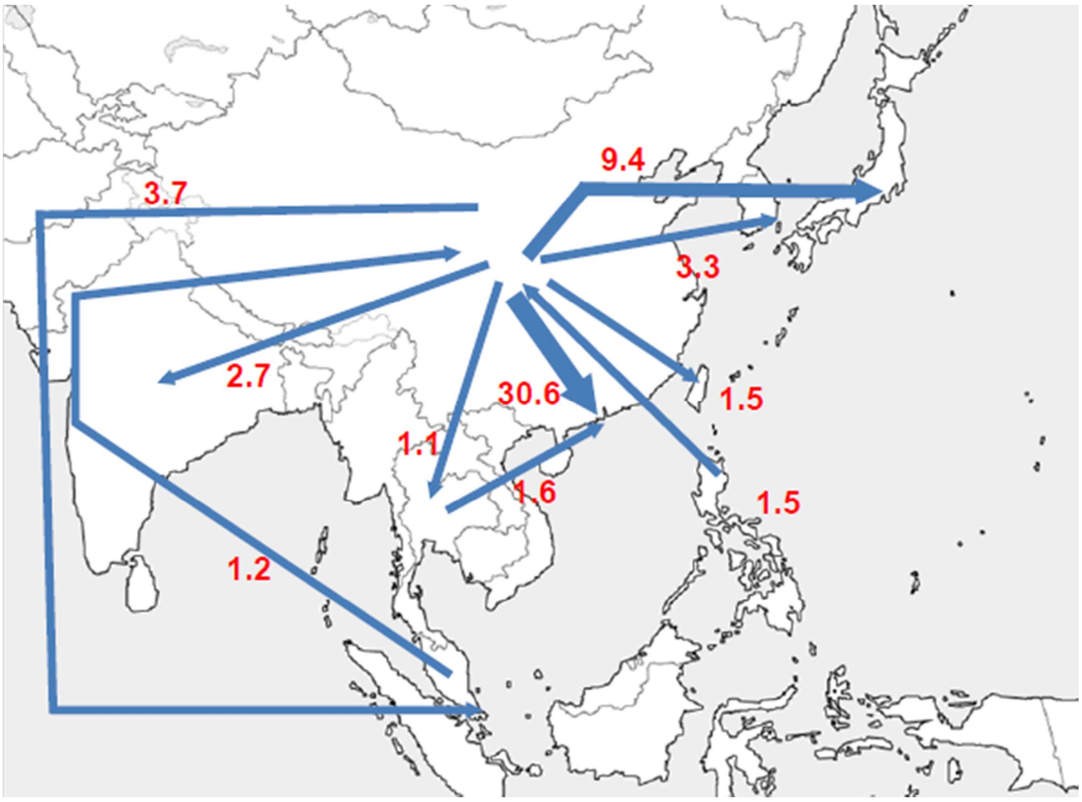
※赤字、下線のところは貿易額から重量を換算した

※セルが塗りつぶしてあり、太字で下線が入っているところは重量換算をしており、かつ上位の取引となっているところ

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	1	0	9
03.中国	525	68	0	305,839	45	26,728	10,179	93,713	9,219	183	0	3,403	33,306	36,912	619	10,940	6,678	14,873	373,619	493,090	184,682	1,604,620
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	33
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	25	1	191	61	0	0	6	56	116	3	0	40	40	728	7	30	7	3	18	637	2,857	4,826
07.インドネシア	0	0	554	347	0	7	0	296	142	0	0	41	8	5,889	0	17	18	30	761	985	176	9,272
08.日本	7	10	789	930	3	45	52	0	96	3	0	75	238	765	3	141	33	122	1	3,823	4,588	11,724
09.マレーシア	151	8	11,840	3,460	0	1,361	738	2,881	0	31	0	215	897	4,517	111	6,738	539	362	870	7,981	15,728	58,428
11.パキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	4	11
12.フィリピン	19	5	14,515	2,353	0	1,613	1,240	4,823	509	1	0	0	790	1,963	6	938	129	365	14,087	19,440	8,928	71,723
13.韓国	62	2	1,029	634	0	222	89	518	344	7	0	1,554	0	343	1,162	183	1,525	21	1,776	1,735	2,019	13,225
14.シンガポール	876	275	5,356	5,162	11	4,091	4,417	6,695	5,508	71	0	2,290	2,981	0	442	1,922	1,619	1,621	0	7,853	19,493	70,685
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6
16.タイ	0	108	0	15,937	0	869	207	0	1,094	0	0	111	639	0	0	0	202	1,577	722	19,261	32,946	73,674
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	344	0	0	0	344
18.台湾	20	5	1,248	1,260	1	172	147	1,334	278	5	16	113	455	715	13	214	75	0	7,425	7,261	2,744	23,501
50.EU-28	44	7	2,721	4,910	5	1,316	190	1,085	1,095	11	0	98	1,584	1,727	44	229	221	339	0	9,876	106,486	131,986
51.米国	35	5	17,244	11,942	19	2,679	384	10,020	3,794	9	0	852	2,969	7,262	95	1,407	1,158	478	54,806	0	259,151	374,309
総計	1,765	494	55,487	352,836	84	39,101	17,647	121,422	22,194	322	16	8,792	43,909	60,821	2,501	22,761	12,204	20,160	454,095	571,948	639,808	2,448,375

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：1 万トン）



コンピュータ（HS8471,重量,単位：1 万トン）2013 年

・アジア域内輸出総量：70.7 万トン
（世界全体へ向けたうちの 36.4%）
（2003 年から 42.3%増、年平均 3.6%増）

・アジア→世界輸出総額：260.4 万トン
（2003 年から 57.7%増、年平均 4.7%増）

・アジア→米国輸出総額：0.0 万トン
（2003 年から 65.2%増、年平均 5.2%増）

・アジア→EU28 輸出総額：0.8 万トン
（2003 年から 31.6%増、年平均 2.8%増）

コンピュータの部品（2003 年）（HS847330-847350, **金額**, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

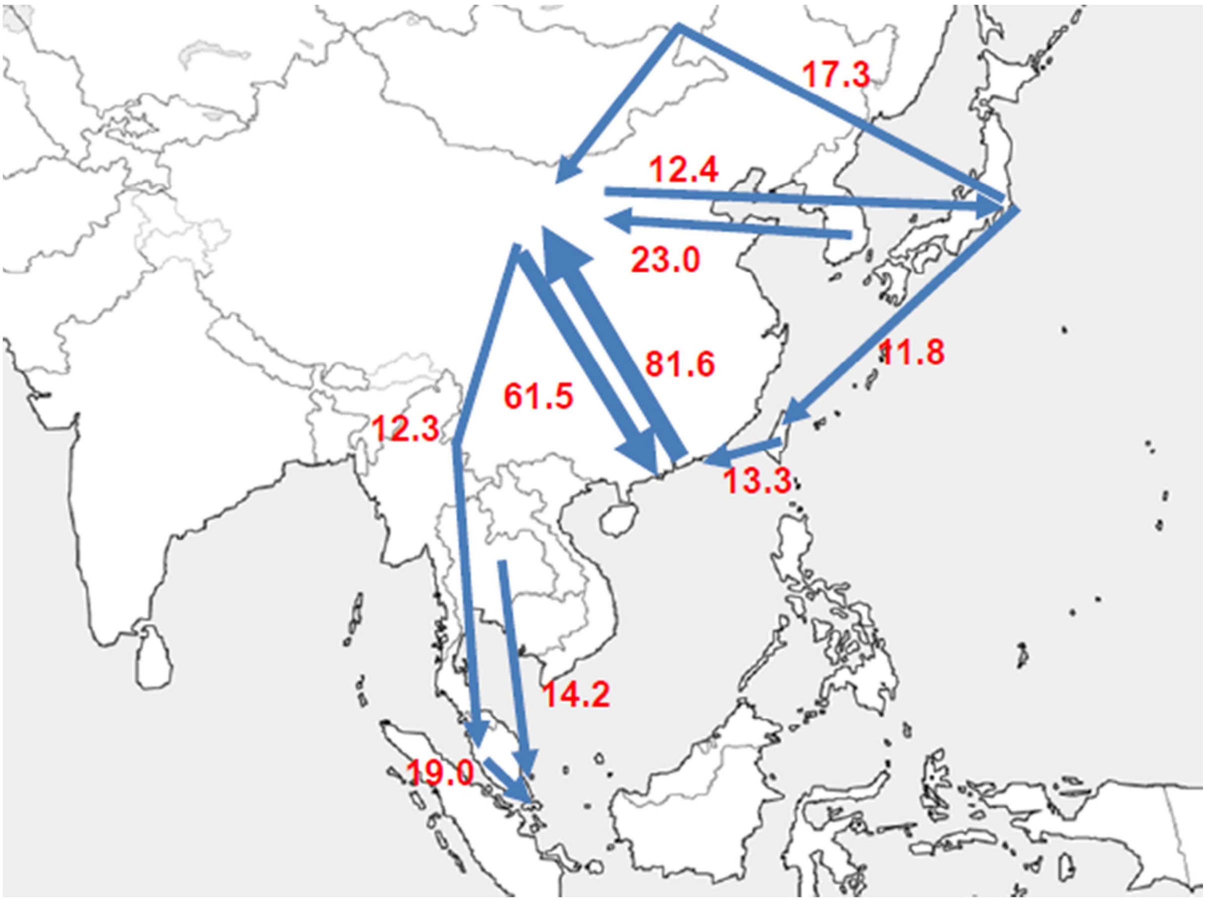
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 **10** 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン
01.バングラデシュ	0	0	0	14	0	60	0	198	0	0	0
02.カンボジア	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
03.中国	1,905	83	0	**6,150,219**	13,450	38,710	76,104	**1,235,773**	**1,231,908**	98	0
04.香港	2,179	164	**8,156,312**	0	12,215	53,020	23,552	604,654	225,826	91	0
05.マカオ	0	0	2,423	11,436	0	0	396	124	76	0	0
06.インド	1,280	0	1,117	2,953	2	0	136	1,084	20,561	85	0
07.インドネシア	0	0	8,556	2,481	0	349	0	124,767	99,187	0	0
08.日本	5	10	**1,727,907**	951,885	0	8,336	119,636	0	259,489	0	0
09.マレーシア	449	173	526,342	275,719	178	61,107	23,669	729,680	0	457	0
11.パキスタン	0	0	0	22	0	0	0	2	29	0	0
12.フィリピン	52	0	160,756	350,132	73	10,493	35,977	517,814	81,969	4	0
13.韓国	395	0	**2,203,009**	656,412	0	25,318	99,491	456,943	550,410	9	0
14.シンガポール	26,938	13,593	635,040	523,238	116	294,359	744,750	686,116	1,051,064	12,389	0
15.スリランカ	0	0	0	357	0	1,310	12	6,740	8	0	0
16.タイ	70	96	676,840	291,285	0	67,731	2,483	177,030	143,380	237	0
17.ベトナム	0	44	19,523	1,033	0	21	62	57,662	4,461	0	0
18.台湾	3,533	63	1,027,795	**1,325,801**	8,925	49,108	23,555	**1,178,009**	208,276	769	7,269
50.EU-28	403	339	345,442	476,519	348	75,582	21,698	733,544	160,249	161	0
51.米国	573	238	515,083	542,775	206	69,543	9,883	978,079	346,791	4	0
総計	37,782	14,803	16,006,147	11,562,281	35,514	755,047	1,181,403	7,488,218	4,383,685	14,305	7,269

	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	30	0	5	0	15	107	2	8	439
02.カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	6
03.中国	54,094	328,795	722,449	640	552,611	8,690	702,472	3,262,362	3,560,148	1,091,288	19,031,801
04.香港	383,075	539,735	949,679	694	540,319	54,066	69,775	1,598,389	1,379,555	988,398	15,581,698
05.マカオ	0	1	218	0	149	0	207	1,245	6,293	933	23,502
06.インド	270	263	15,076	5,359	26,212	28	772	23,788	42,897	26,818	168,702
07.インドネシア	33	91	606,140	11	1,859	1,592	8,648	28,243	14,971	6,015	902,942
08.日本	881,347	315,226	576,003	258	326,385	31,524	330,188	3,550,552	3,966,536	1,018,182	14,063,469
09.マレーシア	49,059	105,608	**1,902,969**	1,847	666,432	7,585	78,932	1,230,384	2,043,043	652,217	8,355,847
11.パキスタン	1	0	506	19	0	0	30	98	35	526	1,268
12.フィリピン	0	89,916	193,785	2,037	352,612	1,674	99,695	323,164	295,428	293,294	2,808,875
13.韓国	257,494	0	231,941	40	14,365	1,645	262,226	1,354,378	1,332,171	1,122,465	8,568,711
14.シンガポール	221,855	295,190	0	35,117	430,134	59,209	103,350	1,456,313	2,649,471	1,011,750	10,249,993
15.スリランカ	2,051	2	2,980	0	1	0	63	31	4	795	14,354
16.タイ	59,059	66,862	**1,424,585**	3	0	15,983	17,978	280,835	214,442	146,253	3,585,152
17.ベトナム	123,156	819	3,413	0	92,826	0	261	2,893	3,209	6,932	316,314
18.台湾	62,365	221,526	261,770	3,389	93,598	21,687	0	3,682,775	2,384,708	725,684	11,290,604
50.EU-28	141,840	251,909	641,879	2,977	65,382	2,803	92,410	66,093	3,568,105	4,688,792	11,336,473
51.米国	80,326	250,734	1,067,126	1,092	416,921	3,206	221,778	5,592,220	0	8,143,080	18,239,659
総計	2,316,025	2,466,676	8,600,550	53,483	3,579,813	209,693	1,988,799	22,453,872	21,461,015	19,923,430	124,539,810

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



コンピュータの部品（HS847330-847350, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：531.8 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 56.0%）

・アジア→世界輸出総額：949.6 億ドル

・アジア→米国輸出総額：178.9 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：168.0 億ドル

コンピュータの部品（2013 年）（HS847330-847350，**金額**，単位：1,000 ドル（金額は FOB））

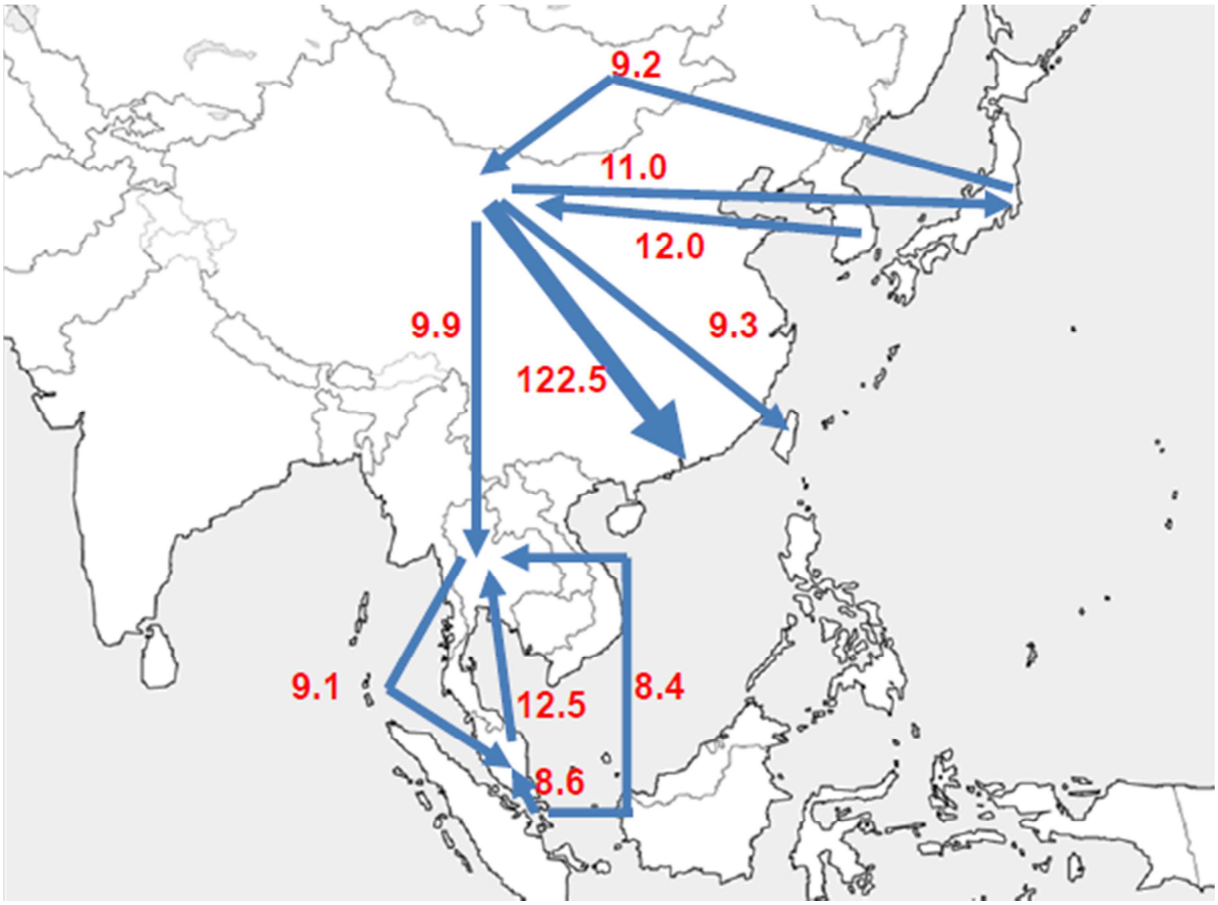
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところは**アジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）**の取引

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	60.その他	99.World
01.バングラデシュ																		0			0	
02.カンボジア									2	1								0		52	0	54
03.中国	10,648	579		**12,249,938**	1,337	405,538	56,041	**1,100,499**	429,011	2,039		218,897	440,508	805,132	4,161	**888,868**	118,923	**828,148**	3,976,780	4,884,552	3,464,361	29,151,536
04.香港																		8,836			0	
05.マカオ																		173			0	
06.インド	381	4	42,439	7,068	1		377	2,649	8,952	24		1,431	1,045	24,293	256	2,067	161	2,456	55,588	55,891	18,514	221,137
07.インドネシア			3,164	4,128		160		722	3,142			530	102	11,581	9	780	3	1,821	1,465	10,003	1,284	137,132
08.日本	87		**851,767**	542,364	24	2,862	4,888		11,785	8		114,502	21,781	44,958	23	154,302	5,186	35,603	143,068	246,570	48,332	2,262,510
09.マレーシア	3,458	5,152	403,840	427,923	88	80,627	10,873	152,281		29		25,646	127,993	743,220	4,367	**1,248,148**	158,295	52,686	823,346	609,012	477,526	5,304,027
11.パキスタン			0	12					247					1,791		0		2	744	0	50	2,853
12.フィリピン	43	190	223,269	193,142	47	6,846	14,337	160,715	21,947	852			32,732	82,175	100	83,505	5,033	23,517	121,541	78,242	33,358	1,056,174
13.韓国	1,278	7	**1,186,468**	606,224	1	9,606	4,422	79,939	36,624	4		3,100		221,423	1,033	40,609	3,518	83,003	531,295	1,508,614	170,887	4,417,994
14.シンガポール	27,004	12,371	920,588	631,201	446	454,099	701,707	417,937	**864,818**	31,497		210,561	246,448		31,635	**890,888**	83,179	172,445	542,864	829,502	625,931	7,068,245
15.スリランカ			2						13			0	17	4		13		0	0	0	10	83
16.タイ	25	868	795,873	633,796	42	11,044	607	48,035	**910,899**	1,140		128,482	2,558	180,921	17		1,170	8,669	323,255	670,046	220,313	3,928,561
17.ベトナム																		8,588			0	
18.台湾	2,258	528	783,316	779,932	431	49,620	14,664	287,996	94,640	772	1,297	28,661	111,270	149,699	2,178	57,464	19,323		1,165,224	1,381,110	71,280	5,001,750
50.EU-28	1,447	316	351,631	171,378	713	67,725	6,715	107,600	78,307	354		12,656	49,045	58,317	699	23,471	6,518	26,466		756,842	4,109,760	5,843,499
51.米国	1,113	390	982,601	590,305	559	78,524	6,589	193,737	153,544	32		315,027	98,988	466,205	690	252,969	17,847	80,668	2,072,646		20,679,871	25,911,641
総計	47,969	20,406	6,225,945	4,833,777	3,889	1,166,752	821,220	2,552,079	2,813,393	36,752	1,297	1,009,500	1,132,588	2,933,721	45,187	3,686,648	419,162	1,276,682	9,737,811	11,028,447	29,921,465	90,307,236

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



コンピュータの部品（HS847330-847350，金額，単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：366.3 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 62.6%）

（2003 年比 31.1%減、年平均 3.7%減）

・アジア→世界輸出総額：585.5 億ドル

（2003 年比で 38.3%減、年平均 4.7%減）

・アジア→米国輸出総額：102.7 億ドル

（2003 年比で 42.6%減、年平均 5.4%減）

・アジア→EU28 輸出総額：528.7 億ドル

（2003 年比で 54.2%減、年平均 7.5%減）

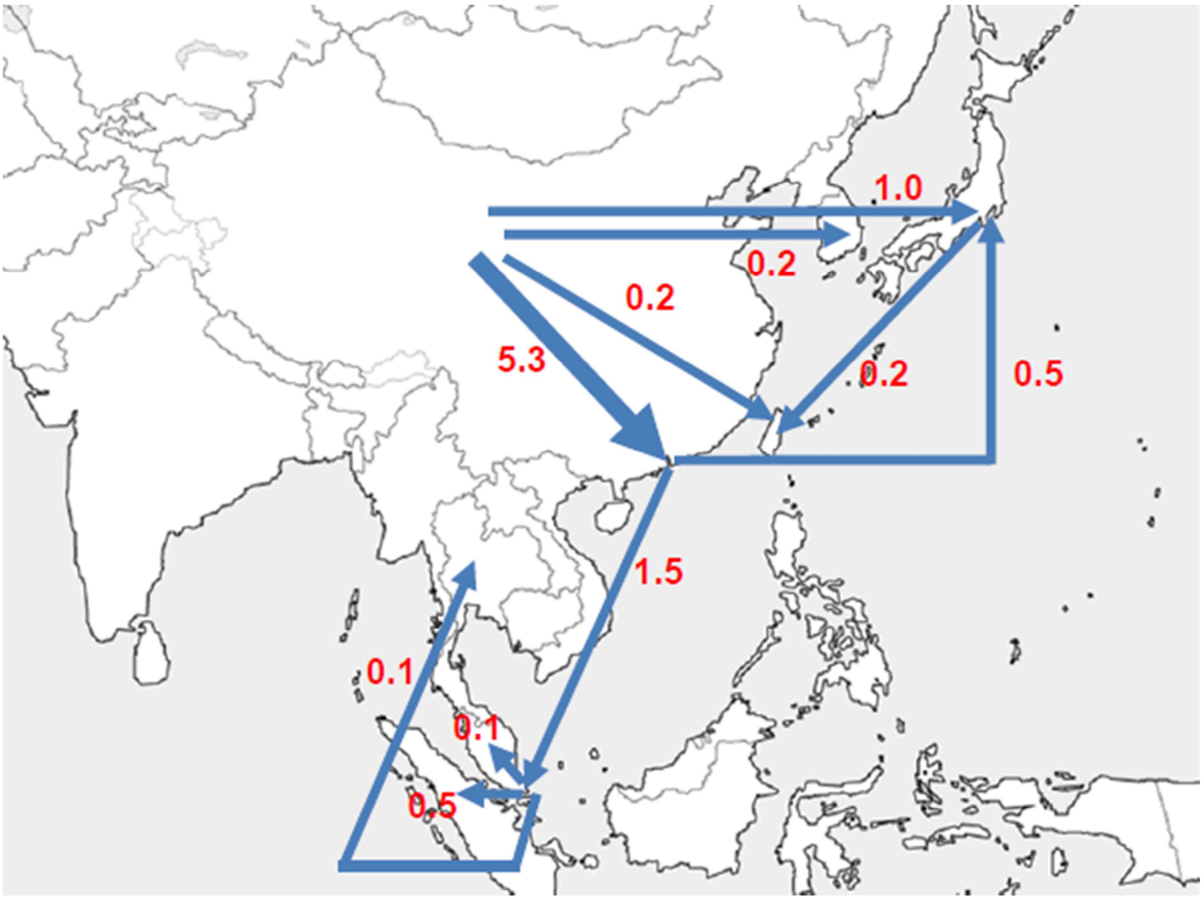
ビデオゲーム（2003 年）（HS950410-950450, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ																						0
02.カンボジア																						0
03.中国	40	0	0	**525,082**	29	2,504	460	**100,218**	425	9		723	**19,045**	950	0	584	162	**22,874**	994,455	684,737	199,827	2,552,123
04.香港	5	0	1,687	0	102	103	2,641	**26,606**	1,375	0		152	2,039	**73,878**	0	814	72	33	308,905	341,405	57,999	817,815
05.マカオ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	13
06.インド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	1	0	0	0	10	14	3	44	73
07.インドネシア	0	0	0	30	0	0	0	0	1	0		0	0	81	6	0	0	2	73	116	140	448
08.日本	0	33	6,720	9,007	0	0	101	0	24	18		132	1,805	343	0	0	179	**17,758**	4,211	19,260	4,189	63,778
09.マレーシア	0	0	0	22	0	7	0	0	0	0		0	0	2,543	0	428	0	197	4	0	137	3,339
11.パキスタン																						0
12.フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	945	945
13.韓国	0	0	14	30	0	0	0	69	0	0		294	0	5,220	0	0	1	1,118	3	189	679	7,616
14.シンガポール	5	0	0	9,128	0	123	**48,082**	120	**10,636**	306		2,027	1,883	0	11	**10,340**	533	108	424	9,978	7,862	101,567
15.スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
16.タイ	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	24	0	0	0	0	41	1	1	90
17.ベトナム	0	1	3	29	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	49
18.台湾	64	22	15	2,730	1	0	18	769	101	0		10	47	44	0	0	15	0	164	440,880	1,715	446,595
50.EU-28	13	0	337	8,095	0	43	90	6,627	330	0		0	132	1,824	3	0	0	256	218	30,823	82,219	131,011
51.米国	0	0	541	27,406	0	177	52	9,421	252	0		299	960	5,029	37	165	0	13	21,374	0	539,454	605,180
総計	127	79	9,317	581,562	132	2,955	51,443	143,832	13,145	332		3,636	25,912	89,936	57	12,332	961	42,379	1,329,903	1,527,393	454,331	4,289,764

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



ビデオゲーム（HS950410・950450, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年

・アジア域内輸出総額：9.2 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 22.9%）

・アジア→世界輸出総額：39.9 億ドル

・アジア→米国輸出総額：15.0 億ドル

・アジア→EU28 輸出総額：13.1 億ドル

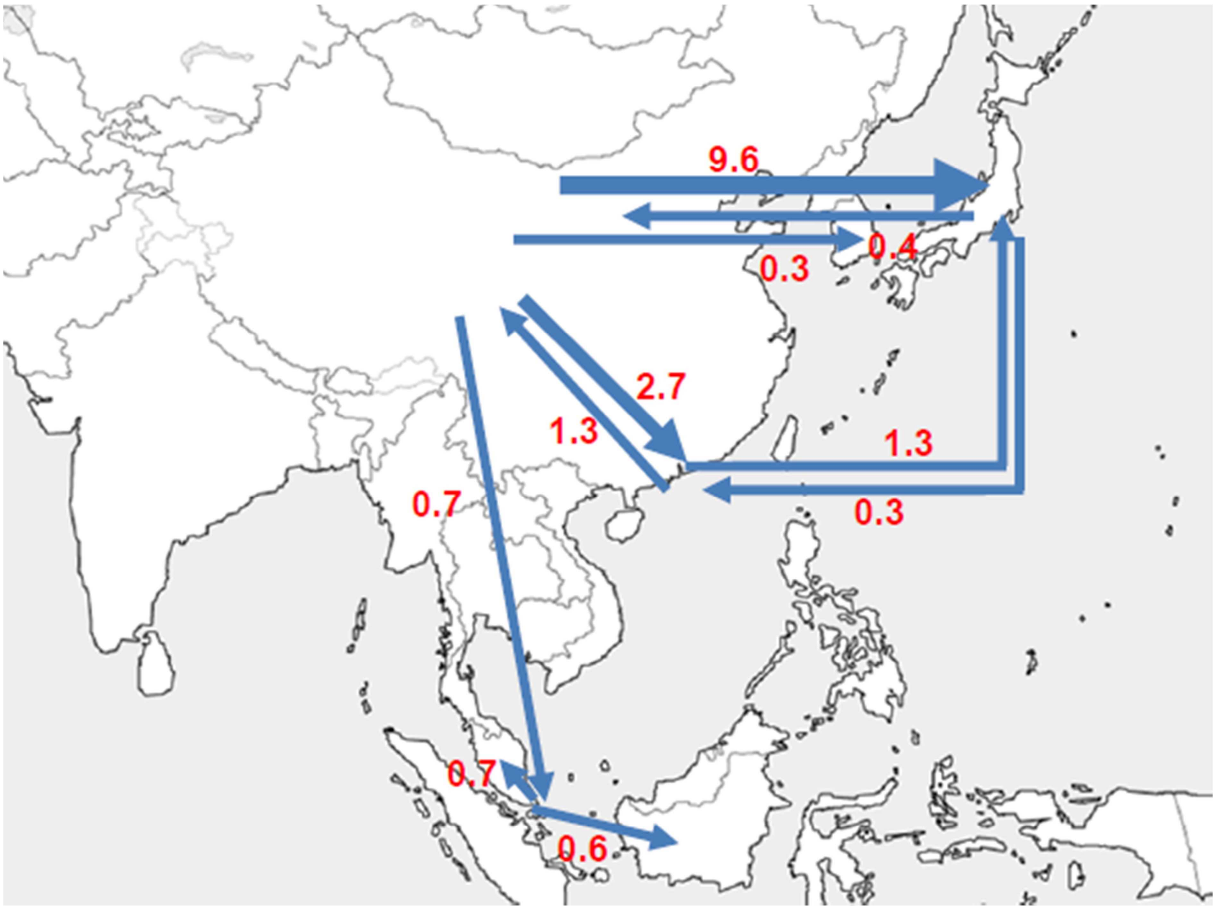
ビデオゲーム（2013 年）（HS950410-950450, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ																						0
02.カンボジア																						0
03.中国	2,401	228	0	**271,230**	45	17,580	12,539	**964,399**	27,864	497	8	2,369	**31,897**	**66,481**	372	3,486	1,632	25,902	1,256,480	3,101,188	339,266	6,125,865
04.香港	0	68	**126,992**	0	14	40	110	**132,506**	383	0	8	17	1,589	7,278	0	205	12,841	0	203,066	226,662	17,142	728,921
05.マカオ																						0
06.インド	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	262	1	9	296
07.インドネシア	0	0	0	43	0	1	0	0	1	0	0	2	0	111	0	0	0	3	90	0	147	397
08.日本	0	28	**35,479**	**33,268**	13	5	71	0	11	0	3	61	8,543	10,075	0	23	4	1,496	414,920	398,278	24,071	926,348
09.マレーシア	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	29	0	9	0	17	0	0	0	0	0	64
11.パキスタン																						0
12.フィリピン	0	0	5	3	0	3	1	17	2	0	0	0	7	4	0	0	1	0	77	122	54	297
13.韓国	0	0	146	60	0	0	0	388	0	0	0	8	0	294	0	29	31	30	2	21	120	1,129
14.シンガポール	1	259	859	23,148	0	112	**63,716**	601	**65,292**	635	135	10,744	313	0	29	12,871	415	4	1,528	3,690	42,437	226,791
15.スリランカ																						0
16.タイ	0	0	1	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
17.ベトナム																						0
18.台湾	0	1	6,907	3,101	3,094	9	13	471	74	0	2	117	0	22	0	5	56	0	11	936	2,355	17,173
50.EU-28	0	0	7,144	25,206	0	448	13	1,171	4	0	2	389	602	10,500	0	2	0	76	1,710,838	9,707	227,070	1,993,171
51.米国	0	0	174,060	14,797	16	510	0	10,234	18	0	0	5	68	18,850	0	66	148	53	11,142	0	1,232,194	1,462,161
総計	2,403	583	351,592	370,857	3,181	18,709	76,474	1,109,794	93,649	1,132	158	13,740	43,018	113,648	401	16,705	15,129	27,565	3,598,415	3,740,605	1,883,931	11,481,687

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



ビデオゲーム（HS950410・950450, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：19.9 億ドル
（世界全体へ向けたうちの 24.8%）
（2003 年比 117.7%増、年平均 8.1%増）

・アジア→世界輸出総額：585.5 億ドル
（2003 年比で 101.0%増、年平均 7.2%増）

・アジア→米国輸出総額：102.7 億ドル
（2003 年比で 149.3%増、年平均 9.6%増）

・アジア→EU28 輸出総額：528.7 億ドル
（2003 年比で 43.4%増、年平均 3.7%増）

精密機器類（2003 年）（HS90, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

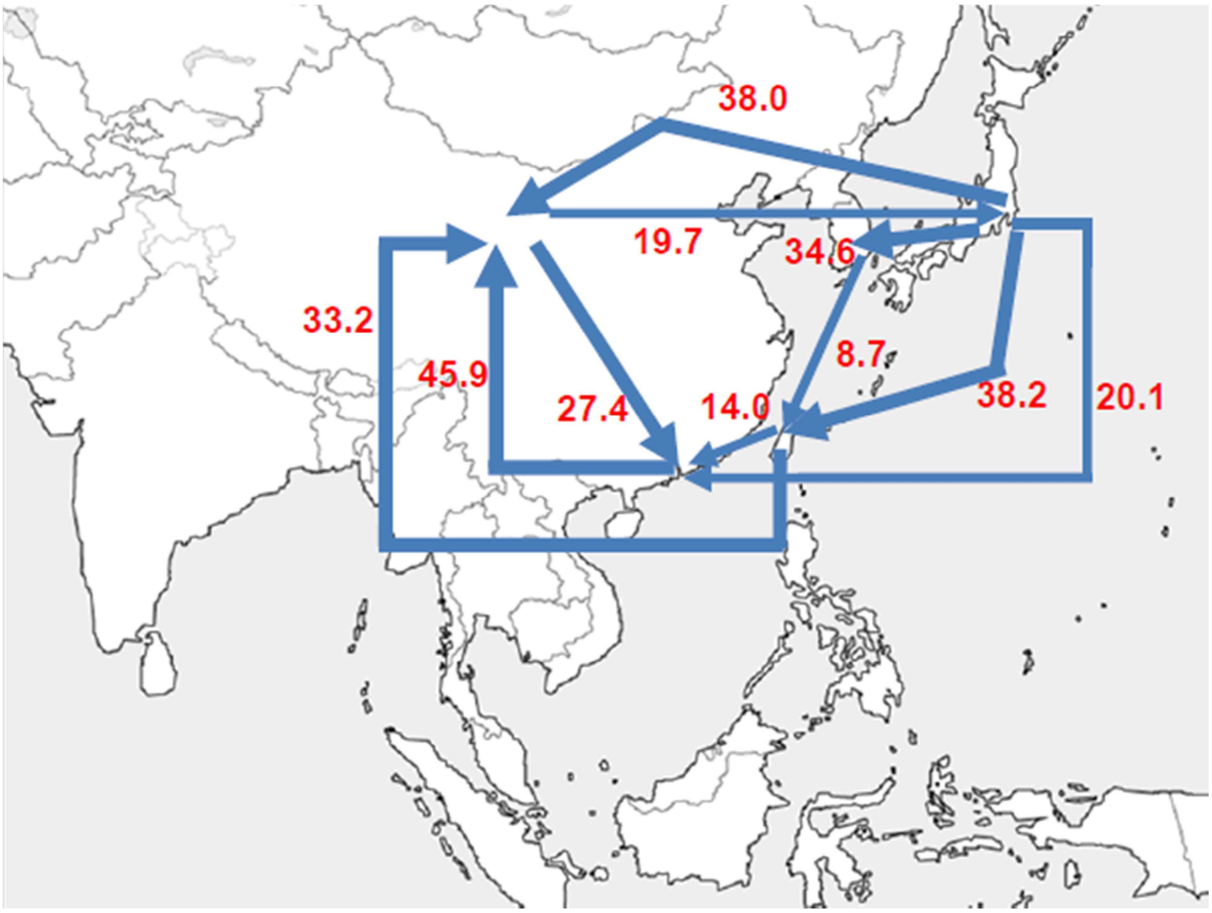
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア
01.バングラデシュ	0	0	361	1,106	0	74	0	11,871	229
02.カンボジア	0	0	38	0	0	0	0	605	57
03.中国	14,545	391	0	**2,744,793**	3,164	65,810	36,468	**1,966,910**	158,924
04.香港	1,574	315	**4,592,363**	0	19,244	39,280	16,269	723,167	60,269
05.マカオ	0	1	1,580	1,677	0	0	0	32	2
06.インド	4,653	149	23,470	3,075	9	0	1,234	47,322	3,825
07.インドネシア	31	0	1,016	11,853	101	5,375	0	32,510	4,651
08.日本	8,967	700	**3,801,687**	**2,009,985**	2,396	140,617	181,734	0	439,872
09.マレーシア	958	1,097	117,496	82,271	18	16,445	25,119	361,321	0
11.パキスタン	838	0	334	423	0	293	162	3,563	371
12.フィリピン	131	0	43,151	76,041	0	503	5,472	173,972	10,017
13.韓国	3,563	359	853,761	204,769	876	21,044	14,378	437,184	19,973
14.シンガポール	11,944	4,839	418,460	264,619	4,406	165,866	504,821	346,969	606,715
15.スリランカ	8	0	49	1	0	265	0	47	98
16.タイ	1,549	3,006	51,605	55,532	0	3,358	15,904	453,792	22,837
17.ベトナム	109	642	240	1,426	0	204	827	36,992	203
18.台湾	1,050	884	**3,323,549**	**1,397,832**	10,438	7,630	12,756	582,846	177,568
50.EU-28	23,469	2,842	2,074,988	883,365	4,847	679,674	98,917	3,746,239	300,962
51.米国	7,302	710	1,594,006	929,336	3,769	341,162	43,840	5,454,545	492,286
総計	80,689	15,936	16,898,153	8,668,105	49,268	1,487,601	957,901	14,379,887	2,298,858

	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	8	0	0	0	5	0	80	0	41	366	137	134	
02.カンボジア	0	0	0	1	41	0	1,615	17	0	1,212	222	224	4,033
03.中国	7,840	0	41,307	488,957	215,680	5,348	113,520	16,429	469,150	1,644,074	1,756,441	1,276,979	11,026,731
04.香港	293	0	70,179	219,545	127,296	2,124	84,781	15,739	82,462	1,316,007	1,322,951	617,042	
05.マカオ	0	0	5	2	104	0	3	0	761	172	1,096	161	
06.インド	514	0	1,290	1,809	25,592	7,129	2,126	1,155	2,374	91,486	120,671	102,777	440,657
07.インドネシア	1	0	2,436	1,548	75,830	30	1,109	1,719	15,190	50,894	50,180	27,750	282,223
08.日本	2,676	0	553,321	**3,460,636**	613,468	10,275	643,094	81,840	**3,819,272**	4,654,085	6,229,858	4,740,248	31,394,731
09.マレーシア	319	0	10,199	21,067	379,370	1,406	63,476	7,418	77,343	492,278	522,769	177,476	2,357,847
11.パキスタン	13	0	969	2,939	1,574	92	825	615	537	56,284	49,218	34,479	153,528
12.フィリピン	21	0	0	6,882	13,859	10	12,663	2,788	20,324	203,211	130,703	51,299	751,049
13.韓国	698	0	8,056	0	60,520	4,370	32,462	9,154	**870,171**	544,063	422,251	439,302	3,946,954
14.シンガポール	7,577	0	71,747	241,092	0	9,694	181,477	81,116	68,613	535,147	839,728	550,889	4,915,720
15.スリランカ	0	0	0	4	57	0	4	0	5	3,805	2,813	905	8,062
16.タイ	1,130	0	17,604	15,414	43,743	366	0	7,058	24,021	274,807	241,038	73,737	1,306,502
17.ベトナム	51	0	3,767	339	4,777	2	1,957	0	6,607	4,314	1,427	3,051	66,934
18.台湾	96	3,202	64,498	254,445	106,123	311	100,221	18,203	0	602,382	779,362	182,733	7,626,130
50.EU-28	3,828	0	89,573	1,668,957	1,009,919	21,773	232,712	71,805	1,113,802	206,640	16,669,346	17,459,850	46,363,506
51.米国	1,005	0	280,450	1,352,147	1,192,802	8,909	226,435	42,359	1,486,661	15,776,000	0	16,284,753	45,518,477
総計	26,070	3,202	1,215,402	7,735,785	3,870,760	71,839	1,698,561	357,415	8,057,358	26,457,226	29,140,212	42,023,789	165,494,017

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



精密機器類（HS90, 金額, 単位：1 億ドル）2003 年
・アジア域内輸出総額：423.9 億ドル
（世界全体へ向けたうちの 65.9%）
・アジア→世界輸出総額：642.8 億ドル
・アジア→米国輸出総額：124.7 億ドル
・アジア→EU28 輸出総額：104.7 億ドル

精密機器類（2013 年）（HS90, 金額, 単位：1,000 ドル（金額は FOB））

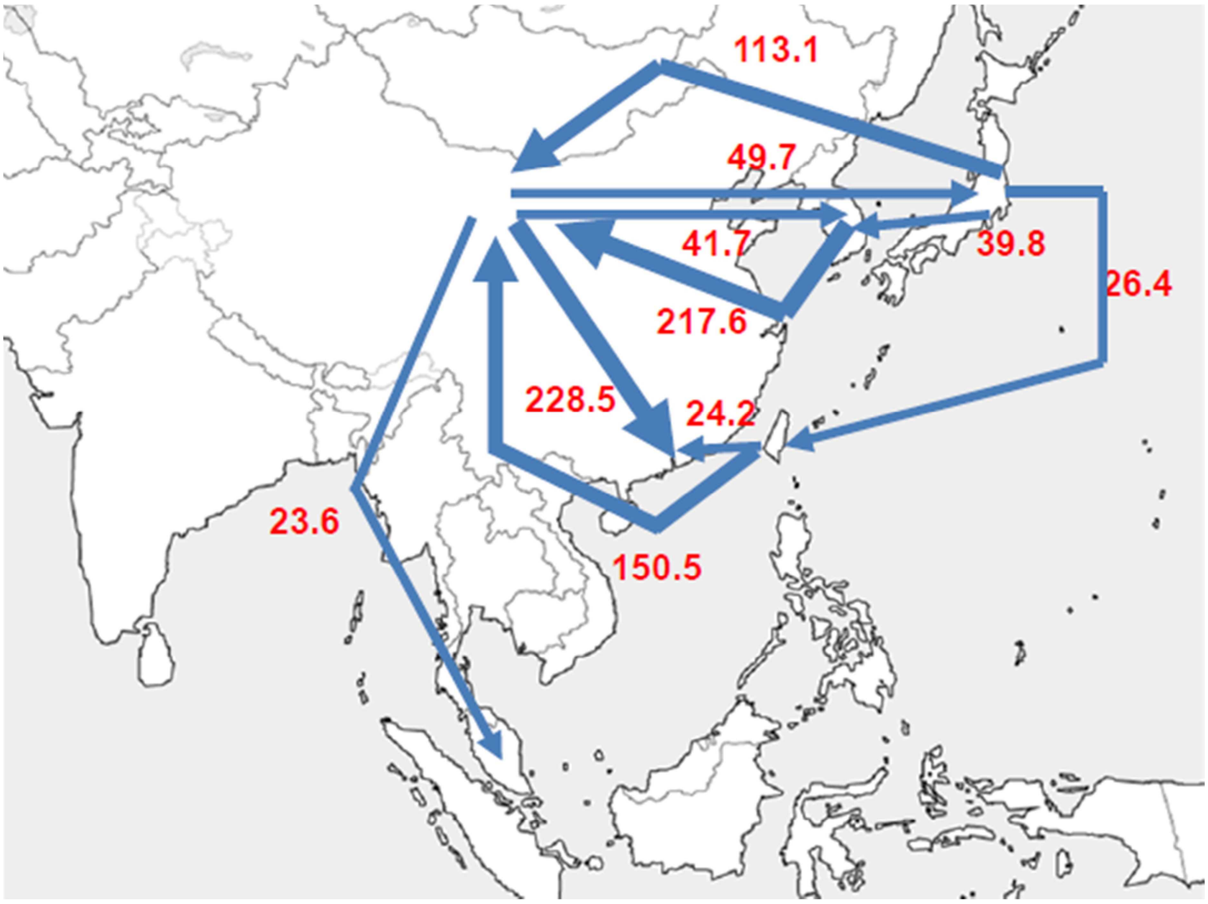
※セルが塗りつぶしてあり、太字のところはアジア内で上位 10 位以内（欧米向け含まず）の取引

	01.バングラデシュ	02.カンボジア	03.中国	04.香港	05.マカオ	06.インド	07.インドネシア	08.日本	09.マレーシア
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02.カンボジア	0	0	460	0	0	0	0	714	582
03.中国	85,086	44,866	0	**22,845,704**	63,739	1,315,208	1,050,379	**4,968,444**	**2,358,720**
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
06.インド	31,233	823	159,073	29,704	9	0	21,555	43,539	53,673
07.インドネシア	62	81	20,671	36,821	500	5,045	0	59,807	17,284
08.日本	14,351	3,445	**11,314,226**	1,975,354	18,871	486,144	552,689	0	557,096
09.マレーシア	3,041	2,213	486,488	163,465	1,079	85,947	144,656	668,016	0
11.パキスタン	1,158	75	14,406	1,356	0	7,601	503	6,454	688
12.フィリピン	593	331	200,348	153,380	0	11,125	86,825	299,055	19,532
13.韓国	13,954	4,818	**21,756,160**	1,390,273	1,025	239,368	199,742	620,437	491,405
14.シンガポール	47,139	5,842	2,151,895	642,816	2,106	596,038	1,310,825	879,955	1,142,860
15.スリランカ	97	0	1,123	668	0	1,438	71	4,665	103
16.タイ	3,780	19,961	424,203	452,209	44	65,030	121,995	790,599	95,888
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.台湾	4,231	559	**15,046,732**	**2,416,302**	13,598	33,025	50,686	752,312	167,447
50.EU-28	78,594	6,404	11,334,916	1,958,711	16,407	2,453,527	374,953	6,372,978	769,352
51.米国	41,586	2,305	7,666,133	1,505,642	6,828	1,285,343	177,091	8,004,269	765,074
総計	324,906	91,723	70,576,835	33,572,405	124,206	6,584,840	4,091,970	23,471,243	6,439,705

	10.ミャンマー	11.パキスタン	12.フィリピン	13.韓国	14.シンガポール	15.スリランカ	16.タイ	17.ベトナム	18.台湾	50.EU-28	51.米国	90.その他	99.World
01.バングラデシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	1,000
02.カンボジア	10	0	0	2,547	642	0	754	209	0	2,869	300	460	9,549
03.中国	65,178	0	356,309	**4,172,269**	830,973	32,707	1,461,624	1,353,171	1,948,601	10,060,513	8,626,604	14,838,917	76,479,013
04.香港	0	0	0	0	0	0	0	0	35,493	0	0	0	35,493
05.マカオ	0	0	0	0	0	0	0	0	1,123	0	0	0	1,123
06.インド	6,035	0	14,479	26,388	184,510	22,158	47,840	12,569	8,177	538,668	342,206	754,415	2,297,054
07.インドネシア	595	0	4,426	8,995	348,406	96	24,927	7,992	13,746	78,931	50,810	61,980	741,174
08.日本	12,703	0	492,587	**3,983,062**	745,048	17,475	1,762,829	385,039	**2,639,833**	5,709,926	6,804,822	5,277,983	42,753,485
09.マレーシア	2,592	0	84,884	150,125	742,701	2,315	701,036	88,397	353,224	1,498,940	1,129,477	720,014	7,028,611
11.パキスタン	497	0	1,866	3,219	4,733	242	14,910	1,938	978	130,554	81,975	75,901	349,053
12.フィリピン	957	0	0	91,221	121,888	7	62,424	11,108	60,059	284,513	419,113	170,612	1,993,089
13.韓国	14,744	0	183,868	0	173,193	1,862	206,444	642,272	686,683	3,832,646	1,194,670	4,976,346	36,629,909
14.シンガポール	82,080	0	164,270	816,118	0	21,274	502,587	253,292	371,272	2,016,992	2,509,213	2,248,323	15,764,900
15.スリランカ	0	0	31	162	261	0	305	80	38	13,296	7,827	6,002	36,167
16.タイ	24,301	0	53,225	42,933	165,732	537	0	62,441	68,462	931,231	718,930	510,061	4,551,561
17.ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	17,419	0	0	0	17,419
18.台湾	1,788	4,205	101,549	480,198	139,615	1,369	201,515	113,436	0	862,964	1,266,666	607,040	22,265,237
50.EU-28	44,980	0	281,645	3,211,489	1,956,989	62,413	803,491	357,007	1,285,744	0	27,725,222	42,827,615	101,922,436
51.米国	12,992	0	291,409	2,756,056	2,738,494	21,465	606,859	158,815	1,947,077	25,420,755	0	32,820,159	86,228,352
総計	269,453	4,205	2,030,548	15,744,781	8,153,186	183,920	6,397,544	3,447,766	9,442,604	51,382,799	50,877,835	105,895,828	399,108,302

Data Source: UN COMTRADE

※上位 10 位の貿易経路（単位：億ドル）



精密機器類（HS90, 金額, 単位：1 億ドル）2013 年

・アジア域内輸出総額：1,315.9 億ドル

（世界全体へ向けたうちの 62.4%）

（2003 年比 210.4%増、年平均 12.0%増）

・アジア→世界輸出総額：2,109.5 億ドル

（2003 年比で 228.2%増、年平均 12.6%増）

・アジア→米国輸出総額：231.5 億ドル

（2003 年比で 85.7%増、年平均 6.4%増）

・アジア→EU28 輸出総額：259.6 億ドル

（2003 年比で 147.9%増、年平均 9.5%増）

（４）貿易統計を用いた日本発着の貿易額と貿易量

ここでは、日本発着の貿易統計には貿易額と貿易量の両方のデータが揃っていることから、日本発着の金額と量の関係を分析する。

１）データソース

貿易統計（財務省）

２）データ（今回は 2003、2013 年）

※（３）と平仄を合わせるためにデータ年次は 2003 年、2013 年とする

※輸出、輸入双方のデータを使用（輸出：FOB 価格、輸入：CIF 価格）

３）対象産業（今回は自動車産業とアパレル産業とした）

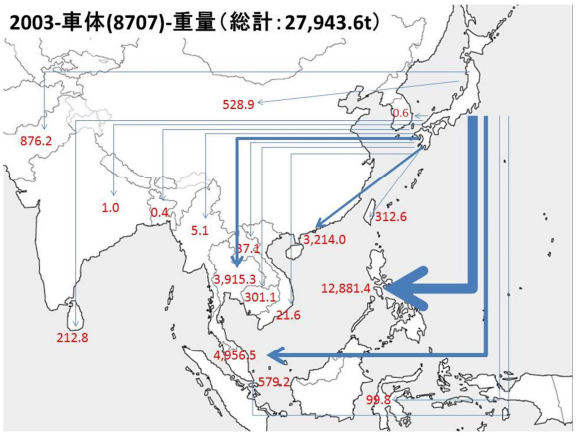
表　対象産業

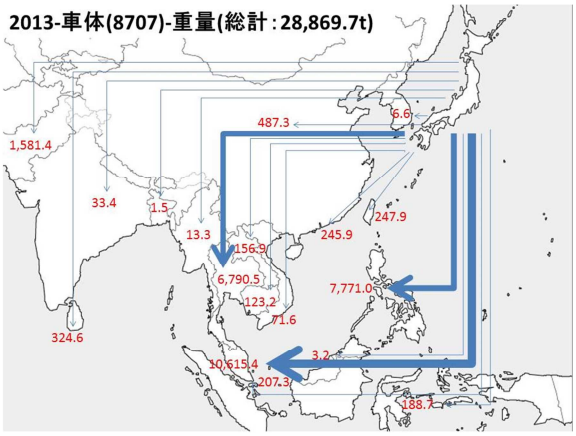
産業	品目	HSコード	金額	重量
自動車産業	車体	8707	○	○
	自動車部品	8708	○	○
	エンジン	840731- 840734, 840820	○	○
	鉄製品	7208- 7212	○	○
	タイヤ	401110, 401120	○	○
	蓄電池	8507	○	○
	トラクター	8701	○	○
	特殊用途自動車	8705	○	○
アパレル産業	衣料品	61, 62	○	○
	綿糸	5204- 5207	○	○
	綿織物	5208- 5212	○	○

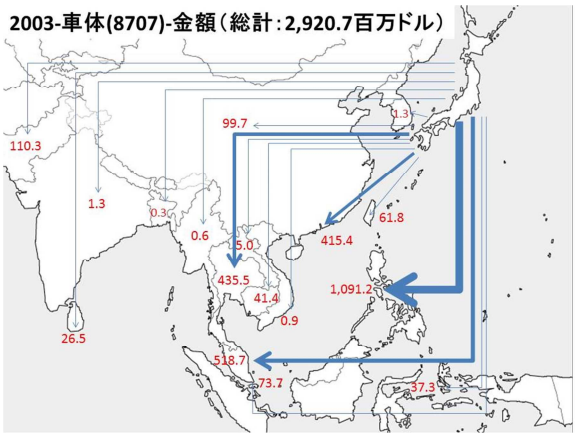
４）自動車産業

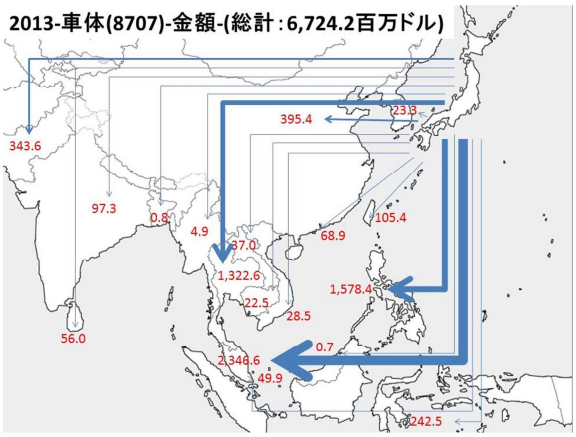
車体（輸出）（HS8707、 **重量**、 単位：トン）

○2003 年、2013 年ともに重量ベースでは約 2 万 8 千ﾄﾝと変化なし、金額ベースでは約 29 億ﾄﾝ（2003 年）から約 67 億ﾄﾝ（2013 年）と 2 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年でフィリピン、マレーシア、タイへの順で輸出量が多くなっている。2013 年ではマレーシアへの輸出が首位となり、フィリピン、タイと続いている。



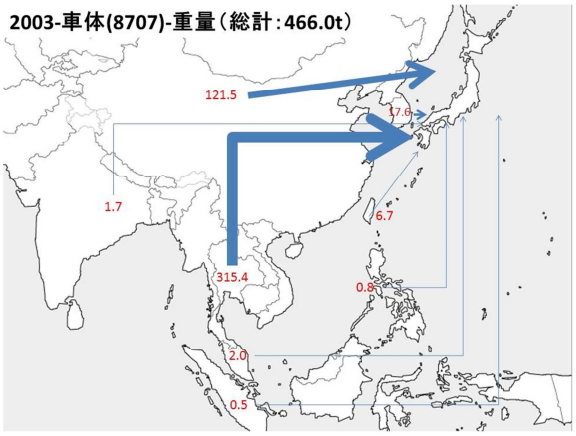


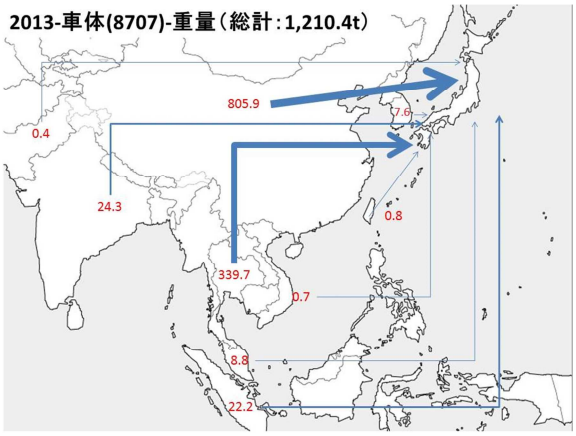


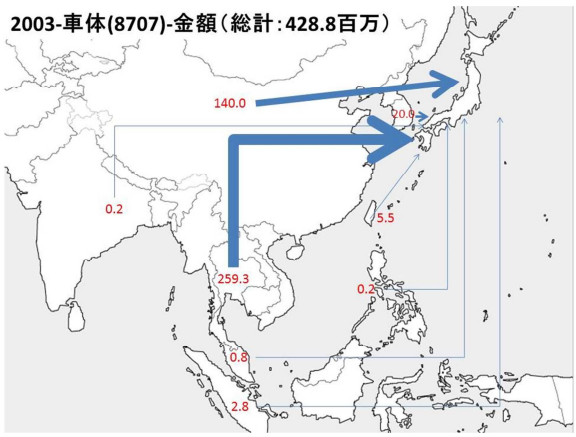


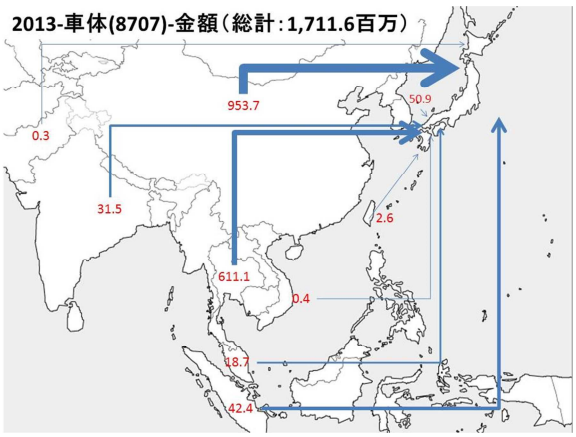
車体（輸入）（HS8707、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 460 ﾄﾝ（2003 年）から約 1,200 ﾄﾝ（2013 年）と 2.6 倍の伸び、金額ベースでは約 4 億円（2003 年）から約 17 億円（2013 年）と 4 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年でタイ、中国、韓国の順で輸入量が多くなっている。2013 年では中国が伸び、タイ、インドの順で輸入が多くなっている。



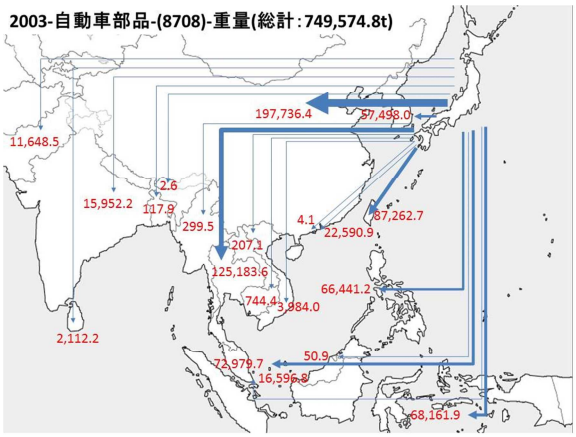


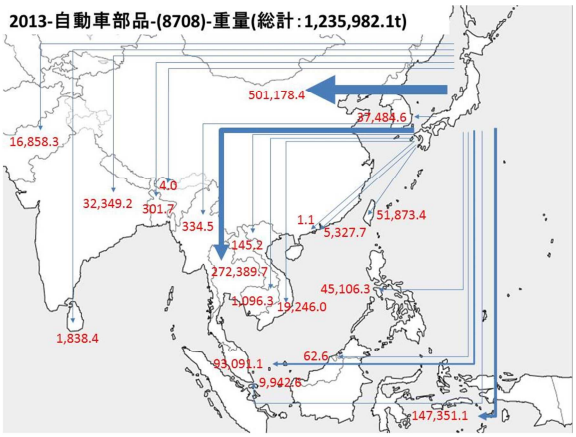


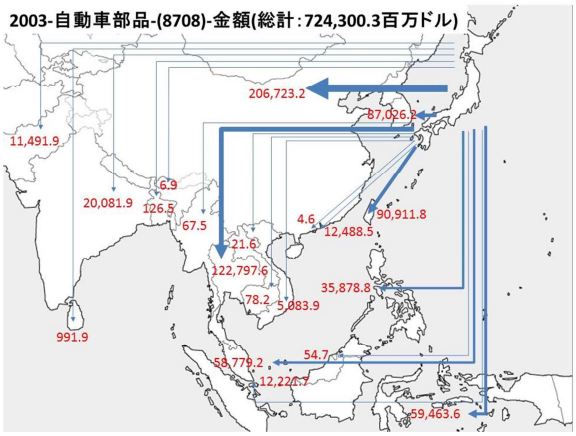


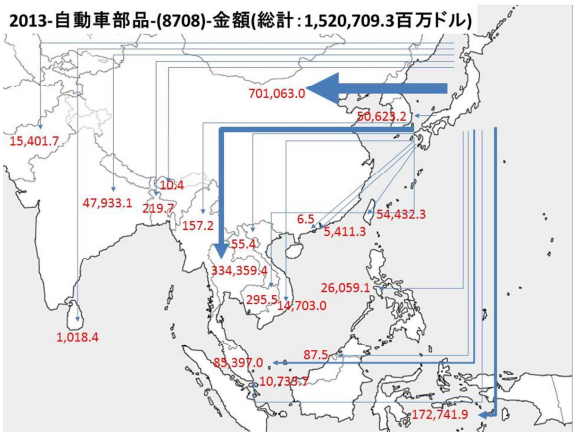
自動車部品（輸出）（HS8708、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 75 万ﾄﾝ（2003 年）から約 120 万ﾄﾝ（2013 年）と 1.6 倍の伸び、金額ベースでは約 7,200 億円（2003 年）から約 1 兆 5,000 億円（2013 年）と 2 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年、2013 年ともに中国、タイへの輸出量が多くなっている。2013 年にはインドネシアへの輸出が伸びた。



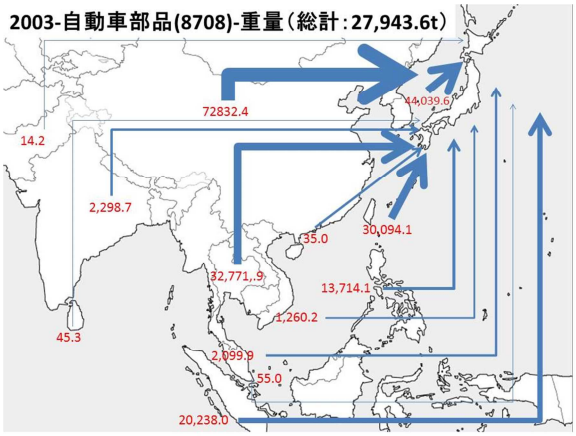


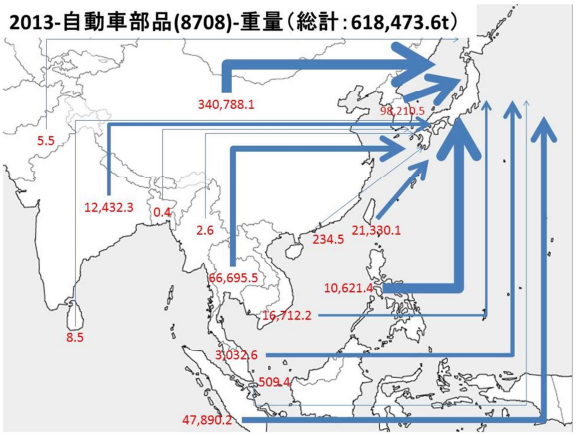


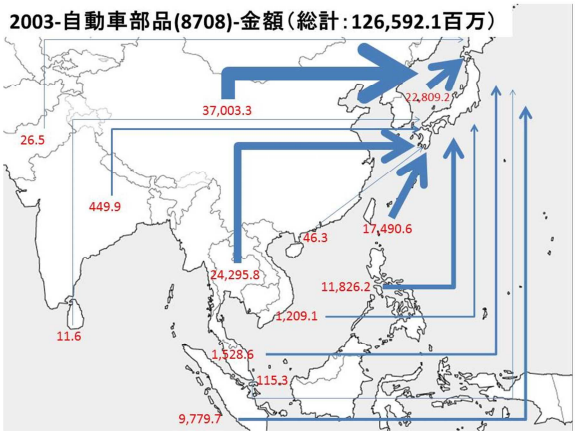


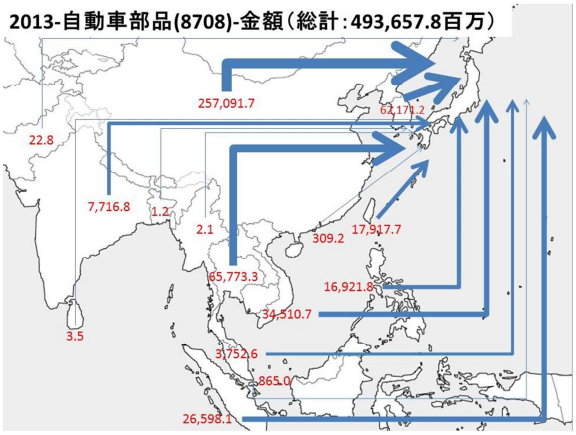
自動車部品（輸入）（HS8708、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 22 万ﾄﾝ（2003 年）から約 62 万ﾄﾝ（2013 年）と 2.8 倍の伸び、金額ベースでは約 1,300 億円（2003 年）から約 4,900 億円（2013 年）と 4 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年、2013 年ともに中国、韓国、タイの順で輸入が多くなっているが、2013 年では、インドネシア、ベトナムなどからの輸入が増加している。



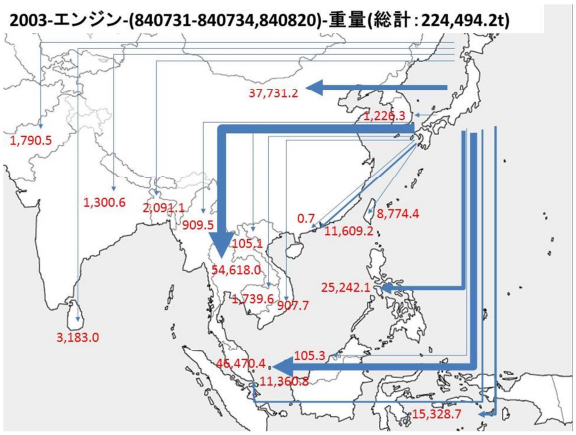


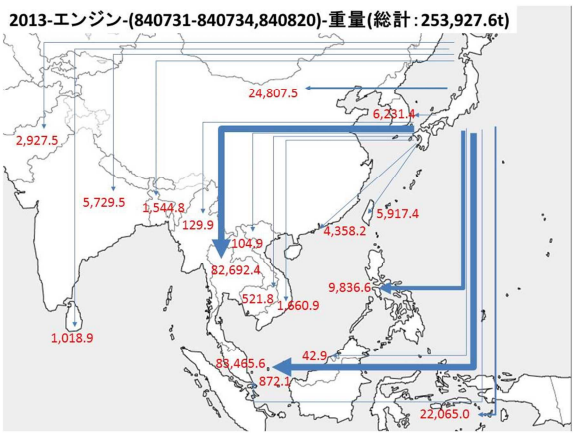


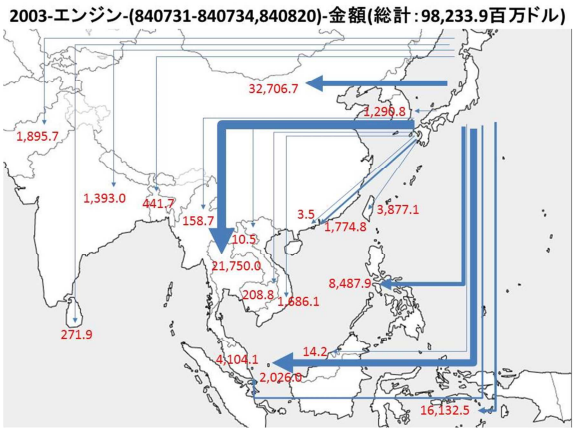


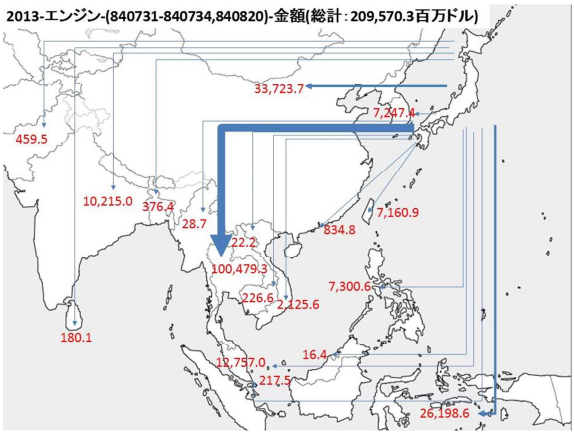
エンジン（輸出）（HS840731-840734、840820、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 22 万ﾄﾝ（2003 年）から約 25 万ﾄﾝ（2013 年）と 1.1 倍増、金額ベースでは約 980 億円（2003 年）から約 2,000 億円（2013 年）と 2 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年でタイ、マレーシア、中国の順で輸出量が多くなっていたが、2013 年ではマレーシアがタイをわずかに上回り首位となった。



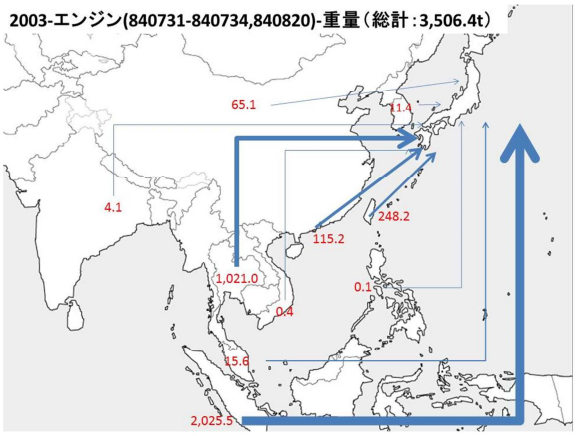


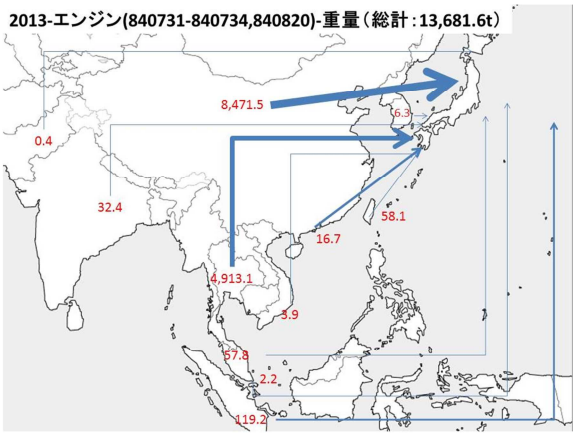


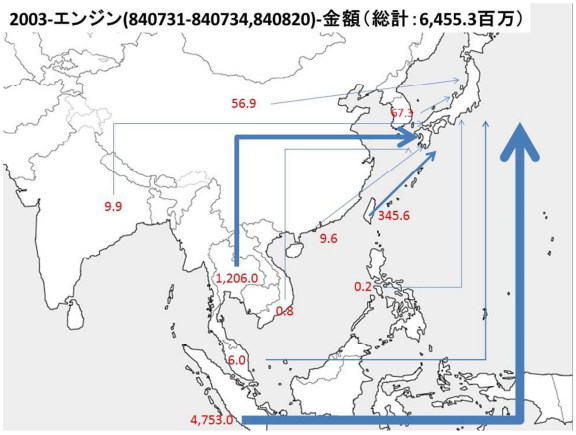


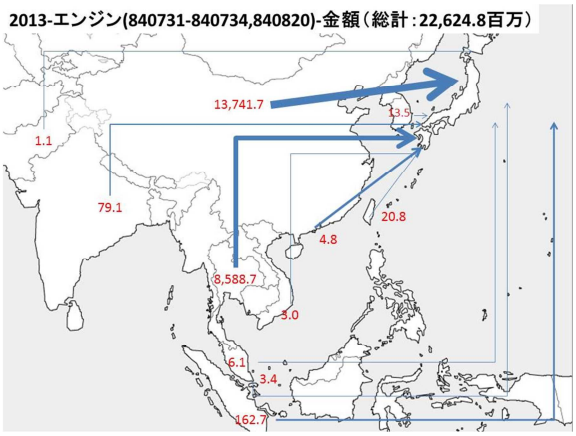
エンジン（輸入）（HS840731-840734、840820、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 3,000 ﾄﾝ（2003 年）から約 1 万 4,000 ﾄﾝ（2013 年）と 3.9 倍の伸び、金額ベースでは約 65 億円（2003 年）から約 230 億円（2013 年）と 3.5 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年でインドネシア、タイ、台湾の順で輸入量が多くなっていたが、2013 年では中国が大きく伸び首位となり、これに続きタイ、インドネシアの順で輸入量が多くなっている。





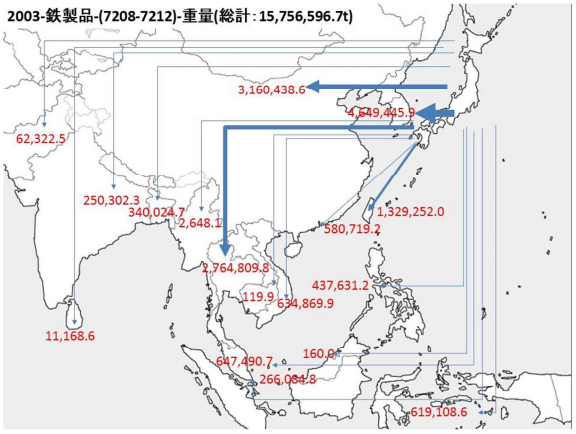


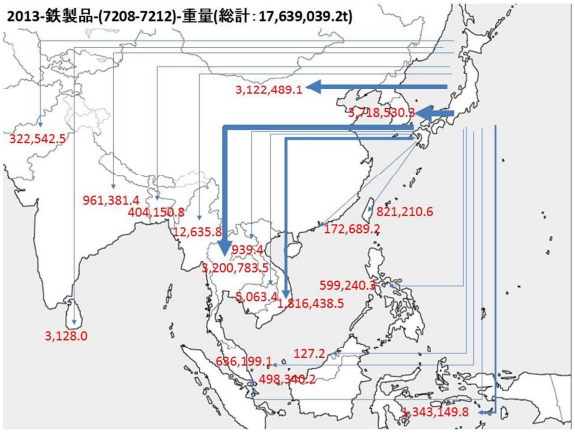


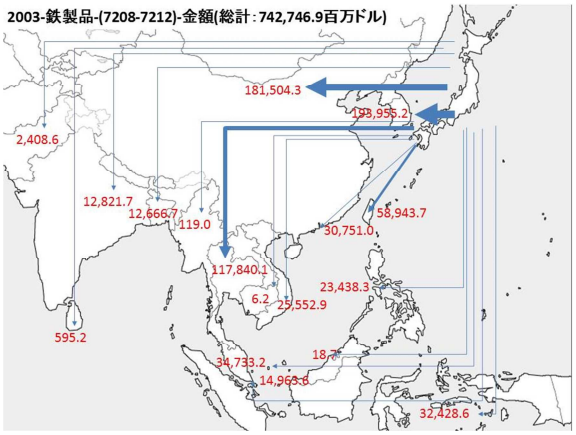
鉄製品（輸出）（HS7208-7212、 **重量**、 単位：トン）

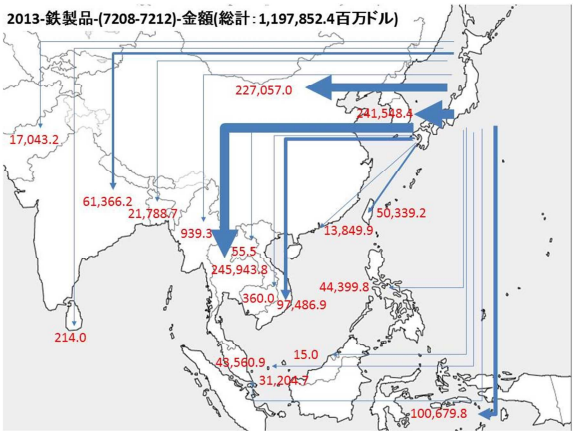
○重量ベースでは約 1,500 万ﾄﾝ（2003 年）から約 1,800 万ﾄﾝ（2013 年）と 1.1 倍の微増、金額ベースでは約 7,400 億円（2003 年）から約 1 兆 2,000 億円（2013 年）と 1.6 倍の伸び。

○重量ベースでは、2003 年で韓国、中国、タイの順で輸出量が多くなっていたが、2013 年では韓国が首位、タイが２位に上昇するとともに、ベトナム、インドネシアへの輸出が増加している。



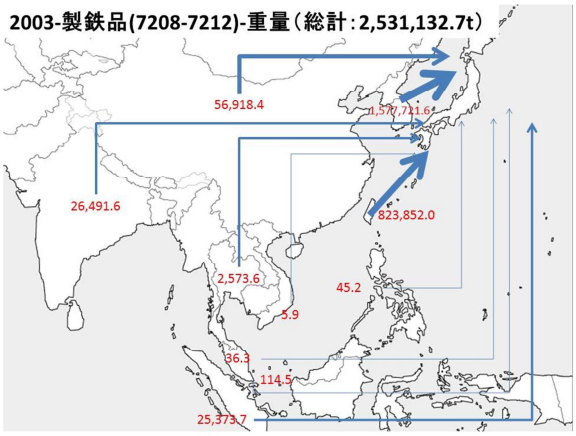


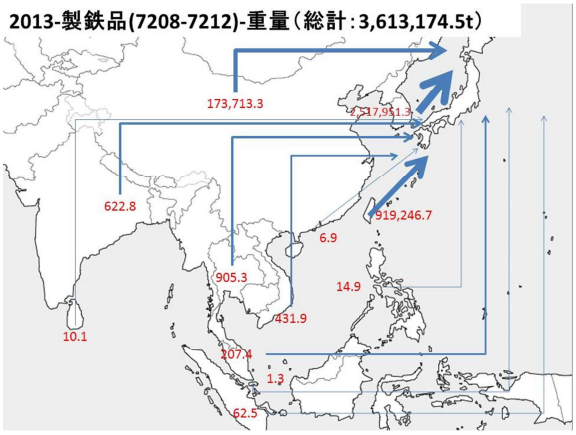


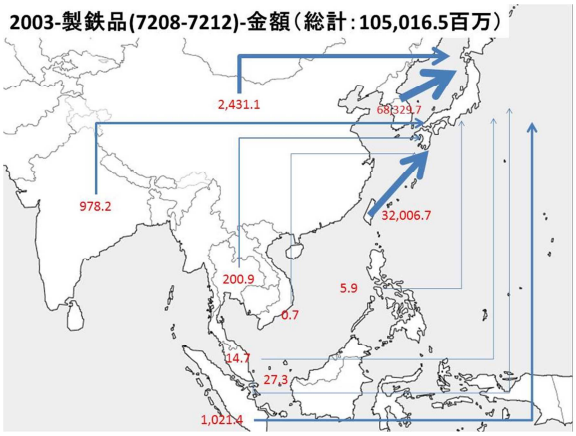


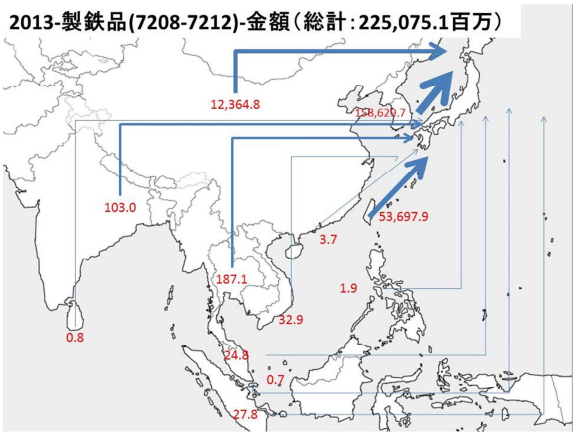
鉄製品（輸入）（HS7208-7212、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 250 万ﾄﾝ（2003 年）から約 360 万ﾄﾝ（2013 年）と 1.4 倍の伸び、金額ベースでは約 1,000 億円（2003 年）から約 2200 億円（2013 年）と 2.1 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年、2013 年ともに韓国、台湾、中国の順で輸入が多くなっている。また、2003 年に輸入量が多かったインド、インドネシア、タイの輸入量は 2013 年では大きく減少している。



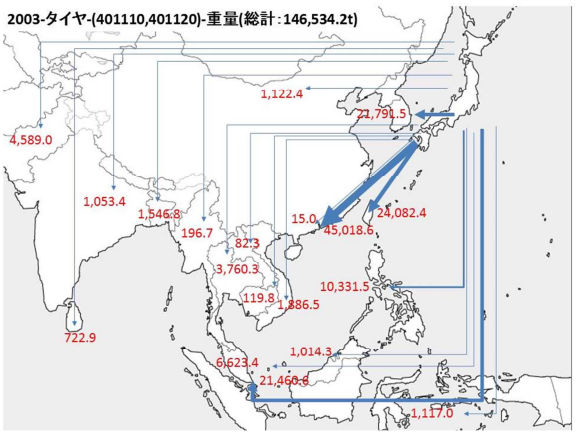


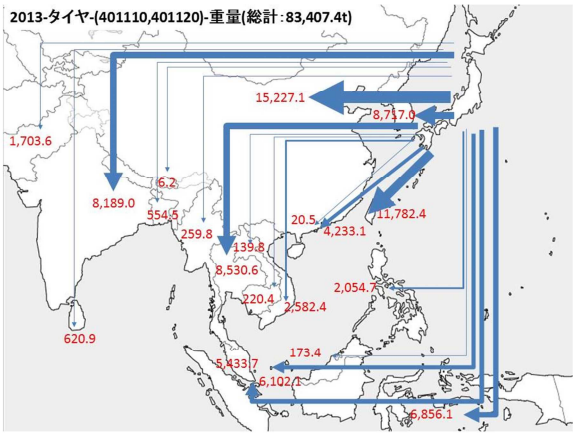


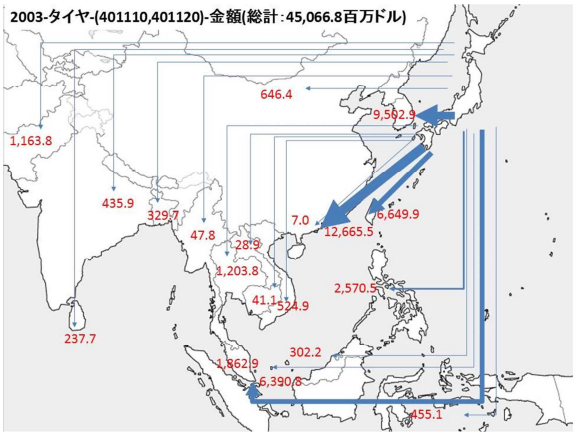


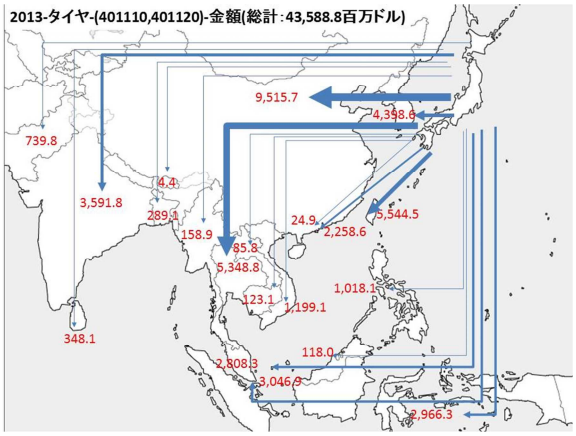
タイヤ（輸出）（HS401110、401120、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 15 万ﾄﾝ（2003 年）から約 8 万 3,000 ﾄﾝ（2013 年）と対 2003 年比で 45%減少、金額ベースでは約 450 億円（2003 年）から約 440 億円（2013 年）と変化なし。
○重量ベースでは、2003 年で香港、台湾、韓国の順で輸出量が多くなっていたが、2013 年では中国、タイ、インド、インドネシア、シンガポールなどが大きく増加している。



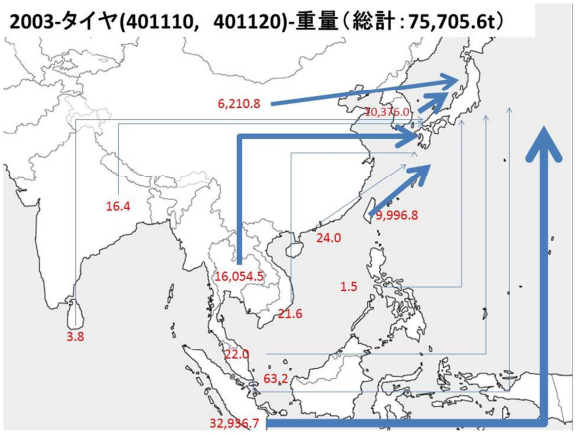


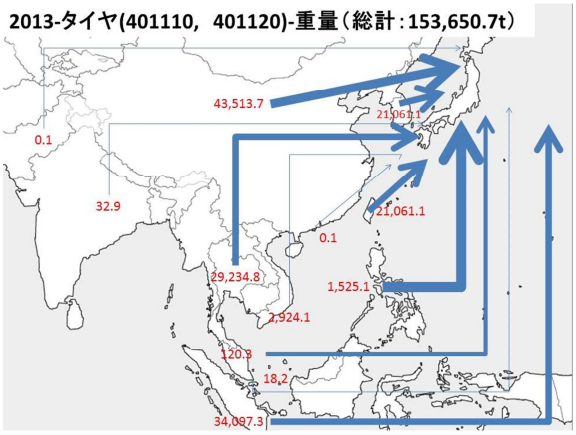


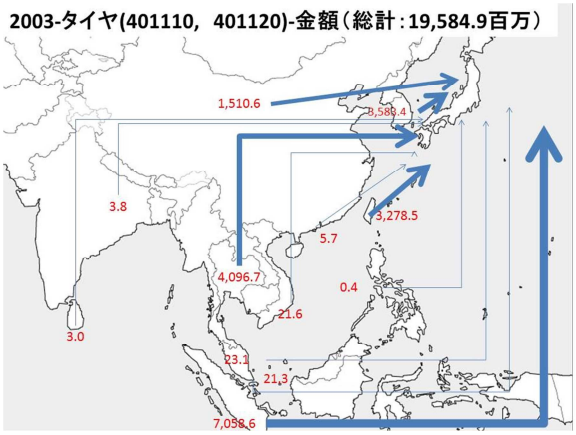


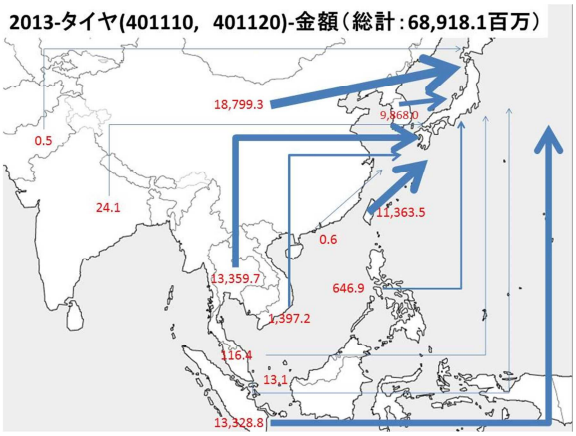
タイヤ（輸入）（HS401110、401120、**金額**、単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 8 万ﾄﾝ（2003 年）から約 15 万ﾄﾝ（2013 年）と 2 倍の伸び、金額ベースでは約 195 億円（2003 年）から約 689 億円（2013 年）と 3.5 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年でインドネシア、タイ、韓国の順で輸入が多くなっていたが、2013 年では中国が大きく伸び首位となり、これに続きインドネシア、タイの順で輸入量が多くなっている。



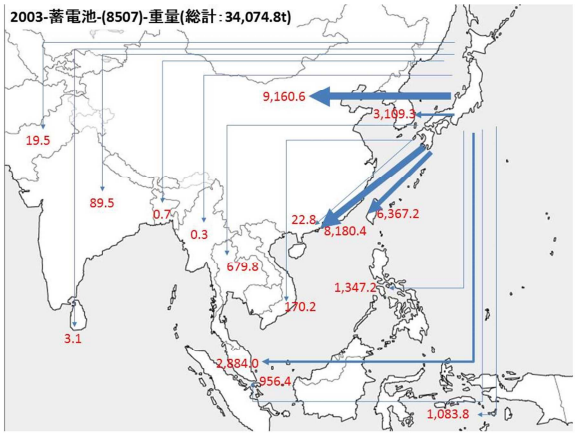


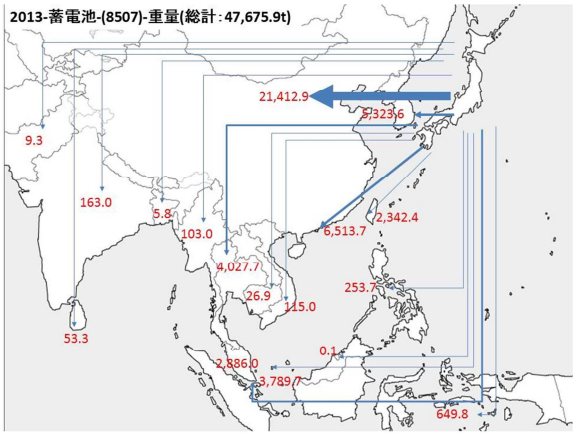


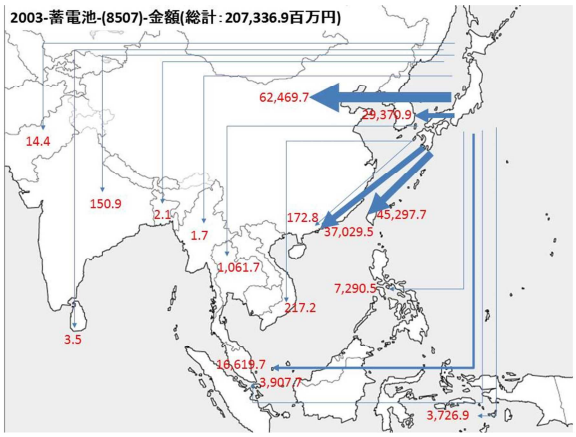


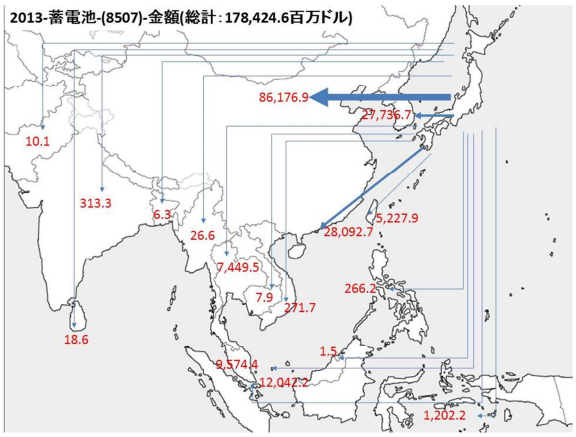
蓄電池（輸出）（HS8507、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 3 万ﾄﾝ（2003 年）から約 5 万ﾄﾝ（2013 年）と 1.4 倍に増加、金額ベースでは約 2000 億円（2003 年）から約 1,800 億円（2013 年）と微減。
○重量ベースでは、2003 年で中国、香港、台湾の順で輸出量が多くなっていたが、2013 年では中国が大幅に増加する一方でその他の上位国では減少している。



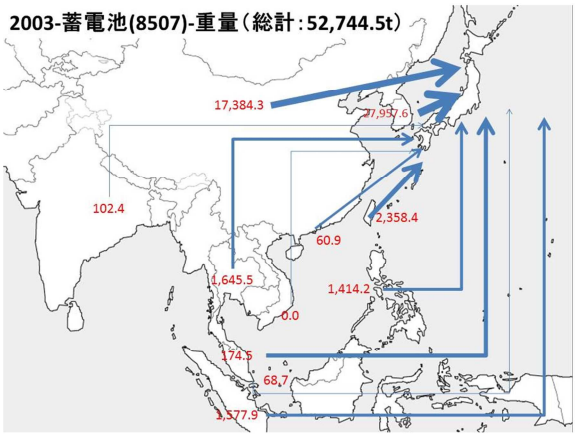


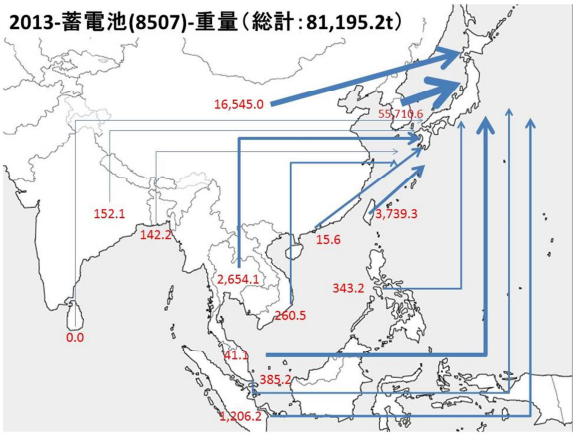


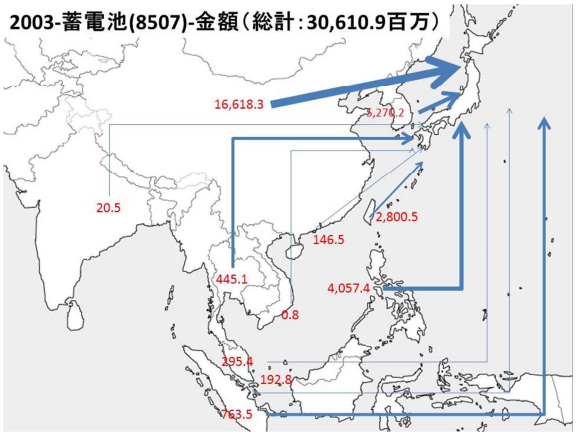


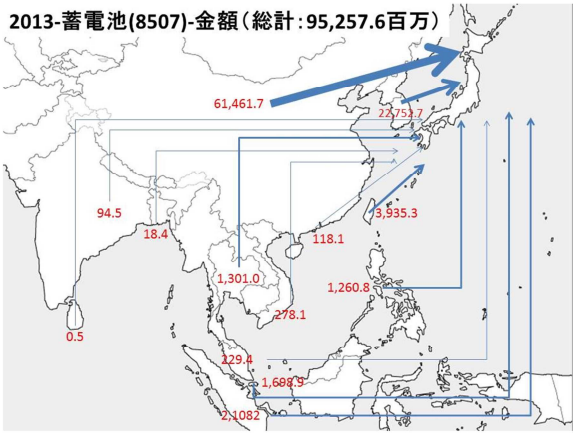
蓄電池（輸入）（HS8507、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 5 万ﾄﾝ（2003 年）から約 8 万ﾄﾝ（2013 年）と 1.5 倍の伸び、金額ベースでは約 300 億円（2003 年）から約 952 億円（2013 年）と 3.1 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年、2013 年ともに、韓国、中国、台湾、タイ、インドネシアの順で輸入量が多くなっている。



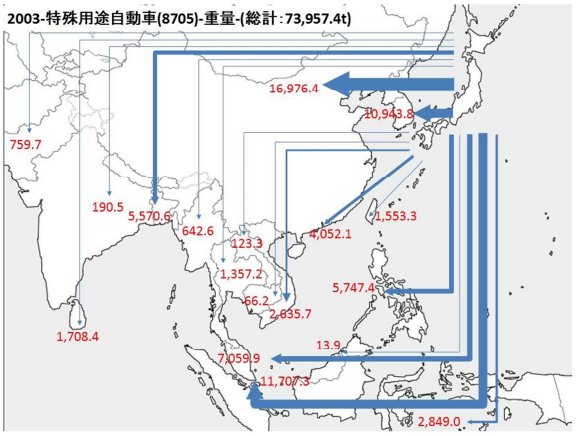


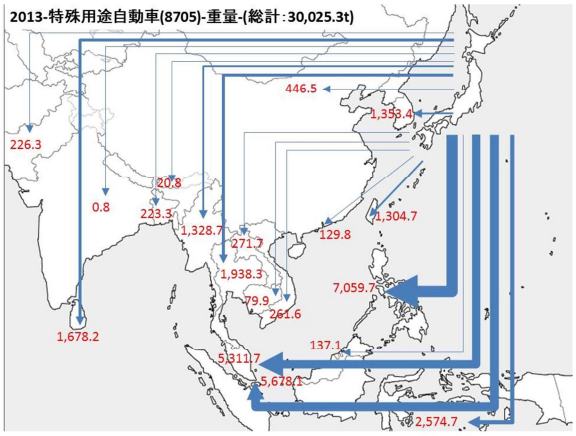


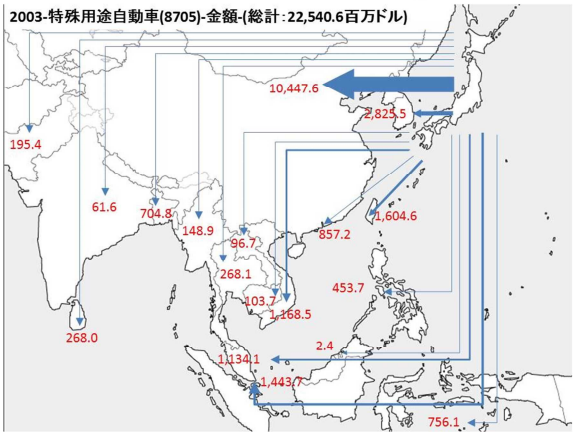


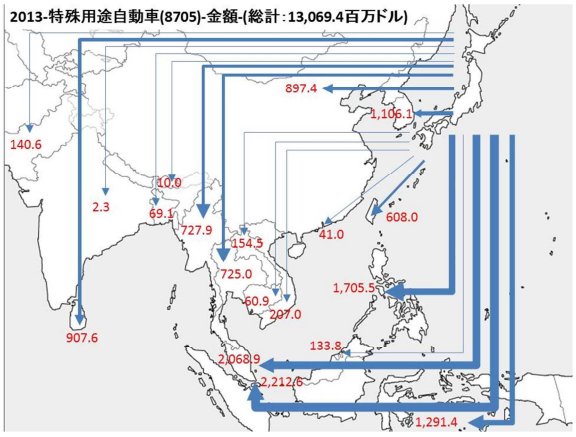
特殊用途自動車（輸出）（HS8705、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 7 万ﾄﾝ（2003 年）から約 3 万ﾄﾝ（2013 年）と対 2003 年比で 57%減少。金額ベースでも約 225 億円（2003 年）から約 130 億円（2013 年）に減少。
○重量ベースでは、2003 年で中国、シンガポール、韓国の順で輸出量が多くなっていたが、2013 年ではフィリピンが首位となり、これに続いてシンガポール、マレーシアの順となっている。



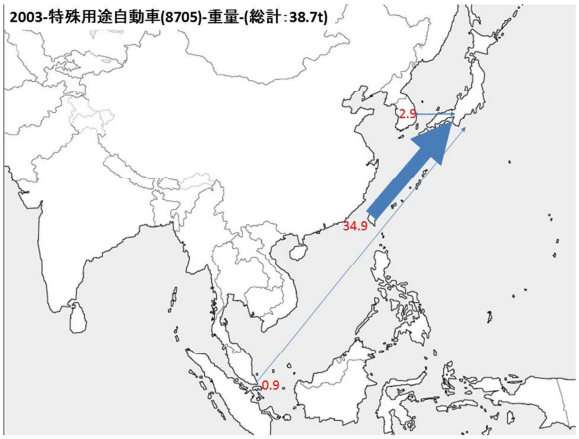


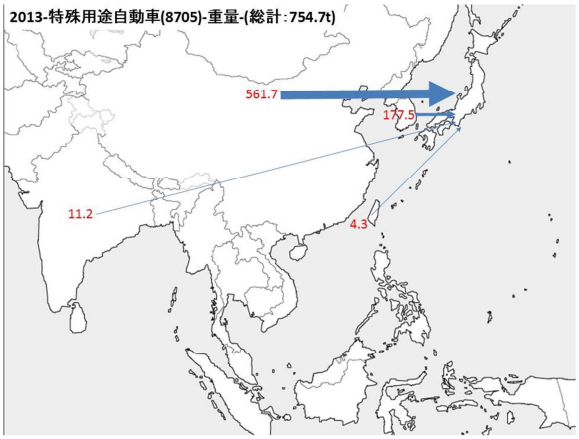


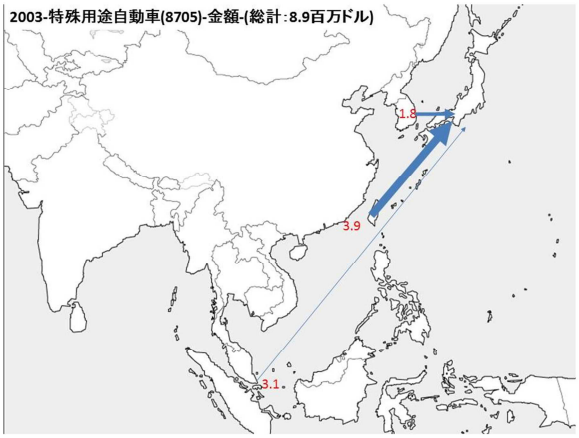


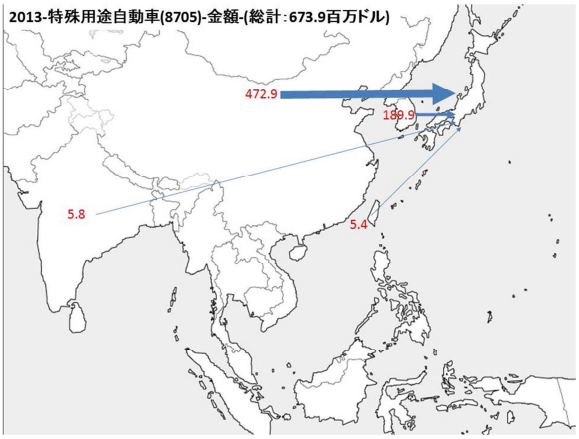
特殊用途自動車（輸入）（HS8705、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 40 ﾄﾝ（2003 年）から約 750 ﾄﾝ（2013 年）と 19 倍に増加、金額ベースでは約 900 万円（2003 年）から約 7 億円（2013 年）と 78 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年で台湾からの輸入が首位であったが、2013 年では中国、韓国の順となっている。



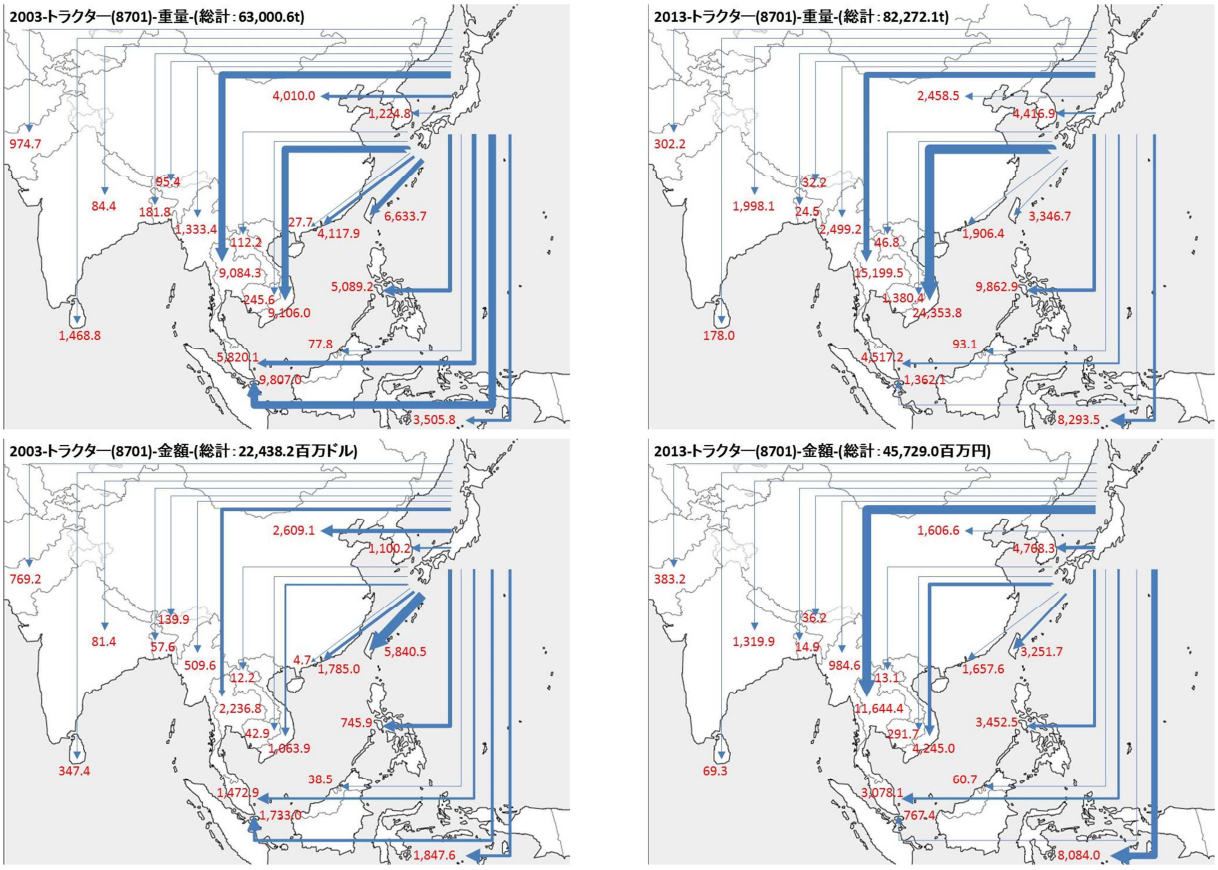






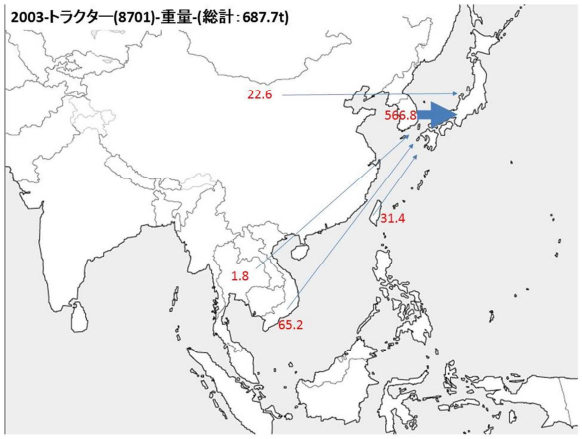
トラクター（輸出）（HS8701、 **重量**、 単位：トン）

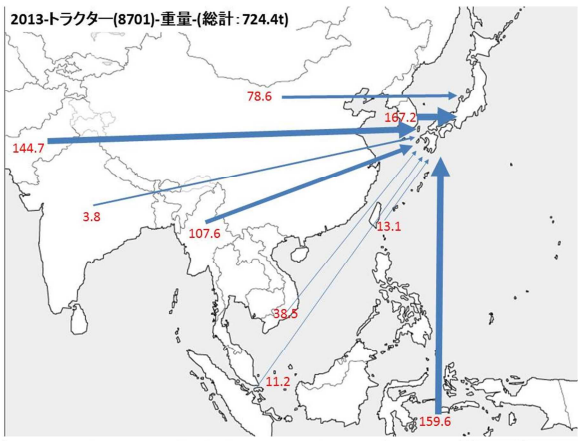
○重量ベースでは約 6 万 3,000 ﾄﾝ（2003 年）から約 8 万 2,000 ﾄﾝ（2013 年）と 1.3 倍に増加。金額ベースでも約 220 億円（2003 年）から約 460 億円（2013 年）に増加。
○重量ベースでは、2003 年でシンガポール、ベトナム、タイの順で輸出量が多くなっていたが、2013 年ではベトナムが首位となり、これに続いて、タイ、フィリピンの順となっている。

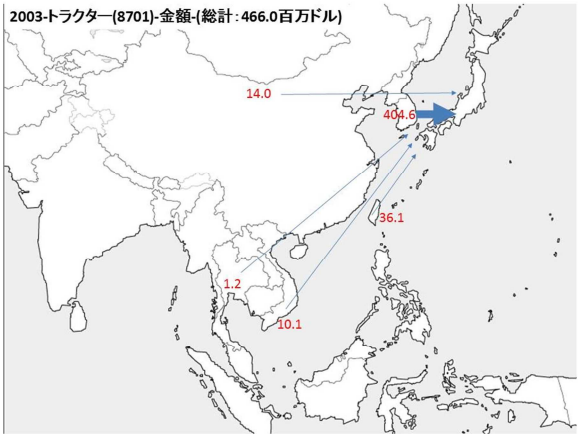


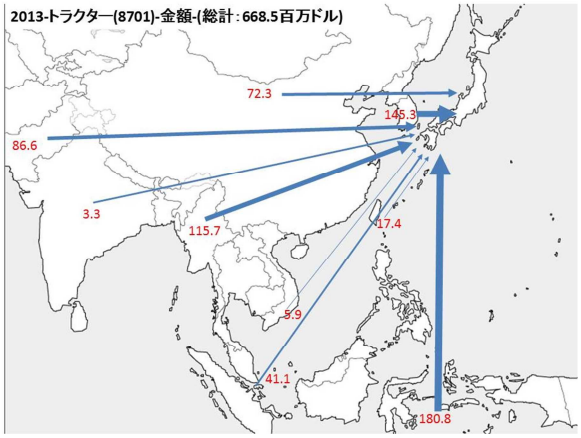
トラクター（輸入）（HS8701、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 690 ﾄﾝ（2003 年）から約 720 ﾄﾝ（2013 年）と微増、金額ベースでは約 4 億 7000 万円（2003 年）から約 6 億 7000 万円（2013 年）と 1.4 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年、2013 年ともに韓国からの輸入量が多くなっていたが、2013 年には、インドネシア、パキスタン、タイからの輸入が増加している。





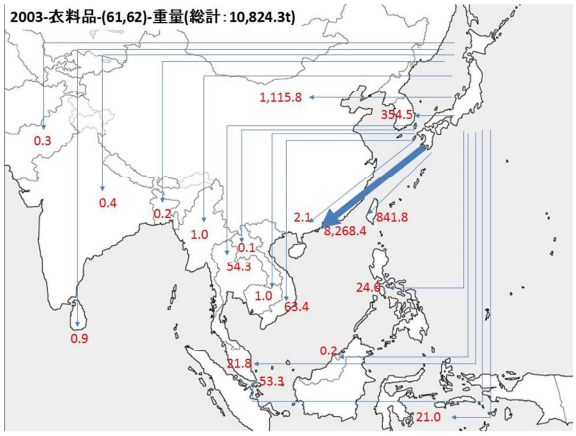


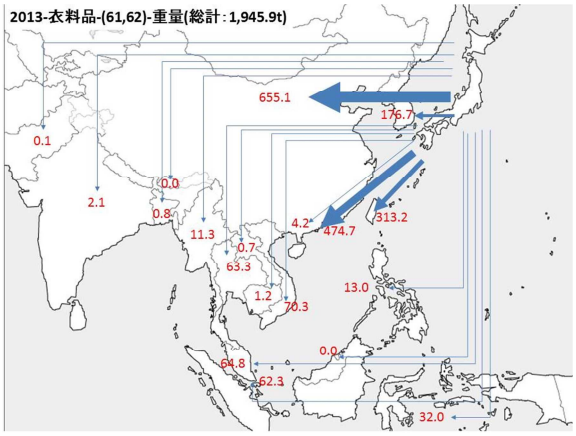


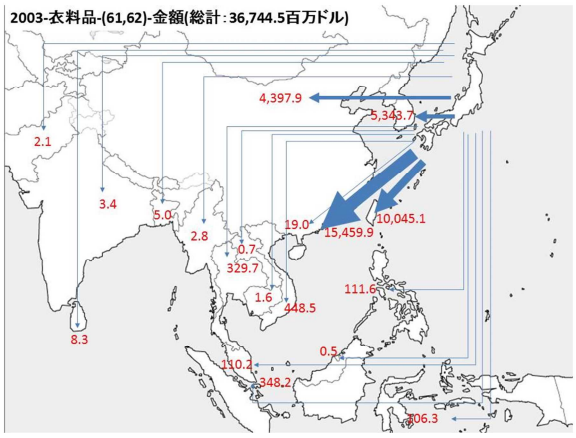
５）アパレル産業

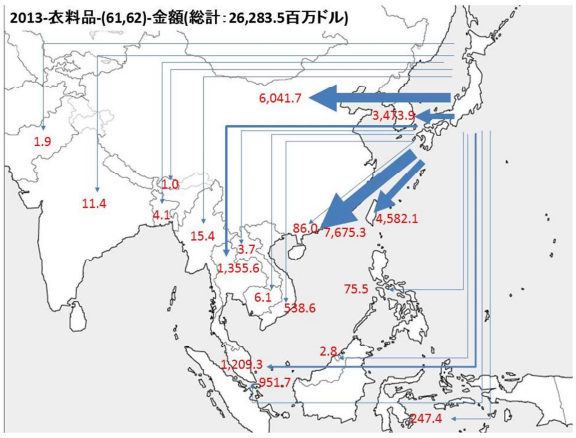
衣料品（輸出）（HS61、62、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 1 万ﾄﾝ（2003 年）から約 2,000 ﾄﾝ（2013 年）と対 2003 年比で 80%減少。金額ベースでは約 370 億円（2003 年）から約 260 億円（2013 年）に減少。
○重量ベースでは、2003 年で香港、中国、台湾の順で輸出量が多くなっていたが、2013 年では中国、香港、台湾の順で多くなっている。



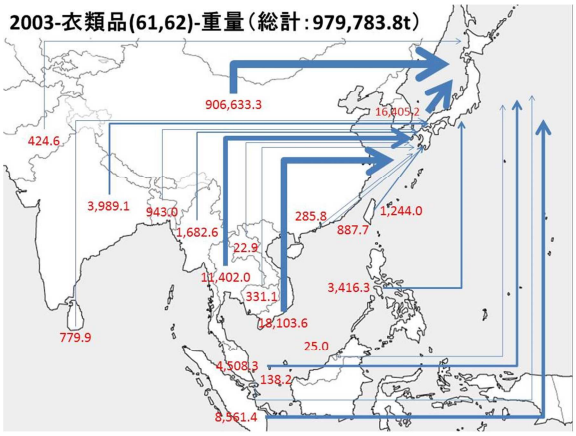


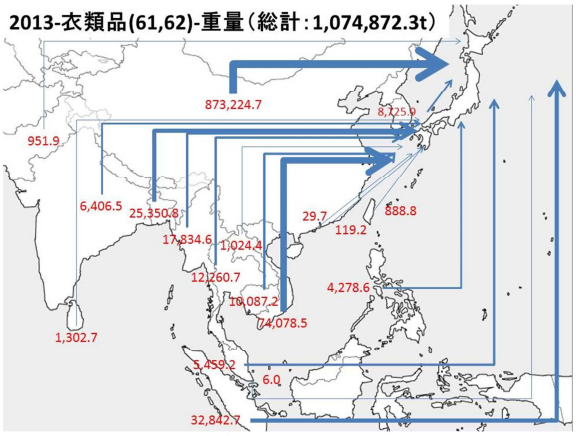


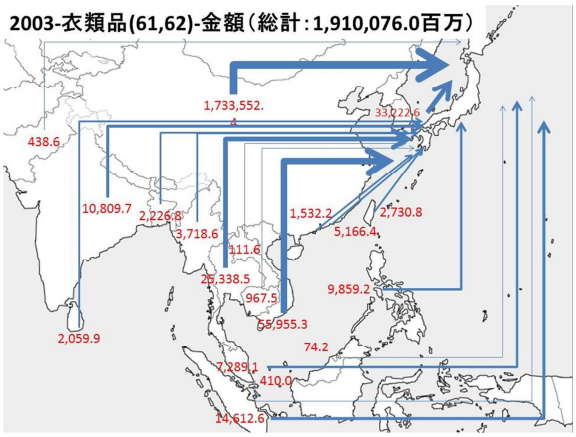


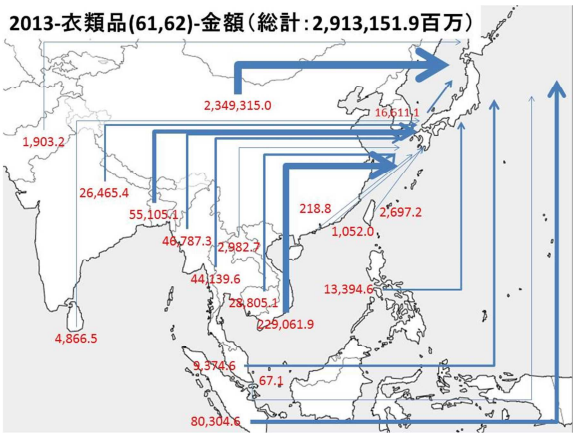
衣料品（輸入）（HS61、62、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 98 万ﾄﾝ（2003 年）から約 100 万ﾄﾝ（2013 年）と 1.1 倍の伸び、金額ベースでは約 1 兆 9,000 億円（2003 年）から約 3 兆円（2013 年）と 1.5 倍の伸び。
○重量ベースでは、2003 年で中国、ベトナム、韓国の順となっていたが、2013 年では中国、ベトナムに続き、インドネシア、バングラデシュ、ミャンマーの順で輸入量が多くなっている。



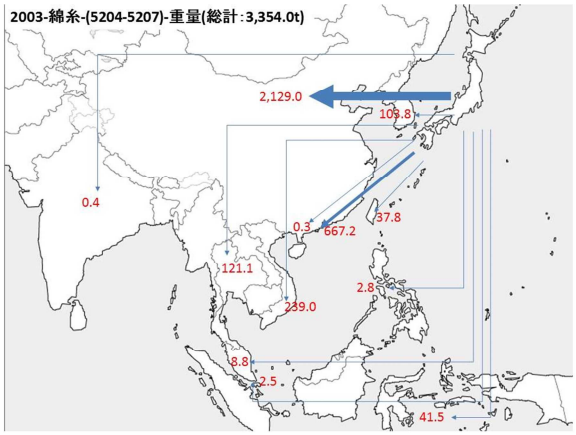


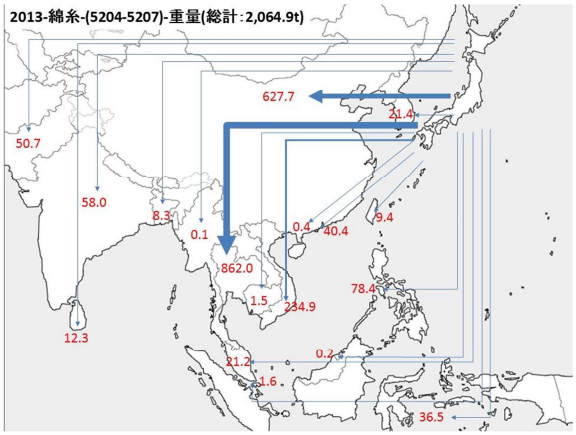


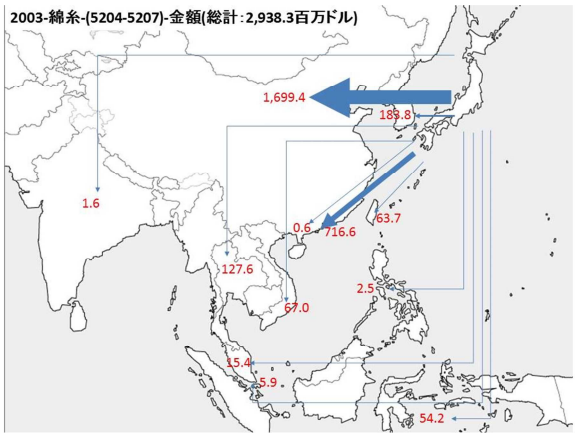


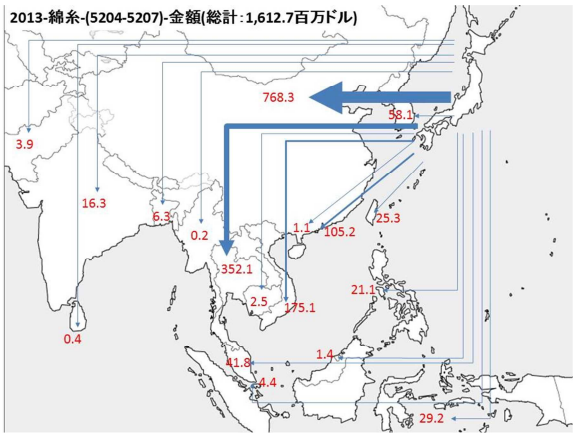
綿糸（輸出）（HS5204-5207、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 3､000 ﾄﾝ（2003 年）から約 2､000 ﾄﾝ（2013 年）と対 2003 年比で 33%減少。金額ベースでは約 29 億円（2003 年）から約 16 億円（2013 年）に減少。
○重量ベースでは、2003 年で中国、香港、ベトナムの順で輸出量が多くなっていたが、2013 年ではタイが首位となり、中国、ベトナムと続いている。



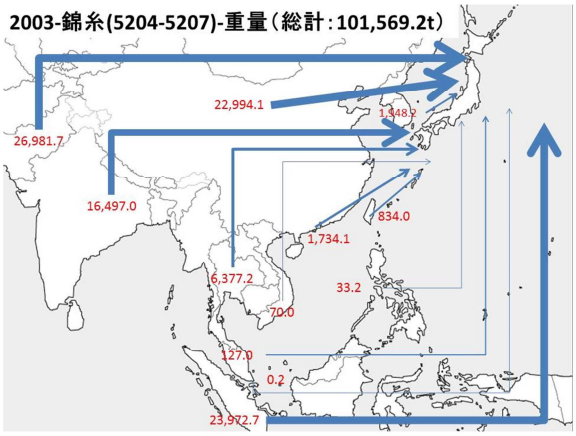


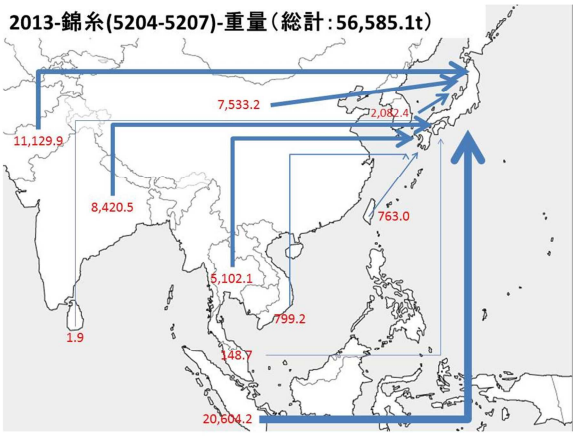


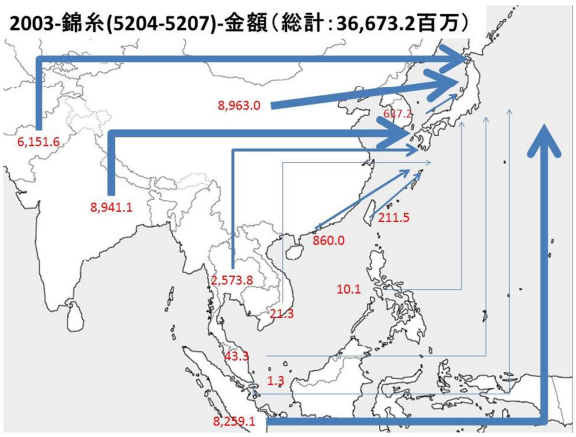


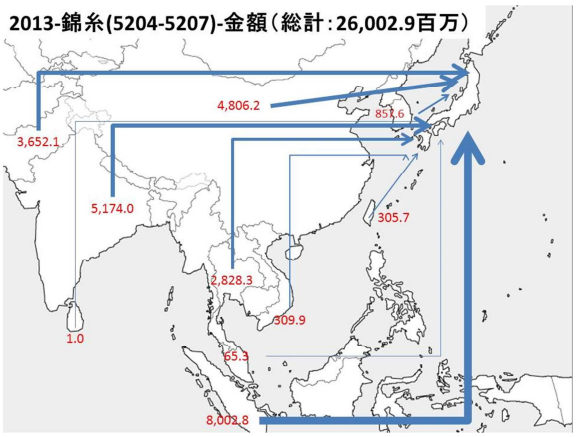
綿糸（輸入）（HS5204-5207、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 10 万ﾄﾝ（2003 年）から約 5 万 6,000 ﾄﾝ（2013 年）と対 2003 年比で 44%減、金額ベースでは約 370 億円（2003 年）から約 260 億円（2013 年）と対 2003 年比で 29.7%減となっている。
○重量ベースでは、2003 年でパキスタン、インドネシア、中国、インドからの輸入量が多くなっており、この傾向は 2013 年でも同様である。



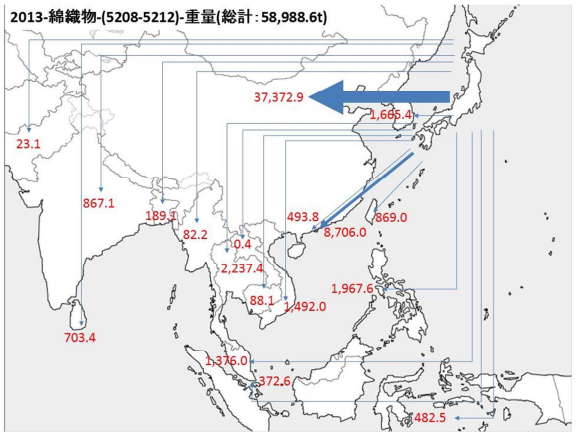


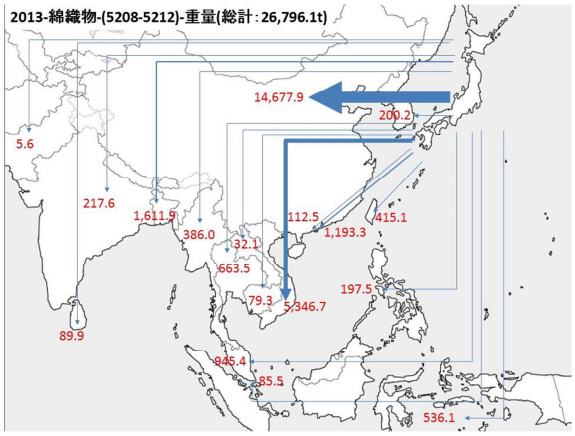


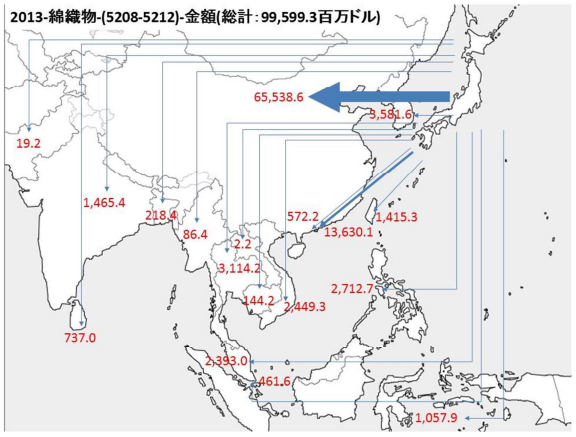


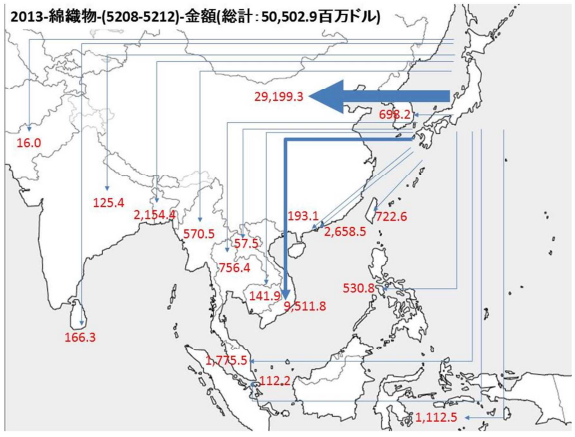
綿織物（輸出）（HS5208-5212、 **重量**、 単位：トン）

○重量ベースでは約 5 万 9,000 ㌧（2003 年）から約 2 万 7,000 ㌧（2013 年）と対 2003 年比でで 54.2%の減少、金額ベースでも約 1,000 億円（2003 年）から約 500 億円（2013 年）と半分に減少している。
○重量ベースでは、2003 年、2013 年ともに中国への輸出量が多くなっているが、2013 年では、ベトナムへの輸出が伸びている。



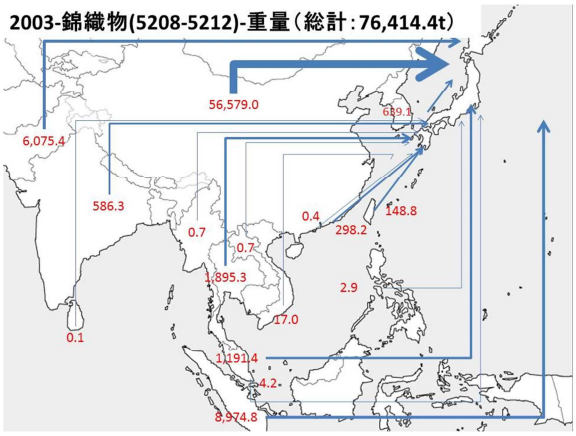


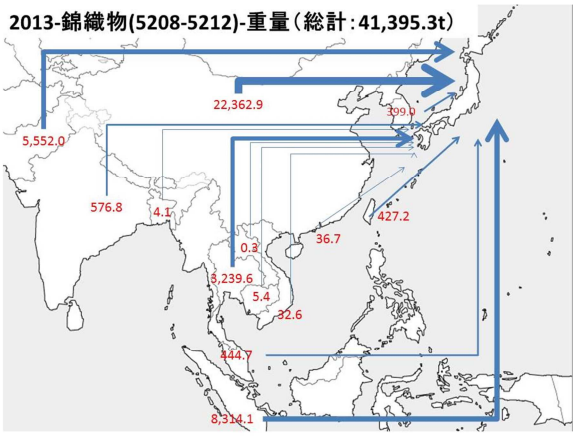


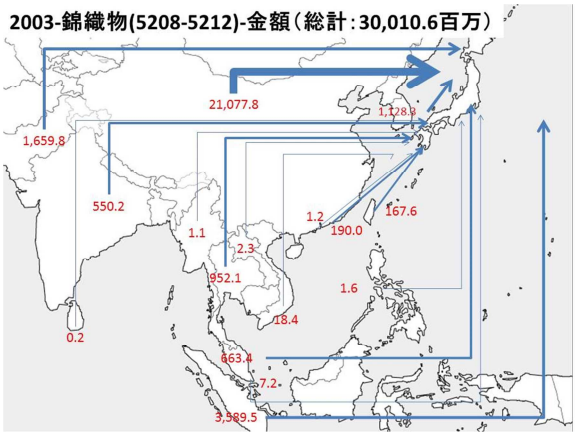


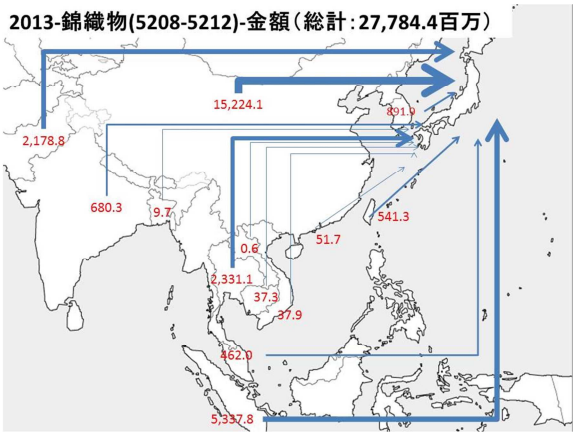
綿織物（輸入）（HS5208-5212、**金額**、 単位：100 万ドル）

○重量ベースでは約 7 万 6,000 ﾄﾝ（2003 年）から約 4 万ﾄﾝ（2013 年）と対 2003 年比で 47.3%減、金額ベースでは約 300 億円（2003 年）から約 280 億円（2013 年）と対 2003 年比で 6.7%の減少。
○重量ベースでは、2003 年で中国、インドネシア、パキスタン、タイからの輸入量が多くなっており、この傾向は 2013 年でも同様である。









（５）Zepol “TradeIQ”を用いた荷主・港湾経路分析

ここでは、アジア域内の取引ではないが、荷主・港湾経路分析として、荷主と貨物の積出港の地理的な関係を分析した。

Zepol “TradeIQ”データは荷主名をある程度特定することが可能であるため、米国へ輸出する業者とアジア域内で輸出する業者が似通っているという前提のもと、本データを用いて荷主名（本社しかわからないところはあるが）と貨物の積出港の関係を分析した。

本調査では自動車・自動車部品、アパレル産業の一部を対象に、自動車など明らかに生産拠点と本社が異なるところはその点も考慮して荷主の生産拠点と経路を結び付ける作業を実施した。

１）自動車産業・自動車部品産業

- 日本・韓国の完成自動車
- タイの自動車部品
  - 港に近接しているか、遠くても 100km を超えることはあまりない
    - インド、パキスタン（中国も）は例外的
    - マークラインズのデータも参考
  - 日系荷主が強くなっており、日系物流企業が起用されているのもタイの自動車部品産業の荷主の特徴

①日本

表　日本における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2003 年）

番号	Shipper	Metric Tons	m3	出発港	母船積港	物流会社	港からの距離
1	Mitsubishi Motors	32,040	280,373	水島		日本郵船	水島工場
2	Fuji Heavy Industries	31,754	265,884	川崎		日本郵船	124km
3	Mazda Motor International	11,409	116,954	広島・三田尻中関		日本郵船	広島は本社工場 三田尻は防府工場
4	Suzuki Motor	9,286	78,578	御前崎		日本郵船	湖西工場から92km 磐田工場から48km
5	Nissan Motor	6,264	55,281	苅田・横須賀		日産専用船	苅田・追浜工場
6	Isuzu Motors	4,334	44,842	横浜		商船三井、日本郵船	34km
7	Mitsubishi Fuso Truck And Bus	3,613	41,615	川崎		日本郵船	15km
8	International Boeki	3,538	28,238	名古屋		Hoegh	
9	Yokohama Pacific Trading	1,962	18,368	横浜		Hoegh	
10	Marubeni	1,319	16,612	横須賀		日産専用船、商船三井	日産追浜工場
	Others	318,813	2,503,532				
	TOTAL	424,332	3,450,277				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　日本における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2003 年）

表　日本における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2013 年）

番号	Shipper	Metric Tons	m3	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Mazda Motor	514,818	4,377,192	広島・三田尻中関		商船三井、日本郵船、川崎汽船	本社工場は広島港に近接 防府工場は三田尻中関港に近接
2	Toyota Motor	475,402	3,160,543	三河港		日本郵船、商船三井、川崎汽船	田原工場は三河港に近接
3	Nissan Motor	202,116	1,730,279	苅田・追浜・茨城		商船三井、川崎汽船	九州工場は苅田港に近接 追浜工場は横須賀港（追浜）に近接 栃木工場から茨城港まで90km
4	Fuji Heavy Industries	281,072	1,696,741	川崎		日本郵船	湖西工場から92km 磐田工場から48km
5	Mitsui	36,471	251,124	三河港		日本郵船、川崎汽船、商船三井	トヨタ車の取り扱い
6	Mitsubishi Motors	28,145	179,841	水島		日本郵船、商船三井、川崎汽船	水島工場は水島港に近接
7	Caterpillar Japan	11,392	113,449	横浜・川崎		Wallenius Wilhelmsen Logistics Americas, Hoegh	川崎港まで67km 横浜港まで61km
8	Suzuki Motor	7,018	56,818	御前崎		日本郵船、川崎汽船、商船三井	湖西工場から92km 磐田工場から48km
9	Toyota Tsusho	2,407	23,430	三河港		商船三井	トヨタ車の取り扱い
10	Mitsubishi Fuso Truck And Bus	1,490	9,174	川崎		日本郵船、川崎汽船	15km
	Others	97,252	371,935				
	TOTAL	1,657,583	11,970,526				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　日本における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2013 年）

②韓国

表　韓国における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2003 年）

番号	Shipper	Metric Tons	m3	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Gm Daewoo Auto Technology	3,899	34,264	仁川・群山	仁川・群山	Hoegh	本社工場から仁川港：10km （群山工場は群山港に近接）
2	Kia Motors	5,048	32,337	平澤	釜山	Hoegh	所下里工場から平澤港：46km 華城工場は平澤港に近接
3	Samsung Electronics	53	9,489	釜山	釜山	Hoegh	ルノーサムスン釜山工場は釜山港に近接
4	Sechang Global	353	3,450	仁川	仁川	Hoegh	
5	Kam International	253	2,255	仁川	仁川	Hoegh	9km
6	Sejong Trading	101	996	仁川	仁川	Hoegh	11km
7	Sewon Maritime Logist	100	904	仁川	仁川	Hoegh	
8	Ssangyong Motor	115	894	平澤	釜山	Hoegh	
9	Daewoo Heavy Ind Machinery	194	630	仁川	仁川	Hoegh	GM大宇（当時）本社工場から仁川港：10km
10	Renault Samsung Motors	66	608	馬山	馬山	OOCL	釜山工場から馬山港：30km
	Others	265,440	237,752				
	TOTAL	275,622	323,579				

Data Source：Zepol"TradeIQ"

図　韓国における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2003 年）

表　韓国における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2013 年）

番号	Shipper	Metric Tons	m3	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Gm Korea	31,836	306,578	仁川・馬山	仁川・馬山	Hoegh, Wallenius Wilhelmsen Logistics Americas	昌原工場から馬山港：10km 本社工場から仁川港：10km （群山工場は群山港に近接）
2	Renault Samsung Motors	906	7,710	馬山・平澤	釜山・名古屋	日本郵船、Hoegh	釜山工場から馬山港：30km 釜山工場から平澤港：283km 釜山工場は釜山新港に近接
3	Hyundai Motor	35,813	721	蔚山	平澤・木浦・蔚山	現代グロービス	牙山工場から平澤港：16km 全州工場から木浦港：150km 蔚山工場は蔚山港に近接
4	Tong Yang Moolsan	99	465	釜山	釜山	マースク	191km
5	Kia Motors	126,235	434	木浦・平澤	平澤・木浦・蔚山	現代グロービス	所下里工場から平澤港：46km 華城工場は平澤港に近接 光州工場から木浦港：61km
6	Guyoung Tech	192	342	釜山	釜山	マースク	90km
7	Magna Mirrors Korea	75	324	釜山	釜山	マースク	釜山港まで320km （仁川港まで10km）
8	Auto Shipping	52	169	平澤	釜山	Hoegh	
9	Daemaik Industrial	38	123	馬山	馬山	Hoegh	
10	Daedong Industrial	29	108	釜山	釜山	マースク	15km
	Others	80,347	6,605				
	TOTAL	275,622	323,579				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　韓国における上位輸出荷主の位置（HS8701-8705（自動車）、2013 年）

③タイ

表　タイにおける上位輸出荷主の位置（HS8708（自動車部品）、2003 年）

	Shipper	MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Thermstar	1,994	594	バンコク	香港、レムチャバン	現代商船、NOL/APL、マースク	30.65km
2	Alexon Company	478	164	バンコク	香港、レムチャバン	現代商船、NOL/APL、マースク	47.72km
3	P S Coffee	210	10	バンコク	レムチャバン	NYK	7.59km
4	Nakashima Rubber Thailand	120	21	バンコク	レムチャバン	NYK	69.36km
5	Siam Dk Technology	116	14	レムチャバン	レムチャバン	OOCL、現代商船	43.17km
6	Dana Spicer Thailand	105	9	バンコク	レムチャバン	NYK、MOL	103.75km
	Von Bundit Bldg	80	4	バンコク	高雄	NOL/APL	692.2km
7	A I Rubber	74	4	レムチャバン	高雄	LTNV – Lloyd Triestino Di Navigazione S P A	82.87km
8	Universal Food Public	42	2	レムチャバン	レムチャバン	マースク	71.37km
9	Fak International	38	10	バンコク	高雄	NOL/APL	2.8km
Others		1,561	234				
Total		4,818	1,067				

※Von Bundit Bldgはプーケット島にあるため地図からは除外した

Data Source：Zepol”TradeIQ”

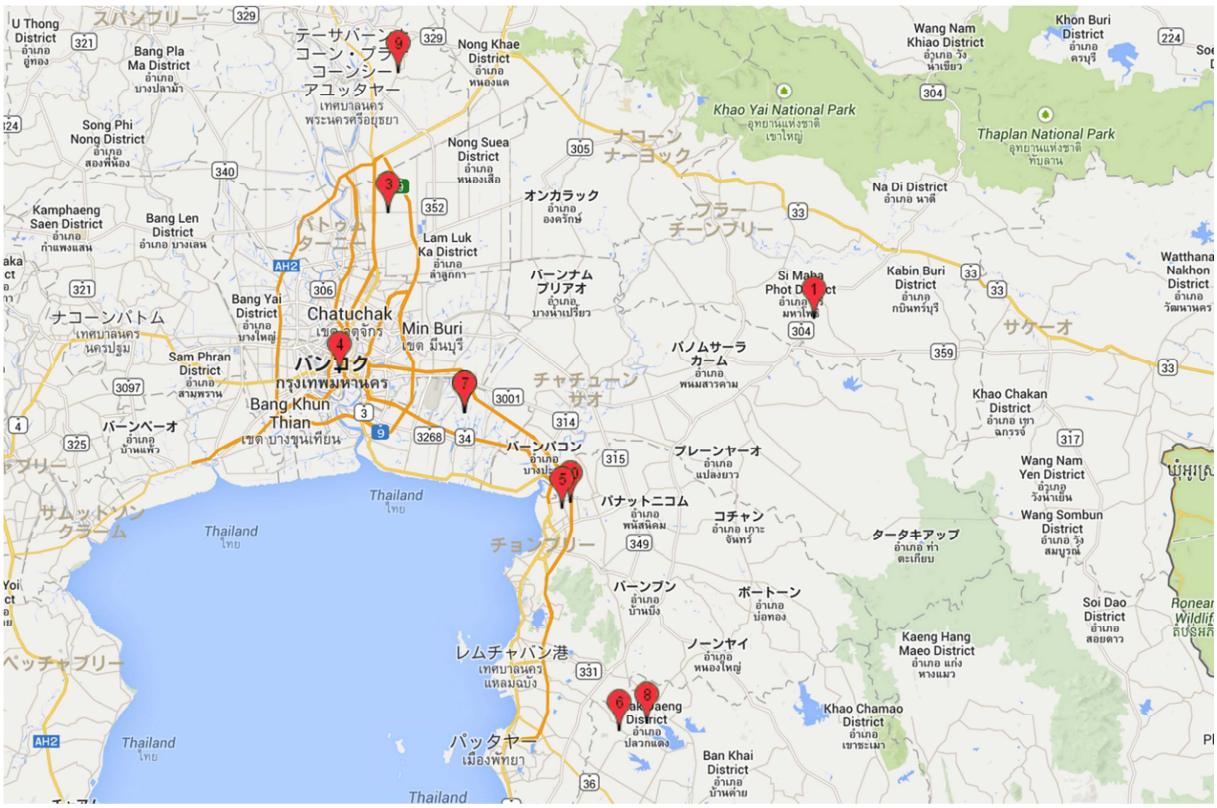


図　タイにおける上位輸出荷主の位置（HS8708（自動車部品）、2003 年）

表　タイにおける上位輸出荷主の位置（HS8708（自動車部品）、2013 年）

番号	Shipper	Metric Tons	TEU	出発港	母船積港	物流会社	港からの距離
1	Y Tec (Unknown)	2,262	446	レムチャバン	レムチャバン	米国日新	141km
2	Nissan Motor Thailand (Thailand)	1,330	265	レムチャバン	香港	ハパッグロイド	119km
3	Shin Ei High Tech (Unknown)	1,447	335	レムチャバン	レムチャバン	郵船ロジ	156km
4	Okaya Thailand (Thailand)	1,057	172	レムチャバン	レムチャバン、シンガポール、高雄	日本郵船、川崎汽船	112km
5	Yamada Somboon (Unknown)	524	152	レムチャバン	レムチャバン	米国日新	30km
6	Enkei Thai (Thailand)	665	185	レムチャバン	レムチャバン、塩田	ハパッグロイド、Leo Global Logistics	80km
7	Showa Regional Center Thailand (Thailand)	675	106	レムチャバン	東京	川崎汽船	51km
8	Ntn Manufacturing Thailand (Thailand)	825	79	レムチャバン	レムチャバン	ハパッグロイド、日通	44km
9	Asian Honda Motor (Thailand)	210	79	バンコク	高雄、香港	エバーグリーン、NOL、ハパッグロイド	82km
10	Calsonic Kansei Thailand (Thailand)	176	72	レムチャバン	レムチャバン	ハパッグロイド	52km
	Others	2,962	502				
	TOTAL	12,133	2,393				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

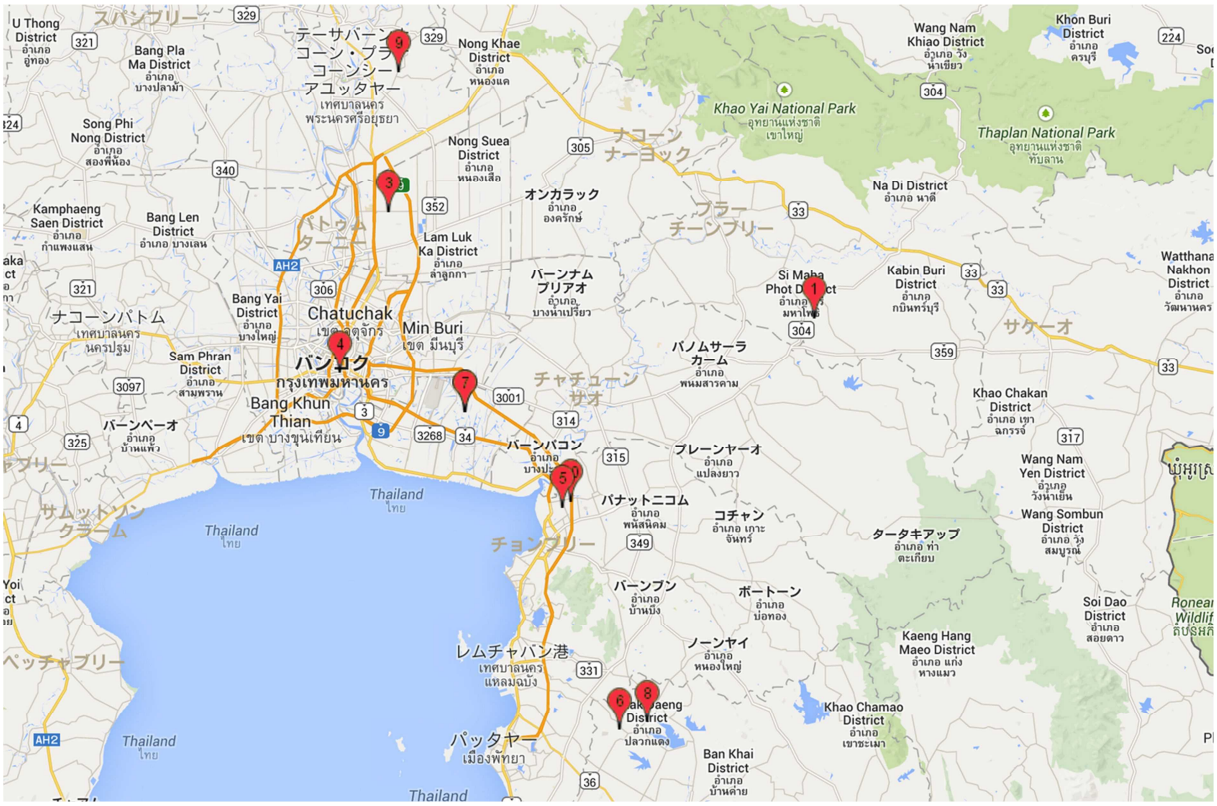


図　タイにおける上位輸出荷主の位置（HS8708（自動車部品）、2013 年）

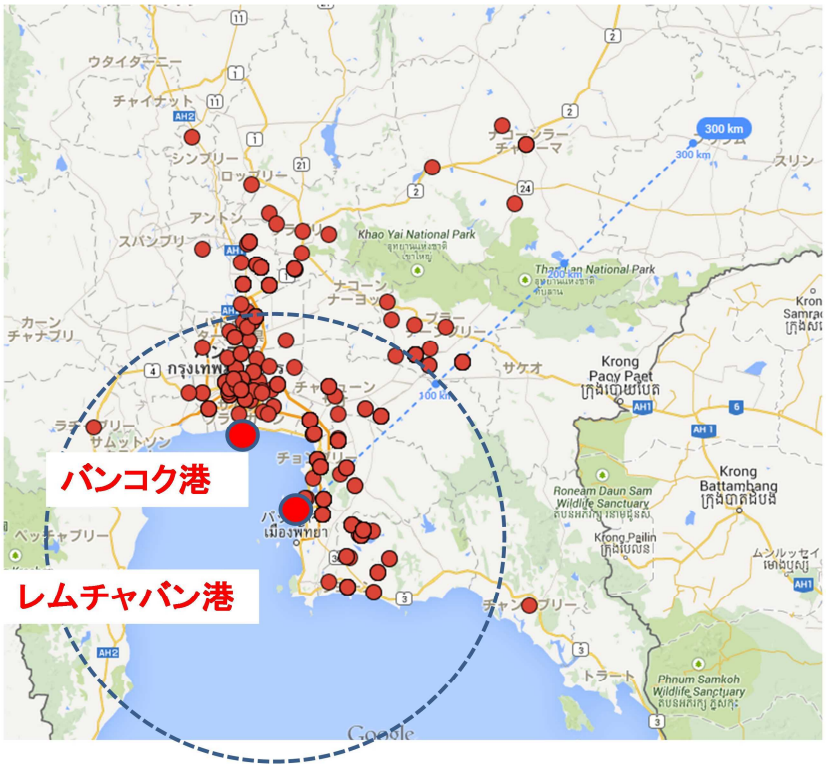


図　タイにおける日系自動車部品メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

Data Source：MARK LINES

図　タイにおける自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

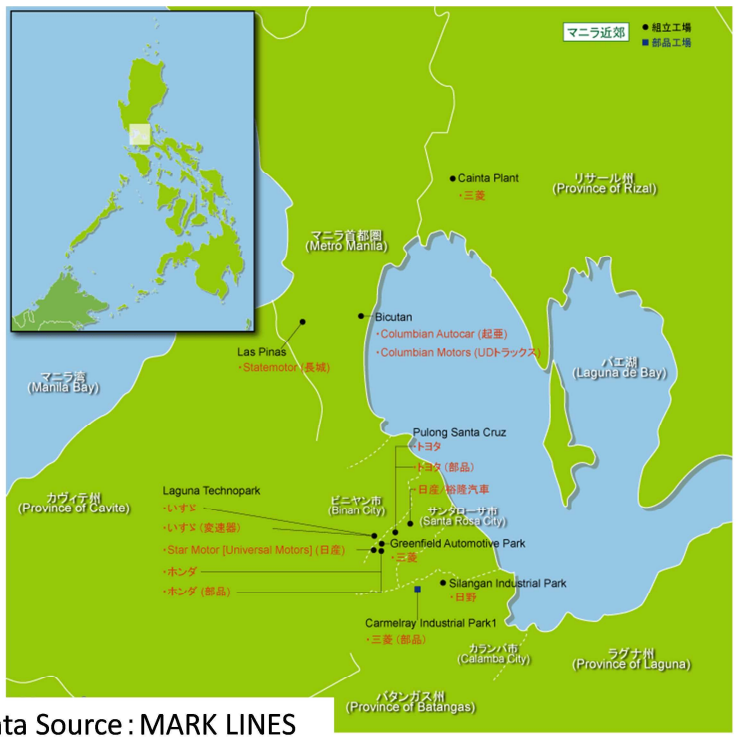
（参考１）台湾

合計27社

Data Source：MARK LINES

図　台湾における自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

（参考２）フィリピン

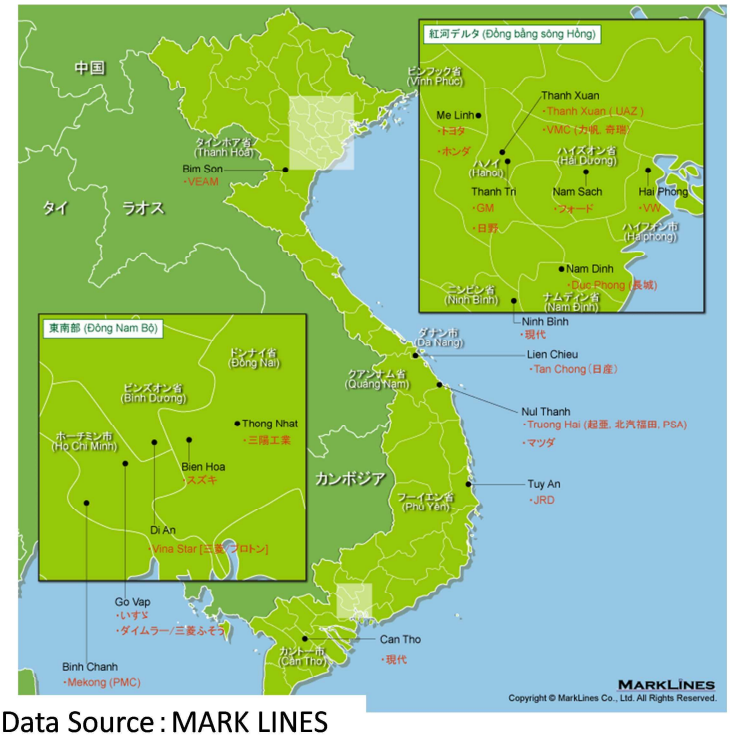


合計13社

Data Source：MARK LINES

図　フィリピンにおける自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

（参考３）ベトナム



合計33社

Data Source：MARK LINES

図　ベトナムにおける自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

（参考４）マレーシア

合計49社

Data Source：MARK LINES

図　マレーシアにおける自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

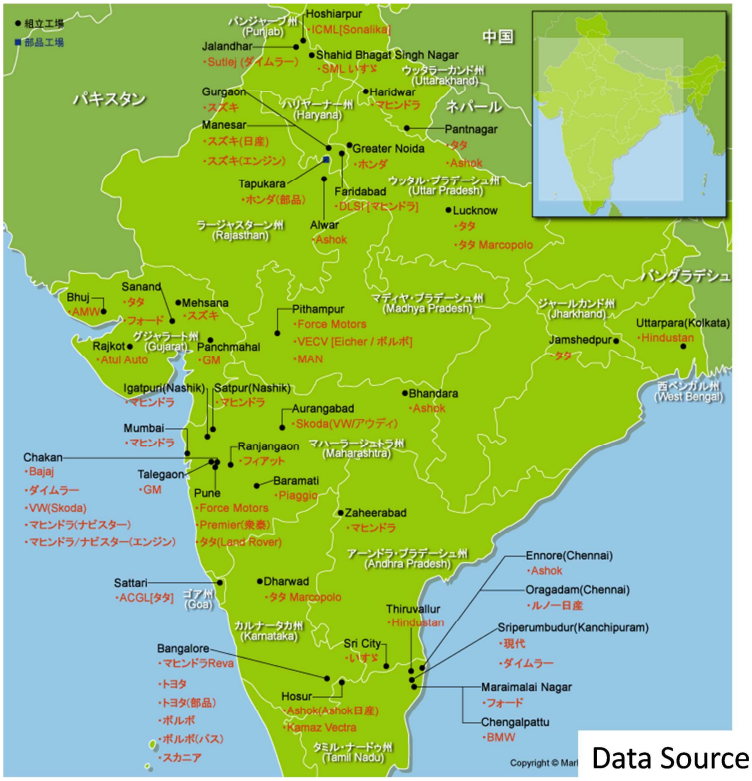
（参考５）インドネシア

合計30社

Data Source：MARK LINES

図　インドネシアにおける自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

（参考６）インド

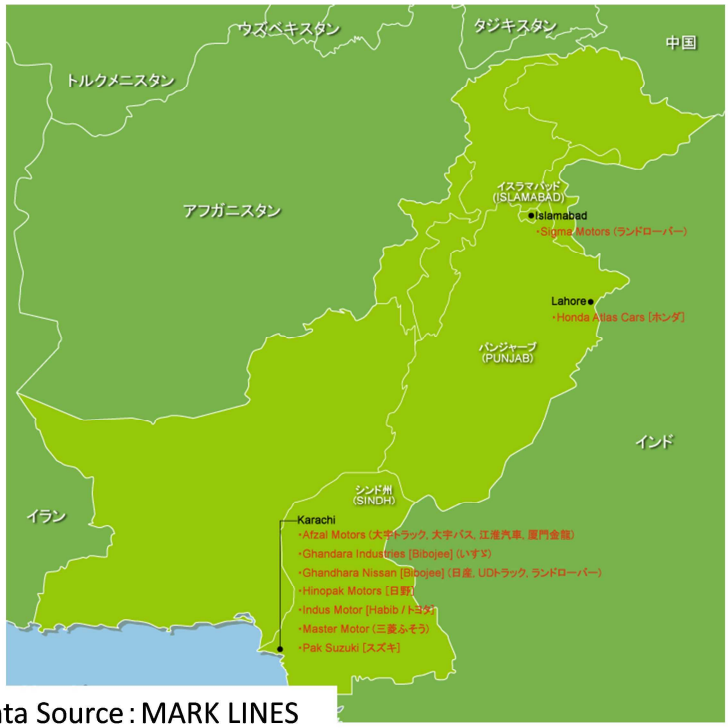


合計40社

Data Source：MARK LINES

図　インドにおける自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

（参考７）パキスタン



合計18社

Data Source：MARK LINES

図　パキスタンにおける自動車メーカー工場の位置（HS8701-8705（自動車）、直近）

２）アパレル産業

- 綿
  - 2003 年については上海のみ
  - 2013 年についてはインド、パキスタンのみ
  - 小口の荷主が多く、年一回だけの取引であることがほとんど
- 綿糸
  - インド、パキスタンともに小口の荷主が多い状況は変わらず
- 衣類
  - ベトナムの衣類輸出は物流会社を介したものが多く、2013 年は 2003 年よりもその傾向が強まっていると見られる（上位荷主で NVOCC を使用している荷主が目立っている）
  - 中国でも 2013 年になって上位荷主が物流会社を介した輸出が目立っているが、バングラデシュではそのようには見えていない

①上海における上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2003 年）

表　上海における上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2003 年）

番号		Metric Ton	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Shanghai Brightway Shipping (China)	98	14.31	上海	上海	NOL/APL	19.62km
2	Jiang Yin Fuhui Textiles (Hong Kong)	45	6	上海	上海	NOL/APL	144km
3	Helka Express International (Hong Kong)	37	4	上海	上海	NOL/APL	21.17km
Others		103	12.23				
TOTAL		283	36.54				

Data Source：Zepol"TradeIQ"

図　上海における上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2003 年）

②インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2013 年）

表　インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2013 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Damco India	701	111	ナバシェバ	ナバシェバ	マースク	12.9km
2	Abhitex International	481	118	ナバシェバ	ナバシェバ	マースク	1226.5km
Others		403	55				
Total		1,585	284				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2013 年）

③パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2013 年）

表　パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2013 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Kam Intl	214	37	ポートカシム	ポートカシム	マースク	17.65km
2	Al Karam Towel Industries	186	38	ポートカシム	ポートカシム	マースク	33.36km
3	Asco International	155	24	ポートカシム	ポートカシム	マースク	35.07km
Others		1,219	187				
Total		1,619	262				

Data Source：Zepol"TradeIQ"

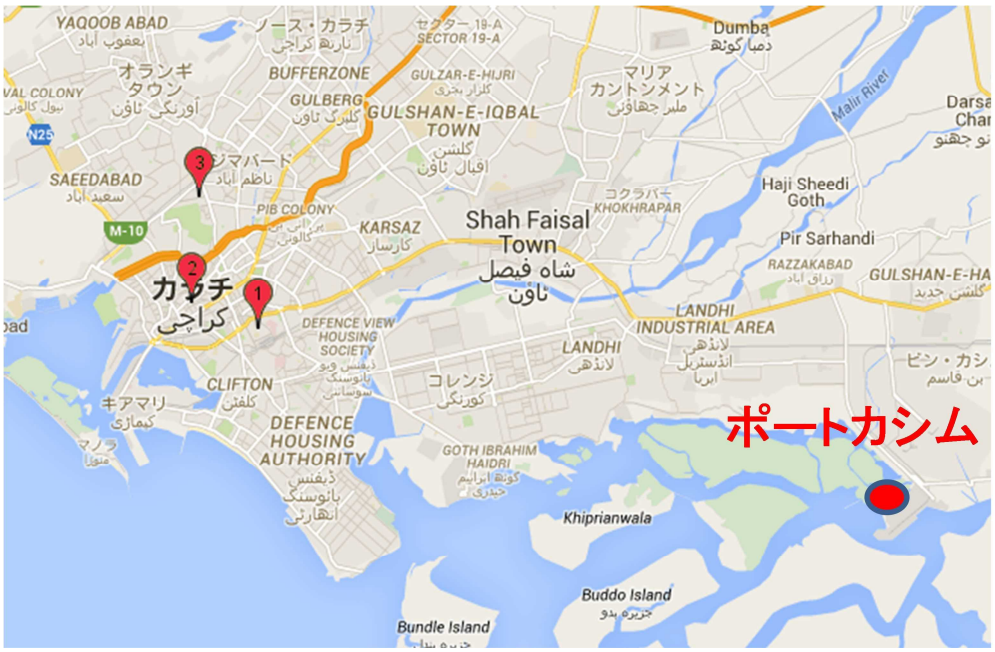


図　パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5201（綿）、2013 年）

④パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2003 年）

表　パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2003 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Indus Dyeing Mfg	831	101	ポートカシム	Mina Raysut(オマーン)など	マースク	34.84km
2	Fazal Textile Mills	638	75	ポートカシム	アルヘシラス	マースク	17.71km
3	Yusuf Textile Mills	341	42	ポートカシム	Mina Raysut(オマーン)など	マースク	34.65km
4	Hira Textile Mills	262	30	ポートカシム	香港、アルヘシラス	マースク	1018.46km
5	Dsi Corporation	157	16	ポートカシム	アルヘシラス	マースク	21.36km
Others		7,580	841				
Total		9,809	1,105				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2003 年）

⑤パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2013 年）

表　パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2013 年）

番号	Shipper	MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Fazal Textile Mills	369	38	ポートカシム	コロンボ、ポートカシム	NOL/APL、マースク	30.65km
2	Gadoon Textile Mills	228	24	ポートカシム	ポートカシム	マースク	47.72km
3	Indus Dying Mfg	153	16	ポートカシム	ポートカシム	ハパッグロイド	7.59km
Others		945	93				
Total		1,098	109				

Data Source：Zepol"TradeIQ"

図　パキスタンにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2013 年）

⑥インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2003 年）

表　インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2003 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Glofame Cotspin Industries	231	22	ナバシェバ	アルヘシラス	マースク	13.86km
	Apl Logistics India	211	35	Faridabad	不明（マレーシア）	マースク	
2	Pratibha Syntex	141	14	ナバシェバ	アルヘシラス	マースク	20.9km
3	Bajaj Auto	99	28	ナバシェバ	ロッテルダム	マースク	93.32km
Others		5,745	614				
Total		6,427	713				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

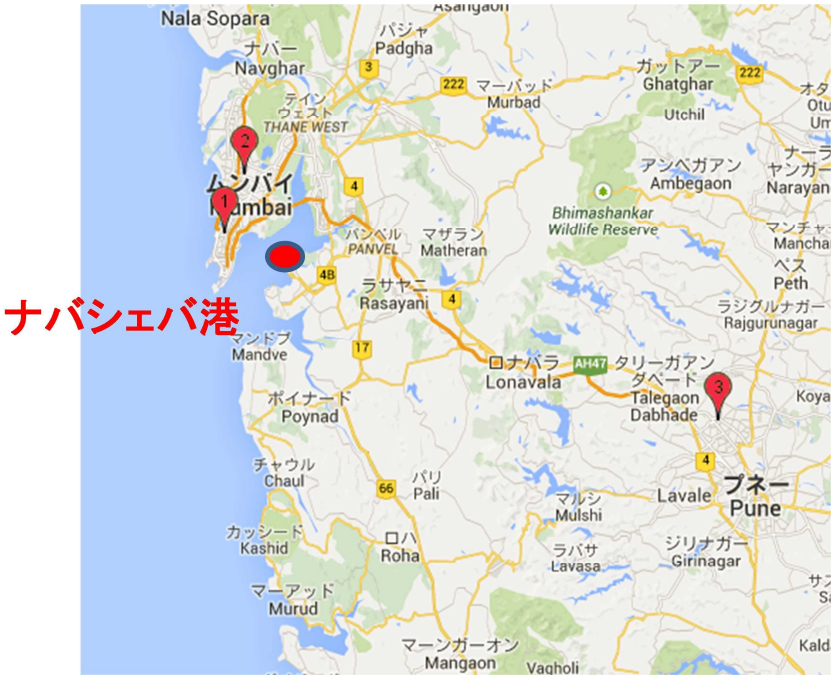


図　インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2003 年）

⑦インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2013 年）

表　インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2013 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Eurotex Industries Exports	465	42	ムンドラ、チェンナイ、ナバシェバ	アントワープ、Mina Raysut	MSC	13.52km（ナバシェバ港）
2	Kikani Exports	326	30	Ludhiana	ロッテルダム	CSAV	12.9km（ナバシェバ港）
3	S J Logistics India	203	18	ナバシェバ	ロッテルダム	CSAV	11.13km（ナバシェバ港）
4	Art Yarn Exports India	189	16	ナバシェバ	ロッテルダム	CSAV	13.99km（ナバシェバ港）
5	Partap Spintex	187	19	Ludhiana	不明	TLYI - Tlss Inc(NVOCC)	1252.3km（ナバシェバ港）
6	Team Inter Venture Exports India	178	18	Ludhiana	不明	TLYI - Tlss Inc(NVOCC)	11.39km（ナバシェバ港）
7	Winsome Yarns	156	16	Ludhiana	不明	BJCH - Balaji Shipping Uk Ltd(NVOCC)	1297.61km（ナバシェバ港）
8	Madura Coats	155	22	Tuticorin	Mina Raysut	IMAV - India Maritime Agency Llc(NVOCC)	128.76km（Tuticorin港）
9	Radiant Textiles	145	12	Ludhiana	ロッテルダム	CSAV	1287.71km（ナバシェバ港）
10	Lahoti Overseas	128	12	ハイデラバード、ナバシェバ	香港	ハパッグロイド、CSAV	14.32km（ナバシェバ港）
Others		4,231	439				
Total		6,363	644				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

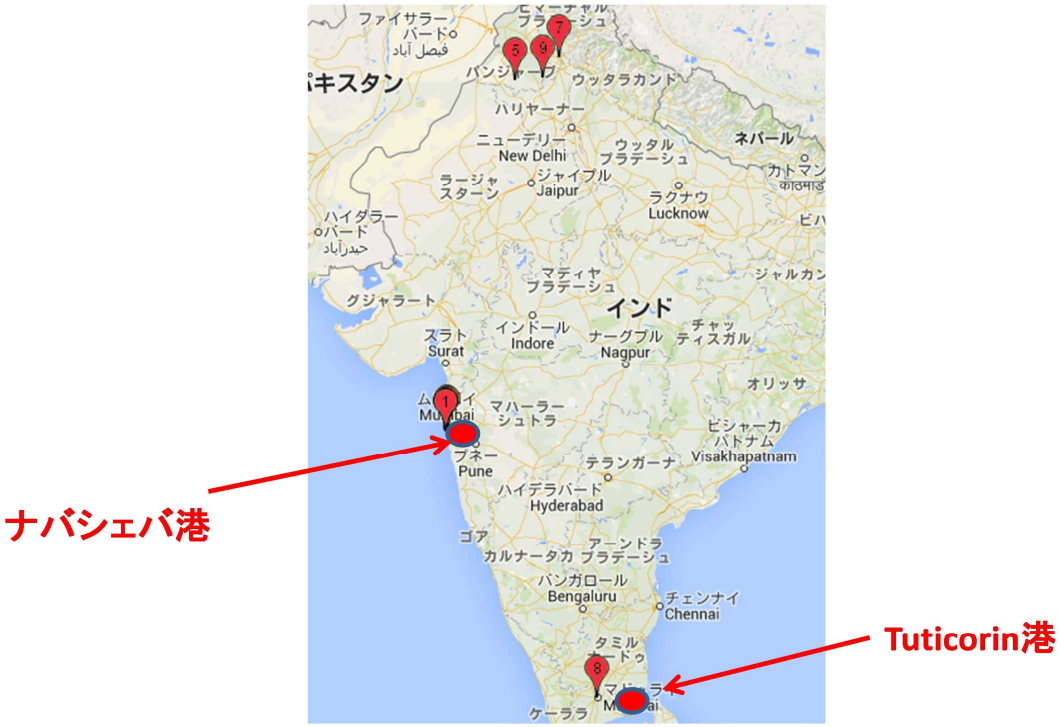


図　インドにおける上位輸出荷主の位置（HS5204-5207（綿糸）、2013 年）

⑧上海における上位輸出荷主の位置（HS5208-5212（綿織物）、2003 年）

表　上海における上位輸出荷主の位置（HS5208-5212（綿織物）、2003 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Shanghai Worldbest Imp And Exp	148	16	上海	釜山	NOL/APL	17.74km
2	Hangzhou Xinglong Machinery Equipme	141	14	上海	東京	NOL/APL	160.32km
3	Dimerco Zhongjing International	116	18	上海	上海	マースク	54.72km
Others		5,333	922				
Total		5,449	940				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

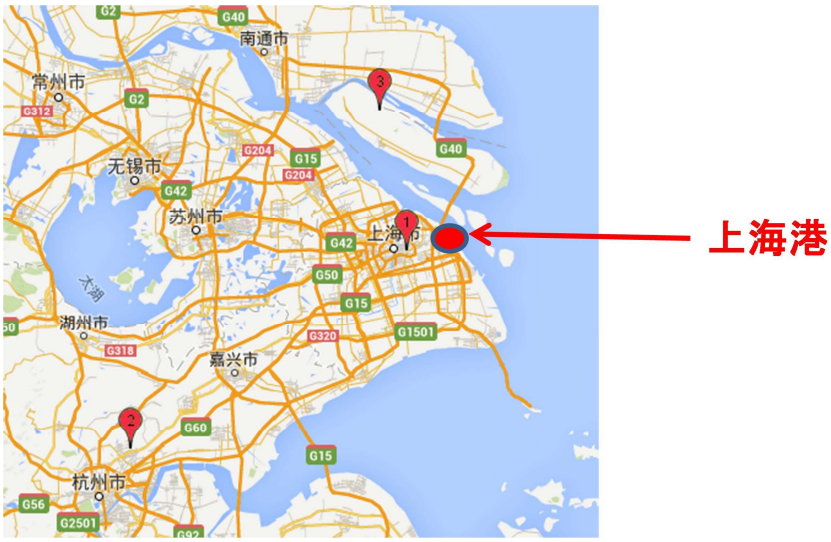


図　上海における上位輸出荷主の位置（HS5208-5212（綿織物）、2003 年）

⑨上海における上位輸出荷主の位置（HS5208-5212（綿織物）、2013 年）

表　上海における上位輸出荷主の位置（HS5208-5212（綿織物）、2013 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Shanghai Worldbest Imp And Exp	148	16	上海	釜山	NOL/APL	17.74km
2	Hangzhou Xinglong Machinery Equipme	141	14	上海	東京	NOL/APL	160.32km
3	Dimerco Zhongjing International	116	18	上海	上海	マースク	54.72km
Others		5,333	922				
Total		5,449	940				

Data Source : Zepol"TradeIQ"

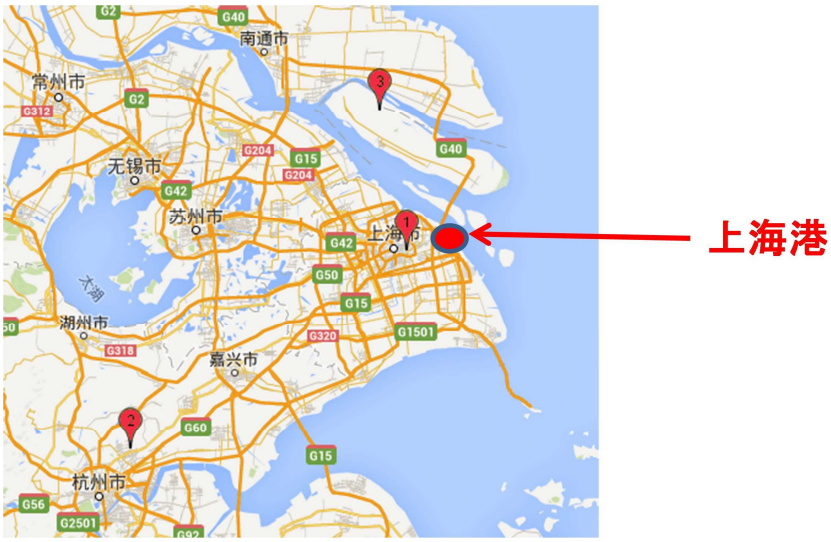


図　上海における上位輸出荷主の位置（HS5208-5212（綿織物）、2013 年）

⑩バングラディッシュにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

表　バングラディッシュにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Wings Air Cargo	5,298	62	ダッカ	コロンボ	Peacock Oil Company	9.53km
2	Fritz Ocean Freight Bangladesh	5,185	6	チッタゴン	コロンボ	Peacock Oil Company	217.49km
3	Fashion Gears	5,158	56	チッタゴン、ダッカ	コロンボ	Peacock Oil Company	218.26km
4	Maersk Logistics Bangladesh	1,864	517	チッタゴン	シンガポール	NOL/APL、NYK	217.01km
5	Prostar Apparels	1,196	298	チッタゴン	シンガポール	NOL/APL	220.81km
6	Shamoli Garments	1,001	201	チッタゴン	シンガポール	NOL/APL、マースク	219.96km
7	Rising Apparels	970	251	チッタゴン	コロンボ	ハパッグロイド、NYK	223.25km
8	Kds Garments Industries	807	285	チッタゴン	シンガポール	OOCL	8.58km
9	Arunima Apparels	733	166	チッタゴン	コロンボ	ハパッグロイド	223.25km
10	Delta Fashions	696	207	チッタゴン	シンガポール	マースク	5.43km
Others		99,315	23,025				
Total		122,223	25,073				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　バングラディッシュにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

⑪バングラディッシュにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

表　バングラディッシュにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Apm Global Logistics Bangladesh	20,490	4,378	チッタゴン	Mina Raysut(オマーン)、コロンボ	マースク、MOL	219.09km
2	Refat Garments	5,923	953	チッタゴン	Mina Raysut(オマーン)、シンガポール	NOL/APL、マースク	216.01km
3	Cosmopolitan Industries	2,780	482	チッタゴン、ダッカ	シンガポール	NOL/APL、MOL	232.58km
4	Standard Stitches	2,314	383	チッタゴン	コロンボ	NOL/APL、NYK	217.69km
5	Nassa Apparels	2,022	430	チッタゴン	シンガポール	NOL/APL、OOCL	216.74km
6	Opex Industries	1,820	272	チッタゴン	コロンボ	NOL/APL、マースク	217.99km
7	Univogue Garments	1,727	295	チッタゴン	シンガポール	NOL/APL、MOL	2.1km
8	Apparel Gallery	1,725	300	チッタゴン	コロンボ、シンガポール	NOL/APL	223.39km
9	Global Outerwear	1,724	268	チッタゴン	コロンボ、シンガポール	NOL/APL	213.17km
10	Jms Garments	1,670	324	チッタゴン	コロンボ、シンガポール	現代商船、韓進海運	2.1km
Others		251,194	52,750				
Total		293,389	60,836				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　バングラディッシュにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

⑫ベトナムにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

表　ベトナムにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Yu Chung Vina	5,864	11	ホーチミン	シンガポール、高雄	NOL/APL	56.9km
2	Saigon Shipping	3,315	857	ホーチミン	高雄、シンガポール	NOL/APL、マースク	44.7km
	Apl Vietnam	1,235	352	ホーチミン	シンガポール、高雄	NOL/APL	
	E I Freight Forwarding	1,030	211	ホーチミン	シンガポール、高雄	NOL/APL、OOCL	
	Apex Vietnam	827	8	ハイフォン、ホーチミン	香港、ホーチミン	MOL	
	Oocl Logistics Asia Pacific	611	151	ホーチミン、ハイフォン	高雄	TYPC - Thornley Pitt Inc(NVOCC)	
3	Thanh Cong Textile Garment	592	115	ホーチミン	ホーチミン	EXDO - Expeditors International Of Washington Inc(Forwarder)	54.36km
4	Thang Long Garment	555	120	ハイフォン	高雄	NOL/APL	44.74km
5	Han Viet Export Garment	515	127	ホーチミン	高雄	マースク	65.13km
6	Hung Yen Garment	484	93	ハイフォン	高雄	NOL/APL、MOL	76.82km
Others		76,948	18,103				
Total		91,976	20,148				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　ベトナムにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

⑬ベトナムにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

表　ベトナムにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Ivory Vietnam Thanh Hoa	28,725	130	ハイフォン	高雄	UNPC - Uti United States Inc(NVOCC)	135.27km
	Apl Logistics	15,259	3,587	ハイフォン、ホーチミン	香港、ホーチミン	NOL/APL、マースク	
	Yusen Logistics Solutions Vietnam	6,381	1,704	ホーチミン	ホーチミン	NOL/APL	
	Maersk Vietnam	6,053	1,626	ホーチミン、ハイフォン	ホーチミン、香港、高雄	NOL/APL、マースク	
	Oocl Logistics Asia Pacific	2,171	463	ハイフォン、ホーチミン	香港、ホーチミン	MOL	
2	Say Fashion Vietnam	1,552	620	ホーチミン	釜山	TYPC - Thornley Pitt Inc(NVOCC)	58.22km
3	Kl Texwell Vina	1,537	406	ホーチミン	ホーチミン	SHKK - Schenkerocean Limited(NVOCC)	48.85km
4	Eins Vina	1,519	344	ホーチミン	ホーチミン、香港	NOL/APL	51.53km
5	Nha Be Garment	1,452	468	ホーチミン	ホーチミン	MOL、現代商船	40.66km
6	Mj Apparel	1,309	441	ホーチミン	シンガポール、釜山	JPSA - Japan Star America(NVOCC)	54.41km
Others		332,571	75,657				
Total		398,529	85,444				

Data Source：Zepol"TradeIQ"

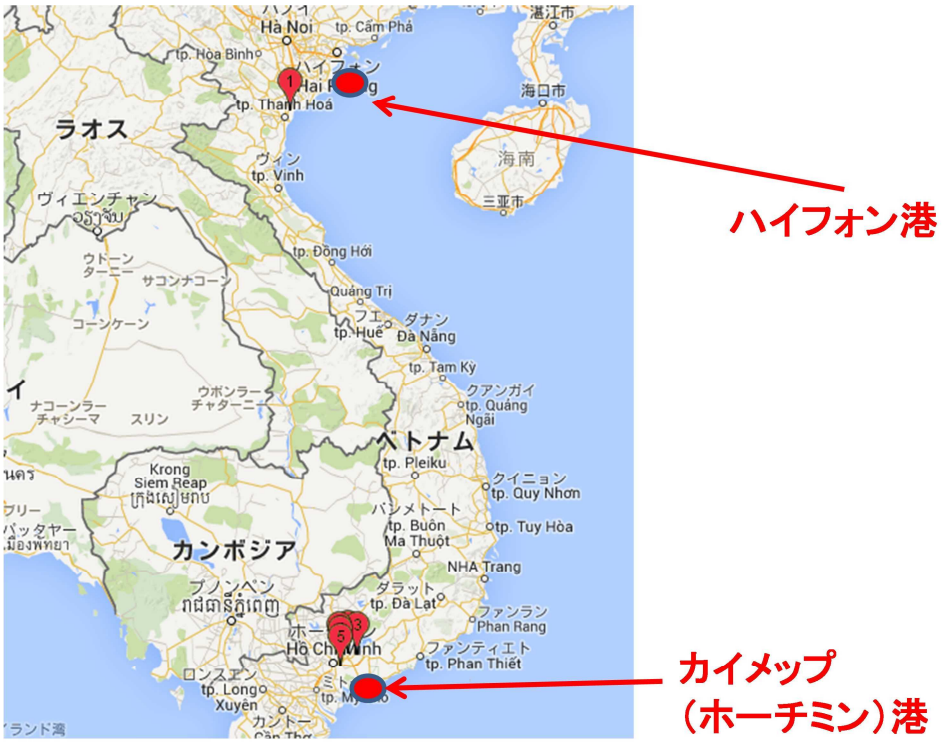


図　ベトナムにおける上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

⑭上海における上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

表　上海における上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Shanghai Pm Plastics Enterprise	6,479	637	上海	上海	Safmarine	159.92km
	Maersk Logistics China	6,450	1,735	上海	上海	マースク	
	Apl Logistics China	5,808	1,655	上海	上海	NOL/APL、MOL	
2	Ningbo Haishu Lianmei Group	1,908	389	上海	上海、釜山	現代商船	159.79km
3	Yunfu International Trade	1,761	354	上海	上海、釜山	現代商船	129.46km
4	Sumec China Jiangsu Machinery	1,212	228	上海	上海、釜山	現代商船	290.71km
5	Shanghai Silk Group	1,170	302	上海	上海	現代商船	24.77km
6	High Hope International	1,099	208	上海	上海	NOL/APL	281.58km
7	Jiangsu Sainty	1,088	262	上海	上海	韓進海運	291.71km
8	Zhejiang Orient Holdings	1,047	234	上海	上海、釜山	ZIM、CSCL	185.79km
Others		153,459	32,402				
Total		181,481	38,407				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

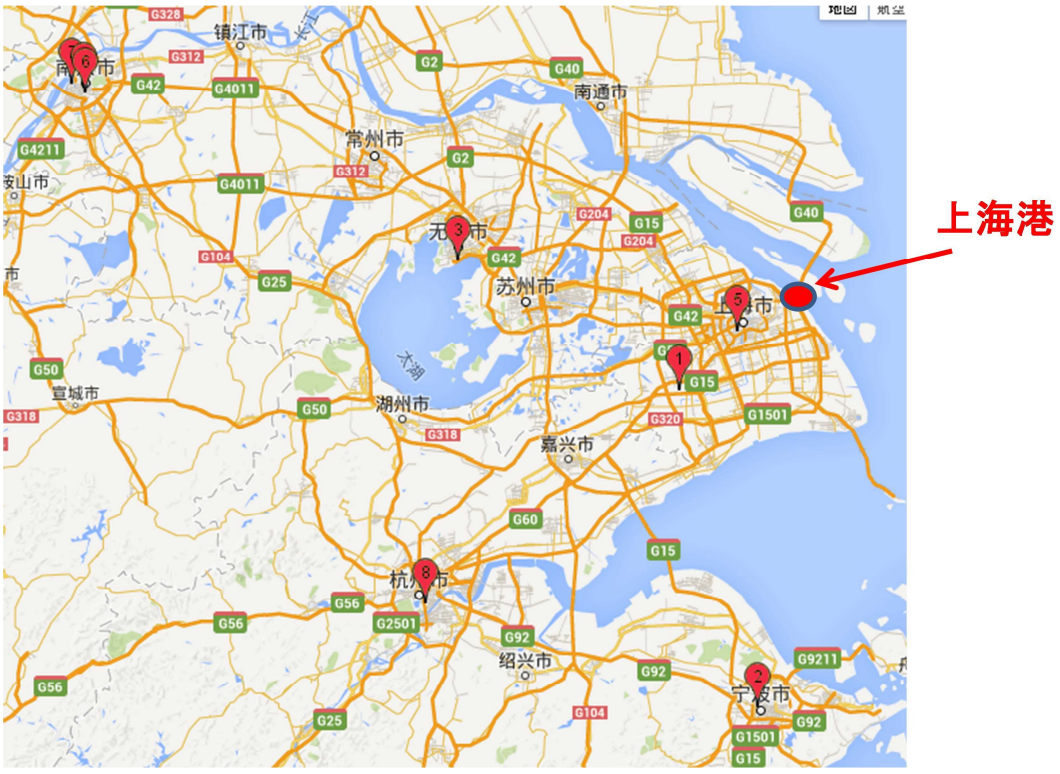


図　上海における上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2003 年）

⑮上海における上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

表　上海における上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

番号		MT	TEU	出発港	母船積港	主な物流会社	港からの距離
1	Zhejiang Soxnet Socks	9,516	2,062	上海	上海	韓進海運、CMA-CGM	231.13km
2	Jiangsu Guotai Litian Enterprises	8,615	1,783	上海	上海	Matson Navigation	124.86km
	Oocl Logistics China	7973	1714.83	上海	上海	CMA-CGM、ANL	
	Yusen Logistics China	7,650	1,831	上海	上海	NOL/APL、ANL、川崎汽船	
	Apl Logistics China	7,486	1,577	上海	上海	NOL/APL、マースク	
	Century Distribution Systems	6,253	1,356	上海	上海	川崎汽船、陽明海運	
	Ups Scs	4,277	933.25	上海	上海	ハパッグロイド、ZIM	
3	Shanghai New Union Textra	3,528	900.53	上海	上海	Air Sea Transport(NVOCC)、 Apex Logistics International Inc.(NVOCC)、 Japan Star America(NVOCC)	154.63km
4	High Hope International	3,253	582.51	上海	上海	川崎汽船、ワンハイ	283.99km
	Triumph Link Logistics	2,170	473.25	上海	上海	韓進海運、CMA-CGM	
Others		591,029	137,961				
Total		654,606	151,747				

Data Source：Zepol”TradeIQ”

図　上海における上位輸出荷主の位置（HS61-62（衣類）、2013 年）

2-2 アジア域内の邦船社のシェアの状況

ここでは、「MDS Transmodal データ」を用いて、アジア域内航路の邦船社のシェアの現状を整理した。また、配船一覧（「コンテナ船の配船状況」を集計したもの）を用いて、日本船社のアジア圏におけるシェアの現状を整理した。

（1）データソース

MDS Transport データ（2014 年 6 月末現在）

（2）東アジア域内航路の船腹量

・東アジア域内航路（コンテナ船）における邦船社の割合は 7.3%である。
・東アジア域内航路（コンテナ船）の全世界に占める割合は約 8%である。
・東アジア関連航路（コンテナ船）の全世界に占める割合は約 7 割である。
・基幹航路の船舶がアジア域内貨物を運んでいる可能性については輸送実績がないので本データ（MDS Transport データ）からは把握できない。

表　東アジア域内航路（2014 年 6 月時点）における各船社の船腹量（コンテナ船）

順位	OPERATOR	TEU	日系割合	累積	割合
1	MOL	47,888	46.6%	47%	**3.4%**
2	NYK	29,356	28.6%	75%	**2.1%**
3	K-Line	17,750	17.3%	92%	**1.3%**
4	Kambara Kis	6,619	6.4%	99%	**0.5%**
5	Imoto Lines	1,100	1.1%	100%	**0.1%**
6	Seno Kisen	90	0.1%	100%	**0.0%**
合計	東アジア域内	102,803	100.0%		**7.3%**

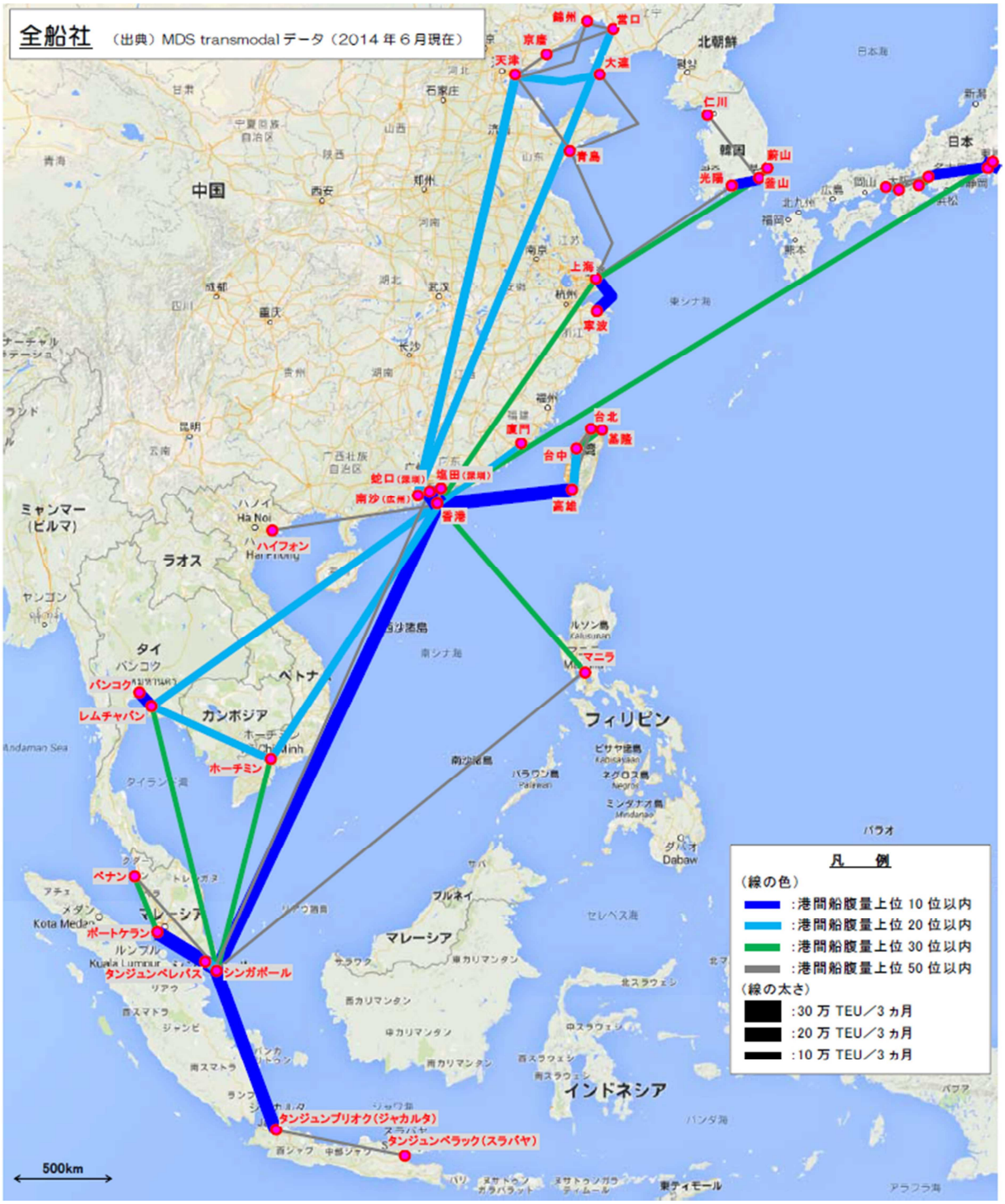
順位	OPERATOR	OPERATOR名称	国名	船腹量TEU	割合	累積
1	Cosco	China Ocean Shipping Company	中国	140,165	**9.9%**	10%
2	Wan Hai	萬海航運	台湾	97,466	**6.9%**	17%
3	Evergreen	長榮海運	台湾	89,126	**6.3%**	23%
4	MCC Transport	Maersk Line グループ(アジア域内コンテナ事業部)	デンマーク	81,880	**5.8%**	29%
5	OOCL	Orient Overseas Container Lines	香港	65,603	**4.6%**	33%
6	CSCL	China Shipping Container Lines、中海集運	中国	64,196	**4.5%**	38%
7	SITC	海豊国際航運	中国	59,192	**4.2%**	42%
8	KMTC	高麗海運	韓国	51,215	**3.6%**	46%
9	MOL	商船三井	日本	47,888	**3.4%**	49%
10	Yang Ming	陽明海運（ヤンミンラインズ）	台湾	45,555	**3.2%**	52%
11	APL	American President Lines	アメリカ	44,390	**3.1%**	56%
12	CNC Line	Cheng Lie Navigation Company	台湾	36,993	**2.6%**	58%
13	TS Lines	T.S. LINES	香港	34,742	**2.5%**	61%
14	Hanjin	Hanjin Shipping、韓進海運	韓国	29,606	**2.1%**	63%
15	NYK	日本郵船	日本	29,356	**2.1%**	65%
16	MSC	Mediterranean Shipping Company S.A	スイス	28,530	**2.0%**	67%
17	RCL	Regional Container Lines	タイ	26,040	**1.8%**	69%
18	Sinotrans	中国外運長航	中国	24,819	**1.8%**	70%
19	Heung-A	興亜海運	韓国	23,907	**1.7%**	72%
20	Meratus		インドネシア	22,070	**1.6%**	74%
21	CMA-CGM	Compagnie Maritime d'Affretement, Compagnie Generale Maritime	フランス	19,680	**1.4%**	75%
22	Namsung	南星海運	韓国	17,790	**1.3%**	76%
23	K-Line	川崎汽船	日本	17,750	**1.3%**	77%
24	Samudera		インドネシア	17,749	**1.3%**	79%
25	Advance Container Line		シンガポール	17,576	**1.2%**	80%
26	Sinokor	長錦商船	韓国	15,279	**1.1%**	81%
27	Puhai Shipping	中海コンテナ	中国	14,290	**1.0%**	82%
28	Tanto Intim Line		インドネシア	14,236	**1.0%**	83%
29	FESCO		ロシア	14,043	**1.0%**	84%
30	Gold Star	Gold Star Line	イスラエル	12,293	**0.9%**	85%
31	X-Press Feeders			11,721	**0.8%**	86%
32	Temas Line			10,211	**0.7%**	86%
33	Hyundai			10,210	**0.7%**	87%
34	GOTO Shipping			8,781	**0.6%**	88%
35	CK Line			8,634	**0.6%**	88%
36	Shanghai Panasia Shipping			7,504	**0.5%**	89%
37	Grand China Shipping			7,485	**0.5%**	89%
38	Quanzhou An Sheng Shipping			7,478	**0.5%**	90%
39	PIL			6,750	**0.5%**	90%
40	Shanghai Jin Jiang			6,737	**0.5%**	91%
41	Kambara Kisen			6,619	**0.5%**	91%
42	Mariana Express Lines			6,325	**0.4%**	92%
43	SASCO			5,906	**0.4%**	92%
44	Hub Line			5,039	**0.4%**	93%
45	Johan Shipping			4,895	**0.3%**	93%
46	UASC			4,751	**0.3%**	93%
47	PDZ Lines			4,682	**0.3%**	94%
48	Centrans			4,678	**0.3%**	94%
49	Pan Continental			4,666	**0.3%**	94%
50	HASCO			4,370	**0.3%**	95%
51	Salem Pacific Indonesia Lines			4,256	**0.3%**	95%
52	Interasia			3,486	**0.2%**	95%
53	Gemadept			3,060	**0.2%**	95%
54	Bien Dong			2,977	**0.2%**	96%
55	Lorenzo			2,758	**0.2%**	96%
56	CTP Line			2,664	**0.2%**	96%
57	Myanma Five Star			2,662	**0.2%**	96%
58	Tolcang Container Lines			2,631	**0.2%**	96%
59	Vinalines			2,598	**0.2%**	97%
60	Ningbo Ocean Shipping			2,564	**0.2%**	97%

順位	OPERATOR	船腹量TEU	割合
61	MISC	2,182	**0.2%**
62	Dongjin	2,156	**0.2%**
63	Bengal Tiger	2,100	**0.1%**
64	Golden Sea Shipping	1,700	**0.1%**
65	Kanway Lines	1,675	**0.1%**
66	STX	1,632	**0.1%**
67	NMC Container Lines	1,491	**0.1%**
68	Hapag-Lloyd	1,440	**0.1%**
69	Dongyoung	1,398	**0.1%**
70	Perdana Lines	1,384	**0.1%**
71	Cohsung Marine Shipping	1,325	**0.1%**
72	Malaysia Shipping	1,268	**0.1%**
73	VOSCO	1,260	**0.1%**
74	Solid Shipping	1,230	**0.1%**
75	Natie Shipping	1,148	**0.1%**
76	Harbour-Link	1,100	**0.1%**
77	Imoto Lines	1,100	**0.1%**
78	China United Lines	1,045	**0.1%**
79	Winland Shipping	1,045	**0.1%**
80	DL	1,040	**0.1%**
81	Formosa Plastics	880	**0.1%**
82	Smart Point Shipping	801	**0.1%**
83	EAS Datong	780	**0.1%**
84	PACC Container Line	748	**0.1%**
85	Great Ocean	739	**0.1%**
86	Doowoo Shipping	700	**0.0%**
87	Negros Nav	697	**0.0%**
88	Westwind	688	**0.0%**
89	Chongqing Marine	672	**0.0%**
90	Fujian Shipping	650	**0.0%**
91	Swire Shipping	629	**0.0%**
92	Ji Zhou Shipping	584	**0.0%**
93	Ukrferry	574	**0.0%**
94	Poseidon Shipping	568	**0.0%**
95	CT Navigation	556	**0.0%**
96	Rasiacon	530	**0.0%**
97	Dandong Marine	500	**0.0%**
98	Shinline	500	**0.0%**
99	Xiamen Harvest	450	**0.0%**
100	Weihai Gangsheng Shipping	443	**0.0%**
101	Kharis Shipping	400	**0.0%**
102	Dalian Jifa Bohai-rim	380	**0.0%**
103	Geniki Lines	360	**0.0%**
104	Tianjin Marine Shipping	357	**0.0%**
105	China Yangtze River Shipping	340	**0.0%**
106	Transport Forwarding Plus	319	**0.0%**
107	Toho Line	316	**0.0%**
108	Karana	290	**0.0%**
109	Xiamen Special Economic Zone	250	**0.0%**
110	Gesuri Lloyd	248	**0.0%**
111	Bintang Mas Shipping	246	**0.0%**
112	Nusantara Sejati	236	**0.0%**
113	Chu Kong	176	**0.0%**
114	Mawei Shipping	150	**0.0%**
115	Far East Ent	132	**0.0%**
116	Wing Lee	128	**0.0%**
117	HanSung Shipping	126	**0.0%**
118	Not Known	126	**0.0%**
119	Nusantara	120	**0.0%**
120	Gothong Southern Shipping	118	**0.0%**
121	Seno Kisen	90	**0.0%**
合計	東アジア域内	1,416,839	100%	8%

参考			
	全世界計（2014年6月時点）	16,881,254	100%
	東アジア⇔欧州		23%
	東アジア⇔北米		16%
	東アジア⇔中東・南アジア		7%
	東アジア⇔中南米		6%
	東アジア⇔アフリカ		5%
	東アジア⇔オセアニア		3%
	東アジア域内		8%
	東アジア関連計		68%

（３）東アジア域内航路（2014 年 6 月時点）におけるコンテナ船の港間船腹量上位 50 位

・東アジア域内航路（コンテナ船）のハブは香港とシンガポールとなっている。
（上海や釜山ではない）

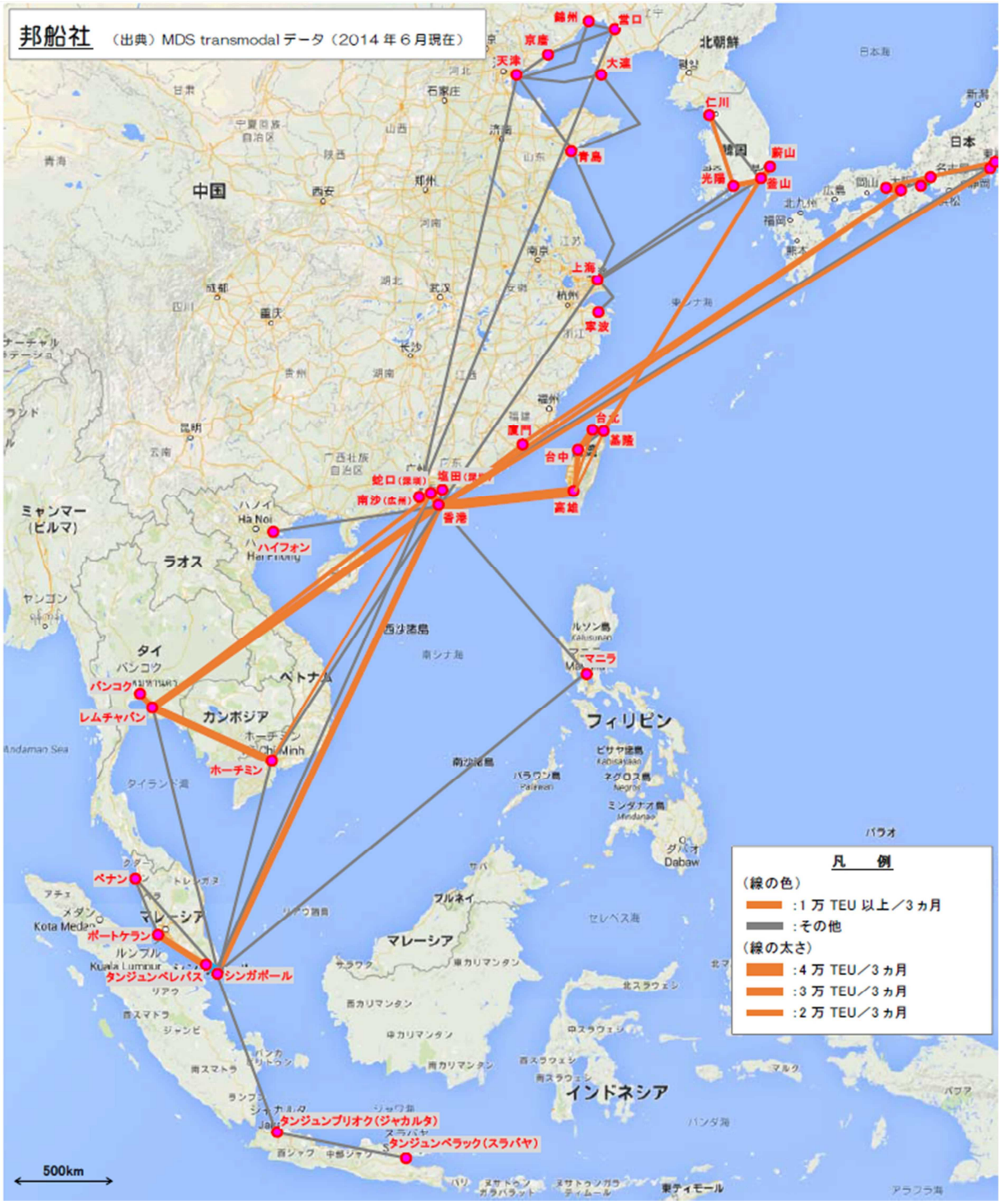


（４）東アジア域内航路（2014 年 6 月時点）におけるコンテナ船（邦船社のみ）

・邦船社の供給量の割合が低い港間として、以下が挙げられる。

・シンガポール～ジャカルタ、ホーチミン、バンコク

・天津～大連～香港



3. アジア圏国際物流データベースの設計・仮構築

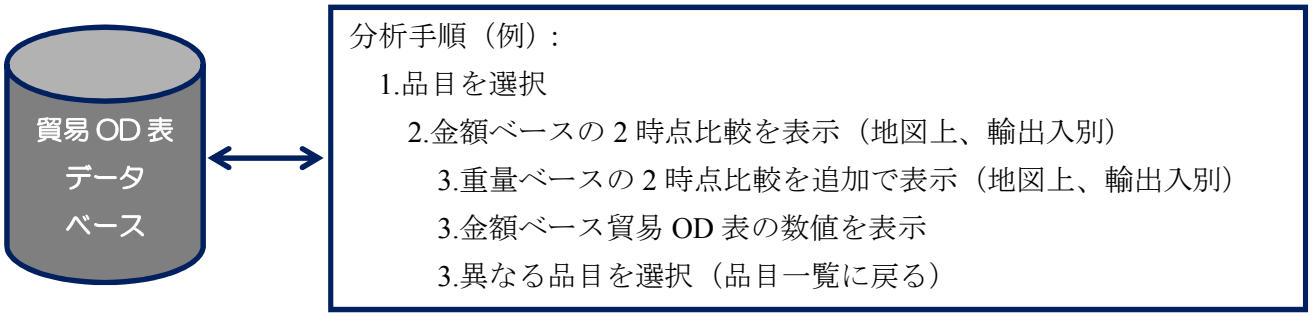
3-1 データベースの内容の検討

（１）貿易 OD 表及びその分析例

・内　　容：輸出（FOB）、輸入（CIF）
・対　象　国：東アジア諸国（日中韓台）、ASEAN（10 ヵ国）、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ
（アジア域外については、米国、EU を追加）⇒完成品の輸出先の確認のため
・年　　次：2003 年、2013 年
・分　析　例：経年でみて、大きな変化が見られる箇所について考察する。
・品目分類　：以下の表のとおり（平成 25 年度調査の品目）。
・単　　位：金額および重量
・基礎データ：UN-Comtrade（貿易統計）、Zepol“TradeVIEW”（貿易統計：米国発着のみ）

表　品目分類

ⅰ．バルカー品目 （23 品目）	**メジャーバルク貨物** 鉄鉱石（2601）、石炭(2701)、穀物（小麦(1001)、粗粒穀物(1002-1005、1007、1008)、大豆(1201)、大豆かす(120810) **その他バルク貨物** 鋼材(7206-7229)、鉄スクラップ(7204)、丸太(4403、4404)、木材チップ(4401)、パルプ(4701-4705)、コメ(1006)、油糧種子(1203-1207)、油糧かす(120890)、砂糖(1701)、リン鉱石(2510)、肥料原料（31)、ボーキサイト(2606)、アルミナ(2818)、マンガン鉱石(2602)、セメント(2523)、石炭コークス(2704)、塩(2501)
ⅱ．タンカー品目 （6 品目）	原油(2709)、ナフサ、ガソリン、灯油、軽油(以上 2710)、天然ガス(271111)
ⅲ．コンテナ・ 一般貨物品目 （ⅰ、ⅱ以外）	**自動車産業** ・原　料：鉄製品（7208-7212） ・部　品：自動車部品（8708）、 エンジン（840731-840734、840820） タイヤ（401110,401120）、蓄電池（8507） ・完成品：自動車（8701-8707）
	アパレル産業 ・原　料：綿（5201）、糸：綿糸（5204-5207）、織物：綿織物（5208-5212） ・完成品：衣料品（61、62）



（２）荷主・港湾経路情報及びその分析例

・内　　容：アジア発－米国着の物流経路（特に、生産拠点と積出港の特定）
（荷主名（生産地でない可能性あり）、種発港、母船積港、物流会社名、重量）

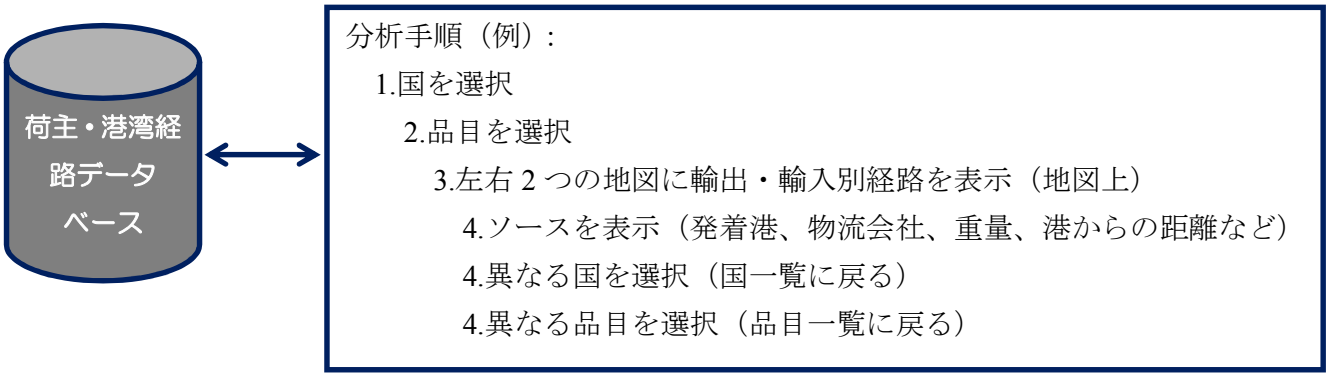
・対　象　国：東アジア諸国（日中韓台）、ASEAN（10 ヵ国）、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ

・年　　次：2003 年、2013 年

・分　析　例：経年でみて、大きな変化が見られる箇所について考察する。

・品目分類　：前頁の表のとおり（平成 25 年度調査の品目）。

・基礎データ：Zepol “TradeIQ”（米国通関データをベースにした輸送統計）



（３）物流インフラに関する情報

・内　　容：各国の海上輸送、航空輸送、陸上輸送のインフラ整備状況

・対　象　国：東アジア諸国（日中韓台）、ASEAN（10 ヵ国）、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ

・年　　次：最新情報

・詳　　細：以下のとおり。

①海上輸送

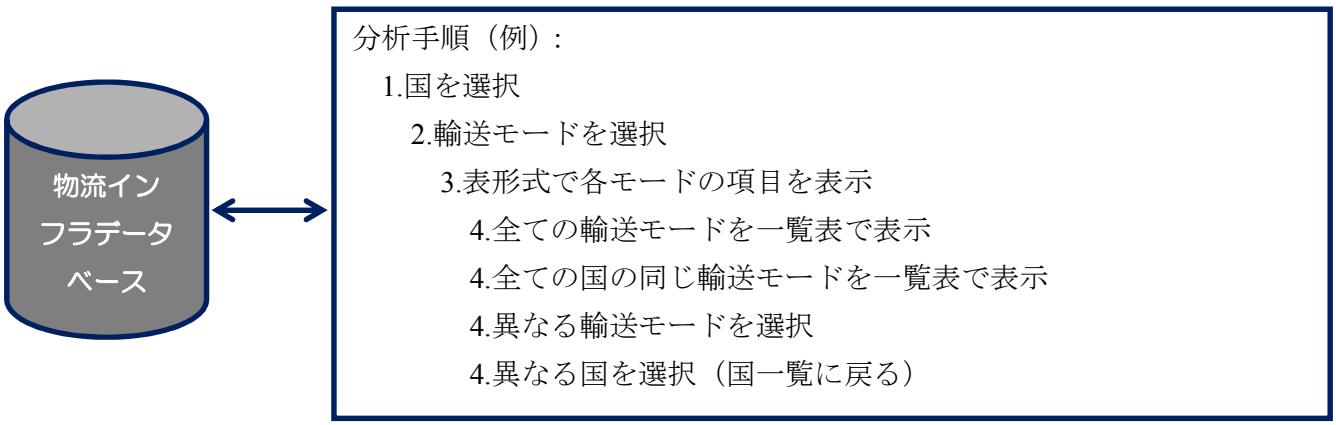
・港湾（位置、竣工年、バース数、バース総延長、水路水深、喫水、ターミナル面積、ガントリークレーン数、開港時間、入港船舶数、貨物取扱量・コンテナ取扱量　　等）

②航空輸送

・空港（位置、竣工年、輸出入別空港別貨物取扱量、滑走路長　　等）

③陸上輸送（主要道路ルート、竣工年）

④陸上輸送（主要鉄道ルート、竣工年、主要駅位置）



（４）物流輸送サービスに関する情報

・内　　容：船舶、航空機のサービス情報
・対　象　国：東アジア諸国（日中韓台)、ASEAN（10 ヵ国)、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ
・年　　次：最新情報
・詳　　細：以下のとおり。
①各国を発着する航路情報(方面別船腹量､方面別各国オペレーターのシェア)
②各国を発着する航空便情報(方面別便数､方面別各国オペレーターのシェア)

◎海上輸送：MDS データ
◎航空輸送：OAG 航空便時刻表

（５）荷主・物流企業に関する情報

・内　　容：各国の荷主企業や物流企業に占める日系企業、欧米企業のシェア
・対　象　国：東アジア諸国（日中韓台)、ASEAN（10 ヵ国)、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ
・年　　次：最新情報
・詳　　細：以下のとおり。

①荷主企業
・各国の進出荷主企業数に占める日系企業のシェア
・各国の品目別生産額に占める日系企業のシェア

②物流企業（NOVCC、航空 FWD)
・各国の進出物流企業数に占める日系企業のシェア
・各国の取扱量（額）に占める日系企業のシェア

◎海外進出企業総覧 国別編・会社別編/東洋経済新報社
（ただし、品目別生産額に占める日系企業のシェアは見当たらない）
＜集計・資料編＞新規進出、撤退の現地法人一覧（国別･業種別)、海外支店･事業所数（国別)、従業員数・日本からの派遣者数（国別・業種別)、日本側出資比率 10%未満現地法人一覧、国別現地法人数（進出年次別　累計ベース)、投資目的（国別、投資別)、国別日本側県別出資件数、日本企業の現地法人数ランキングなど

◎物流企業：日刊 CARGO 臨時増刊号に特集あり
日刊 CARGO 臨時増刊号「物流企業の海外拠点」(2012、2013、2014、2015 年版あり)
（ただし、取扱量（額）に占める日系企業のシェアは見当たらない）

（６）手続き・制度・規制に関する情報

・内　　容：各国の通関、外資規制、検査検定に関する情報
・対　象　国：東アジア諸国（日中韓台）、ASEAN（10 ヵ国）、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ
・年　　次：最新情報
・詳　　細：以下のとおり。
　・各国の主な外資規制（制度・手続き・運用）
　・各国の通関（制度・手続き・運用）
　・検査・検定・検量（制度・手続き・運用）
　・その他の各国の物流政策

◎JETRO にデータベースあり（本データベースとリンク付けする）

（７）基礎情報

・内　　容：各国の基礎情報（人口、GDP 等のマクロ経済指標）
・対　象　国：東アジア諸国（日中韓台）、ASEAN（10 ヵ国）、インド、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ
・年　　次：経年

◎JETRO にデータベースあり（リンク）
（本データベースとリンク付けする）

一般的事項

国・地域名	大韓民国 Republic of Korea
面積	100,033平方キロメートル
人口	5,022万人（2013年推計人口、出所：統計庁）
首都	ソウル　人口999万人（2014年1月末、出所：ソウル市）
言語	韓国語
宗教	仏教、プロテスタント、カトリックなど

基礎的経済指標

項目	2013年
GDP	
実質GDP成長率（%）	3.0
名目GDP総額 - ウォン（単位：100万）	1,428,300,000
名目GDP総額 - ドル（単位：100万）	1,304,300
一人あたりのGDP（名目） - ドル	24,329
消費者物価指数	
消費者物価上昇率（%）	1.3
（備考）	年平均
失業率（%）	3.1
国際収支	
経常収支（国際収支ベース） - ドル（単位：100万）	79,883.6
貿易収支（国際収支ベース） - ドル（単位：100万）	80,568.6
外貨準備高 - ドル（単位：100万）	341,650
（備考）	金を除く
対外債務残高 - ドル（単位：100万）	416,112.4
為替レート（期中平均値、対ドルレート）	1,094.8500
為替レート（期末値、対ドルレート）	1,055.4000
財政収支対GDP比（%）	-0.4
通貨供給量伸び率（%）	4.6
輸出額 - ドル（単位：100万）	559,649
対日輸出額 - ドル（単位：100万）	34,694
輸入額 - ドル（単位：100万）	515,561
対日輸入額 - ドル（単位：100万）	60,016
直接投資受入額 - ドル（単位：100万）	14,548

▷ 過去の統計、および出所

政治体制

政体	民主共和制
元首	朴槿恵（パク・クネ）Park Geun-hye 2013年2月25日に大統領就任、任期5年。 1952年2月2日生まれ、62歳。
議会制度	一院制
議会概要	定員数：300、任期：2012年5月30日―2016年5月29日 議席数：300（地方区選出：246、比例区選出：54） 与党：セヌリ党・158 野党：新政治民主連合・130、正義党・5、小計　135 無所属：2 合計：295 欠員：5 （2015年1月6日現在、韓国国会HPより） ・自由先進党は2012年5月29日の党大会において、党名を「先進統一党」に改称したが、11月16日与党セヌリ党と合併。セヌリ党は154議席となった。進歩正義党は統合進歩党の党内抗争で離党した国会議員が2012年10月21日に結成した政党。 ・2013年7月21日の党大会で、党名を正義党に改称。 ・民主統合党は2013年5月4日に党大会を開き、党名を以前の民主党に改称した。 ・2014年3月26日に最大野党民主党と新政治連合が合併し、新政治民主連合を結成した。
内閣（主要閣僚）	役職　名前―日本語表記　名前―英字表記 大統領　朴　槿恵（パク・クネ）Park Geun-hye 国務総理　鄭　烘原（チョン・ホンウォン）Chung Hong-won 経済副首相兼企画財政部長官　崔　炅煥（チェ・ギョンファン）Choi Kyung-hwan 教育部長官　黄　祐呂（ファン・ウヨ）Hwang Woo-yea 外交部長官　尹　炳世（ユン・ピョンセ）Yun Byung-se 統一部長官　柳　吉在（リュ・ギルジェ）Yoo Kil-jae 法務部長官　黄　教安（ファン・ギョアン）Hwang Kyo-ahn 国防部長官　韓　民求（ハン・ミング）Han Min-koo 安全行政部長官　鄭　宗燮（チョン・ジョンソプ）Chong Jong-sup 文化体育観光部長官　金　鍾徳（キム・ジョンドク）Kim Jong-deok 農林畜産食品部長官　李　明斌（イ・ドンピル）Lee Dong-pil 産業通商資源部長官　尹　相直（ユン・サンジク）Yoon Sang -jick 保健福祉部長官　文　亨杓（ムン・ヒョンピョ）Moon Hyung-pyo 環境部長官　尹　成奎（ユン・ソンギュ）Yoon Seong-kyu 雇用労働部長官　李　基権（イ・ギクォン）Lee Ki-kweon 女性家族部長官　金　姫廷（キム・ヒジョン）Kim Hee-jung 国土交通部長官　徐　昇煥（ソ・スンファン）Su Seong-hwan 海洋水産部長官　李　柱栄　（イ・ジュヨン）　Lee Ju-young 未来創造科学部長官　崔　陽熙（チェ・ヤンヒ）Choi Yang-hee 2014年8月21日現在

日本との関係

日本との貿易（通関ベース）（100万ドル）	年　日本の輸出（A）　日本の輸入（B）　収支（A-B） 2009　49,428　21,771　27,657 2010　64,296　28,176　36,120 2011　68,320　39,680　28,640 2012　64,363　38,796　25,567 2013　60,029　34,662　25,367 出所：韓国貿易協会
日本の主要輸出品目	半導体、鉄鋼板、プラスチック製品、基礎留分、合金鉄、光学機器、石油化学中間原料
日本の主要輸入品目	石油製品、無線通信機器、半導体、鉄鋼板、金・銀・白金、プラスチック製品、合成樹脂
日本企業の投資件数と投資額	件数：447件 金額：26億9,000万ドル 備考：2013年における申告ベース、前年比　40.8%減（金額） 出所：韓国産業通商資源部
在留邦人	36,719人（平成25年10月1日現在） 出所：外務省「海外在留邦人数調査統計（平成26年要約版）」
経済団体会員	会員数：422社（ソウルジャパンクラブ） 時点：2014年2月現在 出所：ソウルジャパンクラブ
二国間協定	日韓投資協定（2003年1月1日発効） 日韓税関分野相互支援協定（2004年12月13日） 日韓社会保障協定（2005年4月1日発効）

3-2　データベースの設計

使い易く、メンテナンスの容易なデータベースの設計、データベースに必要な機能やメンテナンス（サーバーの維持管理、データ更新）の具体的な方法について検討した。

（１）データベースの設計

①データベースの画面イメージ（例）

②検索機能

検索方法の種類

・知りたい情報を指定させる（条件検索：選択した情報を各国別に表示）

・各国別の情報を整理しているため、国を指定させる（地図検索：選択国の情報が一覧表示）

・フリーワードで検索させる（フリー検索：入力したワードに引っかかった情報が一覧表示）

その他

・他のデータベースへのリンク

検索（例：条件検索）

a. 貿易 OD 表のデータベースにアクセスする

b. 選択画面で自動車部品を選択する　　c. 自動車部品の OD 表が表示される

⇒ﾊﾞﾝｸﾞﾗﾃﾞｼｭを選択する　　d. 国情報が表示される

検索画面
データベースの項目を、国別・品目別等の指定項目によりクロス条件検索

検索結果一覧画面
検索結果を一覧にて表示

検索結果詳細画面
各国の基本情報、インフラ情報等の詳細情報を国別に表示

（２）メンテナンスの課題

１）サーバーの維持管理

・誰がサーバーを購入するか？

・どこにサーバーを置くか（誰が維持管理をするのか）？

２）データの更新

・誰がデータを更新するのか？

・どの程度の期間でデータを更新するのか？

3-3 データベースの仮構築

3-1、3-2 の検討内容に従い、データベースを仮構築した。
仮構築のイメージは以下のとおりである。

画面遷移図

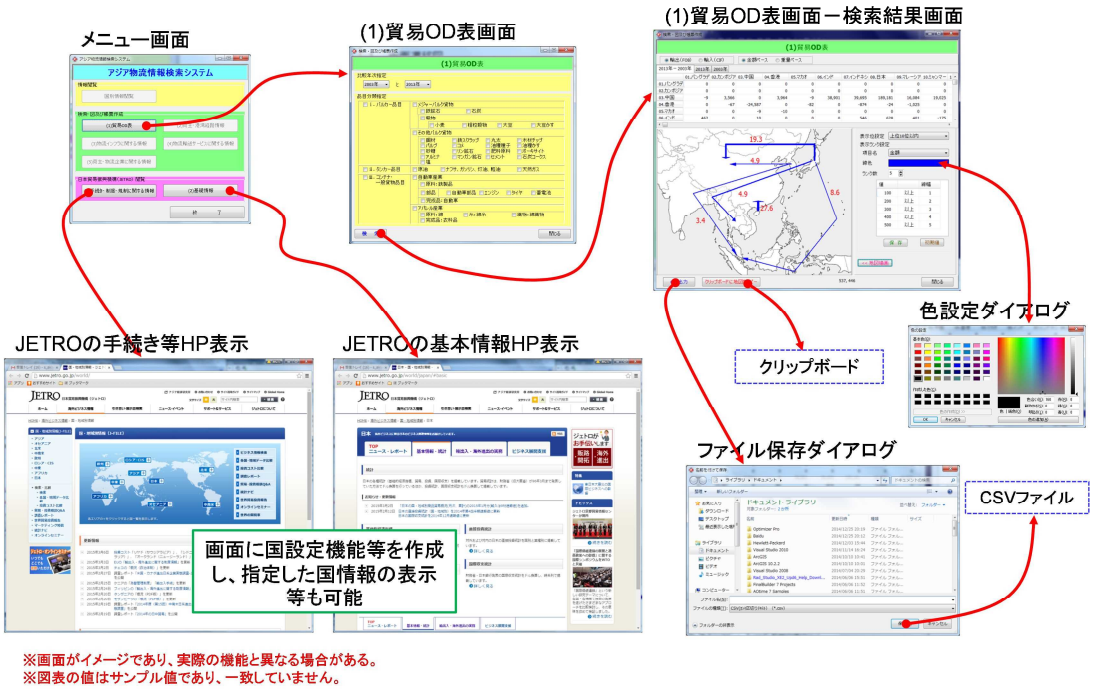


図　データベース仮構築のイメージ

＜参考＞ASEAN 諸国のインフラ整備状況

ここでは、アジア圏（まずは、ASEAN10 ヶ国を対象）で行われた既存の調査を参考に、国別に主要港湾・ルート等のインフラおよび制度等の状況を中心とした物流の概況・課題と輸出入及び通関手続きの概要・課題について整理した。

表　ASEAN 諸国のインフラ整備状況の評価（その１）

	道　路	港　湾	空　港	鉄　道
ﾌﾞﾙﾈｲ	評価: ○ 高規格道路の総延長は、2,570 km。道路の整備･維持管理状況は良い。	評価: △ ムアラ港は国際物流上、唯一の主要港湾であるが、シンガポールの港湾運営会社に運営を委託し、貨物取り扱い設備･規模も充実している。	評価: △ 国内の物流拠点の一つであるブルネイ国際空港の、貨物取り扱い設備は整備されており、需要に対して必要かつ十分である。	評価: － ブルネイには、鉄道が敷設されていない
ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ	評価: × カンボジアでは、道路による輸送が総貨物輸送量の約70%を占めるなど、重要な役割を果たしている。タイ･ベトナムへとつながる主要な国際物流ルートは、国道1号線、5号線、6号線である。これらの路面状況は、概して悪く、国境地帯周辺を中心として未舗装区間も点在している。 プノンペン市街地部のトラック規制により昼間の輸送が制限されているとともに、小型･中型車への積み替え施設もない。	評価: × カンボジアにおける主要国際港は、シアヌークビル港およびプノンペン近郊のメコン川沿いに位置する河川港である。 シアヌークビル港は大型船舶が停泊できる施設を有するとともに、コンテナ埠頭、コンテナ荷役施設およびSEZ(特別経済区)が隣接地に整備されている。シアヌークビル港では、ここ数年10%を越える取扱量の増加がみられ拡張が必要となっている。貨物検査における待ち時間が非常に長い場合がある。プノンペン港では、雨季と乾季の間で水深の変化が大きいため、大型船が航行できない場合がある。	評価: △ 国際空港としては、プノンペン空港とシェムリアップ空港があるが、国際貨物便の取り扱いはプノンペン空港のみでシェムリアップ空港での取り扱いはない。 プノンペン空港およびシェムリアップ空港ともに旅客需要が伸びており、空港施設の拡張が必要となっている。	評価: × プノンペンから北西にタイ国境に向かう北線386kmとプノンペンから南のシアヌークビルをむすぶ南線246kmが軌間1000mmで整備されている。北線、南線とも線路状態が悪く列車は35km/h程度で運転しており、自動車交通と比較し輸送速度が遅くなっている。 北線のタイ国境ポイペットとシソフォン間48kmが未整備で、タイ国との輸出入貨物はシソフォン駅あるいはバッタンバン駅において鉄道と道路との間で積み替えが行われている。北線、南線とも全区間の軌道のリハビリが必要。
ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	評価: △ 国内の物流は、その96%を道路に依存する体系となっている。道路ネットワークは、過去数十年間でその交通容量および距離ともに飛躍的に拡大し、主要経済地域へのアクセスが改善されている。 一方で、自動車の急激な普及に伴い慢性的な交通渋滞が発生している。特に、ジャカルタ首都圏と第2の都市スラバヤをむすぶジャワ北幹線道路およびジャカルタから近郊のタンジュンプリオクにつながる道路の渋滞は、物流上の問題となっている。	評価: × インドネシア経済の中核を担う西ジャワ地域では、2007年時点でタンジュンプリオク港が唯一の国際貿易港であるが、ASEAN諸国の主要港湾と比較した場合、取り扱い容量、生産性において劣り、物流･産業インフラとしての機能が麻痺し、海外からの投資魅力を減退させる要因となることが懸念されている。 タンジュンプリオク港では、港湾使役業を1グループが独占していることもあり、荷役料金はASEAN諸国の中でも極めて高い。	評価: △ 主要な国際空港は、ジャカルタ、スラバヤ、メダン、ゼマラン、デンパサール、パレンバンに位置している。 航空貨物の取扱量は、陸路･海路の輸送ルートが不十分であることに加え、航空産業の自由化による料金の低廉化に伴い急速に増加している。	評価: △ インドネシアには、それぞれ独立した4つの鉄道ネットワーク(ジャワ島1、スマトラ島3)が存在している。これらの鉄道は、主に燃料、農薬、セメント、石炭などのバルク貨物の輸送に貢献している。 単線区間が多いことに加え、維持管理面･運行面の問題があるため、定時制が確保できず運行本数も少ない。

表　ASEAN 諸国のインフラ整備状況の評価（その２）

	道　路	港　湾	空　港	鉄　道
マレーシア	評価: ○ 国内道路の総延長は、約78千km、ボルネオ島の舗装率は低いが、半島部の舗装状況は良好。国際物流上の重要区間である半島部の南北縦貫高速道路とその関連道路の整備状況は極めて良好。 タイとの結節点もマレーシア側は国境周辺も含めて良く整備されている。クアラルンプールやジョホール市街地での交通状況も、貨物輸送についてはバイパス道路が整備されており、渋滞や進入規制などの問題の指摘はみられていない（2007年時点）。	評価: ○ マレーシア半島内の国際物流上の主要拠点港湾はクラン港（中央部および半島全体）、ペナン港（北部）、ジョホール港およびタンジュンペレパス港（南部）であるが、各港とも地域のハブ港として機能し、EDI化も含めこれら港湾の貨物取り扱い設備は近代的で充実し、規模も2007年時点の需要に対して問題が少ない。	評価: ○ マレーシア半島内の国際物流上の主要拠点空港はクアラルンプール国際空港（KLIA）とペナン国際空港（PIA）であるが、EDI化も含めこれら港湾の貨物取り扱い設備は近代的で充実している。 2007年時点での取り扱い需要に対するキャパシティに課題は少ない。両空港の貨物取り扱い施設の運営も特段の課題は指摘されていない。	評価: ○ 2005年時点で、鉄道による貨物輸送量の国内物流におけるシェアはわずか0.5%に留まっている。貨物鉄道の運行状況は以前より随分と改善されたものの、輸送時間が一定化しない、タイ側の機関車不足（国境で機関車を交換する必要がある）、タイとの物流において鉄道が重要な役割を果たすまでには活用されていない。クアラルンプール周辺を除く区間が単線・非電化であることも、輸送能力の増加の足枷になっている。ただし、ASEANの他国に比べると整備水準とも運営状況は良好であるといえる。
ミャンマー	評価: × 国内道路の総延長は、90,173 km。インド、中国、タイへ繋がる7路線のASEANハイウェイが主要国際物流ルートとなっている。ただし、これらASEANハイウェイの7割以上が簡易舗装の狭幅員区間である。 特に、国境周辺の道路整備が進んでおらず、通年通行が不可能な区間、河川による分断区間が多数箇所存在する。河川条件により東西方向の結びつきも弱い。	評価: × 国際物流上の主要港としては、ヤンゴン港（補完港であるティラワ港含む）である。また、旧来よりイラワジ川を中心に河川を利用した水運が発達、物流上の役割も大きい。貨物取り扱い施設が老朽化しており、設備拡充も課題である。砂州の影響もあり入港制限が多い。 調査時点において進行中のティラワ港の第2ターミナル建設などによる貨物取り扱いの効率化と取扱量の大幅な増加が期待される。	評価: × 国際物流上の主要空港としては、ヤンゴン国際空港であるが、今のところ空輸モードの役割は非常に限られている。 貨物取り扱い施設が老朽化しており、キャパシティの拡充も課題である。	評価: × 営業キロは、約3,955 km、全線狭軌（1,000mm）でほとんどの区間が単線、全線非電化である。貨物鉄道の最高運転速度は42 km/hである。道路網の未整備もあり、鉄道による貨物輸送量の国内物流におけるシェアは35%に上る。タイと中国国境の結節点が未整備であり、鉄道による国際貨物輸送のボトルネックとなっている。

表　ASEAN 諸国のインフラ整備状況の評価（その３）

	道　路	港　湾	空　港	鉄　道
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	評価: ○ シンガポールの道路整備状況は良く、市内の交通状況はモニターされその混雑状況は適宜ロードプライシングに反映して、交通状況の適正化を行っている。マレーシアとの国境は北のコーズウェイと西のセカンドリンクで結ばれている。 シンガポール国内の貨物自動車の移動については特に問題ないが、マレーシアとの国境であるコーズウェイにおいて通関、検査による待ちが度々生じることがある。これには、マレーシア入国後に有料の高速道路を通過する必要がないことや通関、検査料が安価であることも原因している。	評価: ○ シンガポール港にはPSAとジュロンポートの2つのコンテナ・ターミナルがある。PSAが取り扱う約8割の貨物がトランシップ貨物でITを活用した効率的な運営を行っている。ジュロンポートは、ジュロン工業地帯に位置し主にバルク貨物を取り扱っている。同港湾も貨物取り扱い設備は近代的で充実している。また、将来需要に応じた施設拡張事業も進行中であり、需給面の問題はない。また、IT(EDI)を活用した通関、物流の効率化システムも高いレベルで機能している。	評価: ○ チャンギ国際空港が唯一の国際空港として国際旅客、国際貨物を取り扱っているが、将来需要に応じた施設拡張事業も進行中であるうえ、貨物取り扱い設備も近代的で充実している。2007年時点で取り扱い需要に対するキャパシティに課題は少ない。貨物取り扱い施設の運営も特段の課題はないと指摘されている。	評価: － 鉄道による貨物輸送サービスは行われていない。旅客はマレー鉄道によるサービスである。
ﾀｲ	評価: ○ 道路の整備状況および路面の維持管理状況は概して良好である。ミャンマー、ラオス、マレーシア、カンボジアにつながる主要物流ルートはアジアン・ハイウェイに指定されており、全区間は舗装済みである。これら道路の60%以上の区間は、高規格道路で、車線数も4車線以上となっている。	評価: ○ 河港であるバンコク港は、水路水深の問題により大型船が遡上できないため、コンテナ貨物の大部分はシンガポールで積み替えを行う必要があった。しかし、深海港であるレムチャバン港が開港して以来、レムチャバン港に直行する貨物便が増加しており、経済発展にともなう貨物需要の急増に対応している。	評価: ○ タイにおける主要国際空港は、バンコクのスワンナプーム空港、チェンマイ空港、ハジャイ空港、プーケット空港の4か所。 同空港は、アジアのハブ空港としての地位向上を目指して建設されたもので、最新鋭の貨物取り扱い設備を有している。空港へのアクセスは、バンコク－チョンブリ高速道路の他、空港の近くには鉄道路線およびICDが立地している。	評価: ○ タイ国内の貨物輸送に占める鉄道の割合はわずか2.1%にすぎない(2007年時点)。マレーシアとはパダンベサール、スンガイコロクの2か所でつながっている。その他、ラオスのビエンチャン近郊につながる鉄道が2008年3月時点で建設中。 レムチャバン港～ラッカバンICD間を連結する東部臨海路線は、物流に大きな貢献をしているものの、取り扱い容量が飽和している。将来的な需要増に対応するためには、複線化が不可欠である。
ﾍﾞﾄﾅﾑ	評価: △ ベトナムの道路ネットワークは、2004年において221,115㎞。国内の旅客・貨物のそれぞれ84%、66%は、道路によって運ばれている。 主要物流ルートは、アジアン・ハイウェイに指定されている。ハノイ、ホーチミン市などの都市圏を除く、ほとんどの区間は2車線道路となっている。	評価: △ 主要港湾は、北部のハイフォン港、南部のサイゴン港、カントー港である。ハイフォン港は、道路・鉄道へのアクセスも良好で、設備も比較的整っている。 一方、ホーチミン市周辺の港湾群は、市街地と隣接しており発展の余地がなく、市内の渋滞も深刻である。また、同地区の既存港湾群は、河川港湾であることから水深が浅く操船上の限界があり船舶の大型化に対応できない状況にある。	評価: △ ハノイ(Noi Bai)、ホーチミン(Tan Son Nhat)、ダナン空港が、ベトナムの主要国際空港である。航空貨物はNoi Bai、Tan Son Nhatが中心。Noi Baiの貨物ターミナルは、小規模で老朽化している。一方、Tan Son NhatはODA資金で貨物ターミナルを含む設備の改装中。	評価: △ すべての路線が単線・非電化。隣国である中国とは、ドンダン(南寧方面)、ラオカイ(昆明方面)経由で接続されている。鉄道の軌道は、中国の軌道にあわせて、ハノイ～ラオカイは狭軌、ハノイ～ドンダンは複合軌を採用している。そのため、国境における積み替えは必要ない。また、北部のカイラン港、ハイフォン港には引き込み線で直接貨物を輸送することができる。

①基礎情報
（赤数値は更新箇所）

		ブルネイ	カンボジア	インドネシア	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	備考
基礎データ	面積 (km^2)	5,765	181,035	1,890,754	236,800	330,252	676,577	300,000	704	513,254	329,315	
	人口 (万人)	41	1,486	24,690	665	2,924	5,280	9,761	531	6,679	8,878	2012年
		38	1,416	22,205	614	2,669	5,729	8,691	448	6,523	8,422	2006年
		7.9	4.9	11.2	8.2	9.6	−7.8	12.3	18.6	2.4	5.4	2012/2006増減率
	人口密度 (人/km^2)	71.1	82.1	130.6	28.1	88.5	78.0	325.4	7545.5	130.1	269.6	2012年
		66.4	78.2	117.4	25.9	80.8	84.7	289.7	6369.2	127.1	255.7	2006年
	都市化率(2004年)	N.A	19%	47%	21%	64%	30%	62%	100%	32%	26%	
	GDP (十億ドル)	16.95	14.06	878.2	9.299	303.5	ー	250.2	274.7	366.0	141.7	2012年
		12.52	8.30	410.3	4.008	165.0	14	144.1	153.5	225.8	66.4	2007年
		35.4	69.4	114.0	132.0	83.9	ー	73.6	79.0	62.1	113.4	2012/2007増減率
	1人あたりGDP (ドル)	41,341	946	3,557	1,399	10,380	ー	2,563	51,713	5,480	1,596	2012年
		33,424	593	1,748	615	6,648	289	1,582	33,714	3,470	779	2007年推定
	1人あたりGDP (ドル PPP換算)	33,600	1,800	3,400	1,900	14,400	1,900	3,300	48,900	8,000	2,600	2007年推定、ブルネイ2005年推定
	輸入総額 (百万ドル)	2,000	5,300	86,240	1,199	132,700	2,642	53,960	396,000	121,900	60,750	2007年推定、ブルネイ2006年推定
	輸出総額 (百万ドル)	6,767	4,100	118,400	721	169,900	6,600	48,380	450,600	143,100	48,300	2007年推定、ブルネイ2006年推定
モード別貨物輸送量	貨物輸送量実数 (1,000トン)			(2004年)	(2005年)	(2005年)	(2003年)			(2003年)	(2004年)	
	合　計	n.a	n.a	1,294,328	3,020	777,538	9,706	n.a	n.a	499,370	295,496	
	− 道　路	n.a	n.a	n.a	2,399	403,100	1,652	n.a	n.a	440,018	195,996	
	− 鉄　道	n.a	n.a	17,146	0	4,031	3,442	n.a	n.a	10,521	8,874	
	− 内航水運	n.a	n.a	325,648	621	0	4,171	n.a	n.a	25,839	59,196	
	− 海　運	n.a	n.a	951,144	0	369,400	440	n.a	n.a	22,941	31,332	
	− 航空機	n.a	n.a	390	0	1,007	1	n.a	n.a	51	98	
	輸送機関別構成比%											
	− 道　路	n.a	n.a	道路を除く	79.44%	51.84%	17.02%	n.a	n.a	88.11%	66.33%	
	− 鉄　道	n.a	n.a	1.32%	0.00%	0.52%	35.46%	n.a	n.a	2.11%	3.00%	
	− 内航水運	n.a	n.a	25.16%	20.56%	0.00%	42.97%	n.a	n.a	5.17%	20.03%	
	− 海　運	n.a	n.a	73.49%	0.00%	47.51%	4.53%	n.a	n.a	4.59%	10.60%	
	− 航空機	n.a	n.a	0.03%	0.00%	0.13%	0.01%	n.a	n.a	0.01%	0.03%	

出典: 基礎データ　世界銀行"World Development Indicators"、ASEAN事務局資料、CIA"The World Factbook"
出典: 貨物輸送量　タイ (2003年 運輸省)、ベトナム (2003年 中央統計局)、マレーシア (第三次工業統計)、ミャンマー(2005年 運輸省)、インドネシア (2005年貿易統計)

②道路情報

		ブルネイ	カンボジア	インドネシア	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム
基礎データ	道路総延長 (km)	2,570 (2004年)	12,323 (2000年)	332,651 (2002年)	32,620 (2002年)	77,695 (2004年)	42,300 (2001年)	202,000 (2000年)	3,149 (2002年)	249,243 (2001年)	221,115 (2004年)
	国土面積 (km^2)	5,765	181,035	1,890,754	236,800	330,252	676,577	300,000	704	513,254	329,315
	道路密度 (m/km^2)	445.8	68.1	175.9	137.8	235.3	62.5	673.3	4,473.0	485.6	671.4
	自動車登録台数	239,601 (2004年)	350,257 (2000年)	5,727,657 (2002年)	96,950 (2000年)	13,764,837 (2004年)	264,000 (2000年)	2,438,320 (2000年)	706,956 (2002年)	25,549,000 (2003年)	429,163 (2002年)
	人口 (1000人)	383 (2006年)	14,163 (2006年)	222,051 (2006年)	6,135 (2006年)	26,686 (2006年)	57,289 (2006年)	86,910 (2006年)	4,484 (2006年)	65,233 (2006年)	84,222 (2006年)
	100人あたり自動車登録台数	62.56	2.47	2.58	1.58	51.58	0.46	2.81	15.77	39.17	0.51
	通行車線	左側通行	右側通行	左側通行	右側通行	左側通行	右側通行	右側通行	左側通行	左側通行	右側通行
主要物流ルートの道路状況 (ASIANハイウェイ)	アジアハイウェイの道路実延長(km)	ー	1,332	3,936	2,307	1,595	3,003	3,367	19	5,109	2,631
	路面状況										
	良好 (%)	ー	80.6%	96.4%	47.6%	53.8%	55.4%	92.5%	100.0%	78.7%	86.0%
	普通 (%)	ー	14.9%	3.1%	29.8%	46.2%	44.6%	7.2%	0.0%	20.0%	14.0%
	悪い (%)	ー	4.5%	0.5%	22.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	1.3%	0.0%
	舗装タイプ										
	− アスファルト・コンクリート (%)	ー	34.0%	96.0%	0.0%	89.1%	4.8%	21.4%	100.0%	82.1%	100.0%
	−セメント・コンクリート (%)	ー	0.0%	3.1%	0.0%	10.9%	0.0%	67.1%	0.0%	14.8%	0.0%
	− 浸透式マカダム、2層式アスファ	ー	66.0%	0.7%	88.1%	0.0%	84.7%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	− コンパクテッド・グラベル, マカダ	ー	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	9.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	− 砂利道 (%)	ー	0.0%	0.0%	9.7%	0.0%	0.3%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	− 未舗装 (%)	ー	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	車線数										
	− 1車線 (%)	ー	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	40.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%
	− 2車線 (%)	ー	100.0%	84.3%	98.6%	46.0%	53.6%	95.2%	0.0%	36.7%	84.4%
	− 4車線 (%)	ー	0.0%	14.0%	0.0%	44.7%	3.1%	4.8%	0.0%	58.3%	6.7%
	− 6車線 (%)	ー	0.0%	1.7%	0.0%	9.3%	2.7%	0.0%	100.0%	1.0%	6.4%
	− 8車線以上 (%)	ー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%
	最大総車両重量(トン)	ー									
	− 単車	ー	25.0	12.0−30.0	12.0	ー	16.0	ー	16.0−24.0	21.0	16.0−18.0
	− セミトレーラー	ー	35.0	8.0−18.0	40.0	ー	25.0	ー	軸重制限内	37.4	24.0−26.0
	− 連結車	ー	40.0	10.0−16.0	32.8	ー	38.0	ー	軸重制限内	39.2	30.0−32.0
	最大軸重(トン)	ー									
	− 単軸	ー	10.0	6.0(10.0)	6.8(9.1)	ー	10.0	ー	10.0	6.8(9.1)	10.0
	− 二軸	ー	19.0	18.0	12.2(16.4)	ー	16.0	ー	20.0	12.2(16.4)	11.0−18.0
	− 三軸	ー	規定なし	20.0	規定なし	ー	21.0	ー	30.0	ー	21.0−24.0
	車高制限(m)	ー	4.2	4.2	規定なし	ー	3.66/4.6	4.12	3.2/4.6	3.8	4.0
	区間平均交通量(台/日)	ー	6,069	35,177	595	28,851	1,056	21,965	ー	25,155	7,651
		ー	二輪含む	二輪含む	二輪含む	二輪含む	二輪・自転車含む	二輪含まず		二輪含む	二輪・自転車含む
	トラック・トレーラ台数の割合(%)	ー	6.1%	9.2%	18.4%	10.9%	30.0%	15.3%	ー	16.8%	12.2%

資料: ASEAN Highway Database, UN/ESCAP及びセントラルコンサルタント株式会社

③鉄道情報

		ブルネイ	カンボジア	インドネシア	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム
鉄道総延長(km)		鉄道なし	650	7,985	4	1,949	3,955	486	20	4,044	2,600
国土面積 (km^2)		−	181,040	1,919,440	236,800	332,876	678,500	300,000	693	514,000	329,560
鉄道密度 (m per km^2)		−	3.59	4.16	0.01	5.86	5.83	1.62	28.87	7.87	7.89
最大軸重 (トン)		−	北線: 13 南線: 20	不明	−	20.00	12.00	15.00	−	20.00	14.00
年間貨物輸送量 (1,000トン)		−	557	17,146	−	4,031	3,440	1.8	−	9,830	6,940
年間貨物輸送量 (百万トン・キロ)		−	160	4,475	−	1,178	1,157	0.6	−	3,400	2,300
国内貨物輸送に占める鉄道輸送の割合		−	不明	2.2%	0.0%	0.5%	35.5%	不明	0.0%	2.1%	67.3%
列車最高速度	旅客鉄道	−	35 km/h	105 km/h	−	90 km/h	72 km/h	70 km/h	−	120 km/h	90 km/h (1,000 mm) 60 km/h (1,435 mm)
	貨物鉄道	−		80 km/h	−	72 km/h	42 km/h	40 km/h	−	80 km/h	70 km/h (1,000 mm) 50 km/h (1,435 mm)
電化路線キロ数 (km)		−	0 km (0%)	138 km (1.7%)	0 km (0%)	150 km (7.7%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)
軌間(ゲージ幅)											
− 狭軌		−	650 km (100%) 幅= 1,000 mm	7,985 km (100%) 幅= 1,067 mm	3.5 km (100%) 幅= 1,000 mm	1,949 km (100%) 幅= 1,000 mm	3,955 km (100%) 幅= 1,000 mm	486 km (100%) 幅= 1,067 mm	20 km (100%) 幅= 1,000 mm	4,044 km (100%) 幅= 1,000 mm	2,169 km (83.4%) 幅= 1,000 mm
− 標準軌		−	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	178 km (6.8%) 幅= 1,435 mm
− 混合軌		−	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	0 km (0%)	253 km (9.7%) 幅= 1,000+1,435
単線・複線区間距離											
− 単線区間		−	650 km (100%)	7,711 km (96.6%)	3.5 km (100%)	1,844 km (94.6%)	3,535 km (89.4%)	458 km (94.2%)	0 km (0.0%)	3,940 km (97.4%)	2,600 km (100%)
− 複線区間		−	0 km (0%)	274 km (3.4%)	0 km (0%)	105 km (5.4%)	418 km (10.6%)	28 km (5.8%)	0 km (0.0%)	104 km (2.6%)	0 km (0%)

出典: World Railway, Japan Railway Technical Service, etc.

④港湾情報（赤数値は更新箇所）

		ブルネイ	カンボジア		インドネシア					マレーシア						ミャンマー
		ムアラ港	プノンペン港	シハヌークビル港	タンジュンプリオク港	タンジュンペラク港	ベラワン港	マカッサル港	タンジュンエマス港	ペナン港	クラン港（北港）	クラン港（西港）	パシールグダン港（ジョホール）	タンジュン・ペレパス港	ヤンゴン港
		Muara	Phnom Penh	Sihanouk Ville	Tanjung Priok (Jakarta)	Tanjung Perak (Surabaya)	Belawan	Makassar	Tanjung Emas (Semaran)	Penang Port	Port Klang (Northport)	Port Klang (Westport)	Pasir Gudang	Tanjung Pelepas	Yangon
バース	バース数	2	5	13	78	15	5	3	不 明	17	27	22	22	12	2
	うちコンテナ・バース数	2	3	3	14	11	2	1	不 明	5	12	13	7	12	2
	コンテナ処理能力（万TEU）										500	900		840	
	コンテナバース拡張計画（万TEU）										1,686			1,000	
	（拡張目標年次）				（80km北にチラ マヤ新港計画）						（2020）			（2014）	
	バース総延長 (m)	765	不 明	1,693	10,562	9,695	3,144	3,100	3,233	2,898	5,484	5,645	4,648	4,320	不 明
	コンテナバース総延長 (m)	765	不 明	400	2,788	2,370	850	850	345	1,031	2,679	3,700	1,760	4,320	不 明
	岸壁水深 (m)	10.0 – 13.0	不 明	8.3	9.0 – 14.0	3.0 – 10.5	6.0 – 10.0	12.0	3.5 – 10.0	9.0 – 12.0	11.0–15.0	15.0–17.0	15.0	15.0 – 19.0	不 明
	喫水 (m)	9.5	4.3	不 明	不 明	3.0 – 10.5	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	9.0
貯蔵施設	ターミナル設備 (m^2)	104,070	不 明	不 明	2,000,000	1,100,000	139,727	114,416	112,648	828,000	846,000	647,300	144,560	2,000,000	40,000
	CFS: Container Freight Station (m^2)	16,000	不 明	36,000	17,843	44,400	10,400	5,250	53,636	20,292	48,462	23,566	11,000	77,200	4,600
ガントリークレーン数	ガントリークレーン数（岸壁）	2	0	4	21	16	3	5	不 明	8	26	29	5	44	0
	ガントリークレーン数（ヤード）	不 明	不 明	24	81	38	7	8	不 明	32	66	63	19	67	2
その他	開港時間（時間）	07:00–22:00	不 明	07:00–11:30 14:00–17:30	24	24	24	07:30–16:00 船舶–24時間	不 明	24	24	24	24	24	08:00 – 16:00 20:00 – 04:00
	通関営業時間（時間）	07:00–22:00	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	24	24	24	24	24	不 明
稼働状況	貨物取扱量（1,000トン）	1,853	不 明	不 明	36,074	30,983	14,494	9,050	7,649	23,563	109,659	0	28,568	3,163	4,656
	輸入（1,000 トン）	1,713	不 明	不 明	12,161	1,445	2,152	700	904	10,470	63,035		11,917	572	3,307
	輸出（1,000 トン）	140	不 明	不 明	5,676	6,829	4,251	1,250	245	10,664	46,624		12,697	2,316	910
	国内（1,000 トン）	–	不 明	不 明	18,237	22,709	8,091	7,100	6,500	2,429	–		3,954	275	440
	コンテナ取扱量（1,000 TEU）	不 明	不 明	211	4,778	不 明	不 明	228	不 明	795	10,001		837	7,960	不 明
					（2011）						（2012）			（2012予測値）	
											310万	690万			
	輸入（1,000 トン）	不 明	不 明	106	不 明	不 明	不 明	114	不 明	357	187万		317	40	不 明
	輸出（1,000 トン）	不 明	不 明	105	不 明	不 明	不 明	114	不 明	373	182万		379	151	不 明
	積替（1,000 TEU）	不 明	不 明	0	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	66	41万		142	3,853	不 明
	入港船舶数	500	不 明	1,372	16,154	14,022	4,574	不 明	6,046	6,220	15,050		6,438	3,128	1,215

		フィリピン							シンガポール	タ イ				ベトナム						
			マニラMITC港			スービック港	セブ港	バタンガス港	シンガポール港	バンコク港	レムチャバン港	ラノン港	ソンクラ港	ハイフォン港	ラックフェン港	カイラン港	ヒエップフック港	カイメップチーバイ港	サイゴン港	カットライ港	サイゴン港群	ダナン港
		Thilawa Intl Terminal	Manila (MITC)	Manila (South Harbor)	Manila (North Habor)	Subic Bay	Cebu	Batangas	Singapore	Bangkok	Laem Chabang	Ranong	Songkhla	Hai Phone		Cailan (Quang Ninh)			Sai Gon	New Sai Gon	VICT	Da Nang
									（トゥアス新港計画）	（クローン・トゥーイ港）				ハイフォン沖合埋立		SPCT			サイゴン新港ランカンターミナル	サイゴン港群（カーチミン市）	
バース	バース数	5	5	28	50	3	6	2	60	84	18	2	3	16		5			10	7	3	10
	うちコンテナ・バース数	5	5	12	7	不 明	4	2: multi	52	0	11	1	3	16		2			10	7	3	不 明
	コンテナ処理能力（万TEU）								3,500	110	1,080						79（2009年10月開業）					
	コンテナバース拡張計画（万TEU）								5,000（2020計画）		1,500				90（2016計画）	2012.8運営開始	150			ヒエップフック港への移転計画	ヒエップフック港への移転計画	
	（拡張目標年次）								6,500（新港計画）		（2015）											
	バース総延長 (m)	1,000	1,300	3,614	4,791	342	1,141	240	14,859	7,688	6,724	284	510	4,200		926		3,620	704	2,037	678	1,657
	コンテナバース総延長 (m)	1,000	1,300	3,082	2,256	不 明	690	0	6,201	0	3,959	150	510	2,438	750（2016計画）	594	500→950		704	1,462（完成時）	678	不 明
	岸壁水深 (m)	10.0 – 12.5	12.5 – 14.5	8.5 – 12.0	8.5 – 12.0	12.6 – 12.8	8.0 – 9.3	10.0	9.5 – 15.0	4.6 – 8.2	10.0 – 16.0	8.0	7.5	8.4 – 10.5	14(2016計画)	5.0 – 13.0 進入水路に浅瀬有 入港最大船舶1500TEU	6.5～8.5 11.5(2020年計画)	12.0 – 14.0	8.5	11.0 – 12.0	10.0	7.0 – 11.0
	喫水 (m)	不 明	12.5 – 14.5	7.0 – 12.0	不 明	不 明	不 明	不 明	9.5 – 15.0	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明		8.5			不 明	11.0	9.7	不 明
貯蔵施設	ターミナル設備 (m^2)	750,000	822,200	850,000	317,013	100,000	不 明	200,000	3,390,000	363,168	3,329,265	不 明	41,300	127,300		不 明			500,000	800,000（完成時）	200,000	267,456
	CFS: Container Freight Station (m^2)	20,000	10,208	22,000	10,468	1	不 明	不 明	166,000	498,063	74,792	不 明	6,726	50,892		不 明	230,000（完成時）		8,200	569,000（完成時）	5,700	不 明
ガントリークレーン数	ガントリークレーン数（岸壁）	2	10	7	0	1	不 明	不 明	120	14	26	0	不 明	2		2			2	4	4	1
	ガントリークレーン数（ヤード）	3	28	14	0	0	不 明	1	419	34	68	0	不 明	4		4			2	11	6	2
その他	開港時間（時間）	09:00 – 17:30	24	24	24	24	不 明	24	24 週7日	24	24	不 明	不 明	24		不 明			24	24	24	24
	通関営業時間（時間）	不 明	07:00–19:00	07:00–17:00	不 明	08:00–17:00	不 明	不 明	24	不 明	24	不 明	不 明	07:30–22:00		不 明			07:30–22:00	不 明	8	不 明
稼働状況	貨物取扱量（1,000トン）	0	14,397	14,555	16,325	不 明	不 明	20,659	不 明	16,031	35,736	不 明	1,242	10,511		3,185			10,744	15,778	不 明	2,256
	輸入（1,000 トン）		14,392	6,473	1,444	不 明	不 明	12,750	不 明	8,852	12,717	不 明	355	5,370		1,059			4,965	7,538	不 明	595
	輸出（1,000 トン）					不 明	不 明		不 明	7,179	23,019	不 明	887	1,911		975			2,549	7,604	不 明	778
	国内（1,000 トン）		5	8,082	14,881	不 明	不 明	7,909	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	3,230		1,151			3,230	636	不 明	882
	コンテナ取扱量（1,000 TEU）		不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	31,650	1,408	6,232	0	125	1,019		不 明		937	不 明	2,598	不 明	不 明
									（2012）	（2012予測値）	（2012予測値）			（2011）				（2011）		（2011）		
	輸入（1,000 トン）		不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不明	不明	0	62	不 明		不 明			不 明	不 明	不 明	不 明
	輸出（1,000 トン）		不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不明	不明	0	63	不 明		不 明			不 明	不 明	不 明	不 明
	積替（1,000 TEU）		不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	不 明	0	不 明	不 明		不 明			不 明	不 明	不 明	不 明
	入港船舶数		2,061	10,135	6,292	不 明	不 明	35,747	不 明	2,570	6,410	212	478	2,430		335			1,843	1,636	1,025	1,290

出典： 港湾設備データ　Containerisation International Year Book 2006

出典： その他データ　タイ (Port Authority of Thailand)、ベトナム (Viet Nam Port Authority)、マレーシア (Ministry of Transport, 2005)、ブルネイ (Statistical Yearbook 2004)、フィリピン (Philippines Port Authority, 2004)、ミャンマー (Ministry of Transport, 2005)、インドネシア (Indonesia Statistical Year Book 2004)

⑤空港情報

		ブルネイ	カンボジア		インドネシア		ラオス	マレーシア		ミャンマー
		ブルネイ空港	プノンペン空港		スカルノハッタ空港	ジュアンダ空港	ワッタイ空港	クアラルンプール空港	ペナン空港	ヤンゴン空港
		Brunei Intl	Phnom Penh	Siem Reap	Soekarno Hatta（ジャカルタ空港）	Juanda International	Wat Tay	Kuala Lumpur International	Penang Intl	Yangon
最寄り都市	都市名	Bandar Seri Begawan	Phnom Penh	Siem Reap	Jakarta	Surabaya	Vientiane	Kuala Lumpur	Penang	Yangon
	都市からの距離（km）	8 km	不明	不明	35 km	20 km	2 km	50 km	18 km	17 km
滑走路	滑走路1　長さ / 幅（m）	3,658 / 46	3,000 / 44	2,550 / 45	3,660 / 60	3,000 / 45	3,000 / 45	4,124 / 60	3,352 / 46	2,470 / 61
	滑走路2　長さ / 幅（m）	–	–	–	3,660 / 60	–	–	4,050 / 60	–	–
	滑走路3　長さ / 幅（m）	–	–	–	–	–	–	–	–	–
営業時間	開港時間　（時間）	24	06:00-21:30	06:00-20:00	不明	06:00-24:00	07:00 - 19:00	24	24	24
	税関業務時間　（時間）	24	不明	不明	不明	不明	不明	24	24	不明
稼働状況	年間貨物取扱量（トン）	不明	不明	nil	277,583	63,955	不明	653,654	221,971	不明
	国　際（トン）	24,760	不明	nil	165,998	12,691	不明	589,799	179,007	不明
	輸　入（トン）	15,032	7,457	nil	81,262	5,679	不明	279,648	57,253	不明
	輸　出（トン）	9,626	11,496	nil	84,737	7,012	不明	310,151	93,416	不明
	積み替え（トン）	102	不明	nil	–	–	不明	–	28,338	不明
	国　内	–	不明	nil	111,584	51,264	不明	63,855	42,965	不明
	航空機発着数	11,567	不明	不明	137,167	48,747	8,425	181,341	31,173	不明
	国際便	11,567	不明	不明	27,660	3,539	不明	103,675	15,116	3,746
	国内便	–	不明	不明	109,507	45,208	不明	77,666	16,057	不明

		フィリピン							シンガポール
		ニノイアキノ空港							チャンギ空港
		Ninoy Aquino	Laoag	Clark	Davao	Iloilo	Ninoy Aquino International	Mactan-Cebu International	Changi
最寄り都市	都市名	Manila	Laoag	Angeles	Davao	Iloilo	Pasay	Lapu-Lapu	Singapore
	都市からの距離（km）	10 km	8 km	6 km	13 km	17 km	10 km	3 km	20 km
滑走路	滑走路1　長さ / 幅（m）	3,737 / 60	2,780/45	3,200/60	3,000/45	2,500/45	1,998/45	3,300/45	4,000 / 60
	滑走路2　長さ / 幅（m）	2,258/45	–	3,200/45	–	–	3,410/60	–	4,000/60
	滑走路3　長さ / 幅（m）	–	–	–	–	–	–	–	2,748/59
営業時間	開港時間　（時間）	不明	22:00-14:00	24	24	05:00- 21:00	24	24	24
	税関業務時間　（時間）	不明	22:00-10:00	24	0:00-9:00	不明	24	0:00-9:00	24
稼働状況	年間貨物取扱量（トン）	412,167	2,801	NA	39,891	9,921	410,244	12,297	不明
	国　際（トン）	296,090	1,788	0	0	0	300,427	4,658	1,833,721
	輸　入（トン）	不明	NA	NA	NA	NA	NA	NA	892,141
	輸　出（トン）	不明	NA	NA	NA	NA	NA	NA	941,580
	積み替え（トン）	不明	NA	NA	NA	NA	NA	NA	不明
	国　内	116,077	1,013	0	39,891	9,921	109,817	7,639	–
	航空機発着数	131,019	2,612	5,012	12,074	8,232	133,678	6,904	不明
	国際便	47,746	1,814	4,130	1,034	0	48,980	1,096	102,035
	国内便	83,273	798	882	11,040	8,232	84,698	5,808	–

		タイ			ベトナム		
		ドンムアン空港	スワナプーム空港	チェンマイ空港	タンソンニャット空港	ノイバイ空港	ダナン空港
		Donmuang	Suvarn-abhumi	Chaing Mai	Tan Son Nhat	Noibai	Da Nang
最寄り都市	都市名	Bangkok	Bangkok	Chaing Mai	Ho Chi Minh	Hanoi	Da Nang
	都市からの距離（km）	22 km	24 km	4 km	不明	35 km	不明
滑走路	滑走路1　長さ / 幅（m）	3,700 / 60	4,000 / 60	3,100 / 45	3,800 / 45	3,800 / 45	3,048 / 45
	滑走路2　長さ / 幅（m）	3,500 / 45	3,700 / 60	–	3,048 / 45	3,800 / 45	3,048 / 45
	滑走路3　長さ / 幅（m）	–	–	–	–	–	–
営業時間	開港時間　（時間）	24	24	06:00- 23:30	24	24	24
	税関業務時間　（時間）	–	不明	–	24	24	24
稼働状況	年間貨物取扱量（トン）	1,212,847	1,230,000	25,363	192,781	92,636	6,318
	国　際（トン）	1,153,935	不明	1,440	131,044	34,732	35,000
	輸　入（トン）	426,641	不明	101	不明	不明	不明
	輸　出（トン）	644,745	不明	406	不明	不明	不明
	積み替え（トン）	82,549	不明	933	不明	不明	不明
	国　内	58,912	不明	23,923	61,737	57,904	6,283
	航空機発着数	267,955	267,480	23,142	不明	不明	不明
	国際便	177,194	不明	5,130	不明	不明	不明
	国内便	90,761	不明	18,012	不明	不明	不明

出典:　最寄り都市、滑走路 (World Aero Data: http://worldaerodata.com/countries)、その他情報: World Aero Data: http://worldaerodata.com/countries, and Customs Department of each country
出典: 稼働状況: Thailand (Airport Authority of Thailand), Viet Nam (Vietnam Port Authority), Malaysia (Ministry of Transport, 2005), Brunei (Statistical Yearbook, 2004), Cambodia, Singapore
Philippines (Ninoy Aquino:Ministry of Transport, Ninoy Aquino以外:Mr.Enrico L Basilio), Myanmar (Ministry of Transport), インドネシア (Statistical Yearbook 2004),Thailand board of investment（Suvarnabhumi,2007）

4. ヒアリング・海外調査

（1）ヒアリング・海外調査の目的

アジア圏で今後の消費財の生産増加が想定される以下の地域（ミャンマー、タイ、ベトナム）に実際に進出されている荷主企業、物流企業（フォワーダー）の現地担当者に現状の課題や将来の展望についてヒアリングを行うとともに、データベースのユーザーとなりうる荷主企業、物流企業（フォワーダー）に対して、利用意向を確認し、内容についても意見を伺った。

（2）ヒアリング項目

1）荷主事業者向け

①ASEAN 等への進出の経緯と事業概要について

- 当該進出国およびアジア市場域内の工場・倉庫等の主要拠点、主要な生産品目
- 当該進出国およびアジア市場域内への進出時期、理由
- 当該進出国およびアジア市場域内において今後、市場として有望であると考えられる地域、および当該地域への御社の進出予定

②アジア域内における御社の強み・弱みについて

- 当該進出国およびアジア市場域内市場での貴社の同業種でのシェア
- 当該進出国およびアジア市場域内市場での貴社の主要なコンペティター（可能であれば会社名を教えていただけると幸いです）
- 当該進出国およびアジア市場域内市場において同業他社に対して貴社の優れている点・成功している理由
- 当該進出国およびアジア市場域内市場において同業他社に対して貴社が競争上劣位に立っていると思われる国、同業の他事業者（可能であれば会社名を教えていただけると幸いです）

③アジア域内における御社の物流について

- 当該進出国およびアジア市場域内での原材料や部品の調達物流の流れ及び工夫されている点
- 当該進出国およびアジア市場域内での納品物流の流れ及び工夫されている点
- 当該進出国およびアジア市場域内での物流事業者（日系、欧米系、ローカル系ごとに、以下同じ）、その選定方法

※可能であれば数値（金額や物量）を教えていただきたいのですが、難しければ傾向（増減）や規模（どの国が一番多い等）だけでも教えていただけると幸いです。

④アジア域内において御社とお取引のある物流事業者の評価について

- 当該進出国およびアジア市場域内での物流事業者の輸送品質（輸送技術、輸送能力、付帯サービス、運賃（費用対効果）等を含む、以下同じ）について
- 当該進出国およびアジア市場域内の物流事業者に対して貴社の期待される役割

⑤アジア域内における物流事情について

・当該進出国およびアジア市場域内での円滑に事業展開する上での障害、課題になっていること（以下のような観点から具体的に教えてください）

ａ）外資規制・制度（例：PE 認定による二重課税、FAZ などの制度への要望を含む等）

ｂ）物流事業者の選定（例：輸送品質に関する認識が低い、事業者の選択肢が少ない等）

ｃ）交通インフラ整備（鉄道、航空）

ｄ）物流インフラ整備（道路、港湾、倉庫等）

ｅ）通関（制度、手続き、運用等）

ｆ）輸送品質等のサービス

ｇ）人材の育成と確保（日系社員、ローカル系社員）

ｈ）検査・検定・検量（制度、手続き、運用等）

ｉ）保険（制度、手続き、運用等）

ｊ）その他（当該進出国やアジア各国の行政、ASEAN 政策等への要望など）

⑥ワールドワイドでの御社の強み・弱みについて

・世界市場での貴社の同業種でのシェア

・世界市場での貴社の主要なコンペティター（可能であれば会社名を教えていただけると幸いです）

・当該進出国およびアジア市場域内で貴社が生産される製品が世界市場において同業他社に対して優れている点・成功している理由

・当該進出国およびアジア市場域内で貴社が生産される製品が世界市場において同業他社に対して競争上劣位に立っていると思われる国、同業の他事業者（可能であれば会社名を教えていただけると幸いです）

⑦ワールドワイドでの御社の物流について

・当該進出国およびアジア市場域外からの原材料や部品の調達物流（輸入）の流れ及び工夫されている点

・当該進出国およびアジア市場域外への納品物流（輸出）の流れ及び工夫されている点

・当該進出国およびアジア市場からの輸出入にかかる物流事業者（日系、欧米系、ローカル系）、その選定方法

※可能であれば数値（金額や物量）を教えていただきたいのですが、難しければ傾向（増減）や規模（どの国が一番多い等）だけでも教えていただけると幸いです。

⑧物流情報に関するヒアリング

・良く利用される情報（データ名称、利用目的、集計内容、提供媒体、利用に際しての課題）

・今後活用したい情報・整備して欲しい情報

２）物流事業者向け

①ASEAN 等への進出の経緯と事業概要について

・当該進出国およびアジア市場域内での主要拠点、主な業務、従業員数、保有車両数等
・当該進出国およびアジア市場域内への進出時期、理由
・当該進出国およびアジア市場域内での主要な輸送品目、荷主等
・当該進出国およびアジア市場域内において今後、市場として有望であると考えられる地域、および当該地域への御社の進出予定

②アジア域内における御社の強み・弱みについて

・当該進出国およびアジア市場域内での貴社のシェア
・当該進出国およびアジア市場域内での貴社の主要なコンペティター（可能であれば会社名を教えていただけると幸いです）
・当該進出国およびアジア市場域内において同業他社に対して貴社の優れている点・成功している理由
・当該進出国およびアジア市場域内において同業他社に対して貴社が競争上劣位に立っていると思われる国、同業の他事業者（可能であれば会社名を教えていただけると幸いです）

③アジア域内における物流事業について

・当該進出国およびアジア市場域内での輸送オーダーの方法・流れ
・当該進出国およびアジア市場域内での運賃の決定方式（タリフの有無）、実勢運賃
・当該進出国およびアジア市場域内での拠点間（クロスボーダー輸送等も含む都市内の拠点間および都市間、近隣の他国間の拠点間）におけるリードタイム
・当該進出国およびアジア市場域内での定時性・時間指定等の物流サービスのレベル
・当該進出国およびアジア市場域内での輸送品質（輸送技術、輸送能力、付帯サービス、運賃（費用対効果）等を含む、以下同じ）・安全性（事故の頻度）
・当該進出国およびアジア市場独特の特異な商慣行

④アジア域内における物流施設について

・当該進出国およびアジア市場域内での倉庫や物流センター等ハード施設の供給状況
・当該進出国およびアジア市場域内での倉庫や物流センター等ハード施設のレベル（建物や施設の程度、品質など）
・当該進出国およびアジア市場域内での倉庫や物流センター等における業務品質のレベル
・当該進出国およびアジア市場域内での保管料やセンターフィーなど料金の決定方式（タリフの有無）と標準的な料金レベル
・当該進出国およびアジア市場域内独特の特異な商慣行

⑤アジア域内において御社とお取引のあるローカル物流事業者の評価について

・当該進出国およびアジア市場域内でのローカル物流事業者の輸送品質について

・当該進出国およびアジア市場域内のローカル物流事業者に対して貴社の期待される役割

⑥アジア域内における物流事情について

・当該進出国およびアジア市場域内での円滑に事業展開する上での障害、課題になっていること（以下のような観点から具体的に教えてください）

ａ）外資規制・制度（例：PE 認定による二重課税、FAZ などの制度への要望を含む等）

ｂ）ローカル事業者の選定（例：輸送品質に関する認識が低い、事業者の選択肢が少ない等）

ｃ）交通インフラ整備（鉄道、航空）

ｄ）物流インフラ整備（道路、港湾、倉庫等）

ｅ）通関（制度、手続き、運用等）

ｆ）輸送品質等のサービス

ｇ）人材の育成と確保（日系社員、ローカル系社員）

ｈ）検査・検定・検量（制度、手続き、運用等）

ｉ）保険（制度、手続き、運用等）

ｊ）その他（当該進出国やアジア各国の行政、ASEAN 政策等への要望など）

⑦アジア地域の物流拠点としての位置づけや可能性について

・当該進出国およびアジア市場と東アジア、欧州、北米等の他エリア間の輸送の現状と将来性について

・当該進出国およびアジア市場の物流拠点として位置づけや可能性を確認

⑧物流情報に関するヒアリング

・良く利用される情報（データ名称、利用目的、集計内容、提供媒体、利用に際しての課題）

・今後活用したい情報・整備して欲しい情報

（3）ヒアリング結果

1）ヒアリング・視察先

表　ヒアリング・視察先

国名	ヒアリング・視察先
ミャンマー	荷主　　：日系アパレル工場
	物流事業者：日系大手フォワーダー
	港湾　　：ティラワ港
タイ	荷主　　：日系大手自動車メーカー
	物流事業者：日系大手フォワーダー
	港湾　　：バンコク港
ベトナム	荷主　　：日系アパレル工場
	物流事業者：日系大手フォワーダー

2）ヒアリングのまとめ

〇物流インフラについて

・コンテナ港湾に関してはいずれの国も概ね良好な整備状況にあり、新規の整備計画もそれぞれにある程度進捗しているものの、コンテナ港湾と工業団地などを結ぶ陸上輸送インフラがこれに追いついていない。

・我が国においては歴史的に自動車輸送が始まる前に鉄道輸送網が整備されていたが、東南アジア諸国においては鉄道による輸送網が整備される前に自動車輸送が始まり、道路網が整備される前にモータリゼーションが進んでしまったため、鉄道網が脆弱なまま放置されている一方で、車両数の増大に道路網の整備が追いつかず、各国の都市部を中心に慢性的な渋滞を引き起こしている。

・ＡＥＣの発足とこれに伴う車両の相互通行が（実際には道路インフラの脆弱性や通関スピード、ドライバー等の諸問題が残るものの）実現した場合、いま以上に交通流動が都市部で密になるおそれもある。

・自動車などの機械モノでは域内での物流調達の流れは止まらないとみられ、道路インフラの整備が遅れると、車両数の増加を受け入れることが出来ず、最寄りの港湾をゲートウェイとして海上輸送を活用するケースはむしろ増加する可能性がある。

〇国内の諸制度と運用について

・東南アジア諸国においては法制度の変更が頻繁であり、その運用にも不透明な部分が多く、担当役人の解釈、裁量で差配されているとみられるケースが横行しており、ティーマネーの要求も珍しくない。

・このような状況に関して、日系企業は荷主、物流企業ともに困惑する一方で、半ば諦めているようである。

・2007 年以降の民主化の動きまでは軍政下にあったミャンマーにおいては、そもそも諸制度や法体系そのものが未整備であり、ルール自体をこれから整えていくという状況にある。物流や輸出入に関しても同様であるため、荷主、物流企業のいずれにおいても日系企業の進出が今後もいまと同程度に続くか疑問視する声もある。

〇日系物流企業について

・日系物流企業は、基本的に日系荷主の東南アジア進出に伴って、その物流面をサポートすることを主目的として進出してきた。
・東南アジアへ大手メーカーが進出してくると、これに併せて各部品メーカーも同様に進出してきたため、域内における物流網が構築されてきた経緯があり、日系物流企業もこれに併せて輸送量を増加させてきた。
・日系企業の進出まだ続いており、こうした傾向は暫く続くとみられる一方で、現状では日用品や食料品、生鮮品などの消費関連貨物はローカル企業中心に取り扱われており、日系企業は食い込めてない。
・しかし、東南アジアへの進出はメーカーのみならず、大手量販店やコンビニなどの進出も相次いでおり、日用品や食料品、生鮮品に関しても、日本のきめ細やかな輸送品質やコールドチェーン輸送、正確なリードタイムが求められるケースも増えてくるとみられ、日系物流事業者にとっては、今までのメーカー物流とは異なる、新たな市場獲得のチャンスになっている。

〇クロスボーダー物流について

・安価な労働力を求めて、東南アジアでの域内調達物流は一国内にとどまらず、多国間でのＡＳＥＡＮ域内調達物流へと拡大傾向にあり、各日系物流企業も注目しているところである。
・こうした傾向は今後ますます拡大するとみられるが、前述のように道路や鉄道等の輸送インフラが脆弱であることから、新規需要を陸上輸送がどこまで取り込めるのか、ＡＥＣの行方や各種制度面とも併せて現時点では不透明である。

〇ローカルスタッフについて

・東南アジア各国でのローカルスタッフのクオリティはそれほど高くない。特にワーカークラスではいずれの国においても作業効率や品質面での信頼性に欠くようである。ただしホーチミンにおいては、荷主、物流企業いずれも「ローカルスタッフは信頼できる」と考えている。
・ただし、現地ではやはり人間関係のコネクションが重視される傾向があるため、優秀なローカルスタッフを育成していくことは共通の課題である。
・しかしいずれの国においてもジョブホッピングは一般的であり、指導・教育の蓄積がなかなか進まないことが日系企業の悩みとなっている。

〇物流に関して必要な情報について

・前述のように日系物流企業は日系メーカーの輸出入を担うことからスタートしており、陸送による域内輸送よりも海上、航空輸送が主であったため、陸送を中心としたクロスボーダー物流はローカルが主に担ってきた。

・しかし、多国間でのＡＳＥＡＮ域内調達物流への拡大は、日系メーカーによるクロスボーダー物流の拡大にもつながるため、日系物流企業のクロスボーダー物流進出と、これをきっかけとしたローカル物流取り込みへの足がかりとなっている現状がある。

・現在、各日系物流企業ではクロスボーダー物流サービスの提供に向けて独自のロードサーベイを実施するなど、他社と差別化可能な新たな輸送ルートやサービスの開発に鎬を削っている状況である。

・メーカーのクロスボーダーでの調達物流は部品調達先からアセンブル向上への一方向が主の片荷になる傾向が強く、輸送サービスの向上やコスト削減のためには、帰り荷＝ローカル物流の獲得が必須となり始めている。

・しかし、陸送によるクロスボーダー物流に関する情報が著しく不足しており、且つ情報が得られたとしても通関実績に基づいた輸出入金額データであるため、各社は「どの程度の貨物量があるのか」を把握できない状況にある。

・したがって、日系物流事業者からは東南アジア域内でどのような貨物がどれだけの量動いているのか、それは陸海空のいずれのモードで輸送されているのか、品目は何なのかという情報が求められている。

・殊にトラックによるクロスボーダー物流に関する情報が最も不足しており、この部分への日系物流企業の情報ニーズ（品目、貨物量、ＴＥＵ等）に関しては、極めて高いと言える。

・アジア圏の国際物流は量的に増大しているだけでなく、新たな物流ニーズが発生する等、従来とは構造的に大きく変化しつつあるなか、クロスボーダー物流に関する情報は、日系物流事業者にとって必要性が高いにも関わらず入手しがたいデータとなっている。

・クロスボーダー物流に関する情報はデスクトップでは入手が困難なものが多く、上記のように日系物流事業者は各社独自にロードサーベイを実施するなどして、通常業務の傍らで可能な範囲で入手する程度のものにとどまっている。

・デスクトップで入手可能なデータとしてクロスボーダー物流に関する情報が提供されることは、日系物流事業者の東南アジアにおけるビジネスに資する意味では有用性が高いものと推察される。

・したがって、次年度調査のなかでクロスボーダー物流の情報収集として現地調査を実施、その結果をデータベース構築に反映させることで、現地進出日系企業にとって、より使い勝手の良いものとなることが期待される。

３）ヒアリング概要

Ⅰ．ミャンマー

①ヤンゴンの概要

○面積

市　域：1,036 km2（市街地： 576 km2）

○人口

約 510 万人

○平均賃金(在アジア・オセアニア日系企業活動調査（JETRO 2013 年度調査））

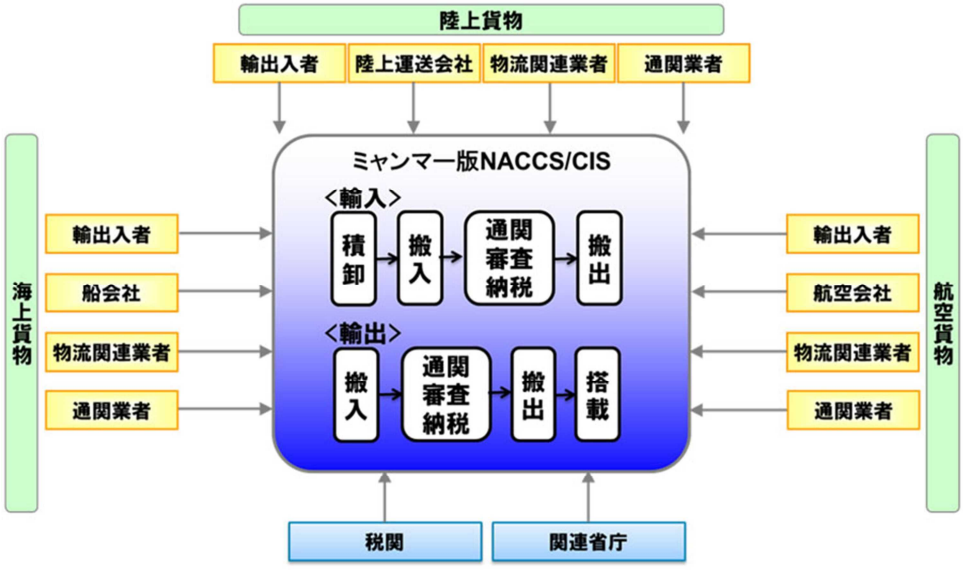
ワーカー（一般工職）	71 ドル（月額）
エンジニア（中堅技術者）	126 ドル（月額）
中間管理職（課長クラス）	404 ドル（月額）

【ミャンマー地図】

Ⅰ－ⅰ．物流事業者（日系大手フォワーダー）

〇ミャンマーの物流について

・日系物流企業が多数進出している。
・ミャンマーには、現時点で物流というものは実態としてないに等しい。
・未だ手荷役が中心であり、パレット、フォークリフトの利用も一般的ではない。
・輸出入貨物に関しては、現時点では保税輸送という概念すらない。
・税関手続きの電子化は全く進んでおらず、手続きや関税納付に当たっては、未だアンダーテーブルが基本である。
・また、手続きに際して関係各所をたらい回しにされるのみならず、何故かその都度５ドルの手数料が徴収される。
・あらゆる面でルールというものが欠如しており、法令はグレーなところが多く、人間関係に負う部分が大きい。
・優秀な人材は海外に流出してしまうため、作業員の指導・教育が最大の課題
・まだ物流のルール作りを進めている段階であり、長い目で見た観点が必要であるとみられる。
・なお、通関システムに関しては 2014 年 11 月、ミャンマー政府から NTT データが日本の貿易手続き・通関システムである NACCS および CIS を活用したミャンマー版 NACCS/CIS の開発を受注したと発表した。NTT データは 2016 年 11 月の完成へ向け、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社と連携してプロジェクトを推進。また将来のシステム保守運用体制を想定して、NTT データ・ミャンマー株式会社と連携して開発を進める。



【ミャンマー版 NACCS/CIS】

〇インフラ等について

－鉄道－

・鉄道輸送は定時性がまったくない。

・竹で編んだ素材を壁とした貨車を使用しており、輸送品質が保てるとは考えられない。

【鉄道貨車への荷役の様子】

・ヤンゴン郊外に新たに整備されているティラワ港背後には鉄道線路が引き込まれ、陸海一貫輸送を目指して試験運行が行われたものの、路盤の状態も含めて線路の状態があまり良くないため、現時点ではティラワ発着の貨物鉄道運行は行われておらず、将来的な運行の見通しも不透明な状況である。

－港湾－

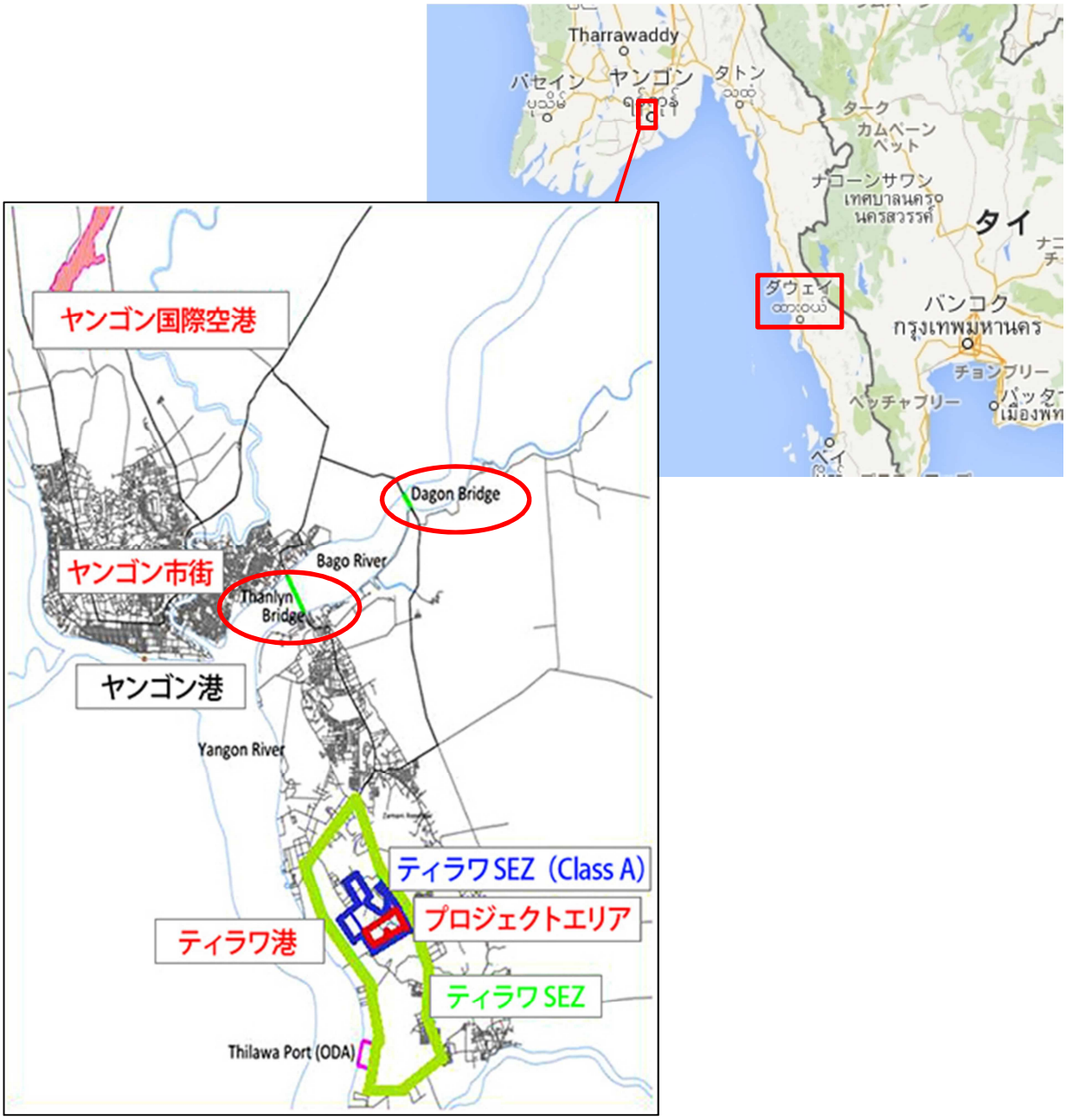
・ヤンゴン中心部に近いヤンゴン港は河川港であり水深が浅く（最大で－９ｍ）、また干満差の影響で１日に最大で６時間程度、コンテナ船の運航が出来ない時間帯がある。また、中心部近くに位置していることから、背後の拡張可能性に乏しい。

・ヤンゴン郊外の河口にティラワ港が既に稼働しているものの、ヤンゴン中心部までは車で 45 分、ヤンゴン港まではフィーダー船で４時間もかかる。

・両港に入港する航路の途中にはインナーバー及びアウターバーと呼ばれる浅海部が

あり、インナーバーの方がより水深が浅いものの、インナーバーはティラワ港よりも上流に位置しており、その影響は受けない。

・ティラワ港とヤンゴン中心部との間は川で隔てられており、橋は２本しか架かっていない。また、他の東南アジア各国と同様に市内の道路は非常に混雑している。



【ミャンマーの港湾配置】

・下流側のタンリン（Thanlyin）橋は片側１車線の鉄道併用橋であるが老朽化が激しく。最大で 36ｔの通行制限が設けられている一方、上流側のダゴン（Dagon）橋は片側３車線で最大 70ｔまで通行可能である。

・上流に位置するヤンゴン港と比して、河口に位置するティラワ港では概ね－10ｍの水深が確保されており、干満差の影響もヤンゴン港と比して相対的に小さい。

・港湾自体はミャンマー港湾公社（MPA）が所有し、Myanmar International Terminals

Thilawa (MITT)により BOT 方式で 1996 年より建設が進められた。運営は民間セクターである香港の港湾管理会社ハチソン・ポート・ホールディング社 (HPH)が主に行っており、1998 年の供用開始から 40 年の運営権を持っている。ハチソングループは世界 26 ヶ国で 52 のコンテナターミナルを運営している。

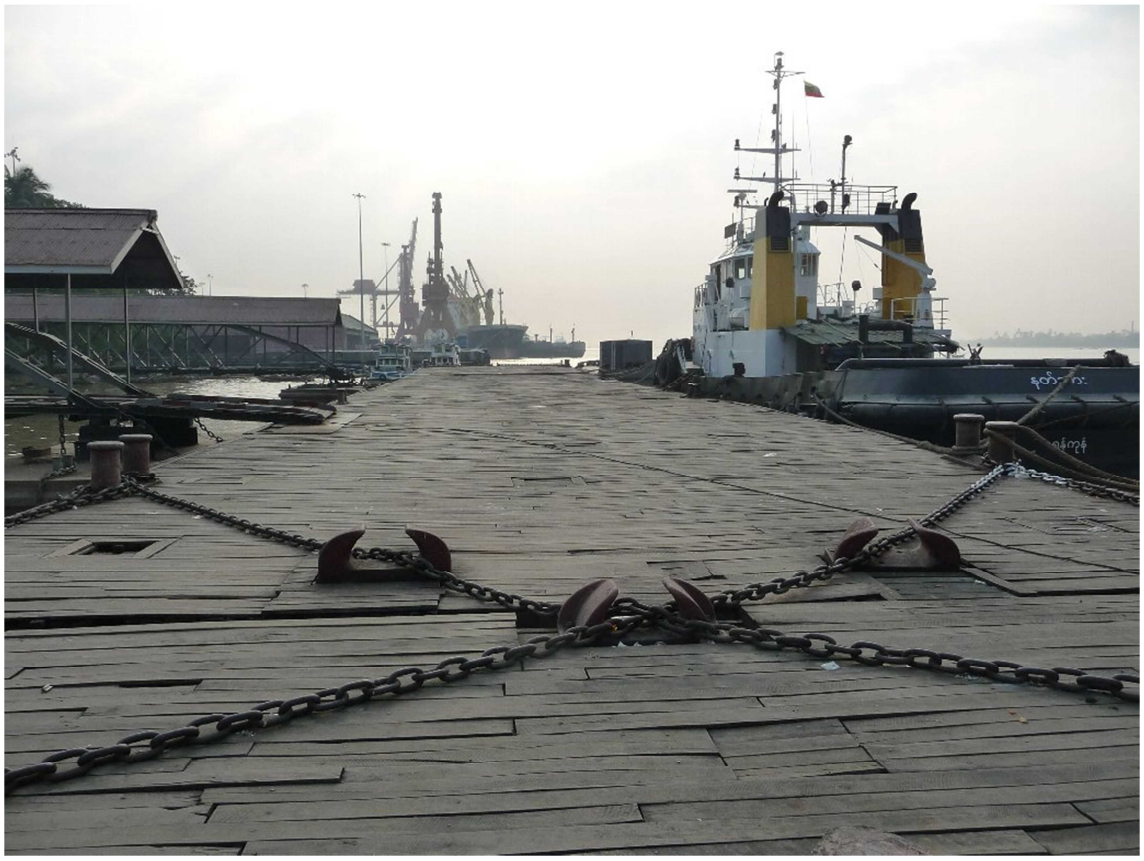
・MITT は 24 時間 365 日利用可能で、現在のところ５バースが稼働、うちコンテナバースは１バースで、ガントリークレーン２基、ジブクレーン２基、トランスファークレーン３基が稼働している。バースの延長は 1,000m、奥行 750m で、コンテナ船以外にも RORO 船、自動車専用船（主に中古車)、バルク船（ニッケル、鉄、セメント等）等が入港しており、背後には２棟の倉庫を備えている。

・ティラワ港背後にはＳＥＺの整備が進められており、周辺道路の整備を JICA が進めている。このため、コンテナ貨物としては舗装用のビチウメン（瀝青）が大量に輸入されている。

・ティラワＳＥＺは住友・丸紅・みずほグループが出資をしており、フェーズ１の整備面積は約 400ha であり、日本の自動車部品メーカー、江洋ラヂエーターが 2014 年に工場用地のリース契約を締結、2015 年工場稼働を予定している。

・ティラワＳＥＺへの進出については、現在 30 社（うち日系 10 社）が進出予定であるが、全般的にはまだまだ様子見の段階である。

【ティラワＳＥＺとコンテナターミナルのパース図】



【ヤンゴン港の在来埠頭、奥がコンテナターミナル】

【ティラワ港トランスファークレーン（コンテナはほとんどが瀝青）】

〇クロスボーダー物流について

・ダウェイ港に関しては、バンコクから南アジア～欧州方向へ向けた玄関口としてタイで期待しているのは理解しているが、事態はほとんど動いておらず、未だいつ出来るのか見当もつかない。

・しかも、ヤンゴン～バンコク間の輸送は途中にすれ違いの出来ない道路があり、港湾さえ出来れば良いという状況ではない。

【ミャンマー～タイ間の国境ルート（ミャワディ～メーソート）】

〇ローカル事業者、スタッフについて

・輸入品に関しては 100%税関審査が必要で、審査に当たっては職員が開梱したあとそのまま放置される。作業品質以前の問題である。

・ローカル事業者は荷役機械よりも人手で荷役した方が安い、という意識レベルで、品質のみならず安全という視点が欠けている。

・保険に関しては国営のミャンマー・インシュランス社（Myanmar Insurance）一社が市場を独占し、国内の全ての損害保険、生命保険を引き受けている。

・ミャンマー・インシュランス社の保険の適用に関する考え方は All or Nothing である。つまり、全損事故以外は保険適用の対象とはならず、一部破損等には全く対応してくれない。

・定期的に Myanmar International Forwarders Association（MIFFA）と意見交換しながら、「現時点で物流というものは実態としてないに等しい」ミャンマーのローカル事業者、スタッフの意識向上に向けて少しずつ改善に取り組んでいるところである。

〇現地での会社設立について

・外資系の物流事業者がミャンマーで会社を設立する場合には外資の出資比率は原則として 40%までである。また、設立に当たっての根拠法としては、会社法に基づいて行う方法と外国投資法に基づいて行う方法がある。
・外国投資法によって会社を設立する場合、ローカルスタッフを５名以上採用すること、倉庫を祖有、運営することなどの条件が付されるものの、設立から５年間は法人税が無税となる。
・一方、会社法に基づいて設立する場合はこうした制限がなく比較的設立が容易である一方、国による審査を毎年受ける必要があり、場合によっては短期間で事業停止を余儀なくさせられるケースもあるようである。

〇物流に関して必要な情報について

・陸上でどんな物がどれくらい流れているのか、現状ではほとんど把握可能な資料がない。ミャンマー～中国国境、タイ国境での物流実態が把握可能なデータがあると非常に有り難い。

Ⅰ－ⅱ．荷主（日系アパレル工場）

〇ミャンマーの縫製業

・縫製業は多く進出しているが、素材系は全て輸入であり、いわゆる川上、川中産業が全く発展しておらず、産業構造が単純である。
・ミャンマーの縫製産業は、外貨の流出を防ぐためにほとんどが CMP (Cutting, Making and Packing)という委託加工方式で生産を行っている。これは主要な原料（生地、付属資材等）を無償で輸入し、ミャンマー国内工場で裁断、縫製、梱包し、製品を全量再輸出するという加工貿易である。
・著しい輸出超過状態にあるが、外貨流出防止が主眼であるため、改善の兆しはない。

〇インフラ等について

・インフラ、諸制度が未整備であり、整備の進捗も極めて遅い。
・水力発電が主流であるため、乾季になると停電が頻発する（自家発電設備で対応している)。
・工業地帯や空港が位置する北部エリアから市街地に入るルートが３本しかなく、
・進出して以来、インフラ環境はまったく改善しない。
・輸入関税が Invoice Value ではなく役人の相場感で課税される。
・「ミャンマーは最後のフロンティアであり進出で後れを取るな」というイメージだけが先行しており、インフラ、諸制度等の観点からみても全く実体が伴っていないと感じている。

〇ローカルスタッフについて

・ワーカークラスの生産性は、概ね中国人の半分程度である。

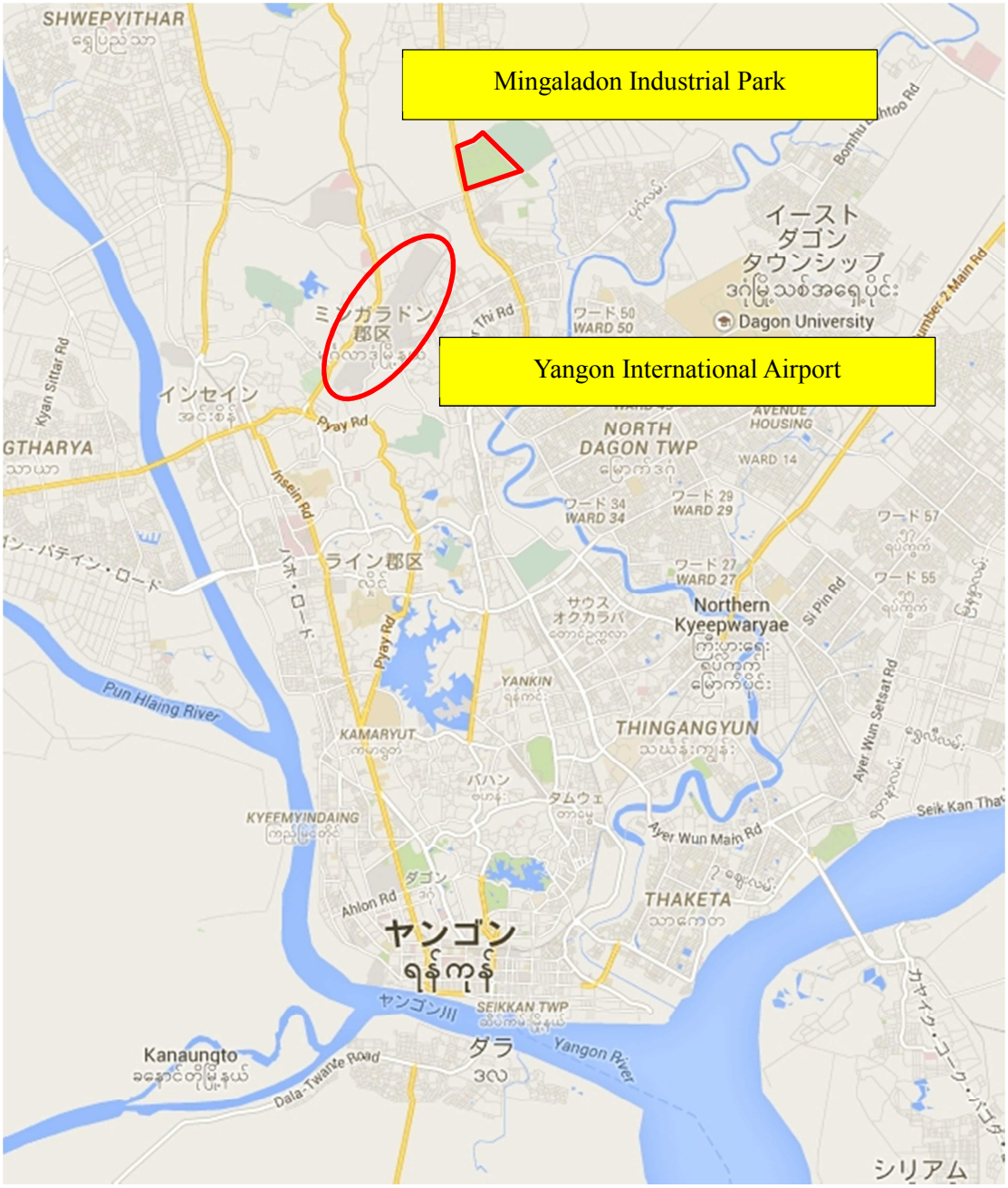
・ジョブホッピングが常態化しており、ワーカークラスでもすぐに条件の良い他社に移ってしまうため、教育が蓄積しない。
・そのような状態なので、マネージャークラスを現地で育成するのは半ば諦めている。

〇ミャンマーの物流について

・国内物流は基本的にローカル事業者を利用しており、タリフはなく、市況とネゴによる。
・トラックは基本的に状態の余り良くない中古車が多いが、それに対して特に不満に感じることはない。
・原材料の輸入は中国とベトナムからで、中国からは上海トランシップ、ベトナムからはシンガポールトランシップで、自社施設内でバンニング・デバンニングを行っている。
・リードタイムに関してはあらかじめ余裕を見ているので、数日の遅れであればあまり気にならない。

〇MINGALADON 工業団地について

・ミンガラドン工業団地は、ヤンゴン市の中心部から北東 20km に位置する。国道、空港、駅に隣接している。事業主体は三井物産が 60%、残りをミャンマー政府が出資し、1996 年 3 月に三井建設が施工を開始し、1998 年 2 月に竣工した。設備は電力、工業用水、汚水処理、国際通話回線などを網羅した国際水準工業団地である。三井物産は 2006 年に撤退、政府 100%を資本の状態を経て、現在は政府 89%、シンガポール資本が 11%となっている。2010～2012 年にかけて全ての区画が埋まったが、多くは契約したのみで更地の状態である。



【ミンガラドン工業団地と空港、市街地の関係】

Ⅱ．タイ

①バンコクの概要

○面積

市　域：1,569 km2（都市圏：7,762 km2）

○人口

約 825 万人（都市圏：1,457 万人）

○平均賃金(在アジア・オセアニア日系企業活動調査（JETRO 2013 年度調査））

ワーカー（一般工職）　366 ドル（月額）

エンジニア（中堅技術者）　699 ドル（月額）

中間管理職（課長クラス）　1,570 ドル（月額）

【タイ地図】

Ⅱ－ｉ．物流事業者（日系大手フォワーダー）

○自動車関連の物流について

・自動車関連の物流は他産業とは異なり、基本的にジャスト・イン・タイムでの物流が必須である。

・消費地立地が他産業であり、部品調達から組み立てまでが基本的に域内で構築されている。

・自動車ではチャイナ・プラス・ワンからタイ・プラス・ワンの考え方へ移行している。そうしたなかで、手作業の多い工程はカンボジア、ラオス、ミャンマーで行い、タイでアセンブルするという流れが構築されつつある。

・ただしミャンマーに関しては陸送という観点からは現時点で疑問符がある。国境にある橋の荷重制限が 25ｔなので、フル積載の海上コンテナは通れない。また、ミャンマー国境付近の山岳路に対面通行が出来ないために通行規制があり、往路復路が日替わりとなる。タイ方面行きの翌日はミャンマー方面のみ通行可となる。

○クロスボーダー物流について

・バンコク～サバナケット～フエ間は舗装が剥がれて状態はあまり良くないものの、物流のボトルネックになるほどではない。

・振動計などでの計測値をみれば、加速度はガントリークレーンの方がよほど大きい。

・ＡＳＥＡＮの南北は日本列島と同程度の距離であり、容器免税などの課題はあるものの、陸送でもトータルコストでは海上運賃に引けを取らない。ジャスト・イン・タイム物流はクロスボーダーでも可能である。

・タイ～マレーシア間は相互通行に台数規制があるものの、鉄道による積み替えなしのボーダー輸送も可能である（輸送時間は約 60 時間で、トラック輸送とほぼ同等、ウィークリー運行)。

・カンボジア、ラオスとのボーダー輸送は、２国間であれば単車で国境まで走って積み替えによる輸送を中心に地場事業者も普通に行われている。こうした輸送では日用品や野菜など生活に密着した土着系の貨物が運ばれており、現時点では日系が入り込むのは難しい。

・日系物流事業者は日系荷主の貨物の多国間輸送、長距離コンテナ輸送などが現時点でのメインターゲットであるが、今後は上記のような消費者物流も狙い目であると考えている。

○ローカル事業者、スタッフについて

・ローカル事業者のクオリティはかなり育ってきており、日系の考える輸送品質の提供が可能な事業者も居る。

・タイのトラックは観音開きの架装で横からの荷役が元々主流であったため、ウィング車へのパレタイズ荷役が文化的に定着しやすい土壌があった。

・ただし資金面で余裕のある事業者は少なく、この点では日系に優位性がある。
・ローカルスタッフは英語に難点がある。マネージャークラスはそれなりに出来るものの、それより下はほとんど英語が出来ない。
・しかし、実際にモノを売ろうという場面では、日本人スタッフでなくタイ人スタッフが居た方が物事がスムースである。
・ローカルワーカーのモラルは信用していない。ただし、これはタイに限らず外国では当たり前であり、倉庫などには監視カメラは必須である。

〇物流に関して必要な情報について

・金額でなく、貨物量ベースのデータが欲しい。TEU ベースであるとありがたい。さらにこれが輸送モード別で分かれば、なお良い。

Ⅱ－ⅱ．荷主（大手自動車メーカー）

〇ASEAN 域内での現状

・今後はインドネシア生産を増やす方向である。
・アジア地域ではタイ、インドネシア、インドを主要生産拠点と位置づけており、部品に関しては基本的に現地調達化を進めている。
・ジャカルタは港湾および周辺道路の混雑が著しく、タンジュンプリオクの沖出し（北カリバル港）や新港開発（チラマヤ港）なども進められているものの、新大統領の方針により内航を充実させる方針が打ち出されている。
・外航を中心とした港湾開発がインドネシア発展のキーであるのは間違いなく、事業者としてのそうした声を届ける努力はしている。
・ダウェイ港開発には注目している。ただしその理由はミャンマー経済への寄与よりも、バンコクからマレー半島を回らずにインド洋に出られるようになることから、タイ経済拡大のキーとして注目していると言う意味である。ダウェイ港をゲートウェイとしてインドとの製品や部品の相互調達にも大きな魅力がある。
・タイに限って言えば道路インフラに関して満足しているが、タイ以外となるとどこも心許ない。定納期物流を達成するために、インフラのみならず法制度や習慣等も含めて各国毎に異なる課題があり、異なる取り組みが必要な状況である。

【インドネシアの港湾開発】

〇物流へのニーズについて

・何処の国のどんな物流に関しても「計画＝実績」となることが目標である。現時点では計画をしっかりと立てている段階で、国を跨いで調達を行う際には、この計画がきちんと出来ている国、企業から調達を行うようにしている。

・梱包から実運送に関しては運送事業者のテリトリーであるが、我々は物を動かすノウハウを持っていると自負しており、任せはすれどもコミットはする方針である。事業者との間でそのノウハウや認識の摺り合わせが必要であると考えている。

・邦船社は長いつきあいがあり、勉強会や提案を積み重ねてきた歴史や人的交流もあり、我々のニーズを理解してくれていると認識している。

〇クロスボーダー物流について

・タイとラオス、ミャンマー、カンボジアなどの周辺国との物流ニーズは間違いなく上がる。AEC 成立にあたってはこれら周辺国との物の流れをサポートして貰える制度が出来れば有り難い。

Ⅲ．ベトナム

①ホーチミンの概要

○面積

市　域：2,095 km2

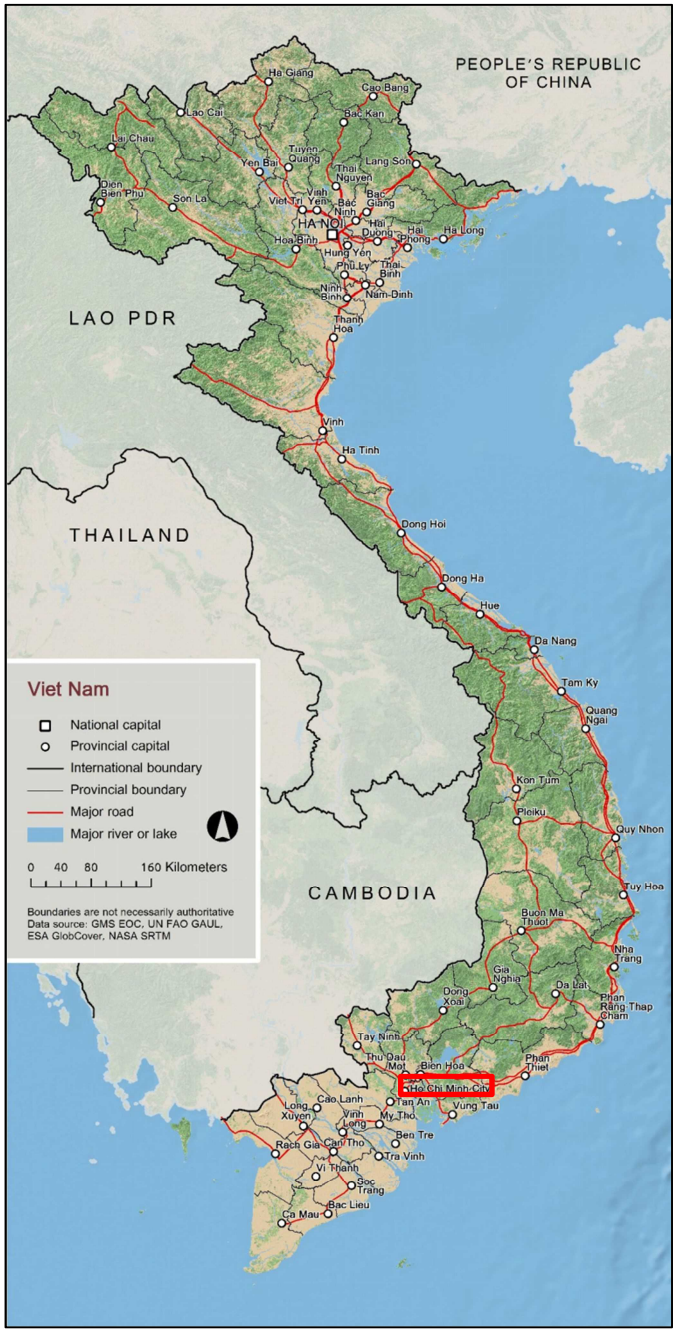
○人口

約 740 万人

○平均賃金(在アジア・オセアニア日系企業活動調査（JETRO 2013 年度調査））

ワーカー（一般工職）	173 ドル（月額）
エンジニア（中堅技術者）	347 ドル（月額）
中間管理職（課長クラス）	810 ドル（月額）

【ベトナム地図】



Ⅲ－ｉ．物流事業者（日系大手フォワーダー）

○ベトナムでの物流について

・自動車運送事業に関しては 2007 年 WTO 加盟以降、規制の緩和が進められており、現在は外資でも資本金の 51%まで取ることが出来る。利用運送事業に関しては 100%外資でも可能となっている。

・倉庫業に関しては 2014 年 1 月に外資規制が撤廃されたが、現時点ではまだ前例がない。法体系もまだ「坪貸し」をイメージした物となっており、物流センターのような多機能サービスには対応できていない。

・ベトナム国内には日系物流事業者が 40～50 社進出している（フォワーディング業務のみの会社も多い)。

・ベトナムでは非居住者在庫を認めており、ASEAN の物流拠点としての可能性は高いと思う。

○インフラ等について

・産業道路と生活道路が分離されていないため、道路混雑を惹起している。また、バイクの数が多すぎる。

・ベトナムからラオスに入って 100km 辺りの位置に鉱山があり、鉱石を積んだトラックの過積載による通行が横行しており、道路の状態が非常に悪い。

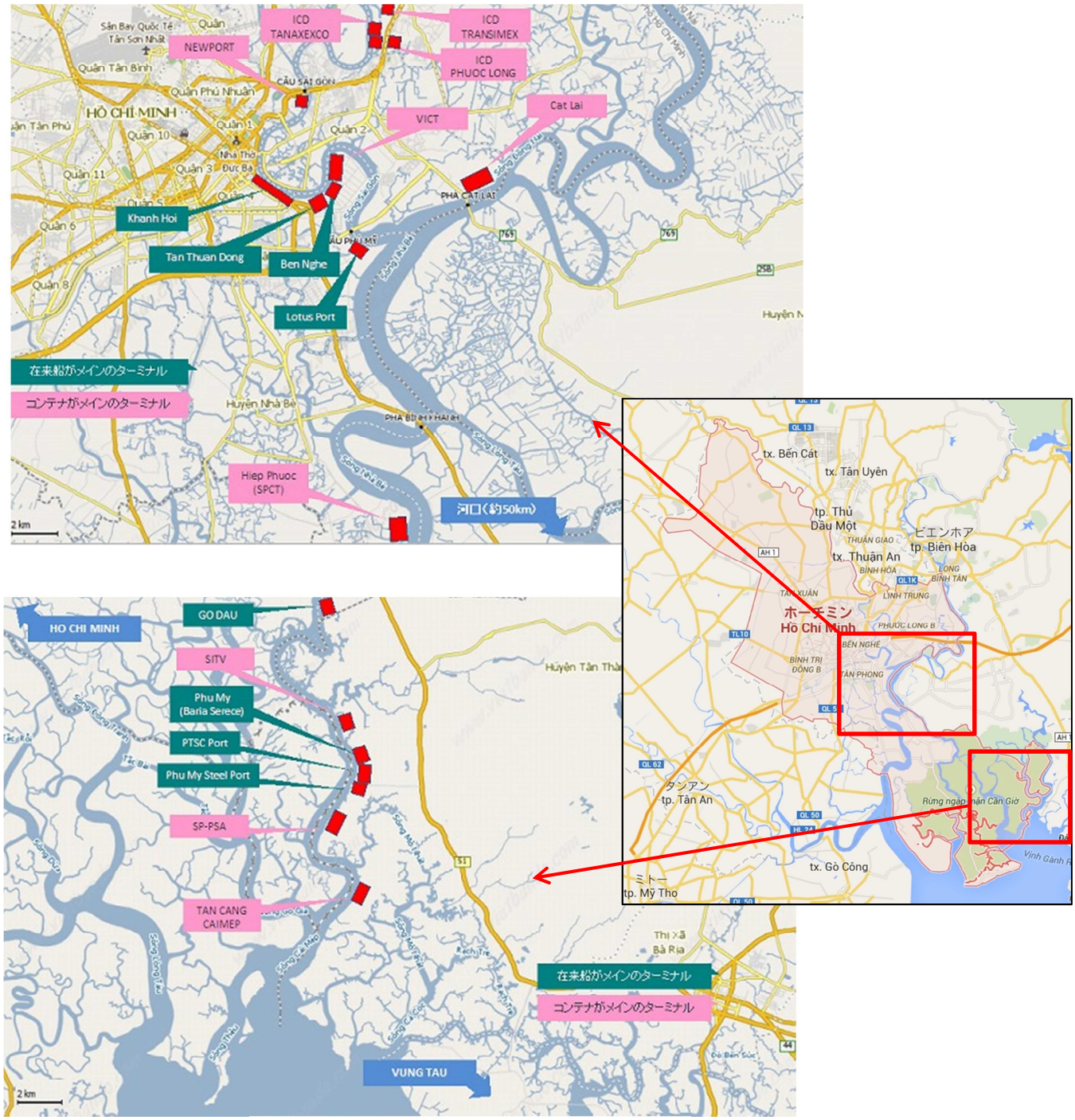
・カイメップ港はきれいに整備されているが取り付け道路が整備されておらず、市街地や主立った工業団地からみると河川口であるカットライ港に優位性がある。現状ではカイメップ港からカットライ港へフィーダーをかけている状況であり、それならシンガポールトランシップなどで直接カットライに上げた方が利便性は高いものの、カットライ港は慢性的に混雑しており、近々パンクするとも言われている。

・開発スピードは日本の倍くらいのイメージであるが、政府関係の実力者はハノイに多いため、大規模誘致はハイフォン近辺に多い。ホーチミンは民間活力が強いイメージである。

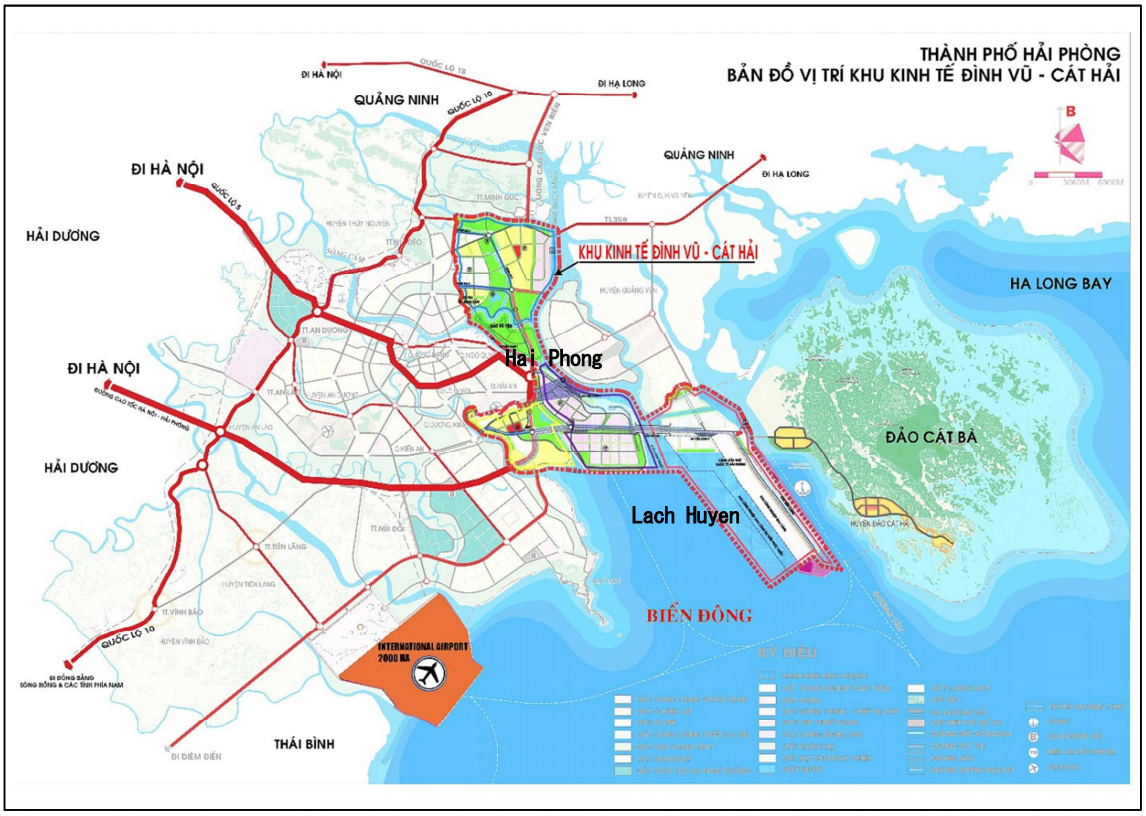
・ハイフォン港でも、2017 年を目標年次として海側に新港開発（ラックフェン港）計画がある。三井住友建設がラックフェンに至る架橋工事を受託しており、カイメップ港よりも発展は早いかも知れない。

・鉄道輸送は新しい機関車を入れて高速輸送を行う構想もあるが、運行ダイヤは客車優先であり、機関車自体も客車側に回されてしまうかもしれない。

・通関に関しては VNACCS を導入したものの、まだまだ書類の世界。アンダーテーブルも多く、クリーン度はまだまだである。


ICD TANAXEXCO
ICD TRANSIMEX
NEWPORT
ICD PHUOC LONG
VICT
Cat Lai
Khanh Hoi
Tan Thuan Dong
Ben Nghe
Lotus Port
Hiep Phuoc (SPCT)
在来船がメインのターミナル
コンテナがメインのターミナル
河口（約50km）
HO CHI MINH
GO DAU
SITV
Phu My (Baria Serece)
PTSC Port
Phu My Steel Port
SP-PSA
TAN CANG CAIMEP
VUNG TAU
ホーチミン
Hồ Chí Minh
tp. Thủ Dầu Một
tp. Biên Hòa
tx. Thuận An
tx. Tân Uyên
tx. Bến Cát
tp. Tân An
tx. Gò Công
tp. Mỹ Tho
2 km

【ホーチミンの港湾配置】



【ハイフォン港、ラックフェン港の港湾配置】

・ベトナムは南北に細長いうえに長い海岸線があるため、内航海運が活用出来れば色々なサービスが提供出来ると考えているが、残念ながら内航海運事業者のレベルが低い。輸送品質がトラック以下であると感じており、使いたいと思っても品質を考えると使えないのが現状である。

○クロスボーダー物流について

・ベトナム～ラオスは相互通行が可能であり、タイとの国境（サバナケット）で積み替えるタイ向けの輸送が増えている。

・ハイフォン～バンコクは海運なら２週間掛かるところ、トラックなら４～５日で輸送可能であり、リードタイムに運賃を支払って頂けるお客様は存在する。

・ベトナムからタイ（東西回廊）は自動車部品の供給が主である。タイとベトナムでは賃金格差が大きく、ワイヤハーネスなど手の掛かるものはタイ以外で生産されている。

・ホーチミン～バンコク（南部回廊）はリードタイムで海上輸送との差別化が困難であり、あまり物量はない。シアヌークビル港が狭隘で使い勝手が悪いため、プノンペンなどカンボジア国内で生産された物をホーチミンから船積みするという動きは多い。

・東西回廊のベトナム側（ラオバオ）から最も近い拠点都市はダナンで、日系企業が

既に 81 社進出している。ハノイ～ホーチミンの中間地点でもあり、トラックのスイッチングなど結節点機能として重要となる可能性がある。

・このように、ラオスやカンボジアへのゲートウェイとしての高いポテンシャルがベトナムにはある。

〇ローカル事業者、スタッフについて

・ローカル事業者は小規模な事業者が多く、日系が直接相手にするのは厳しいか

・多様な輸送システムを一緒に実施できるローカル企業がいれば組みたいという気持ちはある。

・小売りは現状では市場中心であるが、イオンの進出等もあり小売りルートにも変化の兆しがある。

・ローカルスタッフは真面目で意識も比較的高い。親日的であることもあり、日系企業で働くことにプライドを持っている。倉庫内に関しても、信頼して任せられる若い人材は多い。現場のリーダーも基本的にベトナム人に任せられると感じている。

・トラックドライバーに関しては、定着率は比較的高いものの、貨物量の増加にドライバーの供給が追いついておらず、ドライバー不足の状況にある。

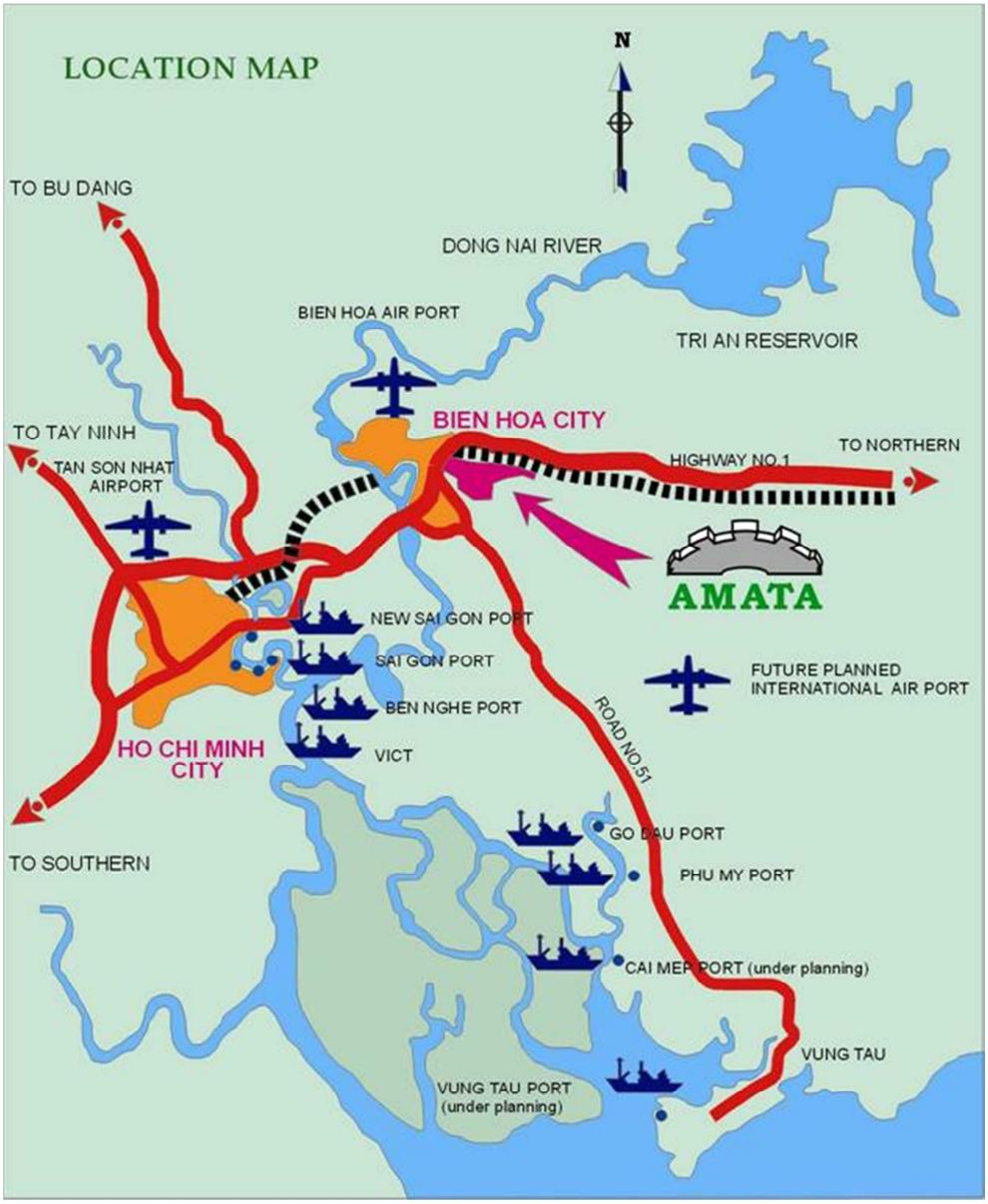
〇物流に関して必要な情報について

・貨物量がバランスすれば輸送頻度やサービスが上げられ、一方で運賃は下げることが出来るためタイ～ハノイ間の貨物量をバランスさせたい。そのためには品目、貨物量が把握できれば、獲得に向けたターゲットを絞ることが可能になる。

Ⅲ－ⅱ．荷主（日系アパレル工場）

〇AMATA 工業団地について

・ホーチミン市（人口 740 万人）から車で 1 時間程度（自分達の移動には約 1 時間 30 分程度）のビエンホア市（人口 80 万人）に位置する。近辺には複数の工業団地があるが、日系企業の数では１、２番に多い。ワタベの工場に隣接して、YKK、ワコール、花王、資生堂などの工場が見られる。従業員（ローカル）の 9 割はバイク通勤で、20 分圏内からしか働きには来ない。



【AMATA 工業団地と港湾、空港の位置】

〇進出先の拡大（コンテンツの拡大）

・ブライダル関連のサービス（コンテンツ）をアジアの人々に提供するという目的で海外に進出した。
・シンガポールではローカル向けに結婚式サービスを提供している。
・台湾、香港、中国でも、沖縄・ハワイ・グアムでの海外ウェディングサービスを提供している。
・アルバム製造も主要なコンテンツである。アジアでは指輪ではなくアルバムに給料の何倍かを注ぎ込むという状況である。アルバム製造も競争が激しく、ジャパニーズクオリティという言葉があるが、台湾などもかなり進んでいる。
・ホーチミン近辺では日系の同業他社はいないが、日系の写真館は１、２社進出している。日系以外では 100 社以上はある、通り沿いに写真館が並ぶ通りが２、３ヶ所ある。

〇今後の更なる海外進出

－アパレル業界全体について－

・バングラディッシュは日系企業の進出はかなり遅れている。欧米系アパレルの工場として、韓国、中国系企業が多数進出し、工業団地にもスペースがないような状況である。
・中国の廈門（アモイ）にドレス工場が集積している。年間数 10 万着製造する工場が沢山あり、輸出先は欧米がほとんどである。
・欧米系アパレルには生産数ではかなわない（多量・少品種)。また、納期や品質にはかなり厳しい。
・日系アパレルは少量・多品種・高品質であり、競合していないとも言える。
・そのような中で、ユニクロは頑張っている。中国⇒ベトナム⇒バングラディッシュと拡大している。ユニクロは生産数が多いので勝負できている面が強い。

〇物流に関して必要な情報について

・工業団地内には様々な業種の日系企業が進出しており、人との繋がりによる情報入手が重要である。
・業種は異なっていても、経営という面では情報交換できる（給料どれだけ上げるとか、税務調査が入ったがどうだったかなどの行政関係との対応とか・・・)。
・ローカルに全て任せているとローカルに都合の良い形になるので、そこは注意している。ある程度ローカルを信用して任せつつ、裏では、情報を取って確認している。

〇ローカルスタッフについて

・美容室や飲食店（チェーン店）などのサービス業の大手企業の進出が相次いでいることもあり、現地での日本人スタッフ採用は他業種も含めて増えている。人材派遣

会社もかなり進出してきている。
・理想は現地スタッフだけで回すことであるが、現実的には、親会社である日本側とのやり取りで日本語の細かいニュアンス伝わらない、専門用語も多いなどの問題があり、任せたためにクレームに繋がることもある。
・ジョブホッピングについては、ここ１、２年は景気が悪いのでないが、景気が良かったころは１年経ってみたら３割程度変わっているのが当たり前だった。20 代の転職率が日本は１～２回だが、ベトナムでは３回以上の転職経験者が普通である。
・日系企業から日系企業への転職が多い。日系企業のイメージは残業代、保険処理などの面で良いので、給料は特別高くはないが、会社の福利厚生を含めた制度が割りとしっかりしているので安心して働くことができるようである。
・一方、欧米系はシビアなので、給料は高いが結果が出なければあっさりと解雇されてしまう。
・ローカルスタッフの職業観については、ホワイトカラーに関してはステップアップに重きを置いており、２年単位で変わっていく傾向にある。最終的には地場の企業で活躍したいと思っている人が多いようである。

〇ベトナムの物流について
・原材料は中国と日本からの輸入が９割、中国と日本はそれぞれ半々程度で、残りを台湾、シンガポールから輸入している。ベトナム国内からの仕入れはほとんどない。輸入に当たってはカットライ港を使用している。
・輸出先はほぼ全て日本、たまにハワイがある。コンテナ船で週に１便出している。

〇ベトナムの課題について
－制度について－
・制度や法律が頻繁に変わることが課題である。
・公認されていない手数料がかかることが多い。
・年に数回、ベトナム行政に日本人商工会を通じて、労働面、雇用面、税関、税法で意見を挙げているが聞き入れてもらえることは少ない。
・ベトナムでは日本の NACCS を導入しているが、上手く運用されていない。通関手続きでは未だに直筆のサインが必要なことが多い。ベトナムに続きミャンマーに導入するなど、日本政府は意気込んでいるが、定着にはもう少し時間がかかるのではないか。
・同じ共産圏ではあるが、物事を決めるときに、中国のようなスピーディーさには欠ける部分がある。

－ハード面について－
・道路はトレーラーの交通量が多いので、一般車両とトレーラーを別レーンにして欲しい。

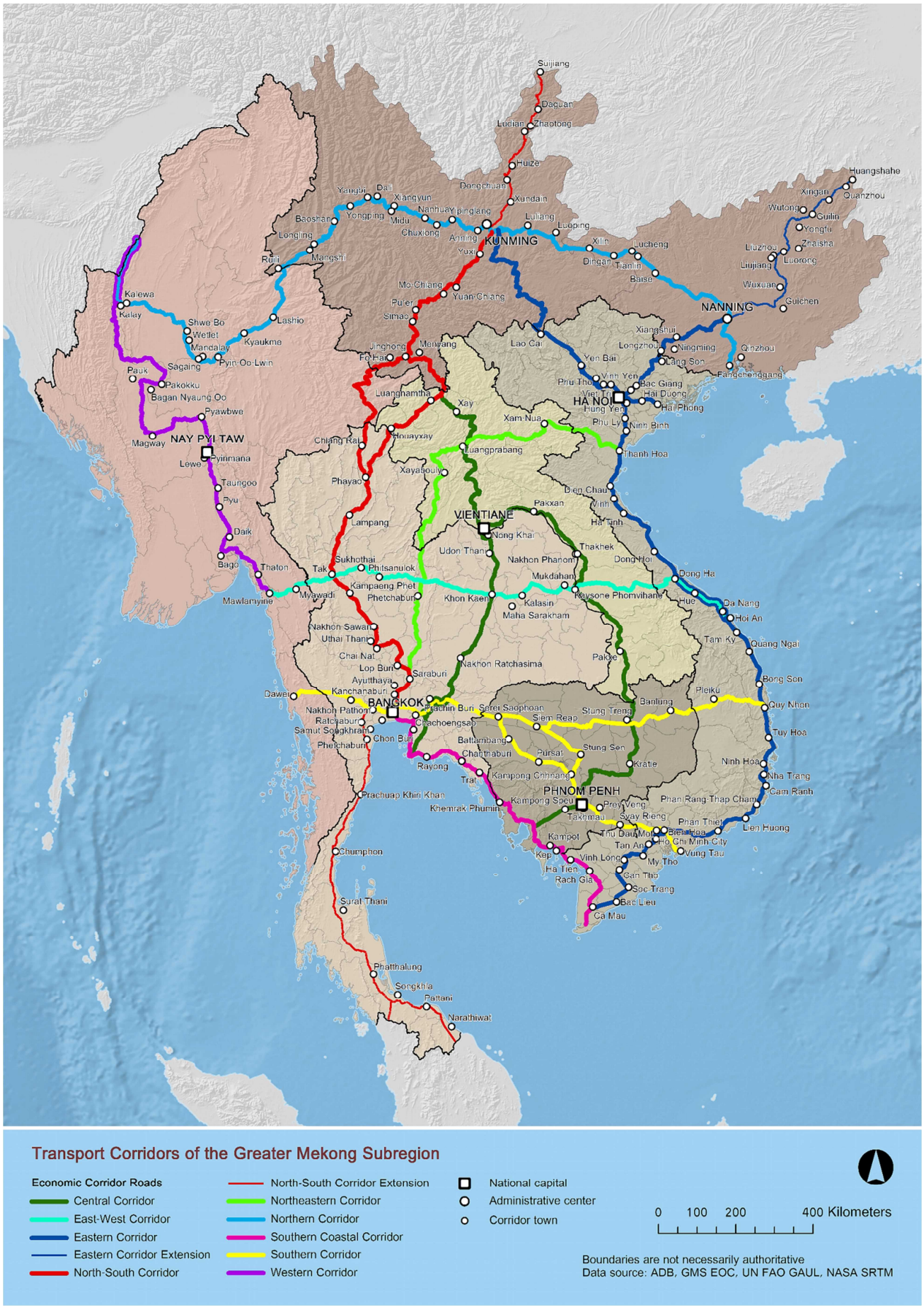
・カットライ港に行く際にトレーラーが道を塞いでいることが多い。
・地下鉄工事をしているが、現状の道路渋滞から鑑みると、地下鉄よりもむしろ道路整備を優先的に実施すべきだと感じる。
・地下鉄の敷設ルートに道路を作った方が効果的なのではないか。

ー生活面についてー

・大量に走っているバイクについては、ヘルメット着用がかなり遵守されており、非着用に対する罰金を引き上げた成果がでていると感じる。
・また、レーンごとに走行車種が決まっており、これに対する罰金を上げてから事故がかなり減った。
・駐在員の９割がホーチミン市内から通勤している。
・ホーチミン市の方が圧倒的に生活面での利便性は高い。駐在員も家族帯同者が近年増えてきた。ホーチミン市内に家族帯同型のマンションが増えてきた。日本人学校も増築した（２年前）。
・AMATA 近辺では１、２件、ここ最近であるが日本食レストランができたが、やはり居住するには少ないと感じる。また、AMATA 近辺では医療面などでも不安がある。
・日本から来る雑誌や新聞には必ず検閲が入る。

【ホーチミン市内のバイク（ヘルメット着用率は高い）】

【参考】東南アジア経済回廊地図



5. アジア圏の国際物流に関する課題の抽出

ここでは、まず、国の取り組みとして、以下の 3 点について整理した。

- 「アジア圏の国際物流に関する国の取組－新しい総合物流施策大綱の策定に向けた有識者検討委員会提言の概要－」（平成 25 年 4 月 30 日）とその後の実施状況
- 「アジア圏の国際物流に関する国の取組－国際物流競争力強化のための行動計画（国際物流競争パートナーシップ会議）の概要－」（平成 18 年 12 月 22 日）
- 「日本経済再生に向けた緊急経済対策」について（平成 25 年 1 月 11 日閣議決定）

（1）国の取り組み

1）新しい総合物流施策大綱

①新しい総合物流施策大綱の策定に向けた有識者検討委員会提言の概要

●背景と目的

我が国企業のグローバルなサプライ・チェーン・マネジメントを支援し、国際競争力を強化するとともに、東アジア経済統合を促進させるために、我が国企業が生産拠点を展開しているアセアン地域において、物流の高度化を図ることを目的とする。

●目標

2015 年の ASEAN 統合を視野に入れ、中長期的にアセアン域内での物流コスト及びリードタイムの半減を目指す。

●課題

【広域物流網整備に関する課題】

○ASEAN において物流インフラの整備が不十分

○ASEAN 域内でのリードタイムを短縮するルートの未整備

例）バンコック～ハノイ→海上：10～15 日、陸上：3 日～4 日

○治安が悪く貨物の安全な輸送が確保できない。

○越境時に輸送車両の運行規制があるため貨物の積み替えが発生する。

○越境時の積み替えに要する荷役施設が未整備となっている。

○物流事業への参入規制による物流事業者の不足している。

○通信インフラの整備水準が低く位置情報を含めた物流管理が困難となっている。

【人材・育成に関する課題】

○現場作業者の物流品質に対する意識が低い。

○物流管理の専門家が不足している。

例）分野横断的に物流を把握する現場管理者の枯渇

港湾労働者不足によるコンテナの船積・船卸の長時間化（インドネシア）

ドライバーの輸送品質への意識不足による輸送遅延、貨物事故

【物流資材等の利活用に関する課題】

○関係者間の情報共有や規格、法制度面の対応が進まず、パレットや通い箱などの利用が非効率なっている。

○一部の国ではパレットなど物流資材の基本的な利用方法が十分理解されていない。

○国際標準化が進む電子タグの利用による物流資材の効率的な運用がなされていない。

【輸出入及び港湾・空港関連手続きの体制、制度に関する課題】

○税関の能力不足している。

○通関手続きの相手国政府等の行政関与や行政裁量が大きく不透明である。

○通関に伴う手続きの煩雑さに起因する通関時間の長時間化

○通関手続きの電子通関システムによる手続きの合理化、迅速化が遅れている。

○税関及び政府関係機関間の情報共有不足、運用統一化が遅れている。

●国際物流競争力強化のための行動計画

（行動計画）アセアン広域物流網の整備

○優先的に整備すべき 6 つの広域物流ルート*整備促進の働きかけ

○ベストプラクティスづくりに向けた走行実証試験の実施

○走行実証試験のとりまとめと提案

○優先的に整備すべき 6 つの広域物流ルートへの拡大

○アセアンにおける広域物流網整備の支援

○アセアン物流マップの継続的な更新

○我が国物流事業者の支援

*①タイ～マレーシア～シンガポール、②タイ～インドネシア、③タイ～（ラオス／カンボジア）～ベトナム北部、④タイ～（ラオス／カンボジア）～ベトナム南部、⑤タイ～フィリピン、⑥タイ～ミャンマー

（行動計画）物流及び輸出入通関手続関連の人材育成

○人材育成プログラム策定に向けたフィージビリティスタディの実施

○人材育成プログラムを実施するモデル国の選定及びプログラムの詳細策定

○モデル対象国と協力した人材育成プログラムの実施

○アセアン各国への人材育成プログラムの展開

○セミナー、ワークショップ等を通じた物流人材育成の推進

○「日アセアン交通連携」の枠組みを活用した物流人材育成の推進

○政策対話を踏まえた人材育成の実施・展開

○アセアン地域における税関職員の人材育成に重点をおいた支援の強化

○アセアン域内の通関業者に対する技術・ノウハウの移転

（行動計画）物流資材の高度利活用

○物流資材高度利活用に向けた普及啓発活動

○電子タグの利用に向けた基盤の構築
○電子タグ等 IT を活用した物流資材の高度化
○物流資材の循環型利用モデルの実現
（行動計画）アセアン統合に向けた輸出入通関手続電子化
○アセアン・シングル・ウィンドウの構築支援
○アセアン各国のナショナル・シングル・ウィンドウ実現に向けた調査
○アセアン各国のナショナル・シングル・ウィンドウ構築の支援
○情報通信技術（IT）を活用した通関手続の合理化に向けた支援
○電子タグを利用した通関手続の合理化
（行動計画）我が国輸出入制度の改革とシステム、インフラの整備
○コンプライアンスに着目した輸出入制度改革
○コンプライアンス・プログラムの標準化
○日本版「C-TPAT」の国際連携
○我が国の輸出入及び港湾・空港関連手続システムの利便性向上
○アジア・ゲートウェイとしてのシステム構築に向けた諸外国との連携
○我が国の国際物流インフラの機能強化
○国際物流戦略チームの活用
（行動計画）今後の行動計画のフォローアップ等の体制

国際物流競争力パートナーシップ会議メンバー
（順不同、敬称略）

経済産業大臣	二階　俊博
国土交通大臣	北側　一雄
電子情報技術産業協会会長（富士通会長）	秋草　直之
日本物流団体連合会会長（日本通運会長）	岡部　正彦
日本貿易会会長（三菱商事会長）	佐々木幹夫
日本船主協会会長（商船三井会長）	鈴木　邦雄
日本自動車工業会（トヨタ自動車会長）	張　富士夫
航空貨物運送協会会長（日本通運副社長）	中谷　桂一
日本インターナショナルフレイトフォワーダーズ協会会長（日本通運副社長）	中谷　桂一
日本ロジスティクスシステム協会会長（新日本製鐵社長）	三村　明夫
日本機械輸出組合理事長（住友商事会長）	宮原　賢次
定期航空協会会長（全日本空輸社長）	山元　峯生
日本貿易振興機構理事長	渡辺　修
日本経済団体連合会副会長（新日本石油会長）	渡　文明

（出典）「アジア圏の国際物流に関する国の取組－新しい総合物流施策大綱の策定に向けた有識者検討委員会提言の概要－」（平成 25 年 4 月 30 日）

２）その後の実施状況

○「総合物流施策大綱（2013-2017）」（平成25年6月25日閣議決定）においては、同大綱に基づき策定され、「総合物流施策推進プログラム」（平成25年9月20日総合物流施策推進会議決定）について、「毎年度、官民協働で取組の実施状況の検証を行い、その結果を公表するとともに、必要に応じて見直すなど、ＰＤＣＡ方式により進捗管理を適切に行う」こととされている。

○これに従い、平成26年12月、同プログラムに掲げられた全127施策について、以下のとおり、同大綱の策定後1年間における実施状況を検証するとともに、関係民間団体からの意見も踏まえ、同プログラムについて現時点での所要の見直しを行い、同月25日付けで公表したところ。

具体的な見直し内容は以下の（１）～（５）のとおり。その中で、アジアの物流に関連する事項を抽出し、※1：アセアン地域における物流人材育成支援事業の実施について、※2：日ミャンマー物流政策対話及びワークショップ開催結果（詳細）について、※3：東西回廊におけるトラック輸送の実現に向けた実証事業について（タイ～ベトナム間）について次頁にまとめる。

＜プログラムに追加する主な施策の例＞

（１）物流の多様な現場を支える人材の確保・育成

○物流業界における労働力不足の状況を踏まえ、物流政策アドバイザリー会議や物流問題調査検討会を設置し、対応方策を検討（※1：アクションプラン）。

○あわせて、トラック運転手確保・育成のため、平成26年7月7日、中継輸送の導入や女性の活躍のための環境整備を始めとする制度改善に総合的に取り組むこととした「自動車運送事業等の人材確保・育成対策」を策定するなど、労働者の育成・確保を推進。

（２）我が国物流システムのアジア展開の促進

○日中韓でのパレットのリターナブル利用の実証実験及びＡＳＥＡＮ諸国との物流政策対話（※2）・物流パイロット事業の実施（※3）を含め、我が国物流システムの海外展開を促進。

（３）過疎地等における輸送網確保

○過疎地等における宅配サービスの維持のため、地域を支える持続可能な物流システムのあり方に関する検討会を設置（平成26年10月29日）し、共同輸配送、ＮＰＯ等との連携、貨客混載等を検討。

（４）インターネット通販市場の拡大に伴う宅配便の再配達増加への対応

○インターネット通販市場の拡大に伴う宅配便再配達の増加懸念を踏まえ、再配達の削減に向けた取組を開始。

（５）農林水産物・食品輸出の物流改善

○農産物等輸出促進のため、関係省庁の連携により、複数事業者間の情報共有の仕組みの構築、海外販路拡大に向けた取組を開始。

※1：アセアン地域における物流人材育成支援事業の実施

（出典）H27.3.26　国土交通省プレスリリース

日アセアン交通連携の枠組みのもと、平成26年3月9日（月）から12日（木）にかけて、ベ

トナム・ハノイ交通技術大学において「物流技術系研修」を、また、同年3月16日（月）から20日（金）には、ベトナム・ホーチミン交通大学おいて「物流マネジメント研修」を実施した。内容は以下のとおり。

Ⅰ．物流技術系研修

ハノイ交通技術大学において、安全管理、車両整備等の物流専門職に関心のある学生のうち選抜された10名を対象に実施

ⅰ．実施時期：平成27年3月9日（月）から12日（木）の4日間

ⅱ．実施内容：

【講義】

［車両安全管理］講師：佐川急便㈱

［車両整備・運行管理］講師：SG モーターズ㈱

［車両技術］講師：いすゞ自動車㈱

【実習】

［車両を使った点検・診断の仕方］講師：いすゞ自動車㈱

Ⅱ．物流マネジメント研修

ホーチミン交通大学において、将来的な物流事業管理職候補の育成を念頭に、物流学を専攻する学生のうち選抜された２０名程度を対象に実施

ⅰ．実施時期：平成２７年３月１６日（月）から２０日（金）の５日間

ⅱ．実施内容：

【講義】

［物流概論・国際物流の基礎知識］講師：関西学院大学商学部 伊藤教授

［拠点管理・生産管理・物流効率化と情報システム］講師：佐川ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙﾛｼﾞｽﾃｨｸｽ㈱

【実習】［物流管理に関する実習］講師：佐川グローバルロジスティクス㈱

上記講義・実習の他、日系企業の工場や物流施設（いすゞベトナム、王子テックスハイフォンバクニン、佐川急便ベトナム）へのスタディーツアーをあわせて実施しました。今般の事業を踏まえ、両大学からは、本研修の単位化の可能性などを含めた我が国への物流分野の人材育成支援に対する高いニーズ、及び日系物流事業者への就職に対する強い関心が示されたところであります。

研修内容について、ハノイ交通技術大学からは、物流技術系研修に加え、昨年8月に同大学に設立された物流・マルチモーダル学科の学生を対象とした物流マネジメント研修の実施が要請されたほか、ホーチミン交通大学においては、物流情報システムや3PLなどのより実務に即した講義の集中的な実施や、日本企業におけるマナー等の基礎講義の実施等への高い関心が示されました。

また、研修対象について、両大学より、学生を対象とした研修に加えて講師を対象とした研修を実施してほしい旨要請がありました。

今後、物流審議官部門としては、ベトナム、そしてアセアンにおける現地物流人材の確保・育成に資するよう、官民連携により物流人材育成支援事業を引き続き実施してい

くこととしています。

（物流技術系研修の様子：ハノイ交通技術大学）

（物流マネジメント研修の様子：ホーチミン交通大学）

※2：日ミャンマー物流政策対話及びワークショップ開催（予定）

（出典）H27.1.9　国土交通省プレスリリース

今般、「日ミャンマー物流政策対話及びワークショップ」をミャンマー・ヤンゴンにおいて開催し、日本側代表として羽尾物流審議官が出席します。また、これに先立ち、ネーピードーにおいて、ニャン・トゥン・アウン運輸大臣と会談することを予定している。

１．物流政策対話

（１）日時：2015年1月16日（金）9:00～16:00

（２）場所：ミャンマー・ヤンゴンチャトリアムホテル・ヤンゴン

（３）出席者：日・ミャンマーより50名以上が参加

【日本側】

・羽尾国土交通省物流審議官

・小瀬国土交通省総合政策局国際物流課長

・野田国土交通省総合政策局国際物流課物流システム海外展開調査官

・熊澤国際フレイトフォワーダーズ協会(JIFFA)事務局次長

・山崎一般社団法人日本パレット協会会長

・日系物流企業（アルファベット順）：

日本法人：日本貨物鉄道(株)、日本通運(株)、(株)日通総合研究所、日鉄住金物産(株)、山九(株)、ＳＧホールディングス(株)、ＳＧホールディングス・グローバル

現地法人：LOGITEMMYANMAR、NipponExpress(Myanmar)、NissinCorporationMyanmarOffice、ToyoAIGLogistics(Myanmar)、YusenLogistics(Myanmar)

【ミャンマー側】

・ミャンマー運輸省ウィン・カン交通局長

・ミャンマー商工会議所連盟ウィン・アウン会頭

・ミャンマー運輸省、ミャンマー国鉄、ミャンマー建設省、ﾐｬﾝﾏｰﾌﾚｲﾄﾌｫﾜﾀﾞｰｽﾞ協会（MIFFA）、物流関連団体、現地物流事業者

（４）主な内容

【日本側】

国土交通省からは、一昨年に発足した物流審議官部門の役割・取組を含め、我が国の物流政策の体系・概要について説明した。また、アセアンにおいて推進している国際物流施策を紹介し、特に、アジア物流パイロットプロジェクトとして、昨年9、10月にミャンマー側の協力の下で実施したミャンマー（ヤンゴンーマンダレー間）における鉄道コンテナ貨物輸送の導入に向けた実証事業について、プロジェクト概要及び調査結果（コンテナ貨物輸送の際の速達性、荷役状況、振動状況等）を説明し、ミャンマー政府に対し、今後の事業化に向けたオペレーション・制度上の課題等を提起した。

これに対してミャンマー政府からは、貨物鉄道輸送のコンテナ化の重要性を認識すると

ともに、調査の実施に対する歓迎の意が表され、実証事業を通じて明らかとなった課題に対する検討の意向が示されるなど、活発な意見交換が行われた。また、ミャンマー政府が進めている貨物利用運送事業及び倉庫業に関する法整備に関連して、ミャンマー側からの要請を受け、国土交通省より、サプライチェーンにおける貨物利用運送事業及び倉庫業の役割について説明したうえで、我が国の貨物利用運送事業法及び倉庫業法の概要について説明した。

これに対してもミャンマー政府からは、日本側の説明に対して謝意が表されるとともに、ミャンマー政府として法整備に向けて取り組んでいく旨の意向が示されたほか、法整備の意義や運用手続きなどについて活発な意見交換が行われた。その他、国土交通省からは、昨年10月に設立した株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（JOIN）による支援スキームや、支援対象に物流インフラが含まれることについて紹介を行い、ミャンマー側より高い関心が示された。

【ミャンマー側】

ミャンマー政府からは、ミャンマーの経済発展には物流効率化が重要であり、そのためにはインフラ整備、法体系の確立、人材育成が必要であるとの認識が示されるとともに、政府の取組みとして、ミャンマー全国運輸交通マスタープランにおける中長期的なインフラ整備計画等について説明があり、同国の物流システムの質の向上の重要性が強調された。

２．ワークショップ

（１）日時：2015年1月16日（金）9:00～12:00

（２）場所：ミャンマー・ヤンゴンミャンマー商工会議所連盟会議室

（３）出席者：日・ミャンマーより70名以上が参加

【日本側】

・羽尾国土交通省物流審議官

・小瀬国土交通省総合政策局国際物流課長

・野田国土交通省総合政策局国際物流課物流システム海外展開調査官

・熊澤国際フレイトフォワーダーズ協会(JIFFA)事務局次長

・山崎一般社団法人日本パレット協会会長

・日系物流企業（アルファベット順）：

日本法人：日本貨物鉄道(株)、日本通運(株)、(株)日通総合研究所、山九(株)、ＳＧホールディングス・グローバル

現地法人：NipponExpress(Myanmar)、NissinCorporationMyanmarOffice、ToyoAIGLogistics(Myanmar)、YusenLogistics(Myanmar)

【ミャンマー側】

・ミャンマー運輸省ウィン・カン交通局長

・ミャンマー商工会議所連盟ウィン・アウン会頭

・ミャンマー運輸省、ミャンマー国鉄、ミャンマー建設省、ﾐｬﾝﾏｰﾌﾚｲﾄﾌｫﾜﾀﾞｰｽﾞ協会(MIFFA)、物流関連団体、現地物流事業者

（４）主な内容

【日本側】

ミャンマー物流業界団体からの要望を受け、一般社団法人日本パレット協会より、物流効率化の一手段としてパレチゼーションに関する説明を行った。パレットによる物流効率化の効果をより高めるためには、①リターナブルパレットの活用、②パレット標準化の推進、③パレットの管理が重要である旨説明があった。これに対して、ミャンマー政府より、パレチゼーションの重要性を認識するとともに、その導入に向けた協力について要請があった。また、MIFFAより、パレチゼーションを推進するには、リターナブルパレットの活用、標準化の検討、パレットに対する関税の取扱いなど、ミャンマー政府と協力して進めていく必要があるとの認識が示された。

また、JIFFAからは、国際フレイトファワダーの役割と重要性、JIFFAの概要及び人材育成・海外調査などの活動等について説明があった。

（注）本物流政策対話及びワークショップは、平成20年11月の第6回「日アセアン交通大臣会合」により、物流システムの発展に資する施策として実施することが位置付けられたもの。それ以降、国交省ではアセアン各国との継続的な物流政策対話を実施しており、わが国の物流システムの海外展開の推進やアセアンの物流環境の高度化にあたっての課題等についての意見交換等を行っている。

※3：東西回廊におけるトラック輸送の実現に向けた実証事業（タイ～ベトナム間）

（出典）H27.3.4 国土交通省プレスリリース

国土交通省物流審議官部門は、我が国の質の高い物流システムをアジアに展開することにより、我が国の進出産業の円滑な事業活動を支援するとともに、アジア物流圏の効率化を進め、アジアの経済成長に貢献することを目指している。

今般、本年度事業の一つとして、東西経済回廊におけるトラック輸送とベトナム鉄道を活用した複合一貫輸送サービスの構築を目的とした実証事業を実施し、その一環として、本年3月8日から13日にかけて、ラヨン（タイ）－サバナケット（ラオス）－ダナン（ベトナム）－ハノイ（ベトナム）のルートにおいて、トライアル輸送を実施する。

１．実証事業の背景と概要

現在、タイ南部からベトナム北部への輸送については、海上輸送の他に、東西経済回廊を経由したトラック輸送が活用されているが、メコン地域を結ぶ東西経済回廊を通じた物流は、周辺諸国の経済成長に伴って物量の増加が期待されている一方、**都市部の渋滞等によるリードタイムの長期化、コスト上昇が大きな問題**となっている。また、堅調な経済成長を続けるアセアン地域では、所得の増加に伴い、**生鮮食料品等を求める中間層が拡大**しつつある。

このため、国土交通省物流審議官部門では、今般、モーダルシフトに資する第3の物流ルートの構築に向け、トラック輸送と鉄道輸送を組み合わせた複合一貫輸送の実証事業に取り組み、その一環として、トライアル輸送を実施する。

また、今回のトライアル輸送では、リーファーコンテナ輸送によるクロスボーダー冷温輸送（コールドチェーン）サービスの実現に向けたトライアル輸送をあわせて実施し、複合一貫輸送のオペレーション上の課題や効果の検証、事業許認可等の各種制度・手続きの課題等を調査する。

２．トライアル輸送の実施スケジュール（予定）

・3月8日　ラヨン出発（トラック）
・3月9日　サバナケット到着
・3月10日　ダナン到着
・3月11日　ダナンにて鉄道への積替、ダナン出発（鉄道）
・3月13日　ハノイ到着、ハノイにてトラックへの積替、ハノイ近郊へ輸送（トラック）

３．東西経済回廊が位置するタイ－ベトナム間において、鉄道を利用した複合輸送サービスの実証事業を実施。同輸送の物流効率化の効果・課題等を検証する

（トラック～鉄道による複合輸送）

○リーファーコンテナ輸送によるコールドチェーン整備の実証事業を実施。低温輸送の効果、法制度、及びマーケットまでの同輸送の実現性を検証する

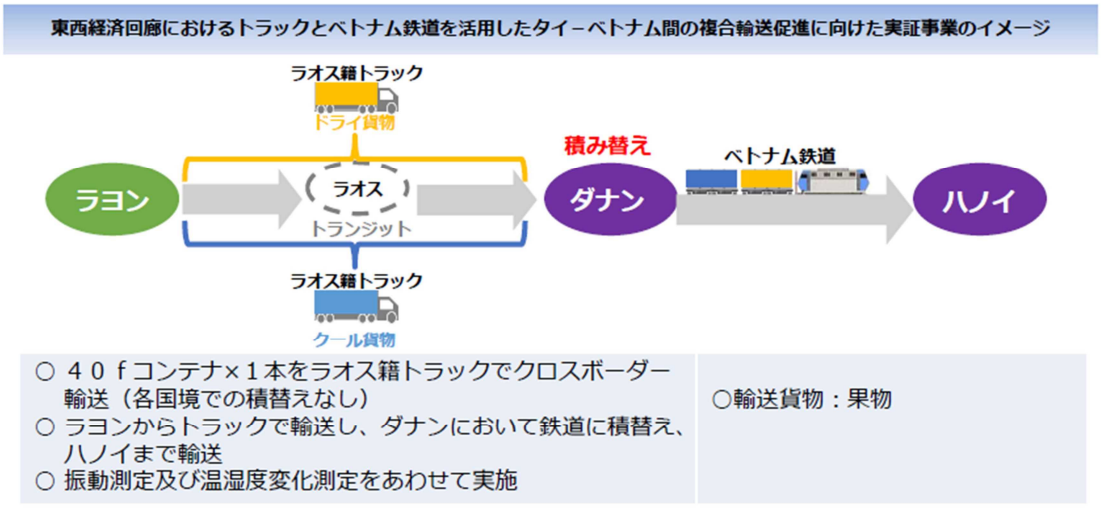
（低温貨車輸送によるコールドチェーン整備）

〇40fコンテナ×1本をラオス籍トラックでクロスボーダー輸送（各国境での積替えなし）
〇ラヨンからトラックで輸送し、ダナンにおいて鉄道に積替え、ハノイまで輸送
〇振動測定及び温湿度変化測定をあわせて実施

トライアル輸送により、日系物流事業者によるモーダルシフト及びコールドチェーン整備の普及・促進

・既存物流サービスとの比較検討
・鉄道への積替え等、オペレーション上の課題の検証
・法制度・商習慣等の制度上の課題の検証

東西経済回廊におけるトラックとベトナム鉄道を活用したタイ－ベトナム間の複合輸送促進に向けた実証事業のイメージ



②国際物流競争力強化のための行動計画（国際物流競争パートナーシップ会議）の概要

●意義（背景・必要性）

○経済社会にとって不可欠の構成要素である物流の効率化は、我が国全体にとって重要な課題

○企業が国家・地域の制約を超えて生産拠点を決定する中で、我が国が産業空洞化を防ぎ、国内各地域の活力を維持・増進していくために、産業競争力の強化が喫緊の課題

○新しい総合物流施策大綱によって今後の物流施策の指針を示し、関係省庁の連携により施策の総合的・一体的な推進を図ることが必要であり、新しい大綱の策定は、国民各層の物流に対する認識を深め、物流施策への理解と協力を求めていく上で極めて重要

●目的

○政府における物流施策や物流行政の指針を示し、関係省庁の連携により施策の総合的・一体的な推進を図ること

●スケジュール

○1997 年 4 月より、5 年計画を 4 年ごとに閣議決定により策定（過去 4 回にわたって策定）

○2013 年 4 月 30 日に提言が示され、7 月に新しい総合物流施策大綱が閣議決定（予定）

●現状と課題（本調査研究との関連箇所のみ抜粋）

（1）我が国産業の海外展開の一層の進展とアジアにおける物流の状況

○サプライチェーンがグローバル化している現状を踏まえつつ、雇用創出や地域活性化の観点から、我が国に残る産業が国内に製造拠点を引き続き残せるような事業環境整備が必要

○国際では、海外の生産拠点及び物流企業の円滑な事業活動を支え、我が国の産業拠点を軸とする効率性の高いサプライチェーンを構築していくことが必要

○以下の物流における諸課題の解決し、アジアを一つの物流圏（アジア物流圏）と捉え、我が国の質の高い物流システムを展開すること等により、アジア物流圏全体の効率化を推進

・アジア諸国における外資規制
・複雑な通関手続
・物流機材の規格の不統一
・インフラ及び港湾関連手続システムの未整備等

（２）国外・国内一体のシームレスな物流を支えるインフラ等をめぐる状況

○我が国を含めたアジア各国において企業によるグローバル・サプライチェーンの動きが深化する中で、我が国国内の生産拠点と近隣諸国との間で製品を効率的かつ適時に一貫輸送するニーズが高い

・近隣諸国とのシャーシの相互通行等

（３）物流における安全・安心をめぐる状況

○国際的なテロに対するセキュリティ強化の進展

・米国への旅客便貨物の 100％スクリーニング、海外主要港湾における生体認証などの高度な出入管理の導入等を例に、我が国においても、国際物流における一層のセキュリティ確保と円滑化の両立のため、国際標準にのっとったＡＥＯ（Authorized EconomicOperator）制度等が導入されており、引き続き適切な対応が必要

●今後の取組（本調査研究との関連箇所のみ抜粋）

（１）我が国物流システムの国際展開の促進

○アジア各国との政府レベルでの政策対話を通じた我が国物流システムの海外展開の環境整備

・相手国の物流に関する制度の改善

・パレット等物流機材の標準化等

○我が国物流システムの海外展開に対する支援

・港湾、道路等の物流インフラの輸出拡大

・我が国物流事業者によるＲＯＲＯ船等によるアジア海上輸送網の構築

・港湾施設運営への参画

・低温管理や危険物等に対応した質の高い物流拠点施設の展開に対する支援

等

○貨物動静の可視化を推進し、アジア地域等における物流の効率化

・日中韓で構築しつつある港湾情報を中核とするＮＥＡＬ－ＮＥＴ（北東アジア物流情報サービスネットワーク）をアジア地域等に展開

（２）我が国の立地競争力強化に向けた物流インフラ等の整備、有効活用等

○効率的な国内・国際複合一貫輸送の実現

・韓国・中国との間のシャーシの相互通行の実現

・国際コンテナの鉄道輸送の推進

・特殊車両の通行許可手続の円滑化に向けた検討

（３）セキュリティ確保と物流効率化の両立

○ＡＥＯ事業者における輸出入手続の簡素化の推進

○新 KS/RA（特定荷主/特定航空貨物利用運送事業者等）制度の円滑な導入・運用、効率的な検査制度の確立

「新しい総合物流施策大綱の策定に向けた有識者検討委員会」メンバー）

（順不同、敬称略）

東京工業大学大学院教授	圓川 隆夫
東京海洋大学教授	苦瀬 博仁
成城大学教授	杉山 武彦（委員長）
近畿大学教授	高橋 愛典
神戸大学大学院教授	竹林 幹雄
京都大学大学院教授	谷口 栄一
東京大学大学院教授	田渕 隆俊
一橋大学大学院教授	根本 敏則
東京都市大学教授	増井 忠幸
公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会副会長	青山 理恵子
京都経済同友会常任幹事	上村 多恵子
株式会社湯浅コンサルティング	内田 明美子
読売新聞東京本社論説委員	坂本 裕寿
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング主任研究員	原田 昌彦
大和証券株式会社シニアアナリスト	一柳 創
日本経済団体連合会運輸委員会物流部会長（東レ株式会社専務取締役）	丸山 和博
日本物流団体連合会国際業務委員会委員長（日本郵船株式会社経営委員）	丸山 英聡
日本通運株式会社代表取締役副社長	中村 次郎
川崎陸送株式会社代表取締役社長	樋口 恵一
結城運輸倉庫株式会社代表取締役社長	結城 幸彦
新日鐵住金株式会社執行役員	榮 敏治
株式会社東芝理事・ロジスティクス企画室長	正木 裕二
トヨタ自動車株式会社常務役員	宮内 一公
株式会社日本アクセス取締役常務執行役員ロジスティクス管掌兼ロジスティクス本部長	中井 忍

（出典）「アジア圏の国際物流に関する国の取組－国際物流競争力強化のための行動計画（国際物流競争パートナーシップ会議）の概要－」（平成 18 年 12 月 22 日）

3）「日本経済再生に向けた緊急経済対策」の概要

●背景と目的

我が国の経済は、円高・デフレ不況が長引き、名目 GDP は 3 年前の水準とほぼ同程度に留まっている。製造業の競争力は低下し、貿易赤字は拡大している。足下では過度な円高の動きは修正されつつあるものの、国内の成長機会や若年雇用の縮小、復興の遅延など、閉塞感を払拭できない状況も継続している。さらに、昨年後半からは、景気の底割れが懸念されている。

こうした状況からの脱却のための政策対応の第一弾として、新政権の日本経済再生に向けた強い意志・明確なコミットメントを示すものである。

●具体的施策

具体的な施策としては、以下の 5 点が掲げられている。

Ⅰ．復興・防災対策

Ⅱ．成長による富の創出

Ⅲ．暮らしの安心・地域活性化

Ⅳ．潜在力の発揮を可能とする規制改革

Ⅴ．為替市場の安定に資する施策

5 つの施策の中で、本調査に関連する「Ⅱ．成長による富の創出」の項目について、以下に示す。

３．日本企業の海外展開支援等

（３）国際競争力強化等に資するインフラ

日本企業の海外展開に対してきめ細かな支援を行い、「海外展開支援出資ファシリティ（仮称）」の創設等により日本企業による海外M&A等を支援するとともに、海外投資収益の円滑な国内還流に資する環境整備や海外展開を見据えた国内認証体制の基盤の構築を行う。

なお、日本銀行による貸出増加を支援するための資金供給は、「海外展開支援出資ファシリティ（仮称）」等に協調する民間の資金供給を支援する効果も期待できるなど為替市場を通じた効果を含め、大きな緩和効果をもたらすと考えられる。

また、コンテンツ海外展開支援による日本の魅力発信、クール・ジャパンを体現する日本企業への資金支援等を行う機関の新たな設立、訪日外国人旅行者の誘致強化等により、コンテンツ、観光など日本製品・サービスの売り込みを官民一体となって行う。

（出典）「日本経済再生に向けた緊急経済対策」について（平成 25 年 1 月 11 日閣議決定）

（２）本調査における課題

１）アジア圏における国際物流の「見える化」に関する課題

本調査での企業へのヒアリングや海外調査を踏まえて、整理した課題を以下に示す。なお、この内容はデータベースを構築する上でも重要な情報となる。

①対象地域

将来を考えると、もはやアジア圏ではなく、アジアも含めた全世界（特に BRICs＋α）であり、対象地域を拡大して欲しいという要望が多い。OD 表についても、国間でも良いが、できれば真の発着地が知りたい。港間の OD 表でもピンとこない。中国やインドなどは地域を細分化して欲しいという要望が多い。対象地域の拡大や細分化が課題である。

②年次（OD 表）

過去のデータは 2、3 年前までのデータは利用価値があるが、それ以前のデータは必要ない。最新データが最も重要であり、厳密な精度は問わないので、数年先の将来の予測値が知りたいという要望が多い。最適な物流ルート等物流計画策定の観点から、情報として、将来の予測値が第三者機関から公表されていると情報の利用者としては非常に利用しやすい。将来予測は困難であることから、常に最新データを提供することが課題である。

③単位（金額・重量）（OD 表）

荷主（物流部門）・物流事業者では、最適な物流ルート等物流計画策定の観点から、重量（TEU）で整備して欲しいという要望が多い（金額では全く意味がないという意見もある）。

他方、重量換算は不確実性があり、不確実であることを併記した上で金額・重量双方をデータとして提供することになる。重量換算の精緻化が課題である。

④モード（OD 表）

海上輸送は必要不可欠であるが、航空輸送、陸上輸送に関しても要望が多い。特に、インドシナ半島を中心にクロスボーダー輸送のニーズが高まっている中で、データがあまり整備されていない陸上輸送のデータの取得が課題である。

⑤品目（OD 表）

荷主や物流事業者からは全体量でも利用価値はあるが、主要な品目が分かると良いという要望が多い。OD 表の使い方としては、荷主も物流事業者も自社のシェアの把握や同業他社の動向分析に利用したいという要望が多い。品目をどの段階まで細分化するかが課題である。

２）アジア圏の国際物流に関する課題

①インフラ

我が国の場合、道路網の整備が拡大する前に鉄道網が整備されていたが、東南アジアでは道路網が整備される前に二輪車や自動車などのモータリゼーションが進んだため、二輪車や自動車の保有台数の増大に対して道路網の整備が追いつかず、都市部を中心に慢性的な渋滞が発生し、物流コストが増大している。

コンテナ港湾に関しては良好な整備状況にあり、新規整備計画もある程度進捗しているものの、コンテナ港湾と工業団地などを結ぶ道路・鉄道・橋・トンネルなどの陸上輸送インフラがこれに追いついていないことが課題である。

②制度・手続き

法制度の変更が頻繁であり、その運用にも不透明な部分が多く、担当役人の解釈、裁量に依るところが大きいことが課題である。

３）その他

①海外進出の条件

アジアなど海外進出に際して、荷主と物流事業者で進出の条件（スタンス）が大きく異なっている。その点についてまず整理する。

ａ．荷主

企業にもよるが、進出の主な条件としては以下の 3 点が挙げられる。

・原材料の調達の容易さ
・市場への近さ
・安価な労働力の確保

安価な労働力を求めて、域内調達物流も一国内に留まらず、多国間での ASEAN 域内調達物流が拡大する傾向にあるが、水や電力、港湾や空港、道路や鉄道、橋やトンネルなどのインフラが整備されていることが大前提であるので、これらインフラの整備が課題である。

ｂ．物流事業者

企業にもよるが、海外へ進出する際、日系荷主企業についていくという形が多い（従って、進出の条件などは特にはない)。進出当初は日系荷主企業の業務を実施しながら、進出した地域で業務を拡大していくというパターンが多い。

上記のようなパターンが基本であるため、海外の物流事業者と競争しているという認識はあまり感じられない。しかし、日系荷主企業が、よりコストの安価な外国の物流事業者を使うようになることに対する危機感は非常に強く、独自の商品（サービス）の開発が課題である。また、アジアへの企業の進出は、メーカーのみならず、大手量販店やコンビニエンスストアなども進出が相次いでおり、日用品や食料品、生鮮品に関しても、日本の決

め細やかな輸送品質やコールドチェーン輸送、正確なリードタイムが求められるケースも増えてきており、日系物流事業者にとっては今までとは異なる、新たな市場の獲得が課題である。

②人材

東南アジア各国でのローカルスタッフのクオリティはそれ程高くない。特に、ワーカークラスではいずれの国においても作業効率や品質面で信頼性を欠いていることが課題である。また、併せて、ジョブホッピングはいずれの国でも常態化しており、かつ、有能な人材自体が国外に流出していることから、人材の確保が課題となっている。